

第10次長与町総合計画策定に向けた 長与町まちづくり町民意識調査

報告書

令和2年3月

長 与 町

目次

第1章 調査概要	1
1. 調査目的.....	1
2. 実施時期.....	1
3. 調査対象.....	1
4. 抽出方法	1
5. 調査方法	1
6. 配布回収結果.....	1
7. 報告書の見方	1
8. 設問項目	2
第2章 調査結果の総括	7
第3章 調査結果	8
1. 回答者の属性	8
2. 日常の生活範囲	12
3. 生活環境の充実度.....	22
4. 住みやすさ・定住意向.....	34
5. 長与町のイメージと伸ばしたい町の個性.....	40
6. まちづくり施策の満足度・重要度	63
7. 個別のまちづくり課題への取り組みの方向性.....	116
8. まちづくりの総合満足度	129
9. 自由意見.....	131

第1章 調査概要

1. 調査目的

本調査は、今後5年間の町政運営の基本的な指針となる第10次総合計画策定に関する基礎資料とするため、町民の現行政策に対する満足度や重要度等を把握するために実施するものである。

2. 実施時期

令和元年9月25日（水）～令和元年10月10日（木）

3. 調査対象

長与町在住の満18歳以上の男女4,000人

4. 抽出方法

無作為抽出法

5. 調査方法

郵送による配付・回収

6. 配布回収結果

有効回答数：1,409件 回収率：35.2%

7. 報告書の見方

回答は原則として、各質問の回答数を基数（n）とした百分率で表し、小数第2位を四捨五入しているため百分率の合計が100%にならない場合がある。また、複数回答の質問では、回答比率の合計が100%を超える場合がある。

8. 設問項目

(回答区分の標記) SA：単一回答、MA：複数回答、FA：記述回答

設問		選択肢	回答区分	頁
Q1	あなたの性別をお答えください。	①男 ②女	SA	8
Q2	あなたの年齢をお答えください。	①18～29歳 ②30～39歳 ③40～49歳 ④50～59歳 ⑤60～69歳 ⑥70～79歳 ⑦80歳以上	SA	8
Q3	あなたのご職業(業種)はどれですか。	【自営】①農林水産業 ②建築・土木業 ③製造業 ④商業 ⑤サービス業 ⑥その他 【お勤め】⑦農林水産業 ⑧建築・土木業 ⑨製造業 ⑩商業 ⑪サービス業 ⑫公務(官公庁) ⑬医師・福祉 ⑭パートタイム ⑮その他 【その他】⑯専業主婦(主夫) ⑰学生 ⑱無職	SA	8
Q4	通勤先・通学先をお答えください。	①長与町 ②長崎市 ③時津町 ④その他県内 ⑤県外 ⑥通勤・通学していない	SA	10
	主な通勤・通学手段	①徒歩 ②自転車 ③バイク ④自動車 ⑤路線バス ⑥鉄道(JR) ⑦その他	SA	10
Q5	町内での居住年数(通算)をお答えください。	①5年未満 ②5年以上～10年未満 ③10年以上～20年未満 ④20年以上～30年未満 ⑤30年以上	SA	10
Q6	居住地域をお答えください。	①本川内郷 ②平木場郷 ③三根郷 ④吉無田郷 ⑤高田郷 ⑥丸田郷 ⑦嬉里郷 ⑧斉藤郷 ⑨岡郷 ⑩まなび野 ⑪北陽台	SA	11
問1	次の各項目について、あなたが最も行く地域を選んでください。 1. 日用雑貨・生鮮食品等の買物 2. 洋服や家電製品等の買物 3. 飲食(外食) 4. かかりつけの病院 5. 重篤な時に利用する病院 6. お仕事 7. 映画やコンサートなど 8. 趣味・習い事など 9. 図書館の利用など	①長与町内 ②時津町内 ③長崎市(道ノ尾駅周辺) ④長崎市(住吉周辺) ⑤長崎市中心部 (長崎駅・浦上駅・浜町・大波止周辺等) ⑥長崎市(その他の地域) ⑦その他の地域 ⑧通信販売等	SA	12
問2 (1)	長与町の現在の充実度(便利度)について5段階評価でお答えください。 1. 公共交通 2. 医療サービス 3. 健康づくり活動 4. 介護や福祉サービス 5. 教育 6. 子育て 7. 買い物 8. 文化施設 9. スポーツ施設	①充実している ②どちらかといえば充実している ③普通 ④どちらかといえば充実していない ⑤充実していない	SA	22
問2 (2)	現在の生活環境を総合的にみて、今の長与は“住みやすいところ”だと思いますか？	①住みやすい ②どちらかといえば“住みやすい” ③どちらかといえば“住みにくい” ④住みにくい	SA	34

設問		選択肢	回答区分	頁
問 2 (3)	あなたは、これからも長与町に住み続けたいと思いますか？	①これからもずっと住み続けたい ②どちらかといえば住み続けたい ③どちらかといえば住みたくない ④住みたくない	SA	36
問 2 (4)	前問で「3」または「4」を選んだ方のみ、お答えください。あなたが住みたくないと思う理由は何ですか？2つまで○印をつけてください。	①自然の減少・環境の悪化が進んでいる ②日常の買い物が不便 ③道路事情や交通の便が悪い ④地域の行事や近所づきあいが面倒 ⑤子どもの教育環境が不十分 ⑥町内に適当な職場がない ⑦保健・医療に関するサービスや施設が不十分 ⑧福祉のサービスや施設が不十分 ⑨スポーツ・レクリエーション施設や文化施設が不十分 ⑩芸術・文化に触れる機会が少ない ⑪地代や家賃が高い ⑫資源ごみの拠点回収が不便 ⑬その他	MA	38
問 2 (5)	(3)で「3」または「4」を選んだ方のみ、お答えください。移りたいと思う市町や県があればお答えください。	①県内の別の市や町に移りたい ②県外に移りたい	SA	39
問 2 (6)	あなたは長与町についてどのような“イメージ”をお持ちですか。1～16の各項目について、それぞれ1つに○印をつけてください。また、町のイメージとして特に伸ばしていきたい項目3つまでに○印をつけてください。 1. 子育て支援や子育て環境が充実している町 2. 保健・医療が充実している町 3. 健康づくり活動に住民が参加しやすい町 4. 福祉（障がい者、高齢者支援など）が充実している町 5. 道路や下水道などの都市基盤が整備されている町 6. 災害や犯罪が少なく安全な町 7. 自然が豊かな町 8. スポーツが盛んな町 9. 子どもの教育環境が充実している町 10. 環境意識が高い町 11. 長与らしい特産品がある町 12. 幼稚園から大学まで揃った学園都市 13. 長崎市のベッドタウン 14. 自治会活動が盛んな町 15. こだわりのショップが多くおしゃれな町 16. 特に個性がない町	①そう思う ②どちらかといえばそう思う ③どちらかといえばそう思わない ④思わない	SA MA	40
問3	長与町の活性化や、持続可能な未来を創っていくための「キーワード」を一言で表すと、どのようなもの思い浮かべますか。その理由も含めお答えください。		FA	61

設問		選択肢	回答 区分	頁
問 4 (1)	<p>長与町では、さまざまな分野の施策を展開していますが、現在の満足度を5段階評価でお答えください。1～42の各項目について、それぞれ1つに○印をつけてください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 多様な協働の環境づくり 2. 地区コミュニティ活動の推進 3. 自治会活動の推進 4. 経営感覚のある行政運営 5. 行政情報の発信と広聴機会の充実 6. 行政改革の推進 7. 効率的な財政運営 8. 乳幼児教育の充実 9. 学校教育の充実 10. 青少年の健全育成 11. 生涯学習の推進 12. 生涯スポーツの推進 13. 文化・芸術の振興 14. 国際交流の促進 15. 人権の尊重 16. 平和意識の高揚 17. 男女共同参画社会の実現 18. 農業の振興 19. 林業の振興 20. 水産業の振興 21. 商業の振興 22. 工業の振興 23. 観光・移住・シティプロモーションの振興 24. 雇用環境の充実 25. 市街地の整備 26. 上水道の整備 27. 下水道の整備 28. 道路の整備 29. 地域公共交通の充実 30. 地域情報化の推進 31. 消防・防災体制の強化 32. 交通事故防止対策の推進 33. 安全な生活環境づくり 34. 健康づくりの推進 35. 医療体制の充実 36. 子育て支援体制の充実 37. 高齢者福祉の充実 38. 障がい者福祉の充実 39. 社会保障制度の充実と原爆被爆者対策 40. 自然環境にやさしい社会の構築 41. 環境美化の促進 42. ごみ・し尿の適正な処理 	<ol style="list-style-type: none"> ①満足 ②やや満足 ③どちらともいえない ④やや不満 ⑤不満 	SA	63

設問		選択肢	回答区分	頁
問4 (2)	前問の42の施策の進捗度と重要度についてお聞きします。次頁の設問にお答えください。 Q:42の施策から、この5年で“進んだ”、“良くなった”と思うものを3つまで選び理由を記入してください。 Q:42の施策の中から、今後“特に重要”と思うものを3つまで選び理由を記入してください。		MA FA	68
問5	地域や各種のグループなどで行われる地域活動は、これからのまちづくりの大きな原動力となります。あなたは、地域活動にどの程度参加していますか。1つ○印をつけてください。	①積極的に参加している ②内容によっては参加している ③ほとんど参加していない ④まったく参加していない	SA	116
問6	あなたは、ボランティア活動に参加したいと思えますか。1つ○印をつけてください。	①すでに参加している ②参加したい ③どちらかといえば参加したい ④どちらかといえば参加したくない ⑤参加したくない	SA	117
問7	全国的に近隣住民との関係が希薄になってきているといわれています。今後、地域のコミュニティを維持し、暮らしやすいまちづくりを進めるためにはどのような取組が重要だと思いますか。2つまで○印をつけてください。	①自治会への加入促進(特に新住民や若い人など) ②自治会が中心となった行事やイベントの開催 ③一人暮らしの高齢者の見守りなど、地域ぐるみでの高齢者支援 ④通院援助や買い物支援など住民どうしの助け合い ⑤地域ぐるみでの子育て支援 ⑥防災・防犯体制の強化 ⑦地域清掃、ゴミの分別など地域ぐるみでの環境活動 ⑧その他	MA	118
問8	今後、高齢化社会が急速に進行することが予想されます。長与町としてどのような取組みが重要だと思いますか。2つまで○印をつけてください。	①高齢者の健康づくりの推進 ②介護予防・日常生活支援の充実(移動支援など) ③一人暮らしの高齢者の見守りなど、地域ぐるみでの高齢者支援 ④介護サービスの充実 ⑤社会参加と生きがいづくりの充実 ⑥認知症対策の充実 ⑦高齢者の虐待防止や権利擁護の充実 ⑧その他	MA	120
問9	近年、「人工知能(AI)」や「ロボット」の発達によって、私たちの暮らしがより快適になる、という報道が一部でなされています。このことについて、あなたの考えに近いものに1つ○印をつけてください。	①大いに期待している ②どちらかという期待している ③あまり期待していない ④期待していない ⑤怖い・逆に不安 ⑥分からない	SA	122
	前問で「1」または「2」を選んだ方のみ、お答えください。期待するのはどのような分野ですか。該当するもの全てに○印をつけてください	①医療 ②介護 ③防災・災害支援 ④公共交通・自動運転 ⑤外国語の自動翻訳 ⑥高齢者の見守り ⑦子どもの見守り ⑧買い物 ⑨ペットの代わり・話し相手 ⑩調べものや情報収集 ⑪その他	MA	123

設問		選択肢	回答区分	頁
問 10	全国的に公共施設の老朽化等による維持管理費の増加や建替え等に伴う建設費用の捻出が問題となっており、長与町もこれらへの対策が必要です。公共施設が有する課題の解決に向け、様々な視点で取り組みを検討する必要がありますが、あなたの考えに近いもの2つまでに○印をつけてください。	①現在の施設を改修し、できるだけ長い間使用する ②施設の複合化などによって、機能の維持・向上を図りつつ、施設数や保有面積を減らす ③施設の建替え・管理等に民間の資金やノウハウを活用する ④地域の住民等が施設の維持・管理を行う ⑤施設におけるサービスの水準を引き下げ(営業時間の短縮など)、運営経費を抑える ⑥民間施設の利用に対し助成を行い、公共施設の数減らす ⑦近隣の自治体と共同で建設・運営する	MA	125
問 11	人口減少の対策として、若者の人口流出を抑制していく必要があります。若者(高校生～子育て世代)が長与町または周辺市町に留まる、または戻ってくるために、何が重要だと思いますか。2つまで○印をつけてください。	①雇用環境の充実・改善 ②子育て環境の充実・改善 ③魅力的な大学づくり ④地元の雇用に関する情報発信の充実・改善 ⑤地元の良さについての情報発信や、都会志向の意識の改善 ⑥文化・娯楽・買い物施設等の充実 ⑦Uターンに関する補助(住居や引っ越し代など) ⑧日常生活のしやすさの改善 ⑨住宅事情(住宅の供給や情報提供など)の充実・改善 ⑩その他	MA	127
問 12	全体的に見て、あなたは長与町のまちづくりについて、どの程度満足していますか。1つ○印をつけてください。	①満足 ②どちらかといえば満足 ③どちらかといえば不満 ④不満	SA	129
	自由意見欄		FA	131

第2章 調査結果の総括

日用品の買物やかかりつけ医は町内、買回り品の買い物やレジャーなどは長崎市・時津町で過ごすなど、必要に応じた多様な選択ができる利便性の高い暮らしを送ることができている実態が明らかになった。

町民にとってこうした生活環境の評価は高く、5年前の同じ調査に比べ、教育や子育て、買物など、生活に関する各分野の評価は全体的に上昇している。この背景には、県下トップクラスの教育環境が更に充実していること、また、大型商業施設の整備やファミリー向け大規模団地の開発、関連する道路等のインフラ整備が進むなど、ハード、ソフト両面でまちづくりが進んだと町民が感じているものと推察される。

結果として、町民の87.5%が長与町は総合的に“住みやすい”と評価しており、83.8%が“今後も住み続けたいと考えている”。

町のイメージは、こうした生活環境を色濃く反映し、子育て環境が充実している町、教育環境が充実している町、災害や犯罪が少なく安全な町、自然が豊かな町など、“暮らしやすさ”をイメージするものが多く、これが町の“個性”として定着している。

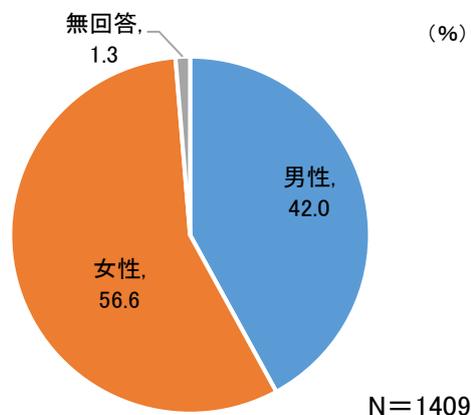
そのため、行政施策の満足度も5年前に比べ42施策中、30施策が上昇するなど、全体的に評価が高まった。満足度が最も上昇したのは「商業の振興」と「道路の整備」で実態を明確に表している。一方で重要度が高まったのは「子育て支援対策の充実」や「高齢者福祉の充実」などであり、多様化するニーズに合わせたきめ細かな取り組みの重要性が示唆される結果となった。

第3章 調査結果

1. 回答者の属性

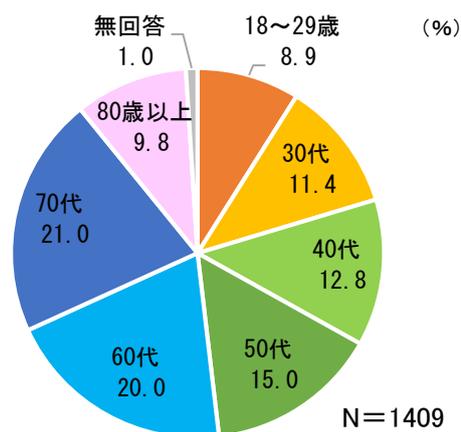
性別

男性 42.0%、女性 56.6%と女性の割合が高い。



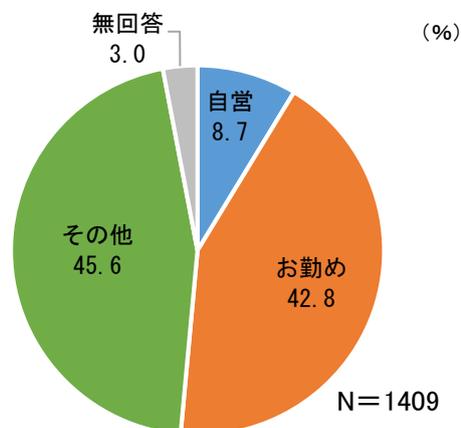
年齢

「70 歳代」が 21.0%で最も高く、「60 歳代」が 20.0%、「50 歳代」が 15.0%で続いている。



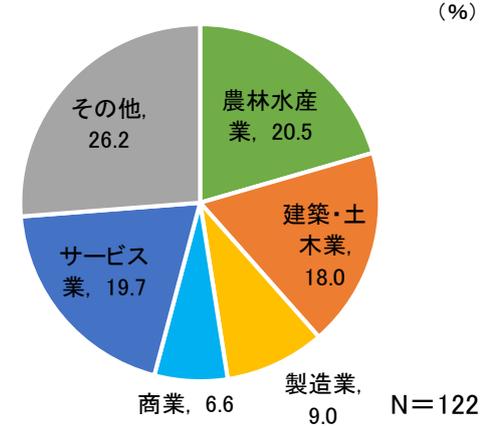
職業

「その他」が 45.6%で最も高く、「お勤め」が 42.8%、「自営」が 8.7%で続いている。



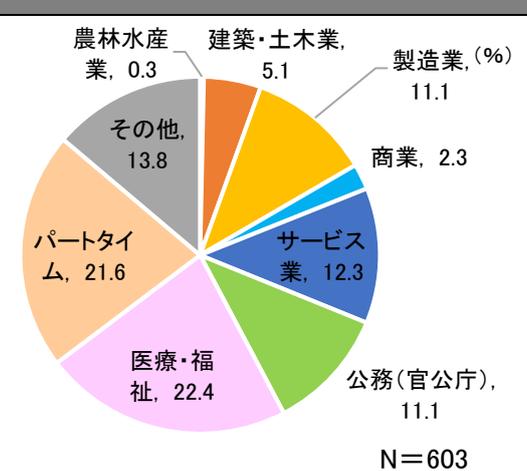
職業詳細（自営）

「その他」が 26.2%で最も高く、「農林水産業」が 20.5%、「サービス業」が 19.7%で続いている。



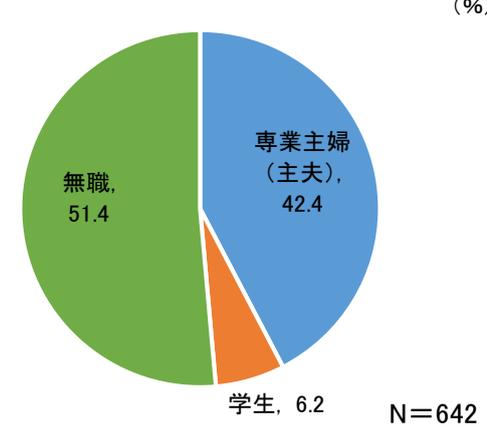
職業詳細（お勤め）

「医療・福祉」が 22.4%で最も高く、「パートタイム」が 21.6%、「その他」が 13.8%で続いている。



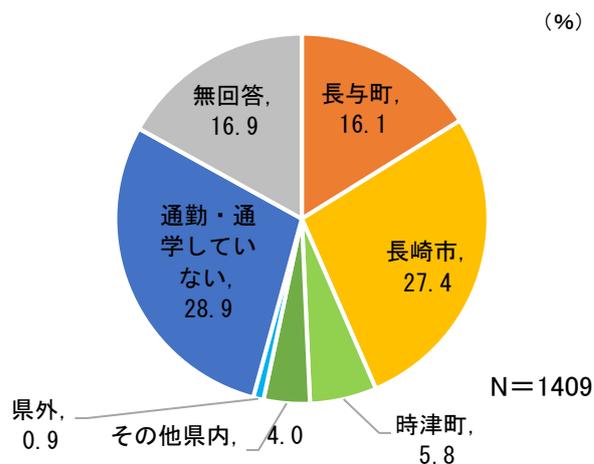
職業詳細（その他）

「無職」が 51.4%で最も高く、「専業主婦(主夫)」が 42.4%、「学生」が 6.2%で続いている。



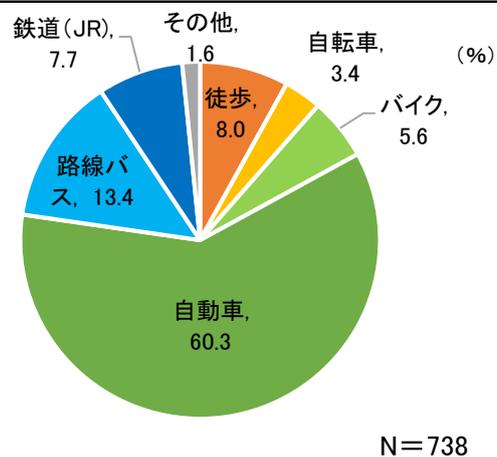
通勤・通学先

「通勤・通学していない」が 28.9%で最も高く、「長崎市」が 27.4%、「長与町」が 16.1%で続いている。



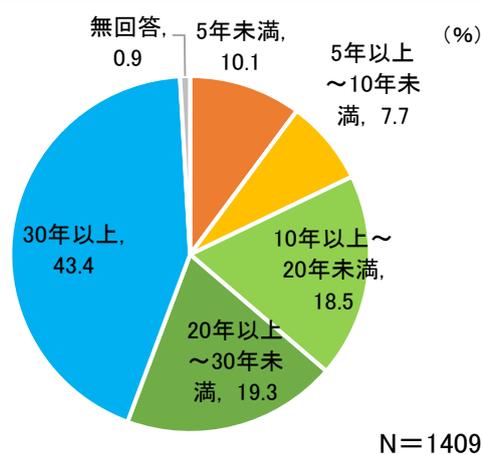
通勤・通学手段

「自動車」が 60.3%で最も高く、「路線バス」が 13.4%、「徒歩」が 8.0%で続いている。



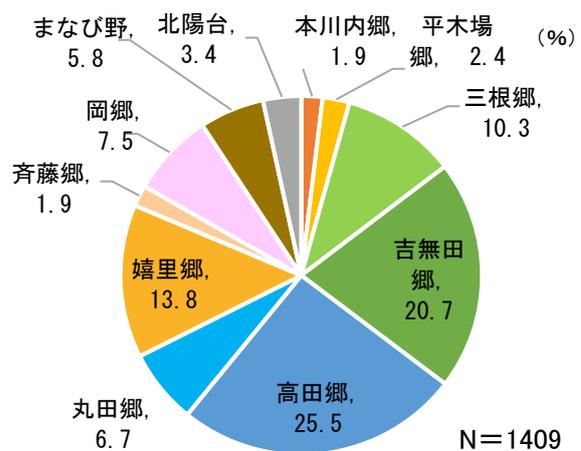
町内での居住年数

「30年以上」が 43.4%で最も高く、「20年以上～30年未満」が 19.3%、「10年以上～20年未満」が 18.5%で続いている。



居住地

「高田郷」が 25.5% で最も高く、「吉無田郷」が 20.7%、
「嬉里郷」が 13.8% で続いている。

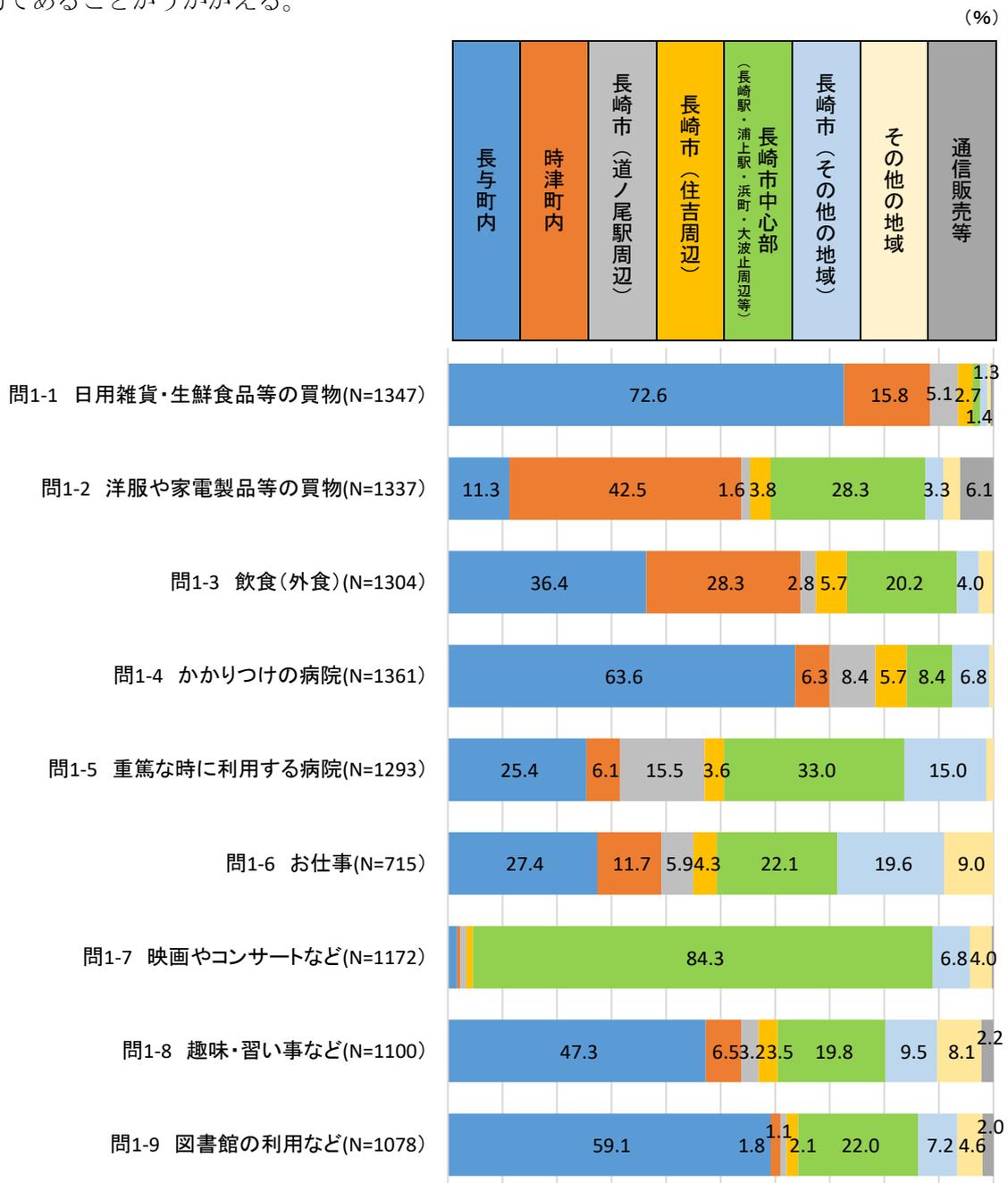


2. 日常の生活範囲

問1	日常生活の範囲(全体)
次の各項目について、あなたが最も行く地域を選んでください。(SA)	

日常生活は「町内」。付加価値を求めるものは「時津町」や「長崎市」へ

- 長与町内での充足度が5割を超えるのは「日用雑貨・生鮮食料品等の買物」、「かかりつけの病院」、「図書館の利用など」である。
- 一方、「洋服や家電製品等の買物」などのいわゆる“買い回り品”は時津町が4割、長崎市が3割と町内では1割程度と割合が低くなっている。
- 長崎市の割合が最も高いのは「映画やコンサートなど」で8割以上を占めている。
- 日常生活に必要な機能は長与町内、付加価値を求めるものは長崎市や時津町など、生活範囲が広域的であることがうかがえる。



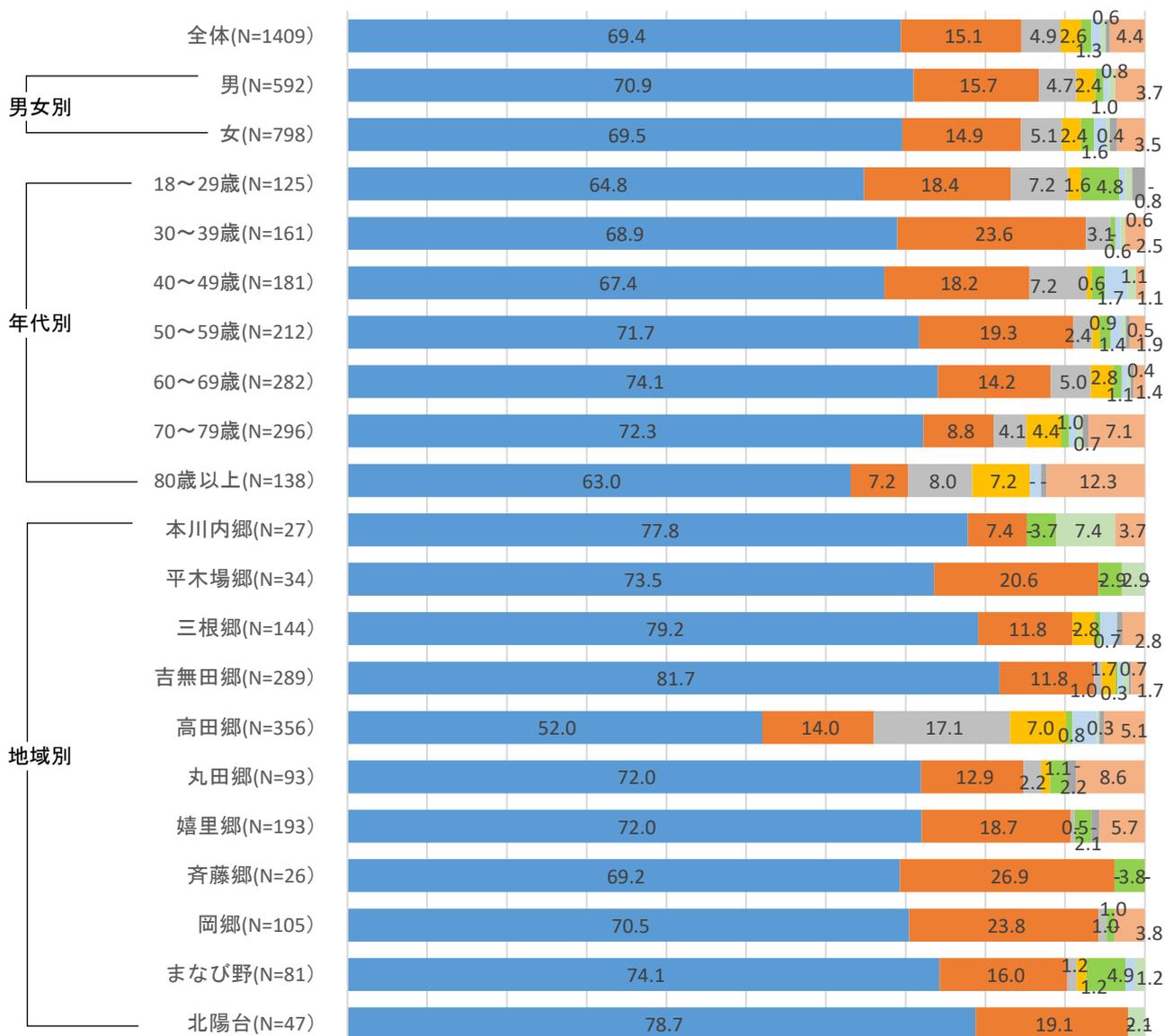
問1(1) 日常生活の範囲(日用雑貨・生鮮食品等の買物)

次の各項目について、あなたが最も行く地域を選んでください。(SA)

全体的に町内充足率が高い。長崎市に隣接する高田郷では4割が長崎市へ

- 全体では「町内」が69.4%と町内充足度が高い。
- 特に高年齢層（80歳以上を除く）は町内充足度が高い傾向にある。
- 地域別では長崎市に隣接している高田郷のみ町内充足率が50%台と低くなっている。

(%)



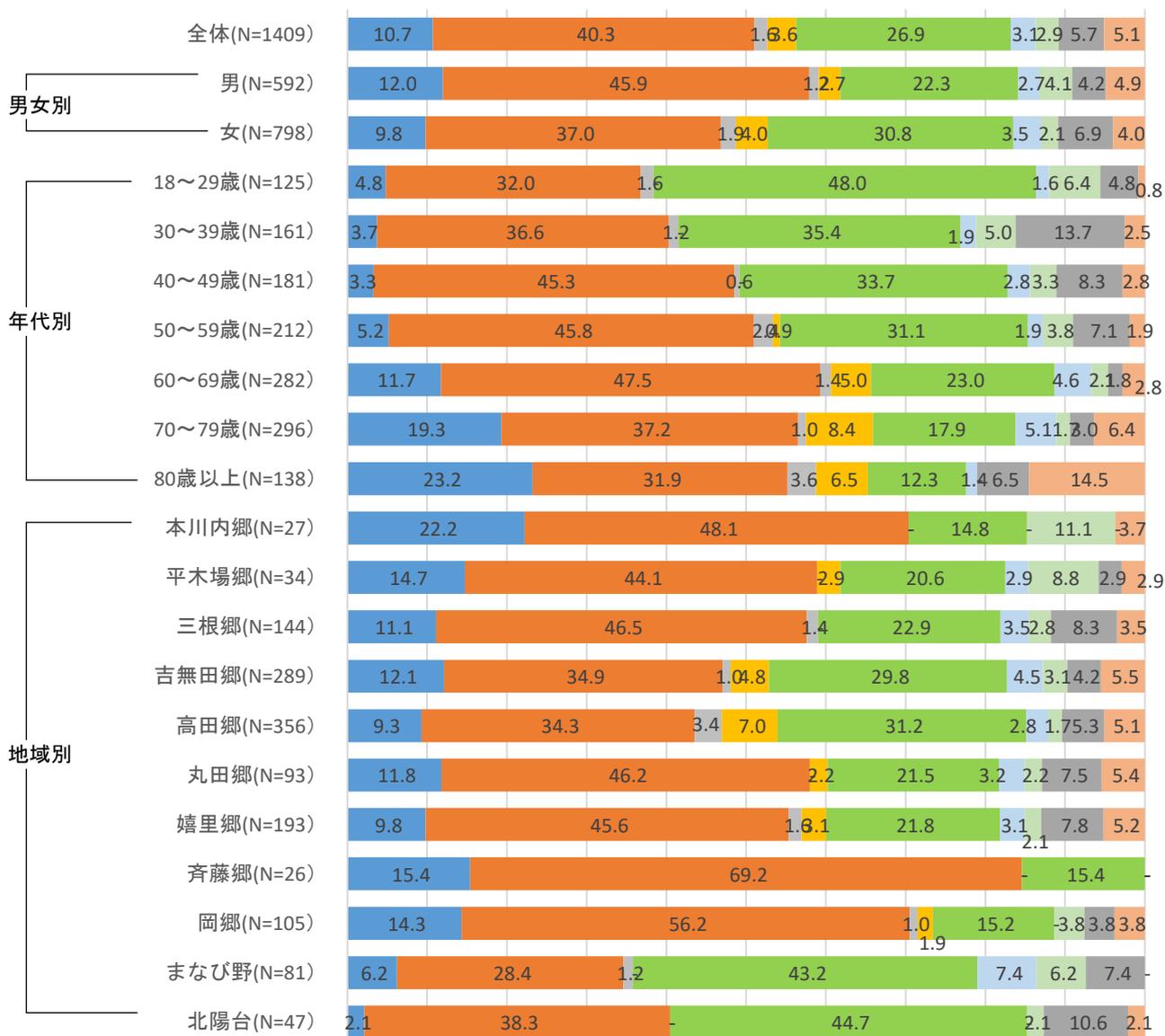
問1(2) 日常生活の範囲(洋服や家電製品等の買物)

次の各項目について、あなたが最も行く地域を選んでください。(SA)

「町内」は10.7%と限定的。「時津町」と「長崎市」の依存度が高い

- 「町内」は10.7%と限定的で、「時津町」が40.3%、「長崎市中心部」が26.9%と町外の割合が高い。
- 特に若者は町外の傾向が強い。
- 地域別では斉藤郷と岡郷で「時津町」が5割以上と高くなるなど、地域による傾向の違いがみられる。

(%)



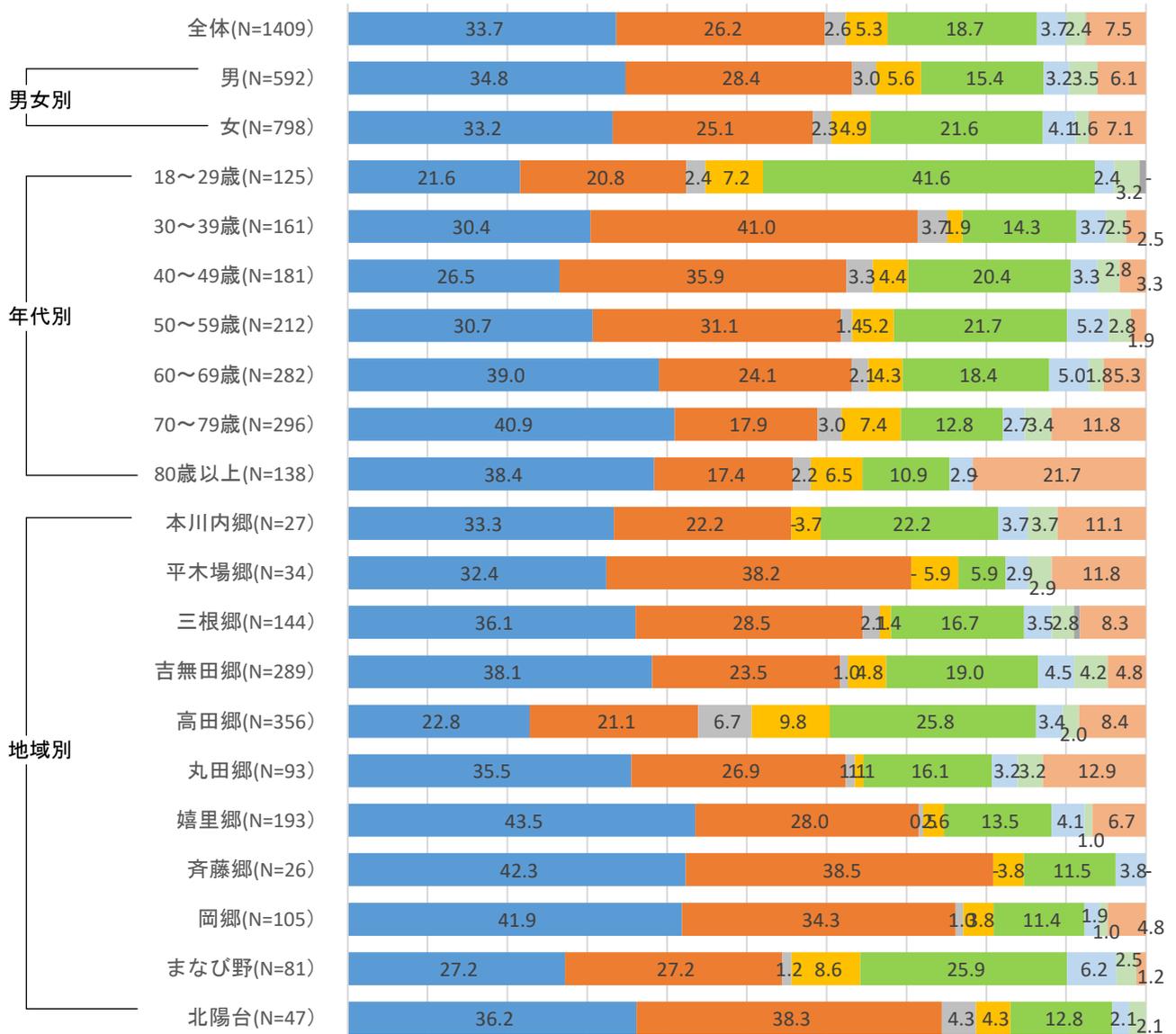
問1(3) 日常生活の範囲(外食)

次の各項目について、あなたが最も行く地域を選んでください。(SA)

「町内」は 33.7%。高年齢層は町内の傾向が強い

- 「町内」は 33.7%にとどまり、60%以上は「町外」となっている。
- 高年齢層は「町内」で充足する傾向にあり、70歳代では4割を超えている。
- 地域別では長崎市に隣接する高田郷やまなび野では「町内」が20%台と低く、長崎市の依存度が高い傾向がみられた。

(%)



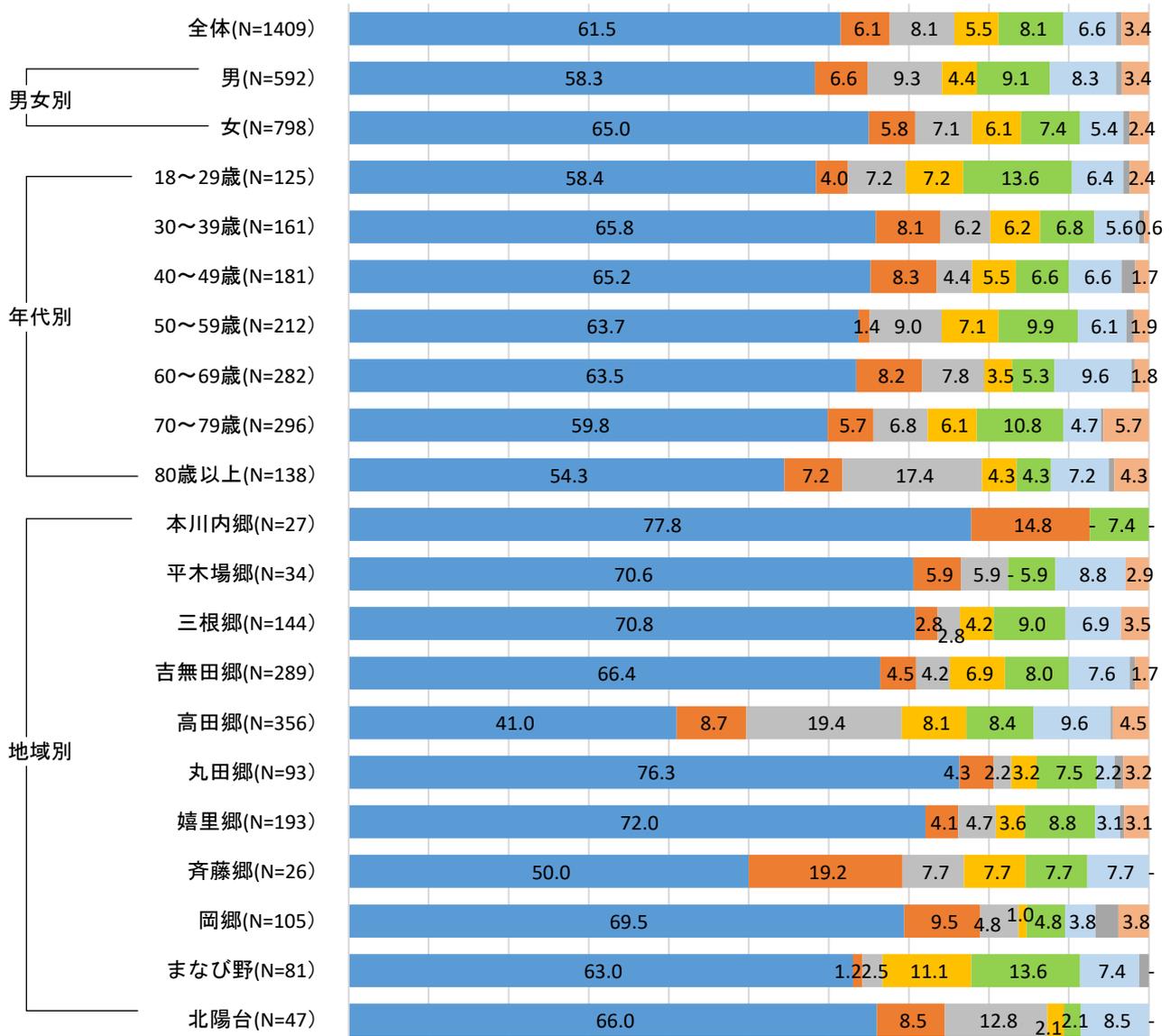
問1(4) 日常生活の範囲(かかりつけの病院)

次の各項目について、あなたが最も行く地域を選んでください。(SA)

「町内」は 61.5%。高齢層は長崎市の病院も利用

- 「町内」が 61.5%と半数を超えている。
- 「町内」は男女別では女性が 65.0%と男性を 6.7ポイント上回っている。
- 18～29歳及び70歳代以上は「町内」の割合は平均以下となっている。
- 地域別では長崎市に隣接する高田郷では「町内」が 41.0%に留まるなど、長崎市の割合が高い。

(%)



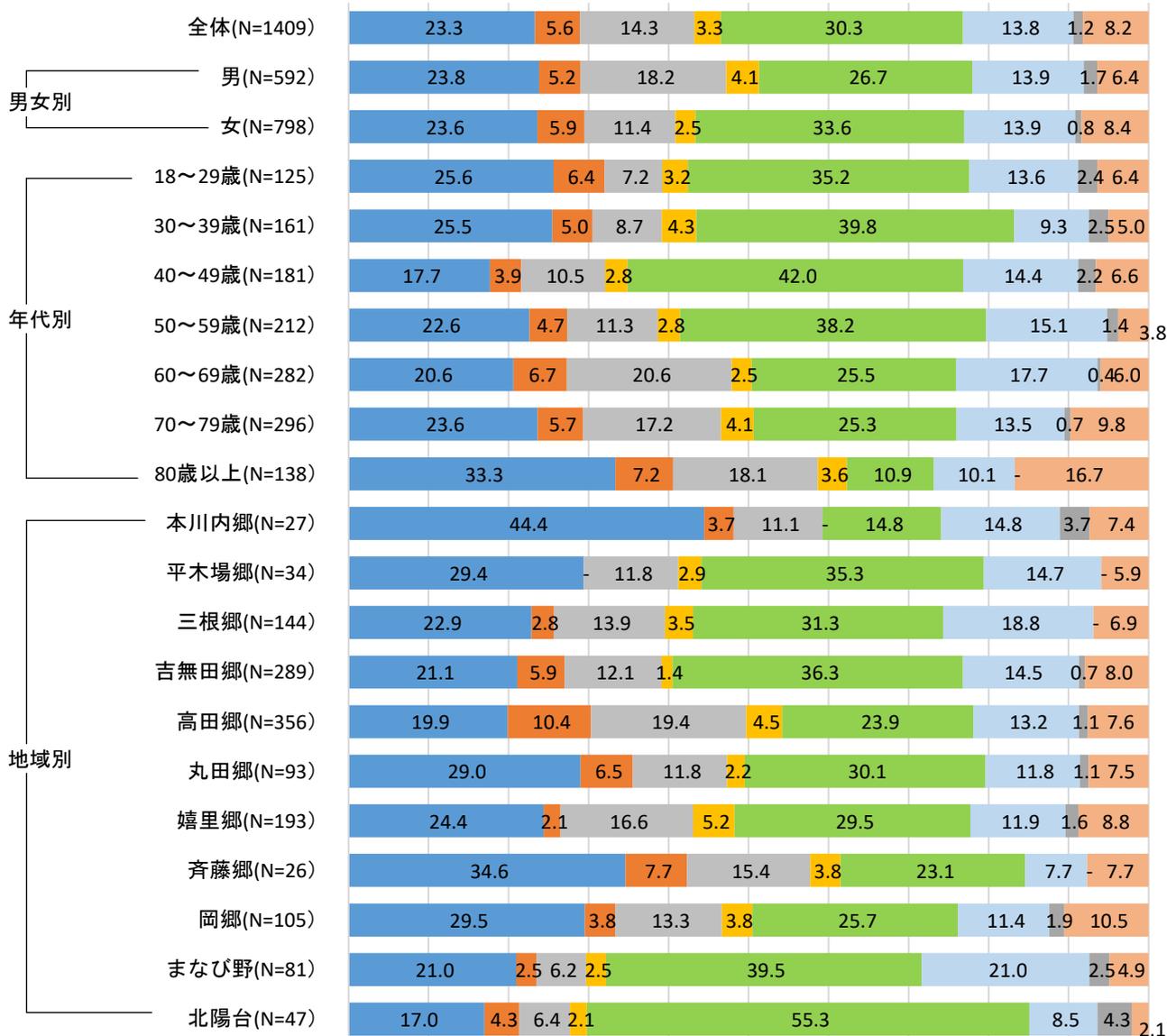
問1(5) 日常生活の範囲(重篤な時に利用する病院)

次の各項目について、あなたが最も行く地域を選んでください。(SA)

「長崎市中心部」が30.3%で最多。長崎市への依存度が高い

- 「町内」は23.3%で「長崎市中心部」が30.3%で最も高い。
- 男女とも「長崎市中心部」が最も多いが、「長崎市中心部」は女性が6.9ポイント男性を上回っている。一方男性は「長崎市道ノ尾周辺」が女性に比べ6.8ポイント上回っている。
- 地域別では本川内郷では「町内」が44.4%と平均を大きく上回っている。また、北陽台では「長崎市中心部」が55.3%と平均を25ポイント上回っているなど地域差がみられた。

(%)



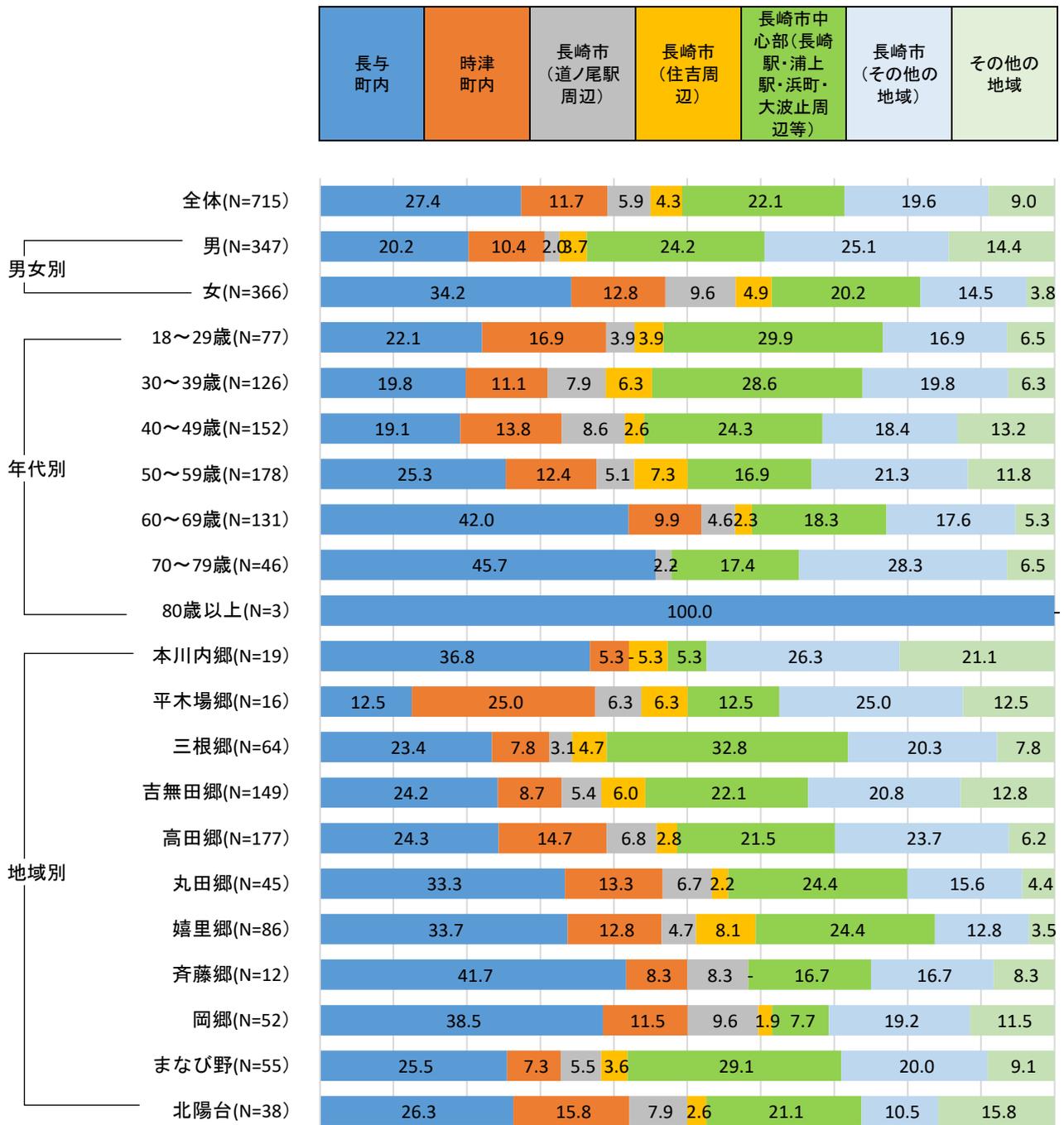
問1(6) 日常生活の範囲(お仕事)

次の各項目について、あなたが最も行く地域を選んでください。(SA)

「町内」は27.4%。長崎市への通勤が5割を超える

- 「町内」が27.4%であり、5割以上が「長崎市」となった。
- 男女別では男性の方が「長崎市」の割合が高い。女性は「町内」が34.2%と男性を14ポイント上回っている。
- 年代別では、高齢層は「町内」の割合が高い傾向がみられる。
- 地域別では本川内郷、丸田郷、嬉里郷、斉藤郷、岡郷で「町内」が30%以上と平均を上回った。三根郷、まなび野は「長崎市」の割合が高い。

(%)



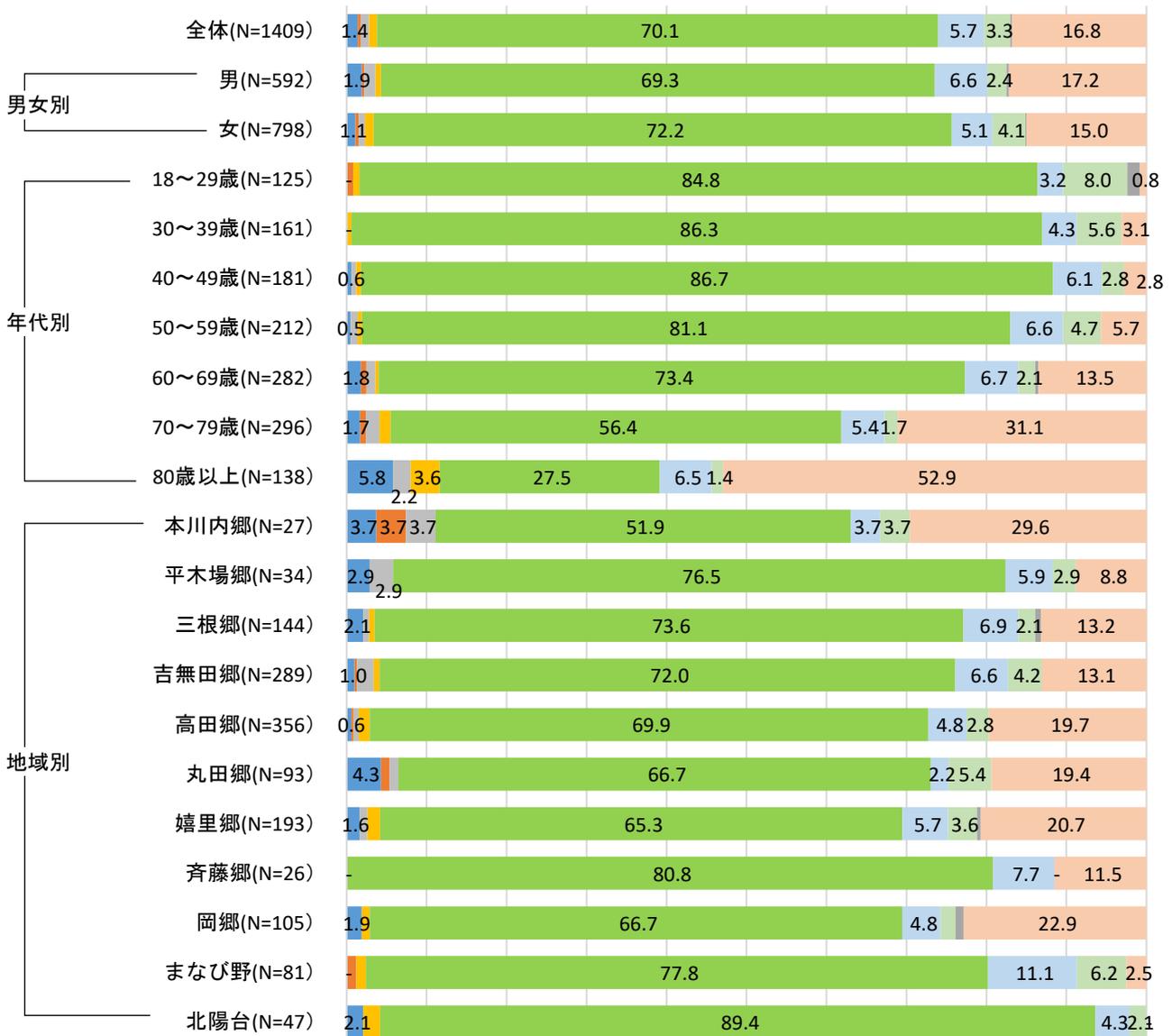
問1(7) 日常生活の範囲(映画やコンサートなど)

次の各項目について、あなたが最も行く地域を選んでください。(SA)

「長崎市中心部」が70.1%と長崎市への依存度が高い

- 「長崎市中心部」が70.1%と全体的に長崎市での利用が多い。
- 年代別では、若い世代ほど「長崎市」の割合が高い傾向にある。
- 地域別ではファミリー層が多い北陽台やまなび野などの地域で「長崎市」の割合が高い。

(%)



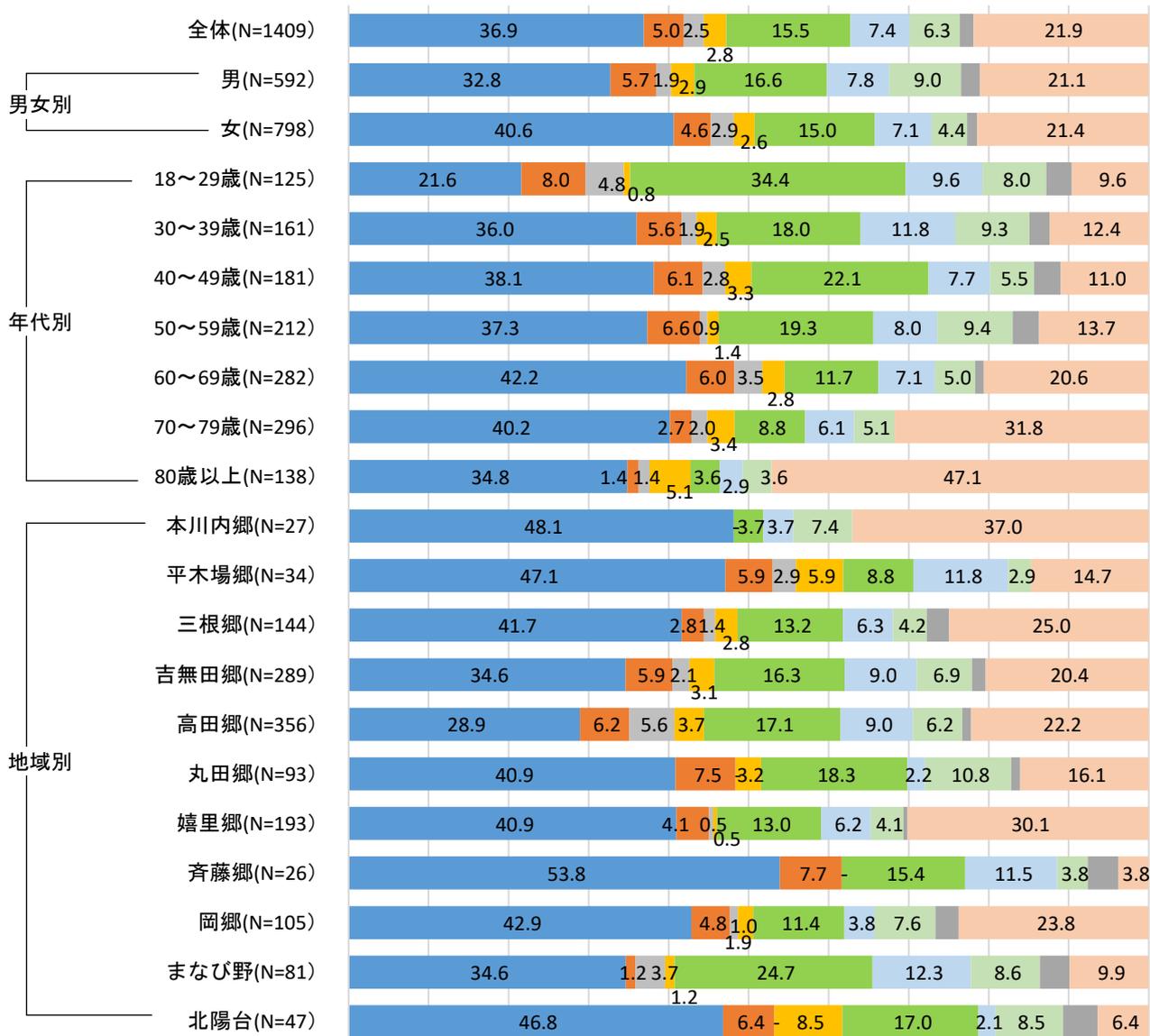
問1(8) 日常生活の範囲(趣味・習い事など)

次の各項目について、あなたが最も行く地域を選んでください。(SA)

「町内」が36.9%で最も多いが、若い世代は「長崎市」にも

- 「町内」が36.9%で最も多く、特に男性に比べ、女性は「町内」で趣味・習い事などを楽しんでいる傾向がみられた。
- 年代別では、18～29歳では「町内」は21.6%と平均を大きく下回り、「長崎市中心部」が34.4%と高くなっている。
- 地域別では斉藤郷で「町内」が53.8%と半数以上となっており、本川内郷や平木場郷などで平均を上回っている。

(%)



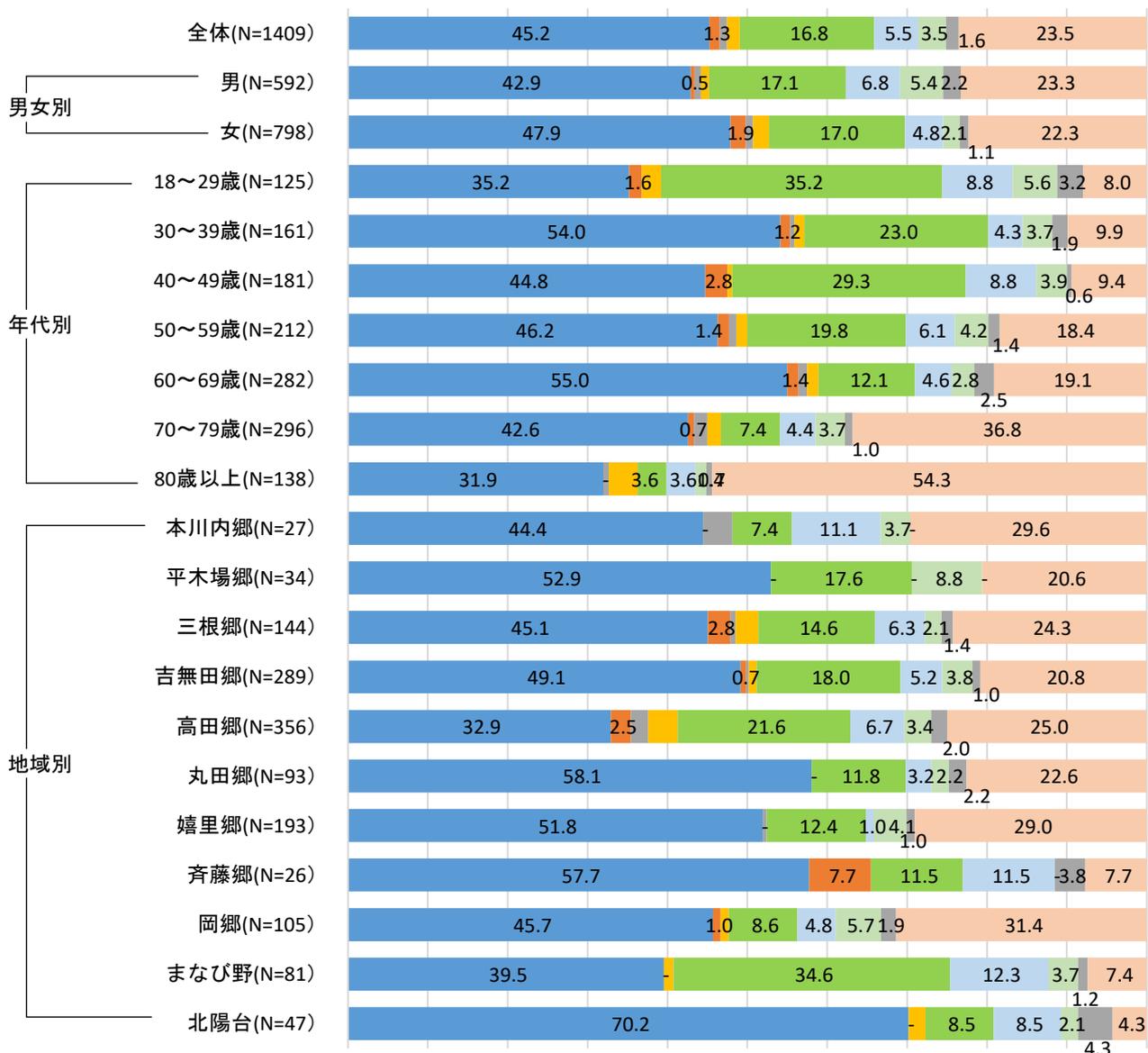
問1(9) 日常生活の範囲(図書館の利用など)

次の各項目について、あなたが最も行く地域を選んでください。(SA)

「町内」が45.2%。地域によっては「長崎市」も利用

- 「町内」が45.2%と最も多く、男女別では「町内」は女性が男性を5ポイント上回った。
- 年代別では、18～29歳では「長崎市中心部」と「町内」が同率であるなど、長崎市の割合も高い。
- 地域別では長崎市に隣接する高田郷やまなび野では「町内」が30%台となるなど、長崎市の利用が多い傾向がみられた。

(%)

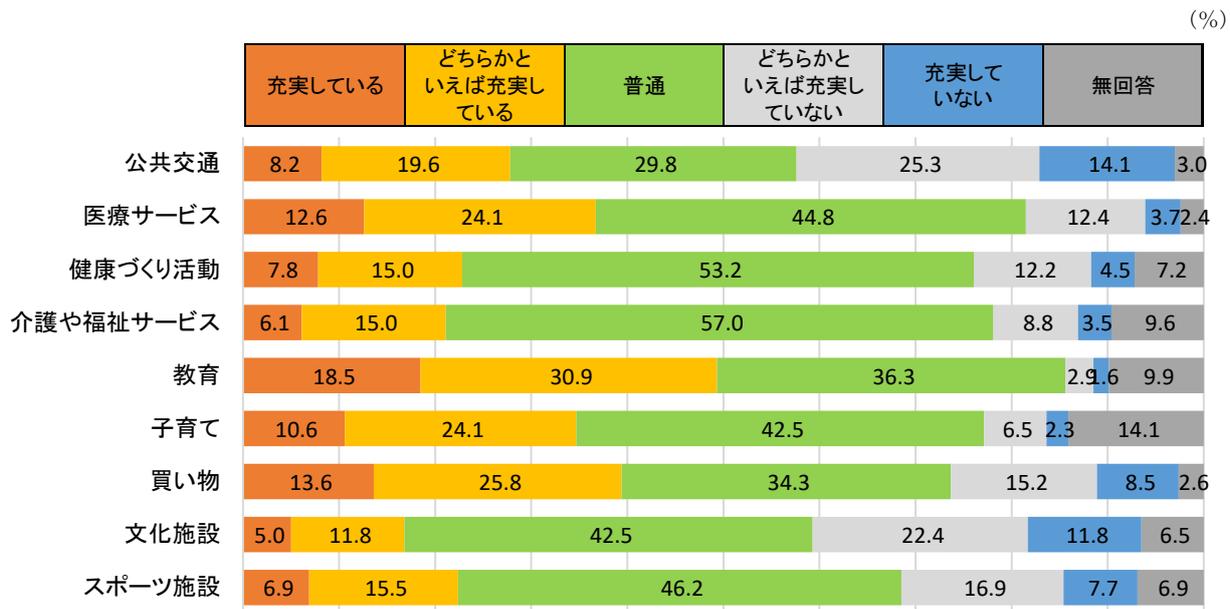


3. 生活環境の充実度

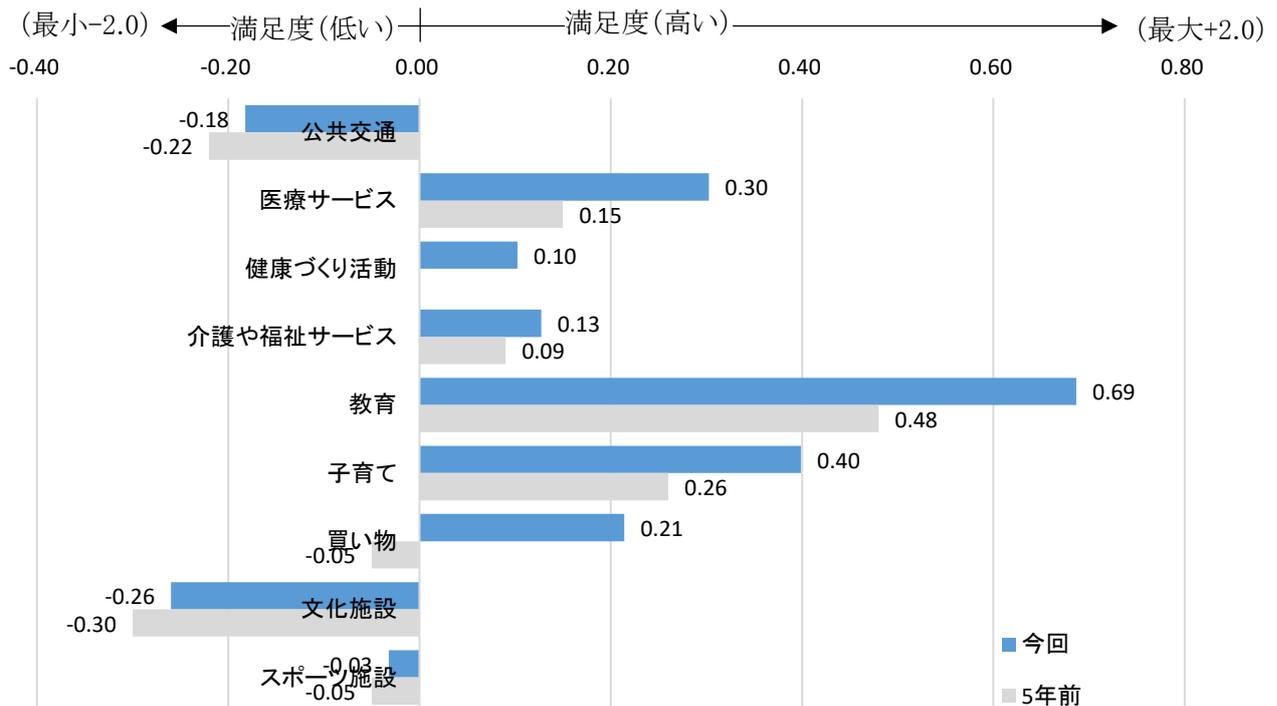
問2(1) 生活環境の充実度指数(便利度)
 長与町の現在の充実度(便利度)について5段階評価でお答えください。(SA)

全ての項目で充実度は5年前を上回る

- 「充実している」と「どちらかといえば充実している」の合計は「教育」が 49.4%で最も高く、「買い物」、「医療サービス」、「子育て」が続く。一方「充実していない」と「どちらかといえば充実していない」の合計は「公共交通」が 39.4%で最も高く、「文化施設」、「スポーツ施設」、「買い物」が続く。
- 5年前の同じ調査と比較すると、全ての項目で充実度が上昇した。



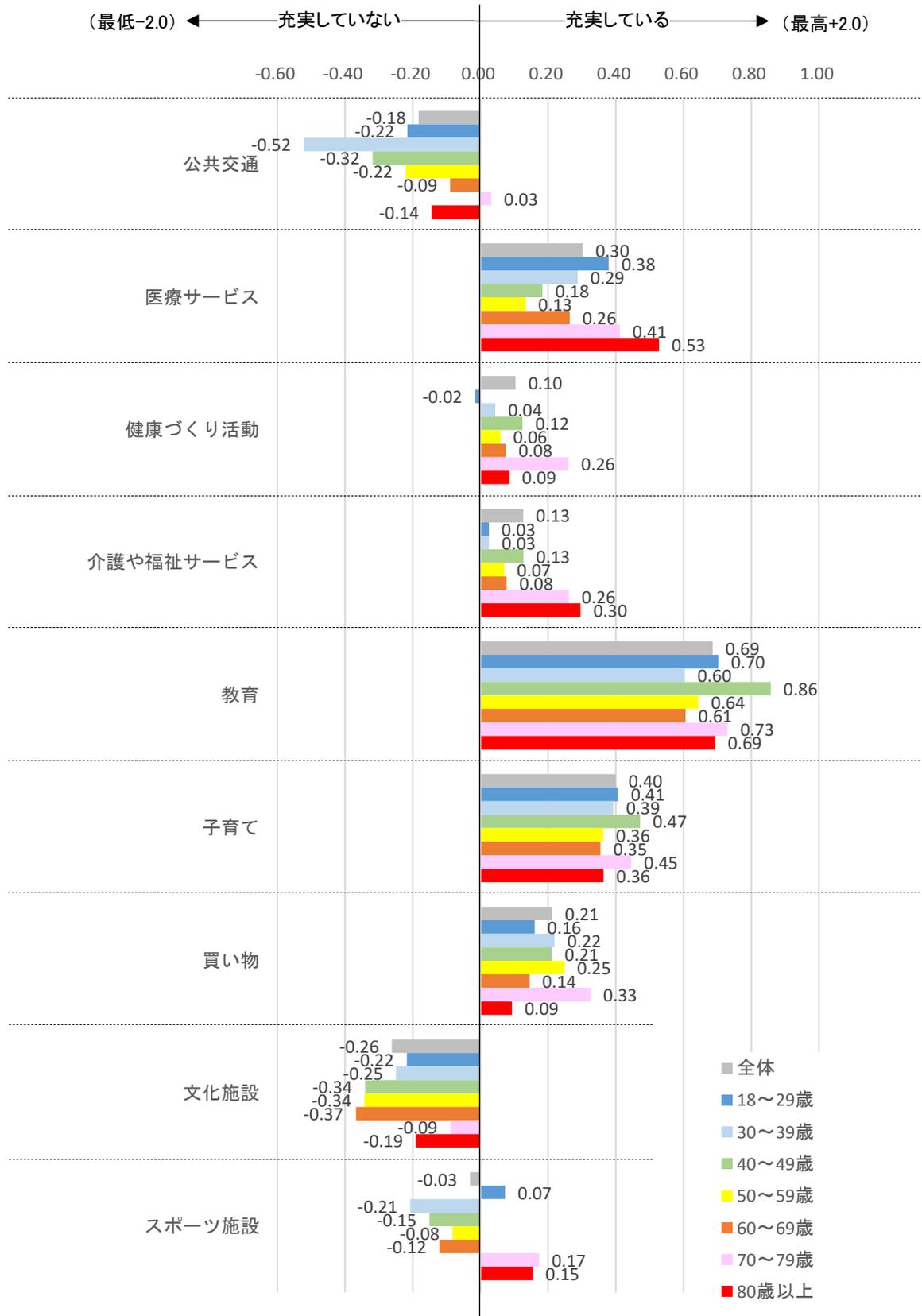
(充実度指数数：最高 2，最低 -2)



(充実度指数)

= (「充実している」×2 + 「どちらかといえば充実している」×1 + 「どちらかといえば充実していない」×(-1) + 「充実していない」×(-2)) / 回答数

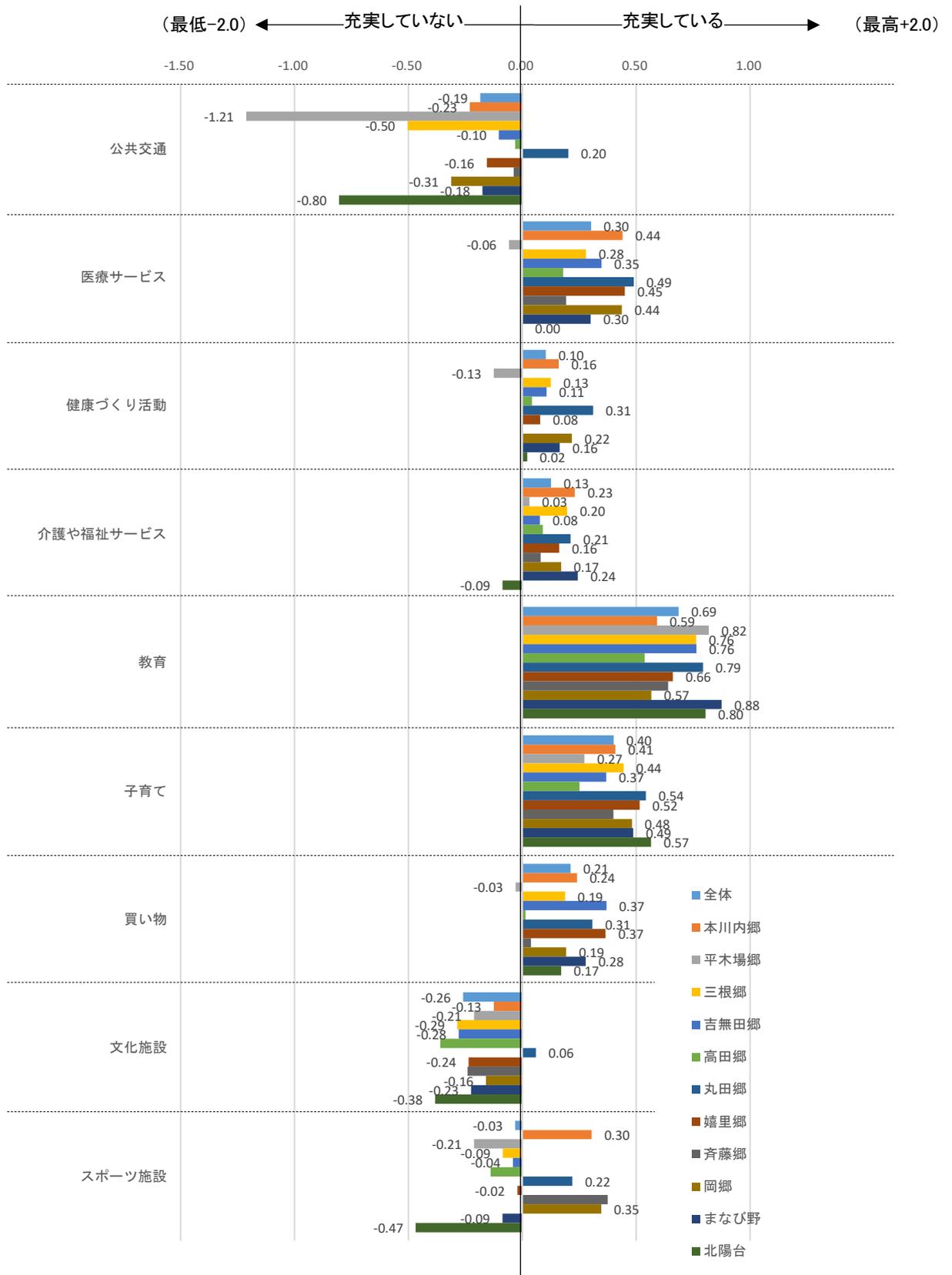
<年齢別> (充実度指数：最高2，最低-2)



<充実度指数>

= (「充実している」×2+「どちらかといえば充実している」×1+「どちらかといえば充実していない」×(-1)+「充実していない」×(-2))/回答

<地域別> (充実度指数：最高2，最低-2)



<充実度指数>

$$= (「充実している」 \times 2 + 「どちらかといえば充実している」 \times 1 + 「どちらかといえば充実していない」 \times (-1) + 「充実していない」 \times (-2)) / \text{回答数}$$

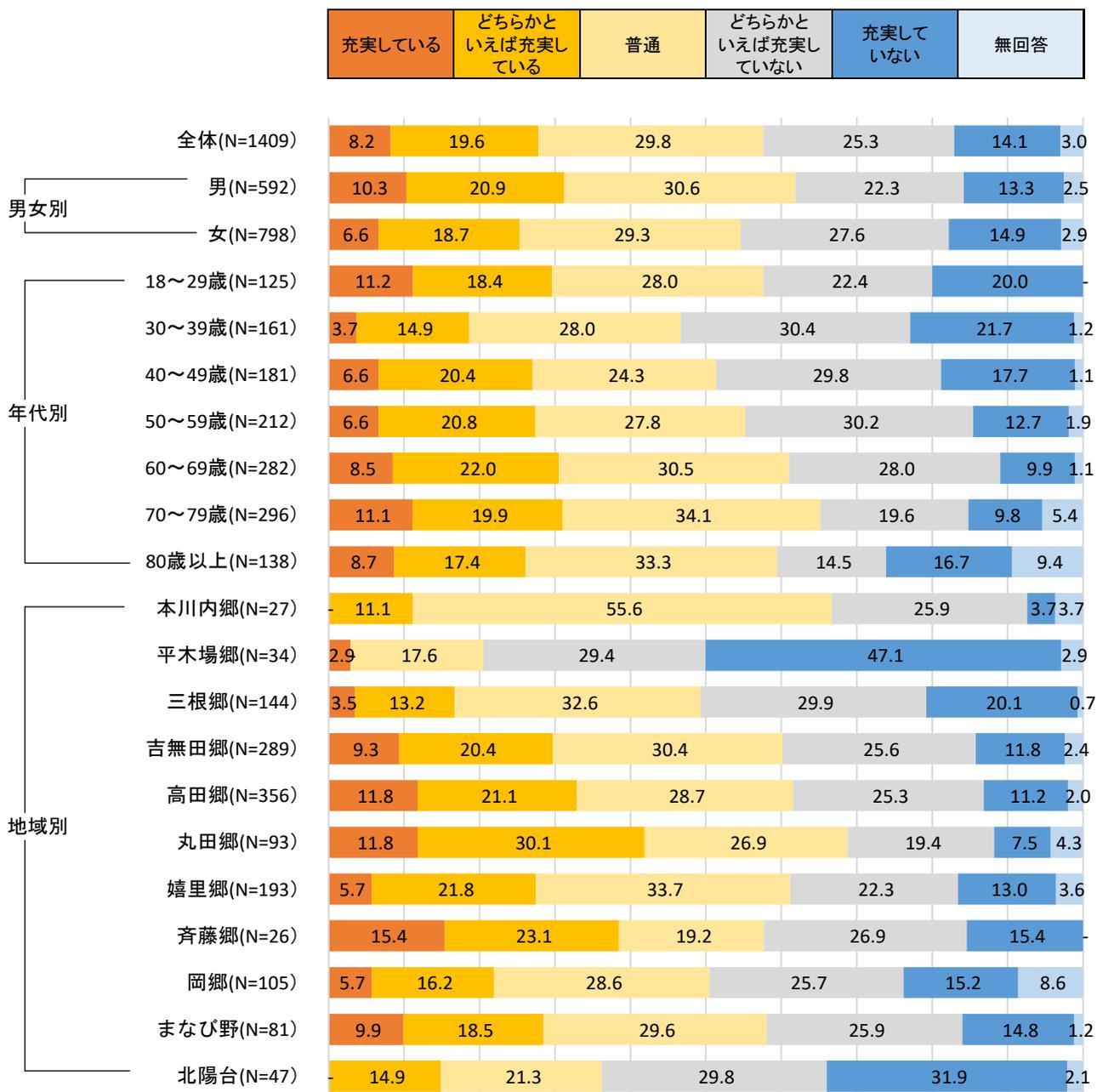
<分野別傾向>

①公共交通

地域差が大きく、平木場郷や北陽台では低評価

- 全体では「充実している」と「どちらかといえば充実している」の合計は 27.8%と、「充実していない」と「どちらかといえば充実していない」の合計の 39.4%を下回った。
- 年代別では、30 歳代からの評価が最も低い。
- 地域別では丸田郷や斉藤郷では評価が高いが、平木場郷では「充実していない」が 47.1%、北陽台でも 31.9%など地域差が大きい結果となった。

(%)

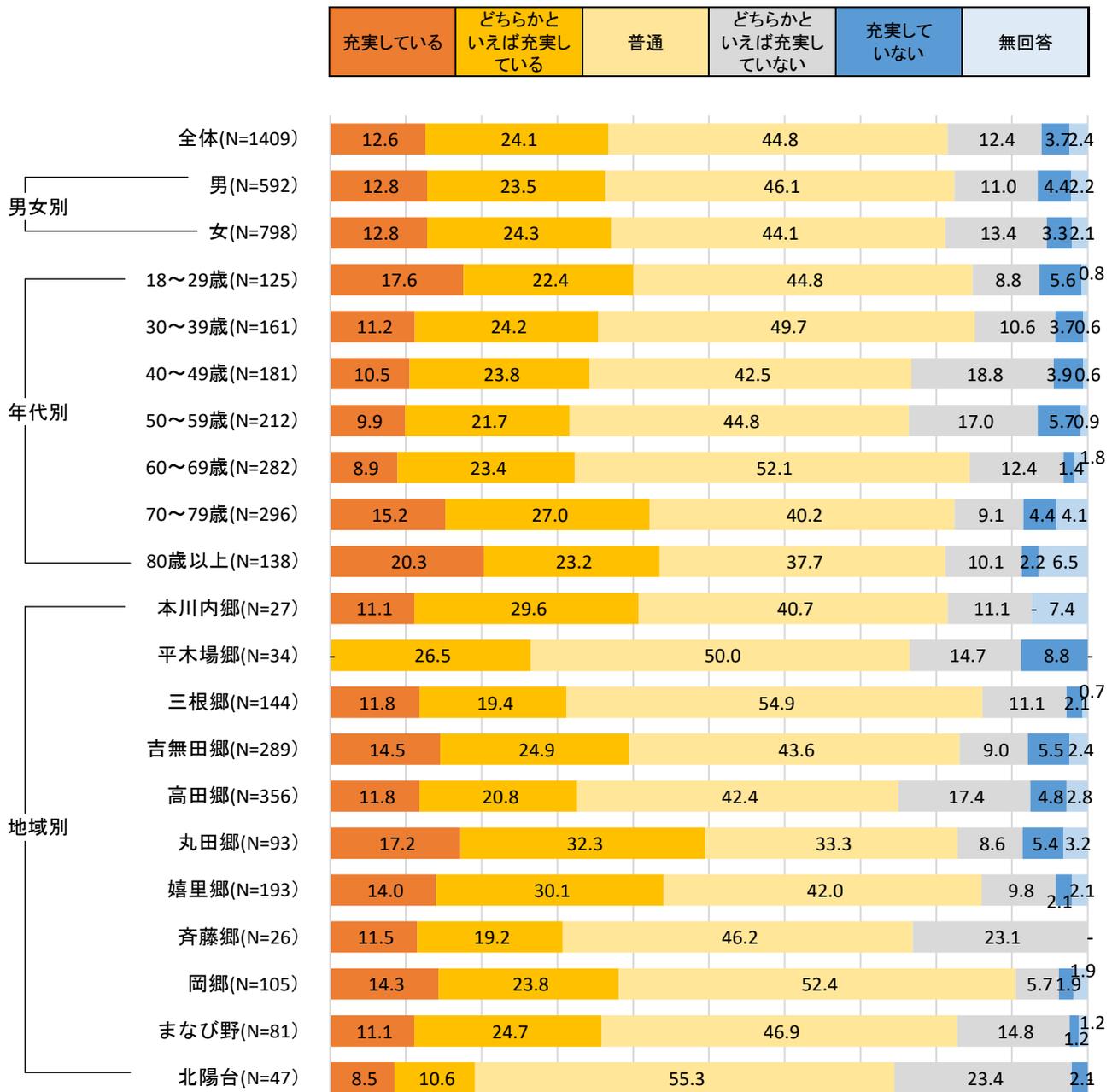


②医療サービス

全体的に評価が高く、特に高齢層では高評価

- 全体では「充実している」と「どちらかといえば充実している」の合計が 36.7%と、「充実していない」と「どちらかといえば充実していない」の合計 16.1%を 20.6 ポイント上回った。
- 年代別では、全体的に評価は高いが、高齢層では評価が高い。
- 地域別では丸田郷や嬉里郷で評価が高いが、北陽台では「充実している」と「どちらかといえば充実している」の合計が 19.1%と平均を 17.6 ポイント下回っている。

(%)

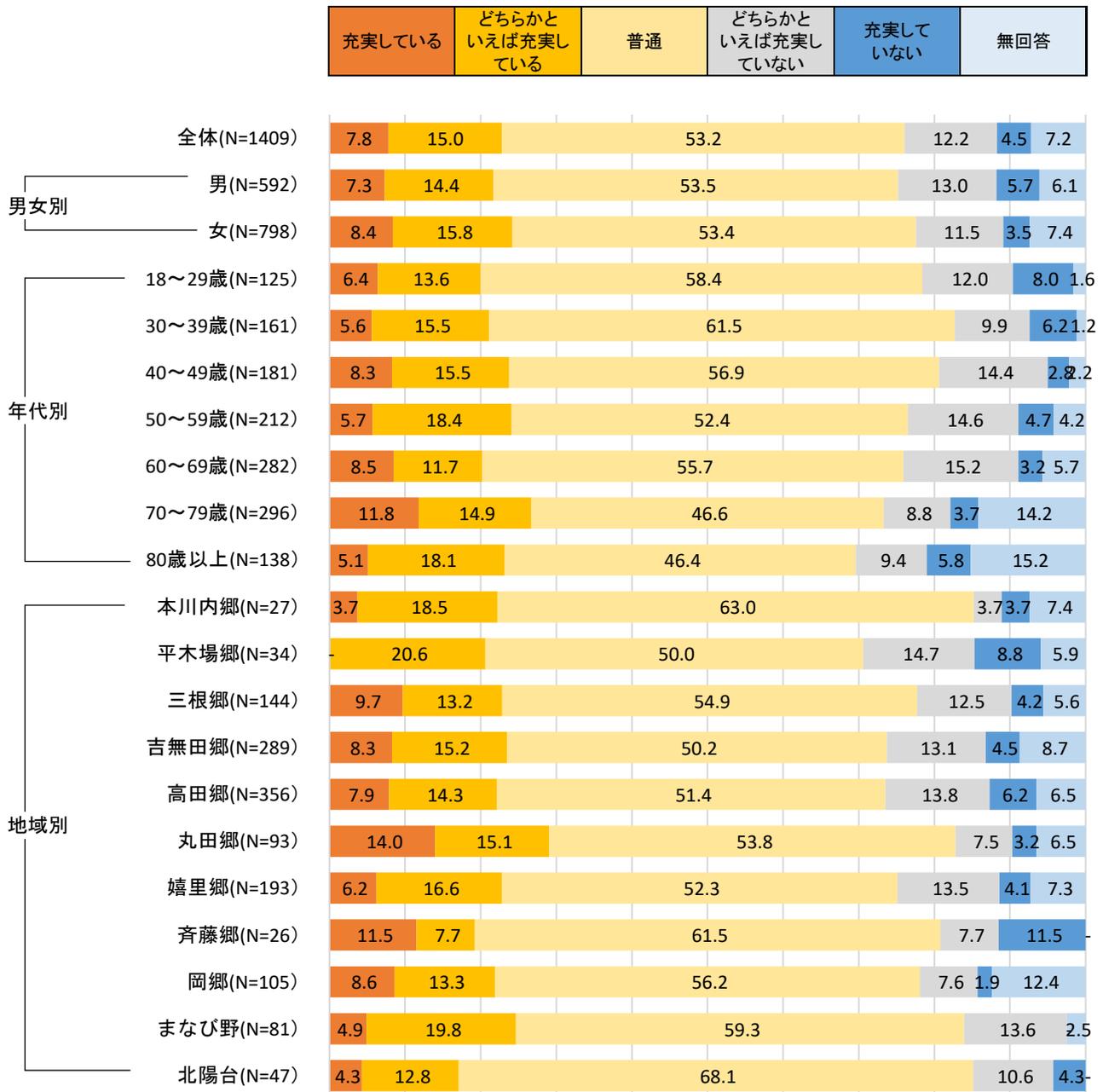


③健康づくり活動

全体的に概ね評価。評価に年代や地域差が少ない

- 全体では「普通」が53.2%となっており、年代別、地域別でも大きな差が無く、概ね評価されている傾向が強いことがうかがえる。

(%)

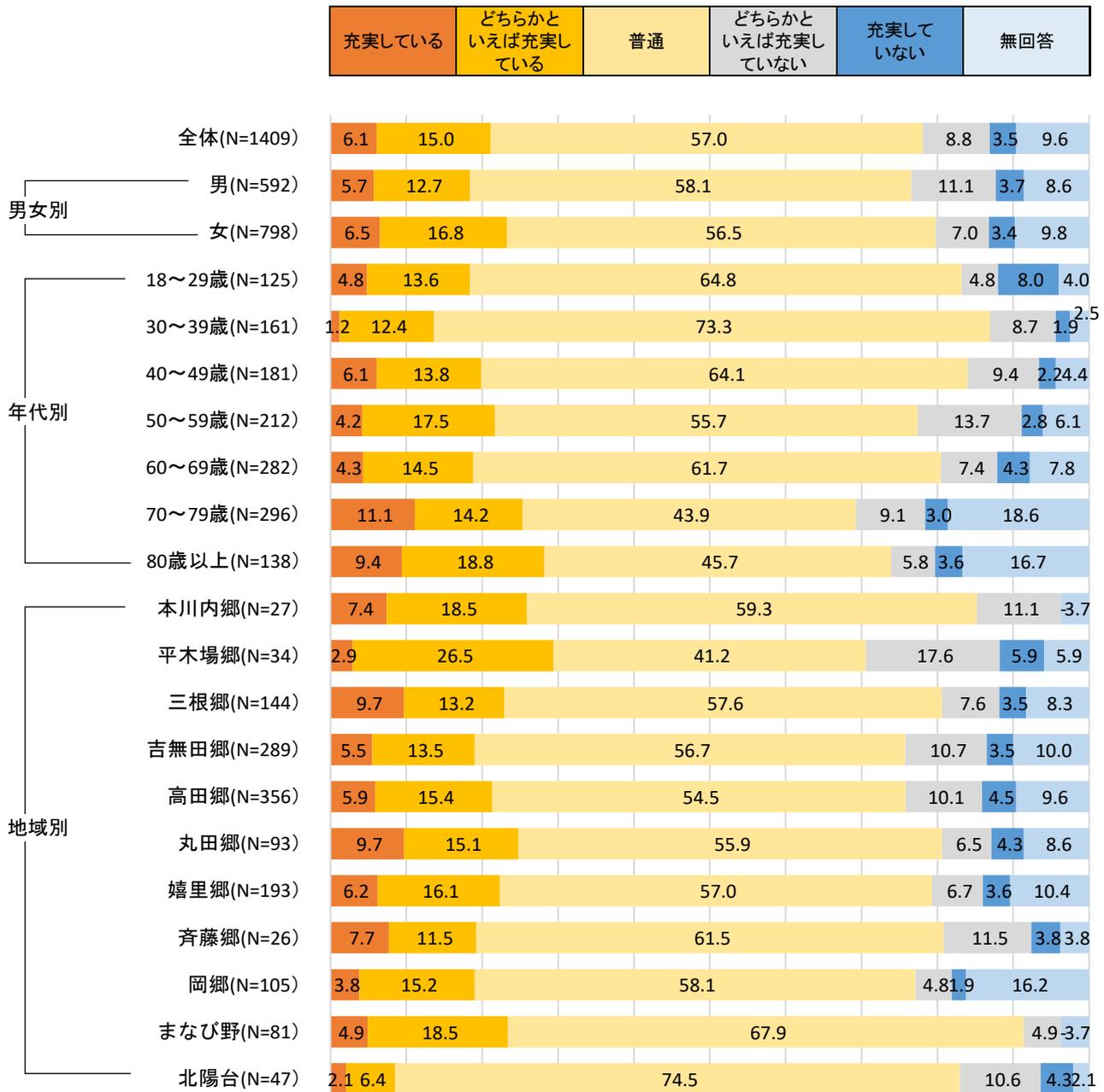


④介護や福祉サービス

全体的に概ね評価。高齢者の評価は高い

- 全体では「普通」が57.0%と最も多く、概ね評価されている状況がうかがえる。
- 年代別では当事者である70歳以上の評価が高くなっている。
- 地域別では北陽台のみ「充実している」と「どちらかといえば充実している」の割合が低いものの、その他の地域では概ね評価されている傾向がうかがえる。

(%)

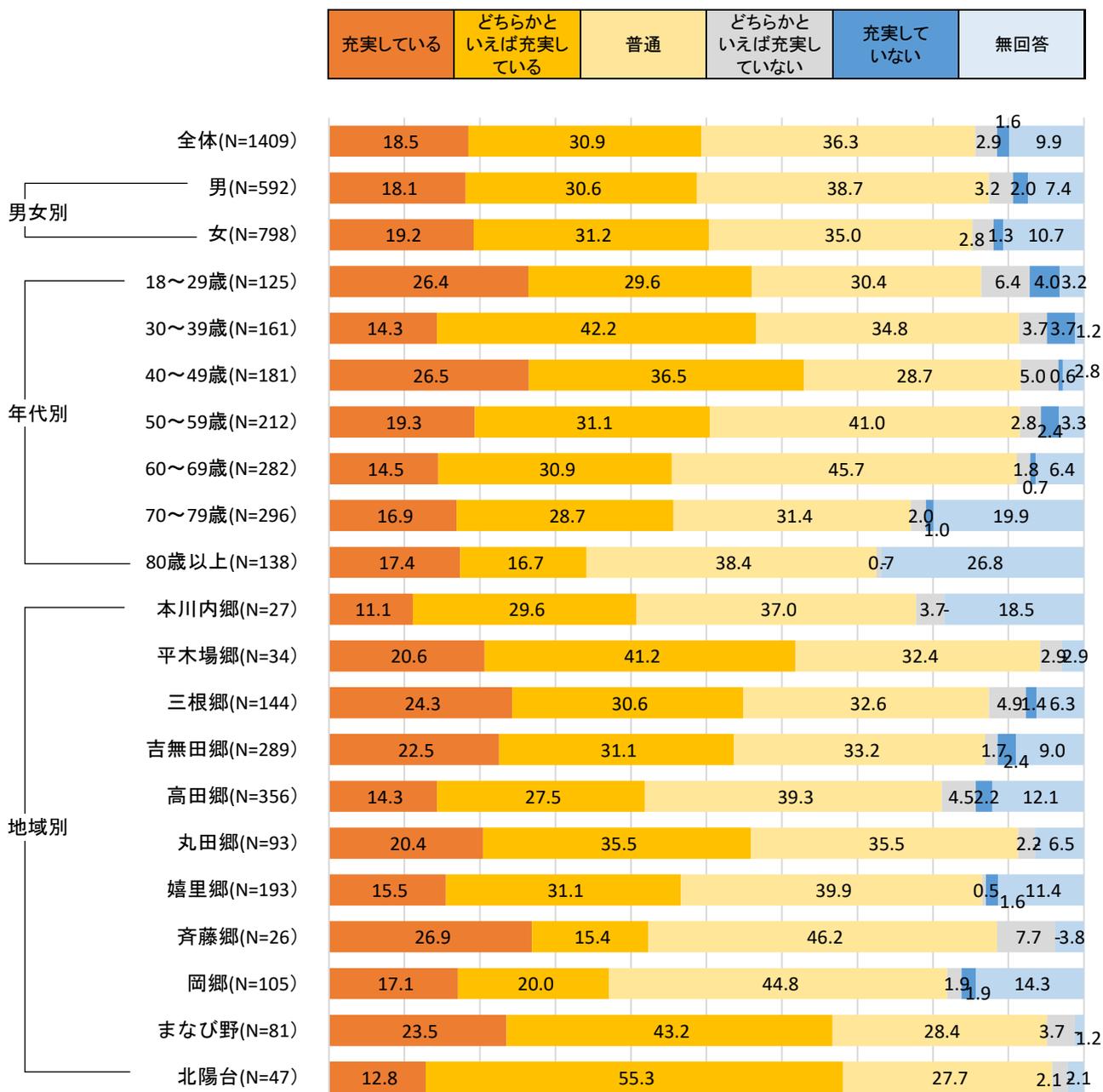


⑤教育

全9項目中最高の評価

- 「充実している」、「どちらかといえば充実している」の合計が49.4%と、「充実していない」、「どちらかといえば充実していない」の合計4.5%を大きく上回る。
- 年代別では当事者であるファミリー層の評価が特に高い。
- 地域別ではファミリー層が比較的多いと想定される北陽台やまなび野での評価が高い特徴がある。

(%)

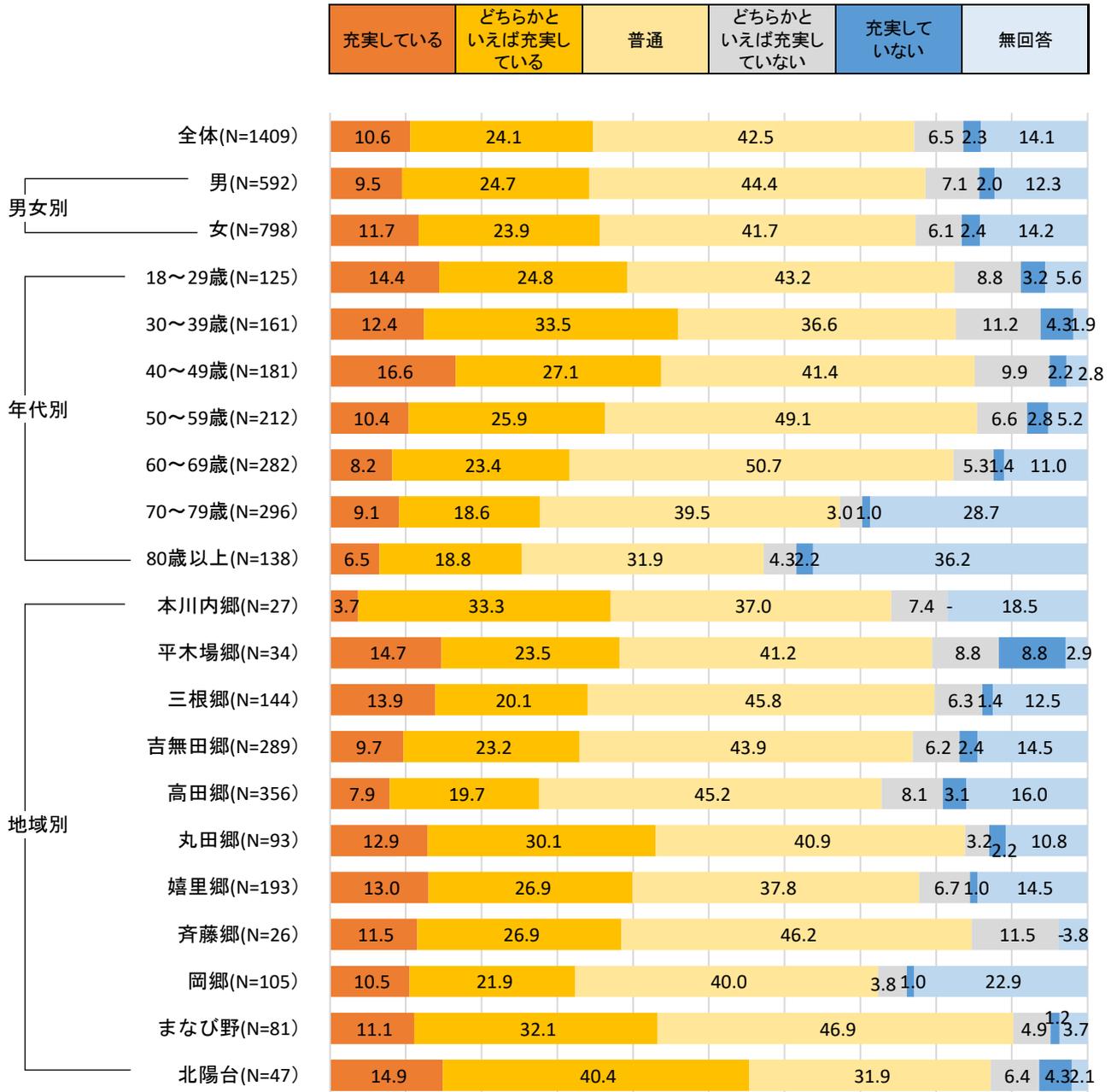


⑥子育て

全体的に高評価。北陽台での評価が最も高い

- 「充実している」、「どちらかといえば充実している」の合計が 34.7%と、「充実していない」、「どちらかといえば充実していない」の合計 8.8%を大きく上回る。
- 年代別では当事者であるファミリー層の評価が高い特徴がある。
- 地域別ではファミリー層が比較的多いと想定される北陽台で「充実している」、「どちらかといえば充実している」の合計が 55.3%と平均を上回る高評価となっている。

(%)

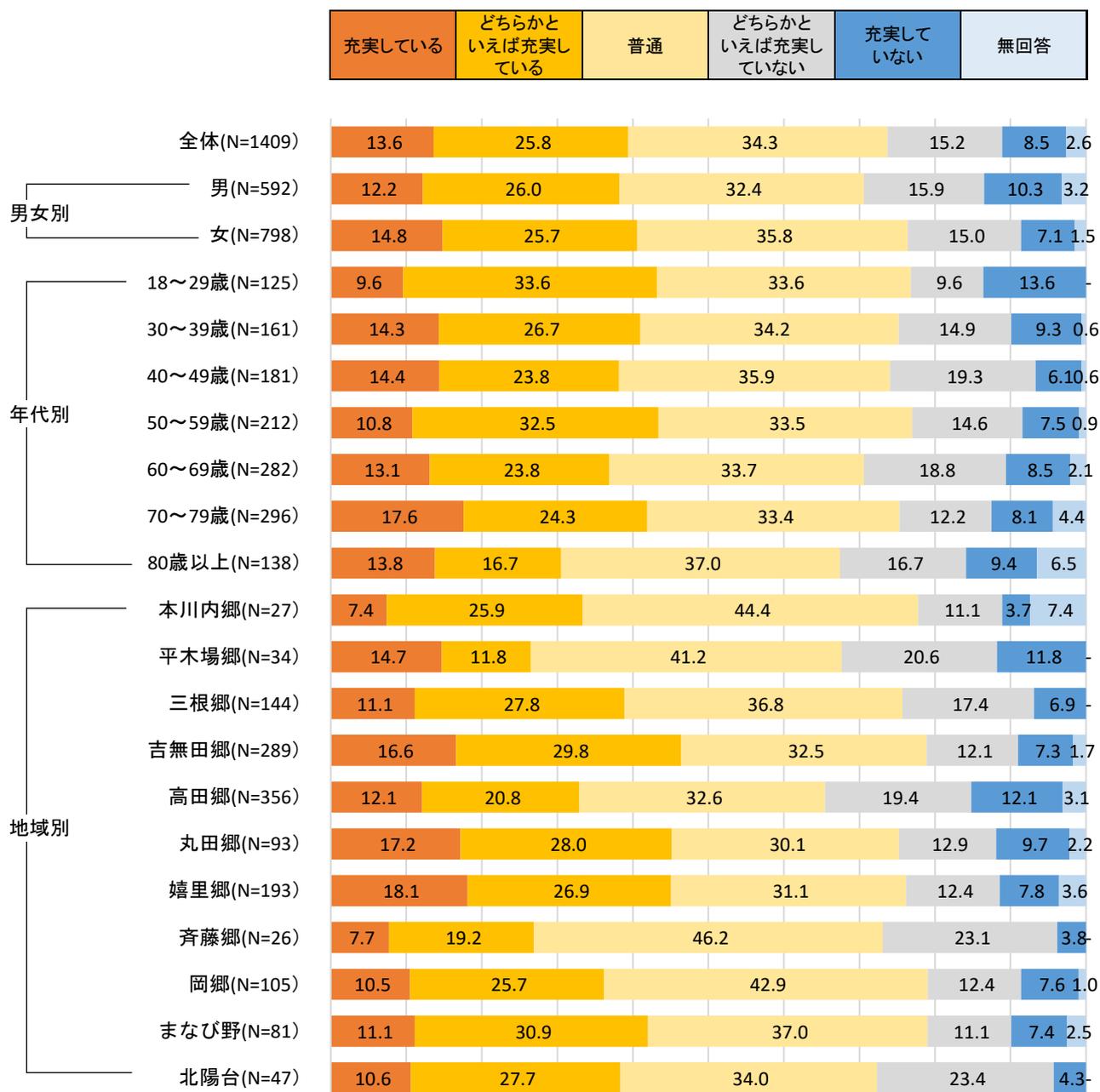


⑦買い物

全体的に高評価であるが、地域差もみられる

- 「充実している」、「どちらかといえば充実している」の合計が 39.4%と、「充実していない」、「どちらかといえば充実していない」の合計を 15.7 ポイント上回る。
- 年代別では大きな傾向の差はみられないが、地域別でみると、丸田郷、嬉里郷、吉無田郷では高評価であるが、平木場郷や斉藤郷では「充実している」、「どちらかといえば充実している」の合計が 3 割を下回るなど低評価となっている。

(%)

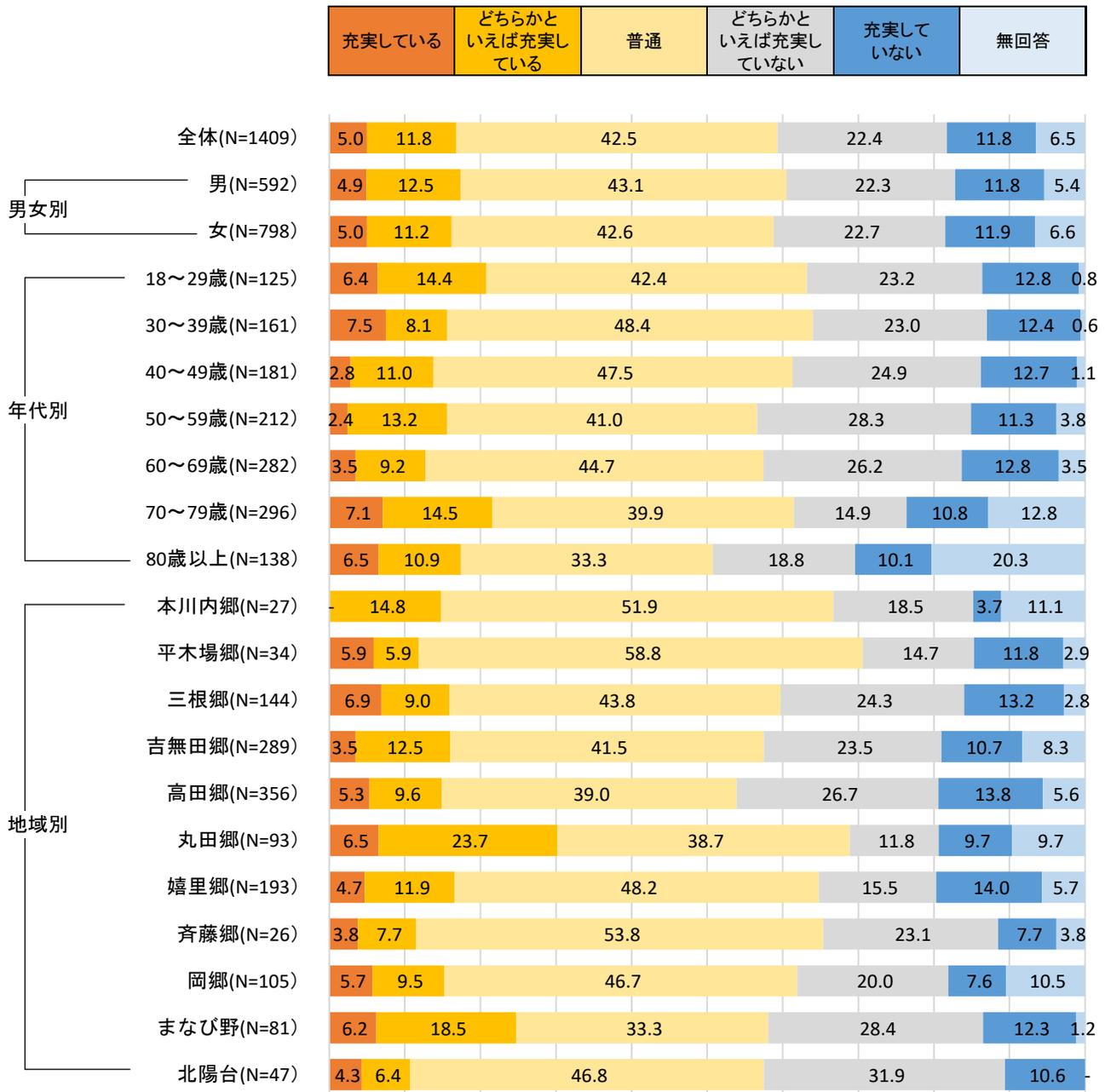


⑧文化施設

全体的に低評価の傾向

- 「充実していない」、「どちらかといえば充実していない」の合計が 34.2%と、「充実している」、「どちらかといえば充実している」の合計を 17.4 ポイント上回る。
- 年代別では大きな傾向の差はみられないが、地域別でみると、丸田郷やまなび野は比較的评价が高い。

(%)

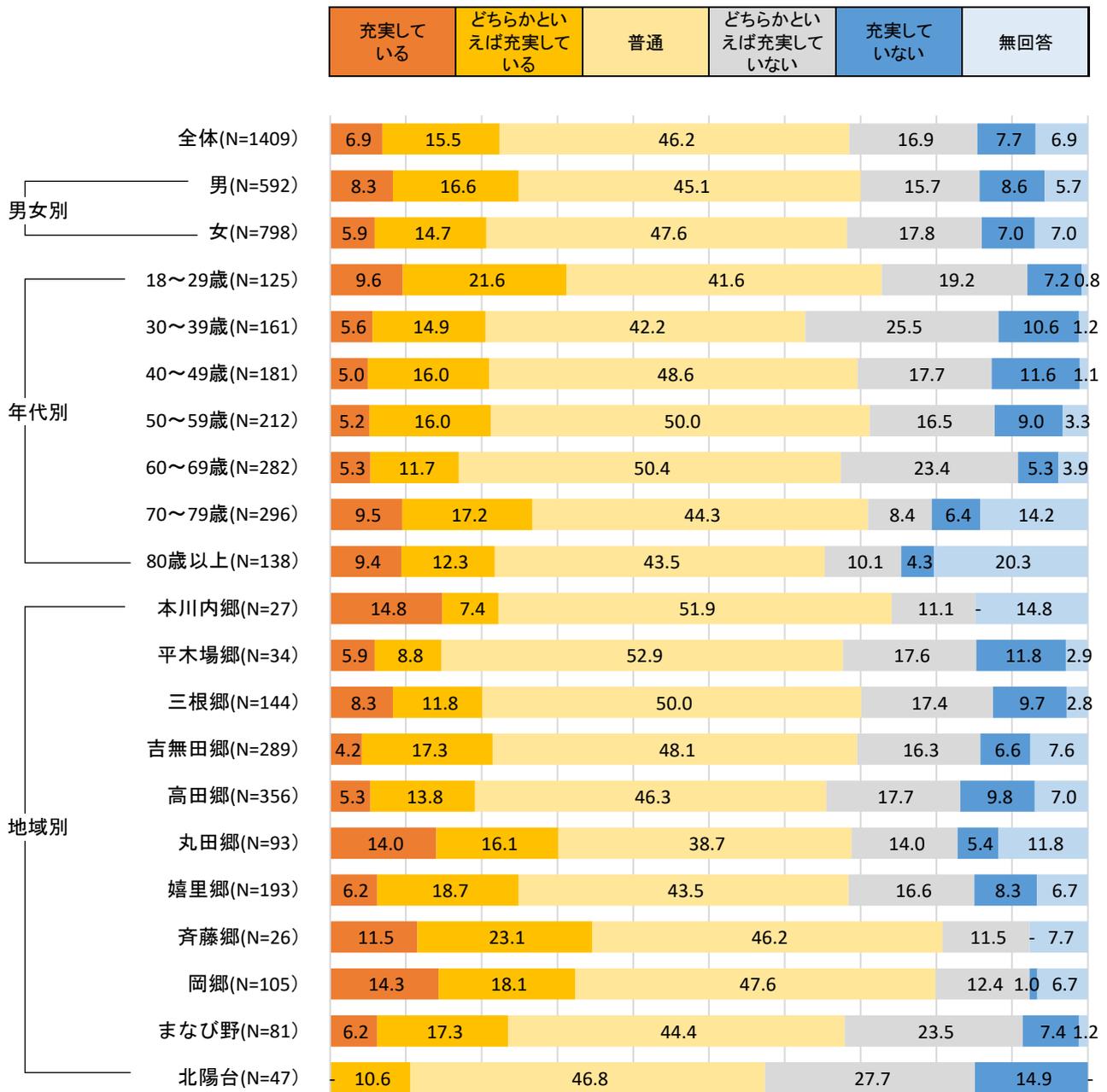


⑨スポーツ施設

充実・充実していないの評価が分かれる

- 「充実していない」、「どちらかといえば充実していない」の合計が24.6%と、「充実している」、「どちらかといえば充実している」の合計が22.4%と評価が分かれる結果となった。
- 地域別では、体育施設が近い斉藤郷や岡郷での評価が高いが、特に北陽台では評価が低く、「充実していない」、「どちらかといえば充実していない」の合計が42.6%と平均よりも18ポイント低い評価となった。

(%)



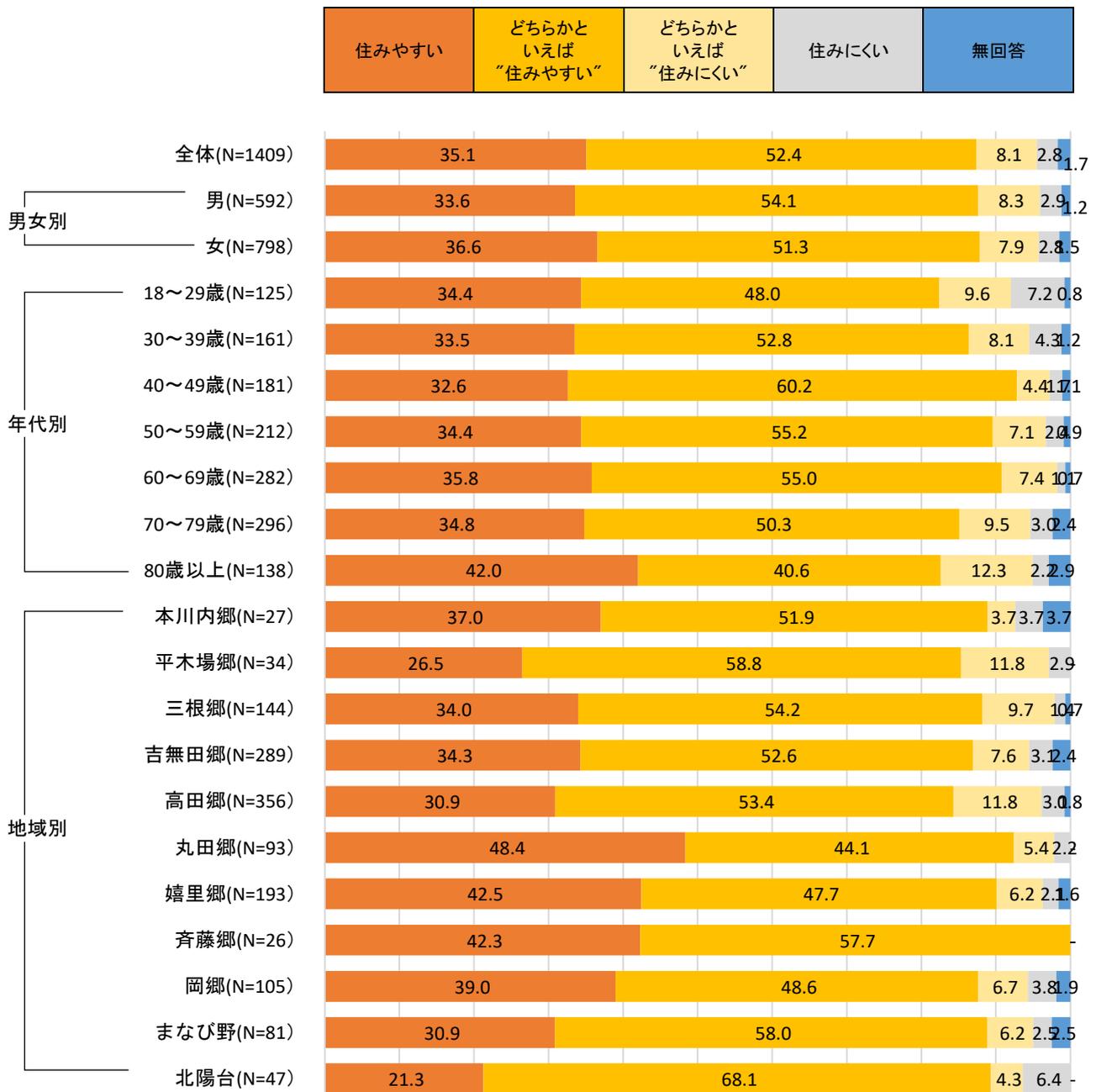
4. 住みやすさ・定住意向

問2(2)	住みやすさ
現在の生活環境を総合的にみて、今の長与町は“住みやすいところ”だと思いますか？ (SA)	

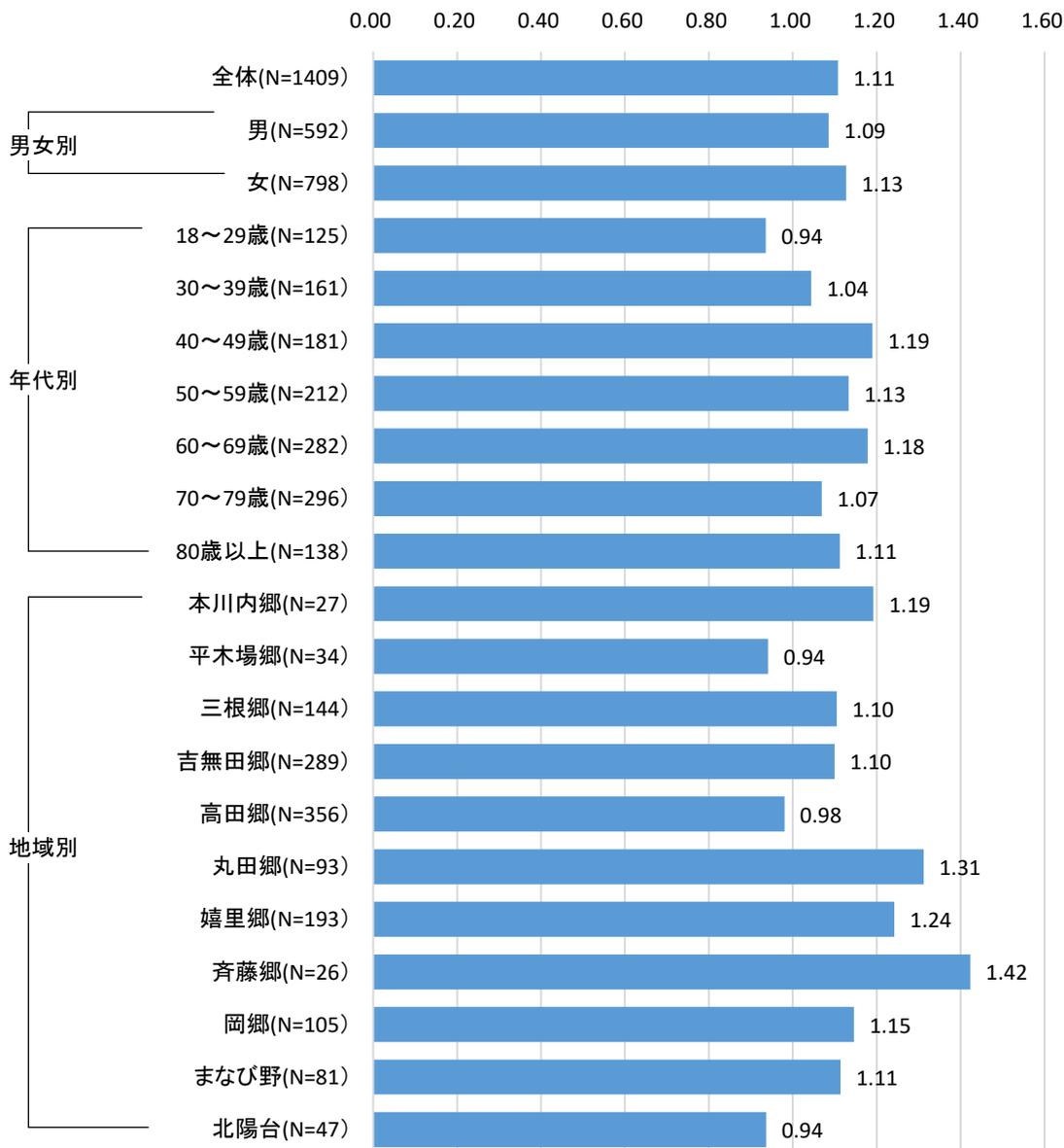
「住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」が 87.5%と高評価

- 「住みやすい」、「どちらかといえば住みやすい」の合計が 87.5%と高い評価となった。
- 男女別や年代別でも同様の傾向にある。地域別では、「住みやすい」と回答した割合は丸田郷が 48.4%で最も高く、北陽台が 21.3%で最も低い。
- 5年前の同じ調査と比較すると「住みやすい」が 3.5 ポイント上昇し、「どちらかといえば住みやすい」が 3.3 ポイント減少している。

(%)



(住みやすさ指数：最高2，最低-2)

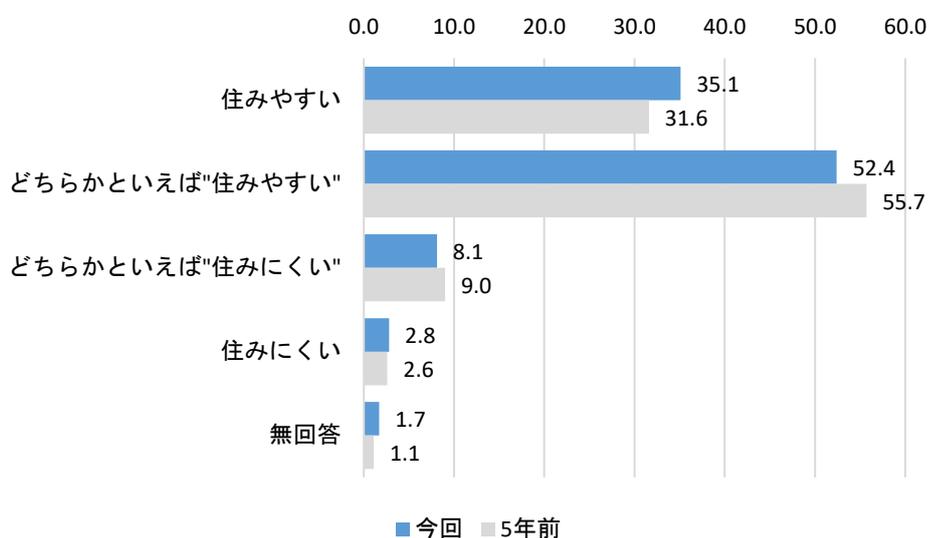


<住みやすさ指数>

$$= (「住みやすい」 \times 2 + 「どちらかといえば住みやすい」 \times 1 + 「どちらかといえば住みにくい」 \times (-1) + 「住みにくい」 \times (-2)) / \text{回答数}$$

(前回調査 (5年前) との比較)

(%)

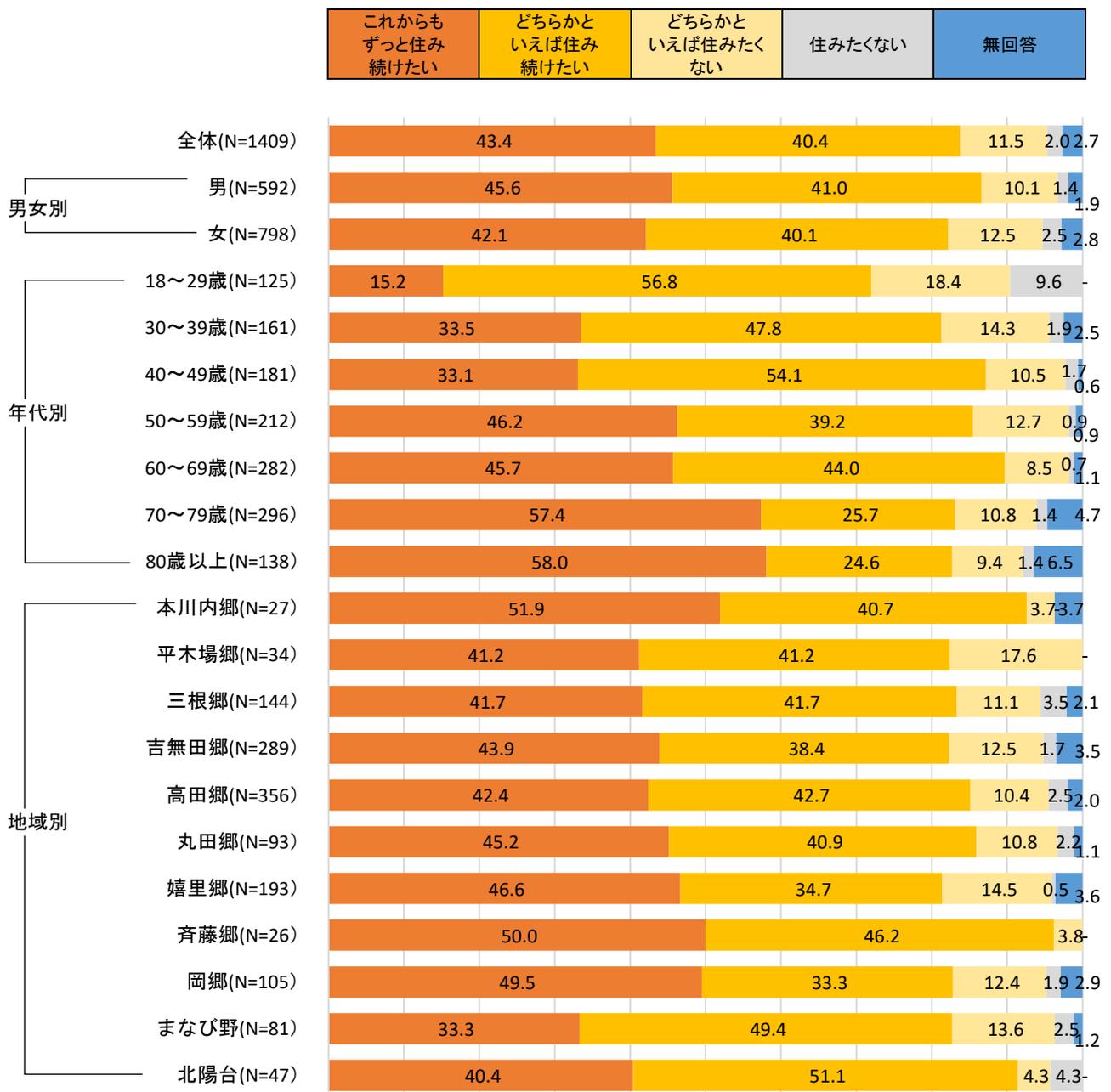


問2(3) 定住意向
 あなたは、これからも長与町に住み続けたいと思いますか？ (SA)

83.8%が今後も長与町に住み続けたい

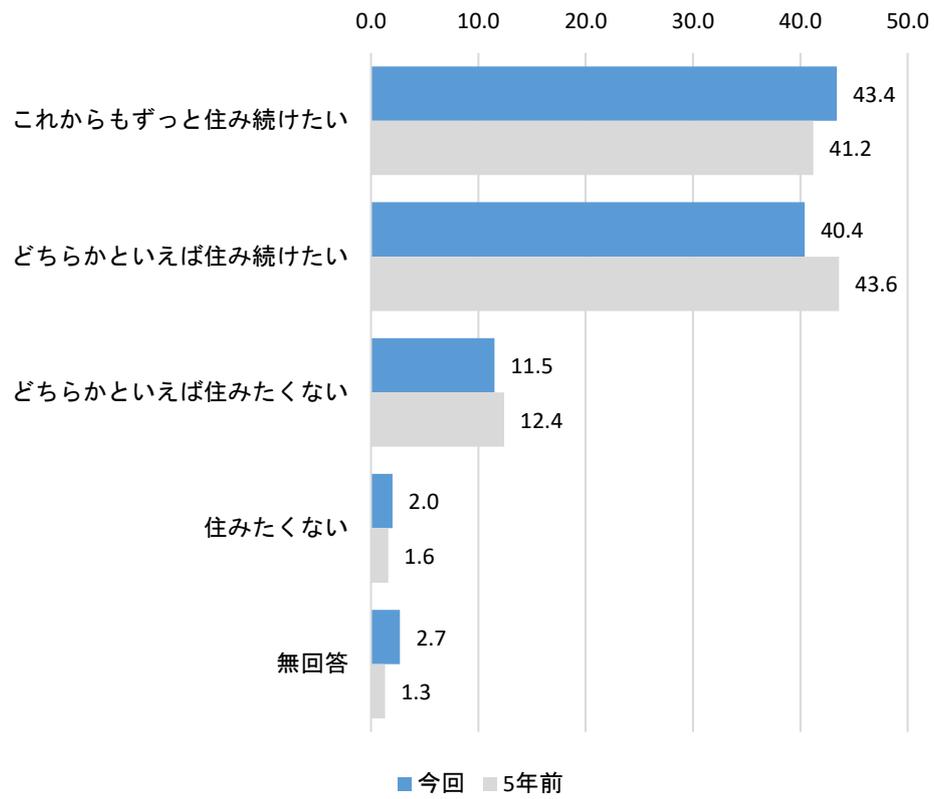
- 「ずっと住み続けたい」、「どちらかといえば住み続けたい」の合計が83.8%と高い定住意向がうかがえる結果となった。
- 年齢別では、「ずっと住み続けたい」は高齢層で高く、若年層は低い結果となった。
- 地域別では、「ずっと住み続けたい」、「どちらかといえば住み続けたい」の割合は大きな差はみられないが、「ずっと住み続けたい」はまなび野が33.3%と平均を10.1ポイント下回っている。
- 5年前の同じ調査と比較すると、大きな変化はないものの「ずっと住み続けたい」が2.2ポイント増加し、「どちらかといえば住み続けたい」が3.2ポイント減少した。

(%)



(前回調査 (5 年前) との比較)

(%)

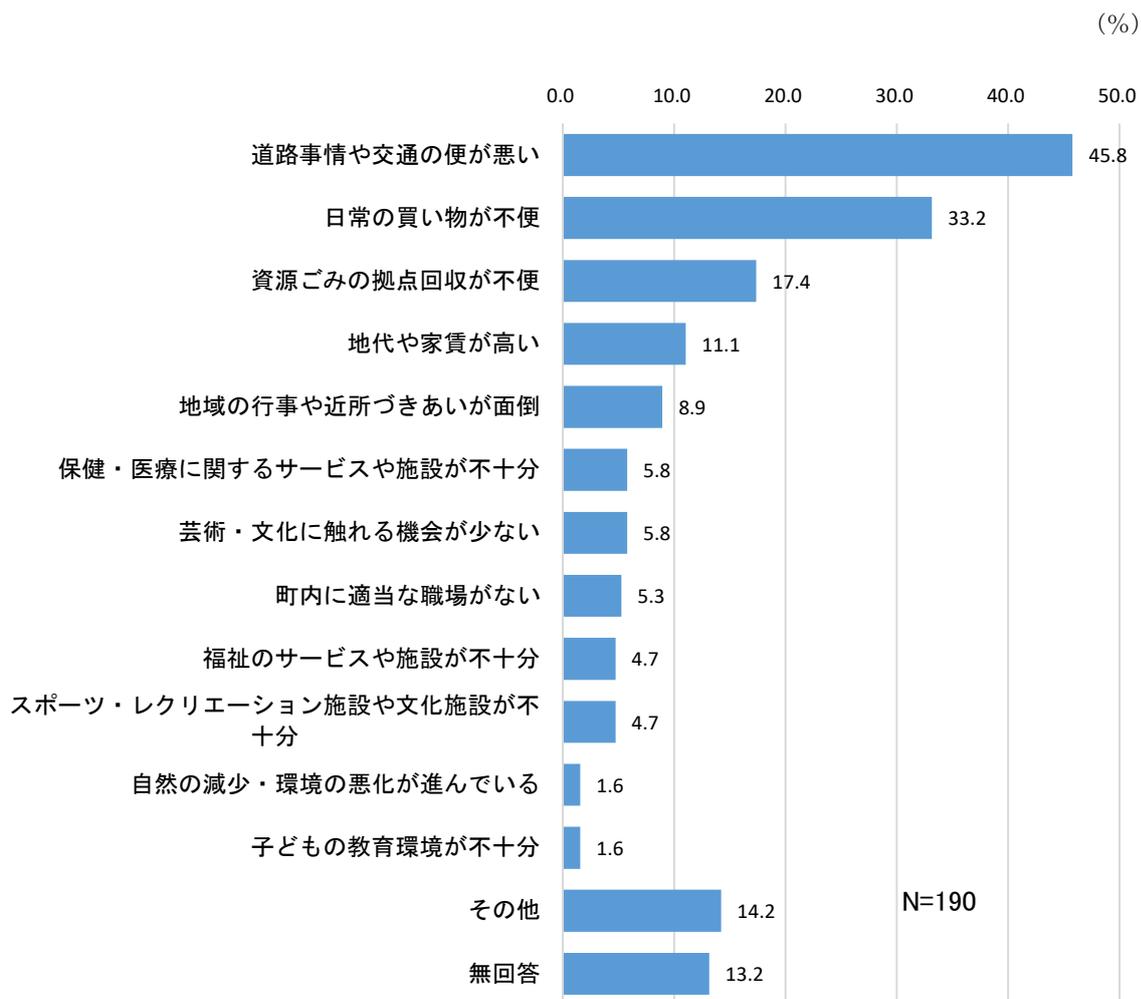


問2(4) 住みたくない理由

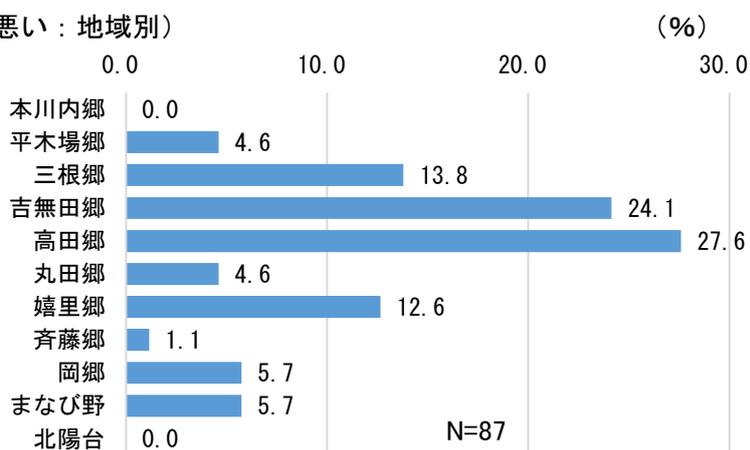
あなたが住みたくないと思う理由は何ですか？ (MA)

「道路事情や交通の便が悪い」が 45.8%で最多

- 「住みたくない」、「どちらかといえば住みたくない」と回答した 190 名に対し、その理由を尋ねたところ、「道路事情や交通の便が悪い」が 45.8%で最も多く、「日常の買い物が不便」が 33.2%で続いている。
- 「道路事情や交通の便が悪い」の回答者を地区別に見ると、高田郷が 27.6%で最も多く、吉無田郷が 24.1%、三根郷が 13.8%で続いている。



(道路事情や交通の便が悪い：地域別)

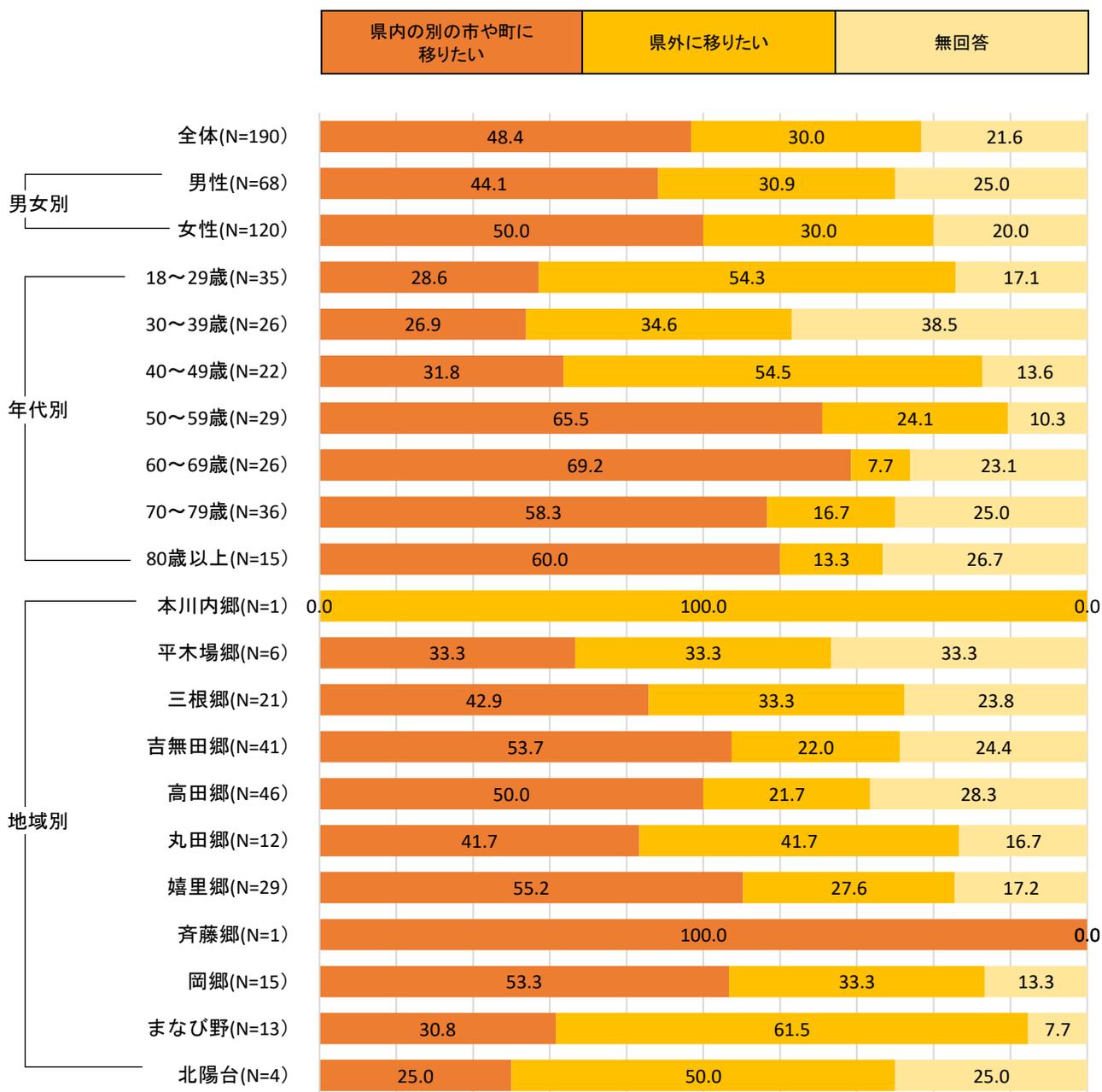


問2(5) 移り住みたい場所
 移りたいと思う市町や県があればお答えください。(SA)

若い世代は県外志向。中高年は県内志向

- 全体では「県内の別の市や町に移りたい」が48.4%と「県外に移りたい」の30.0%を上回った。
- 年代別では、18～49歳は「県内」の割合が30%前後と低くなっているが、50歳代以上では60%前後と高い。

(%)



【移りたい市町や県】 ※複数記入はその他に分類

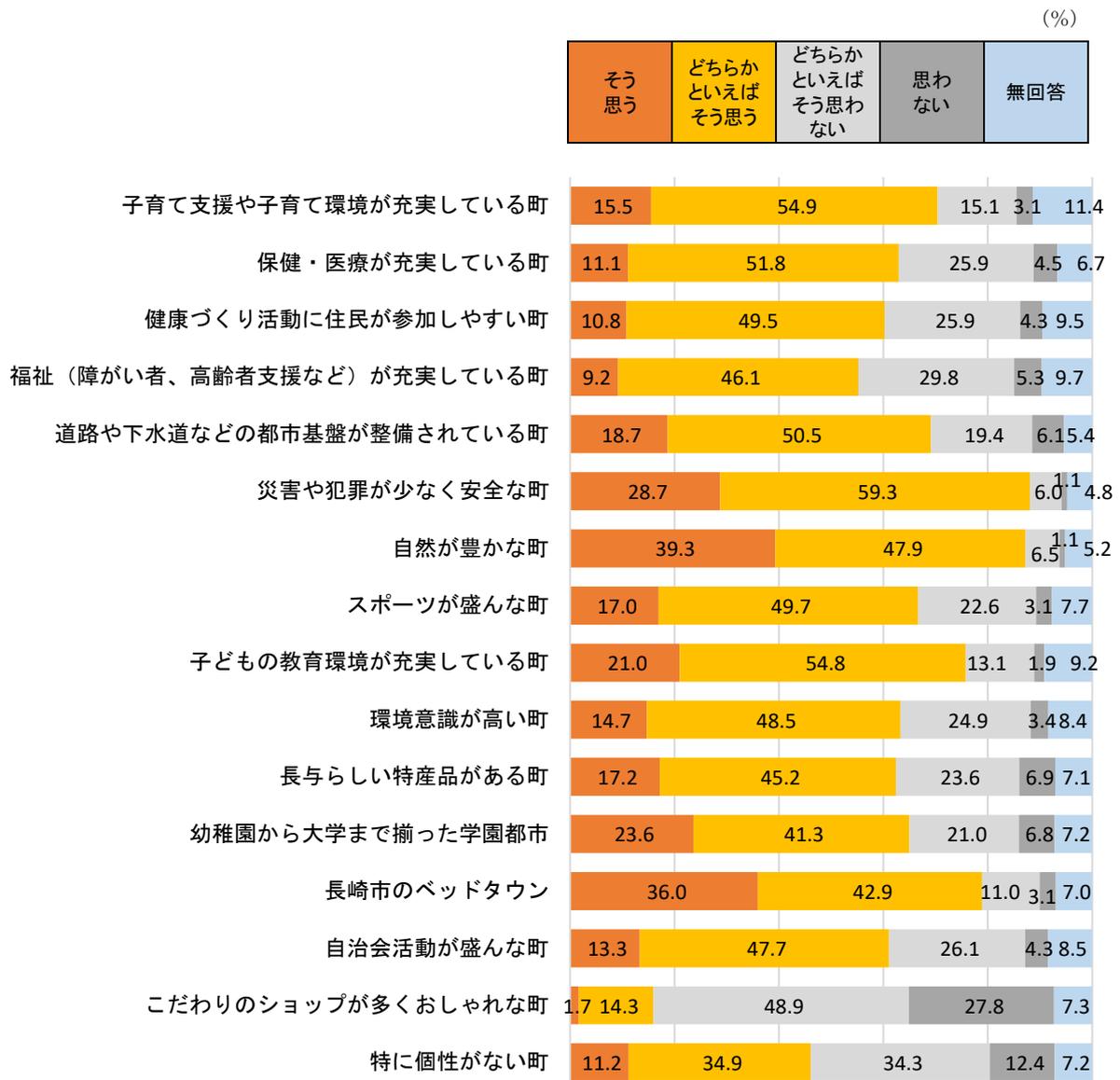
県内の別の市や町に移りたい (97件)		県外に移りたい (65件)	
長崎市	72件	福岡県	40件
大村市	6件	九州地方 (福岡県以外)	7件
時津町	4件	関東地方	5件
佐世保市	3件	関西地方	2件
諫早市	1件	その他	11件
その他	11件		

5. 長与町のイメージと伸ばしたい町の個性

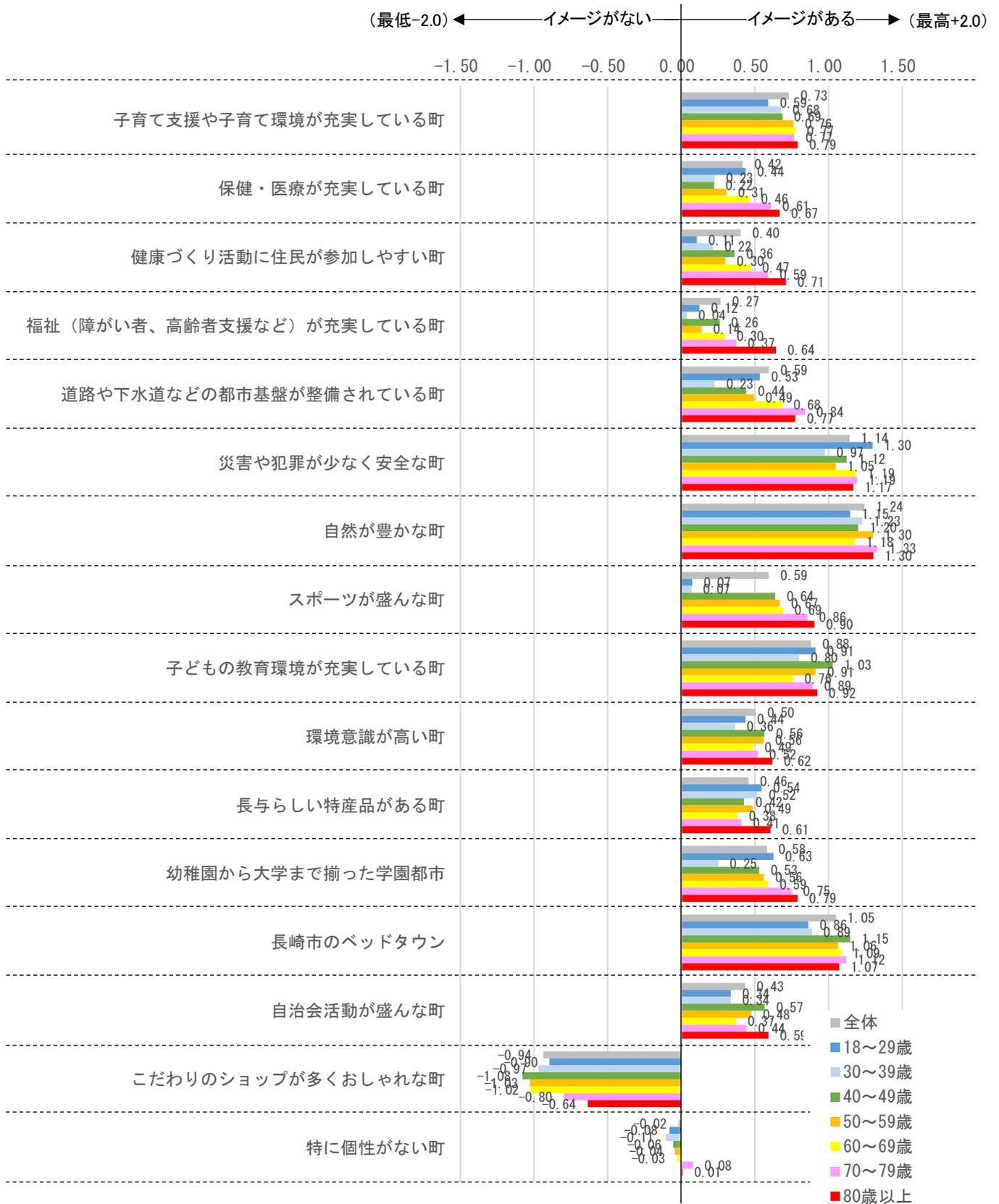
問2(6)	長与町のイメージ
長与町についてどのような“イメージ”をお持ちですか。(SA)	
また、町のイメージとして特に伸ばしていきたい項目3つまでに○印をつけてください。(MA)	

安全な町、自然が豊かな町のイメージが強い

- 「おしゃれな町」、「特に個性がない町」以外は「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」の合計が50%を超えている。
- 特にその割合が80%を超えているのは「災害や犯罪が少なく安全な町」、「自然が豊かな町」であり、イメージが強いことがうかがえる。
- 年代別では、若い世代ほど「おしゃれな町」では“ない”という印象が強い。
- 今後特に伸ばしたい町の個性としては、「子育て支援や子育て環境が充実している町」が38.0%で最も高く、「災害や犯罪が少なく安全な町」が33.1%、「保健・医療が充実している町」が32.9%で続いている。5年前の同じ調査に比べ、「子育て支援や子育て環境が充実している町」、「子どもの教育環境が充実している町」等がそれぞれ上昇している。



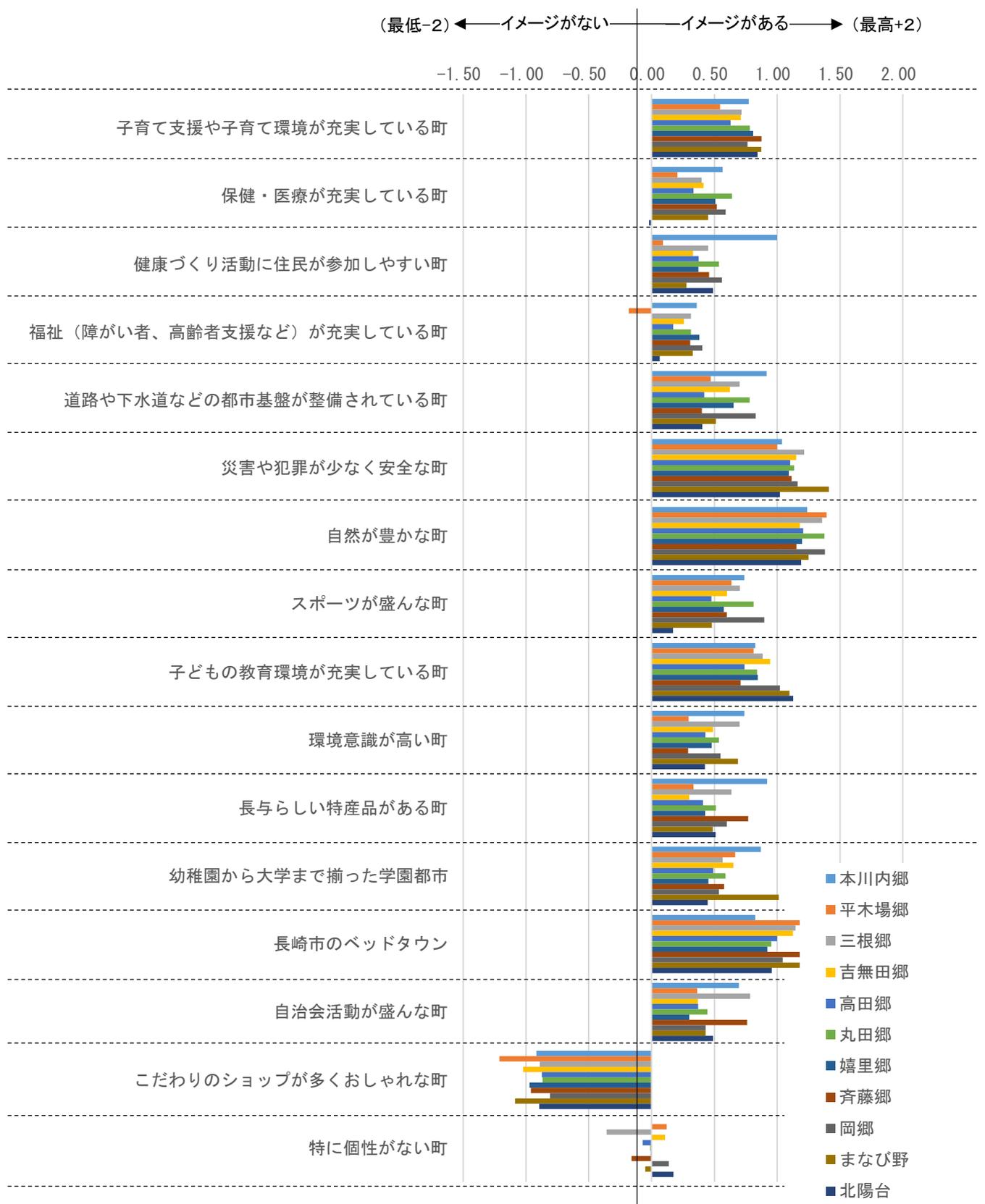
(イメージ指数(年代別)：最高2，最低-2)



<イメージ度指数>

$$= (\text{「そう思う」} \times 2 + \text{「どちらかといえばそう思う」} \times 1 + \text{「どちらかといえばそう思わない」} \times (-1) + \text{「思わない」} \times (-2)) / \text{回答数}$$

(イメージ指数：最高2，最低-2)



<イメージ度指数>

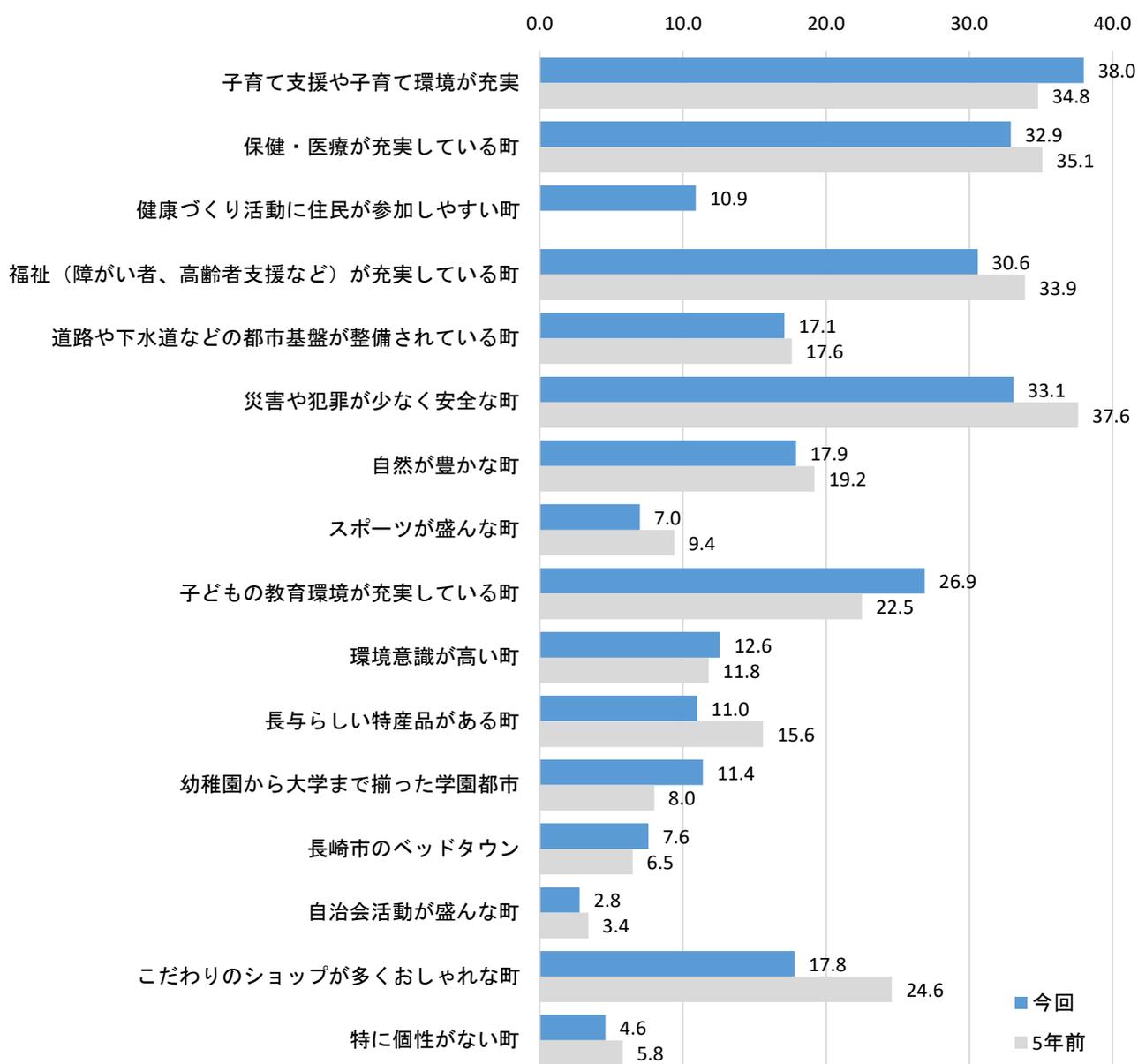
$$= (「\text{そう思う}」 \times 2 + 「\text{どちらかといえばそう思う}」 \times 1 + 「\text{どちらかといえばそう思わない}」 \times (-1) + 「\text{思わない}」 \times (-2)) / \text{回答数}$$

(地区別イメージ度数)

	本川内郷	平木場郷	三根郷	吉無田郷	高田郷	丸田郷	嬉里郷	斉藤郷	岡郷	まなび野	北陽台
子育て支援や子育て環境が充実している町	0.77	0.55	0.72	0.71	0.63	0.78	0.81	0.88	0.76	0.87	0.84
保健・医療が充実している町	0.57	0.21	0.40	0.41	0.33	0.64	0.51	0.52	0.59	0.45	-0.02
健康づくり活動に住民が参加しやすい町	1.00	0.09	0.45	0.33	0.38	0.54	0.37	0.46	0.56	0.28	0.49
福祉(障がい者、高齢者支援など)が充実している町	0.36	-0.18	0.31	0.26	0.17	0.31	0.38	0.31	0.40	0.33	0.07
道路や下水道などの都市基盤が整備されている町	0.92	0.47	0.70	0.62	0.42	0.78	0.65	0.40	0.83	0.51	0.40
災害や犯罪が少なく安全な町	1.04	1.00	1.22	1.15	1.10	1.13	1.09	1.12	1.16	1.41	1.02
自然が豊かな町	1.24	1.39	1.36	1.18	1.21	1.38	1.20	1.15	1.38	1.25	1.19
スポーツが盛んな町	0.74	0.64	0.70	0.60	0.48	0.81	0.58	0.60	0.90	0.48	0.17
子どもの教育環境が充実している町	0.83	0.81	0.88	0.94	0.74	0.84	0.85	0.71	1.02	1.10	1.13
環境意識が高い町	0.74	0.29	0.70	0.49	0.43	0.54	0.48	0.29	0.55	0.69	0.43
長与らしい特産品がある町	0.92	0.33	0.64	0.30	0.41	0.51	0.43	0.77	0.60	0.49	0.51
幼稚園から大学まで揃った学園都市	0.87	0.67	0.57	0.65	0.49	0.59	0.45	0.58	0.54	1.01	0.45
長崎市のベッドタウン	0.83	1.21	1.15	1.13	1.00	0.95	0.92	1.23	1.04	1.25	0.96
自治会活動が盛んな町	0.70	0.36	0.79	0.37	0.37	0.45	0.30	0.76	0.43	0.43	0.49
こだわりのショップが多くおしゃれな町	-0.92	-1.21	-0.89	-1.02	-0.87	-0.87	-0.97	-0.96	-0.81	-1.09	-0.89
特に個性がない町	0.00	0.12	-0.36	0.11	-0.07	-0.01	-0.01	-0.16	0.14	-0.05	0.17

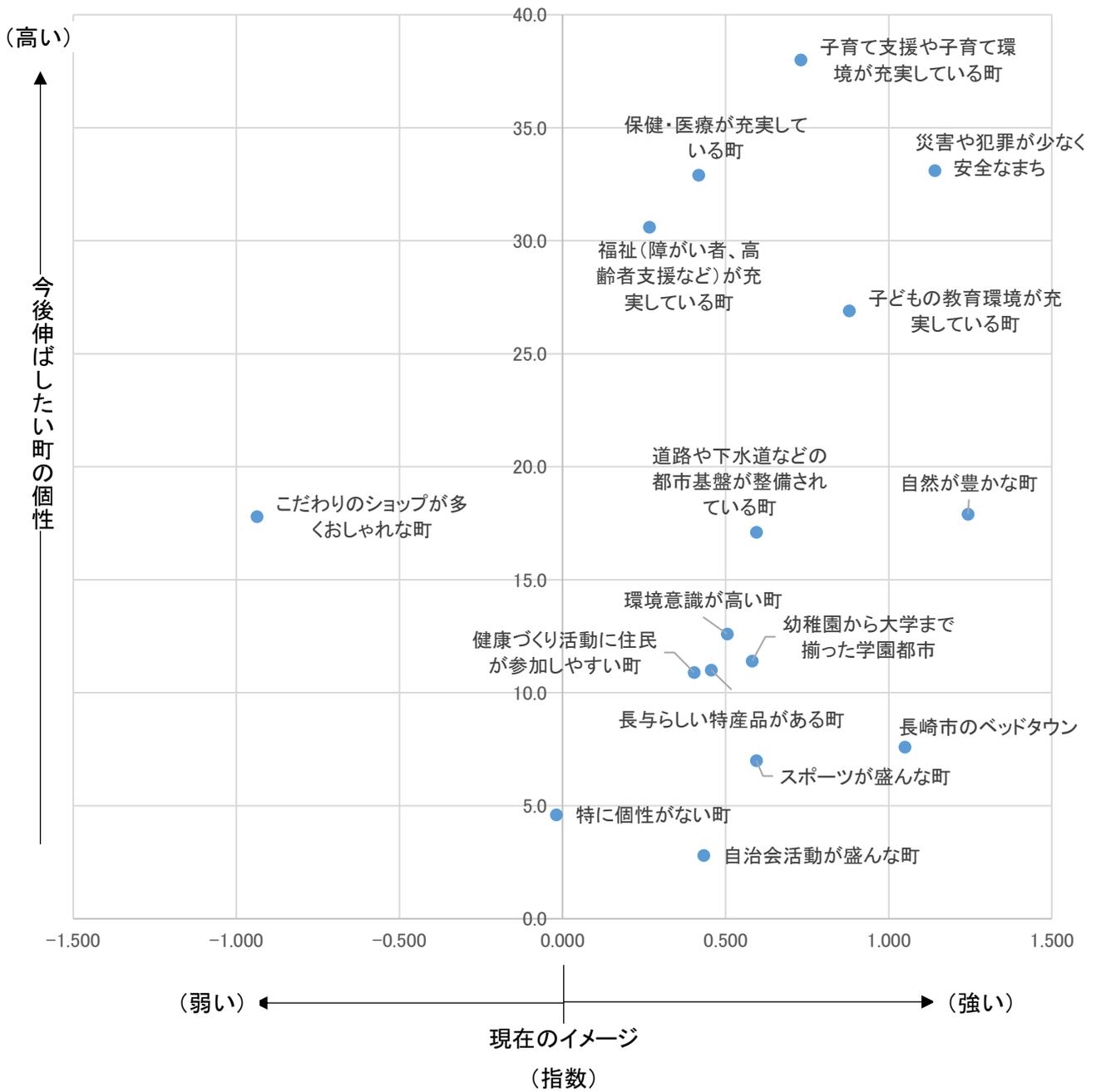
(特に伸ばしたい町の個性)

(%)



(現在の町のイメージ×今後伸ばしたい町の個性)

%



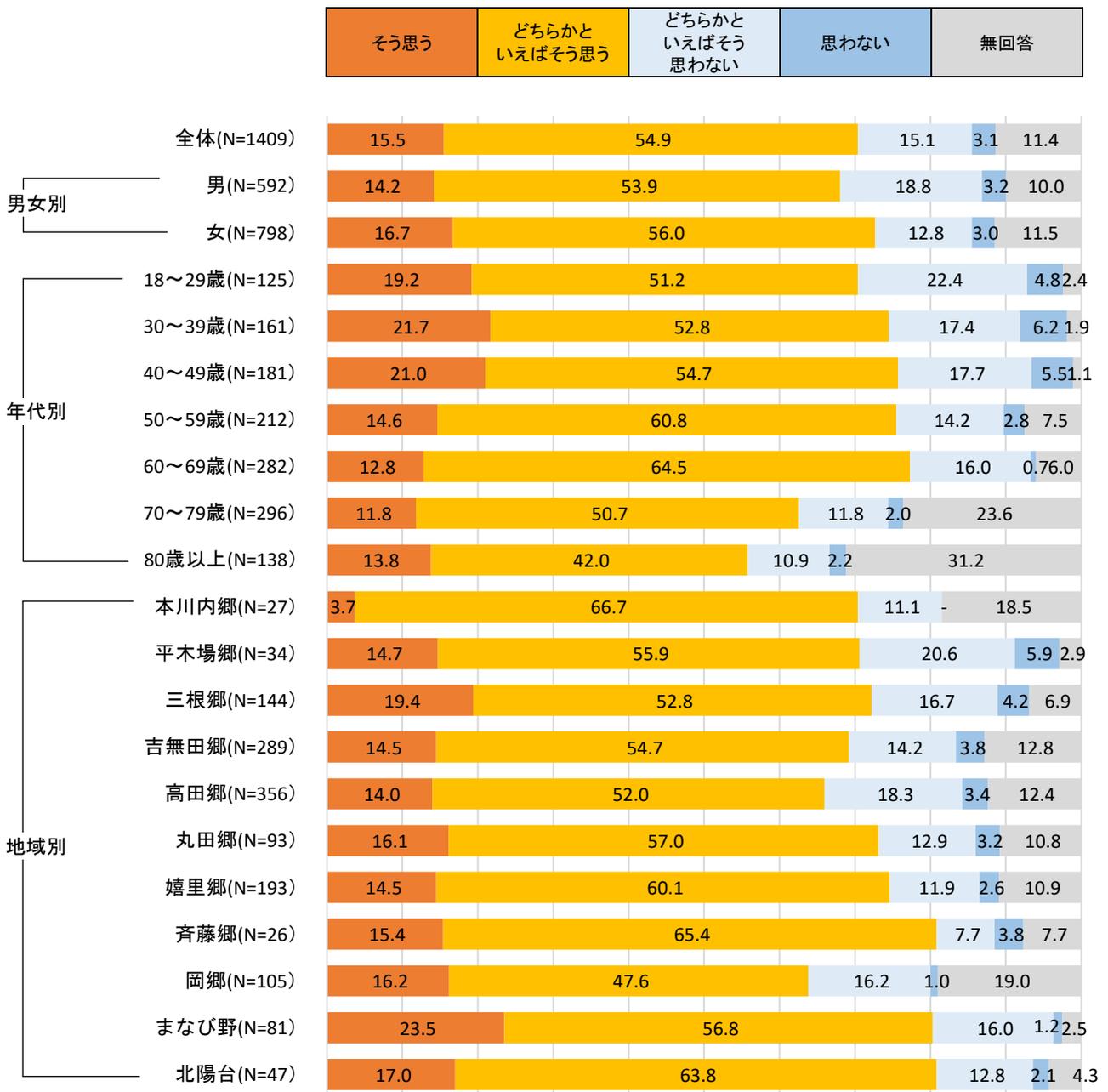
(分野別イメージ)

①子育て支援や子育て環境が充実している町

イメージ定着率 70.4%。地域別では特にまなび野や北陽台でイメージ定着率が高い

- 「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」の合計は 70.4%である。
- 各年代で同様の傾向にあるが、「そう思う」は 30 歳代、40 歳代のファミリー層で平均を 5 ポイント程度上回っている。
- 地域別では、ファミリー層が比較的多いと想定されるまなび野では「そう思う」が 23.5%で最も多く、三根郷、北陽台と続いている。

(%)

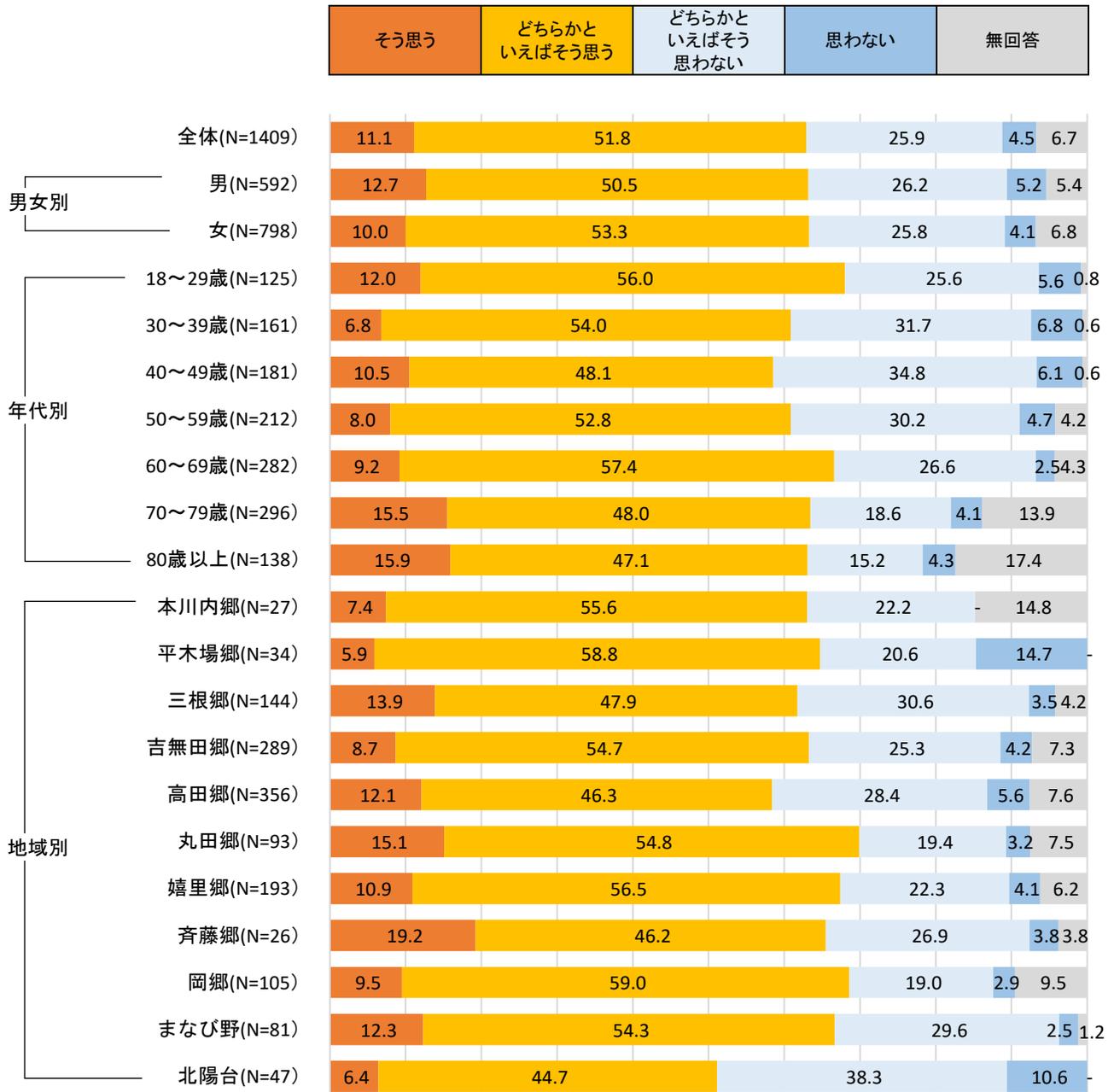


②保健・医療が充実している町

イメージ定着率 62.9%。特に町の中心部でイメージに合致

- 「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」の合計は 62.9%である。
- 各年代で同様の傾向にあるが、「そう思う」は 70 歳代以上で平均を 4 ポイント程度上回っている。
- 地域別では、丸田郷や嬉里郷、斉藤郷などの町の中心部で「そう思う」の割合が高い。

(%)

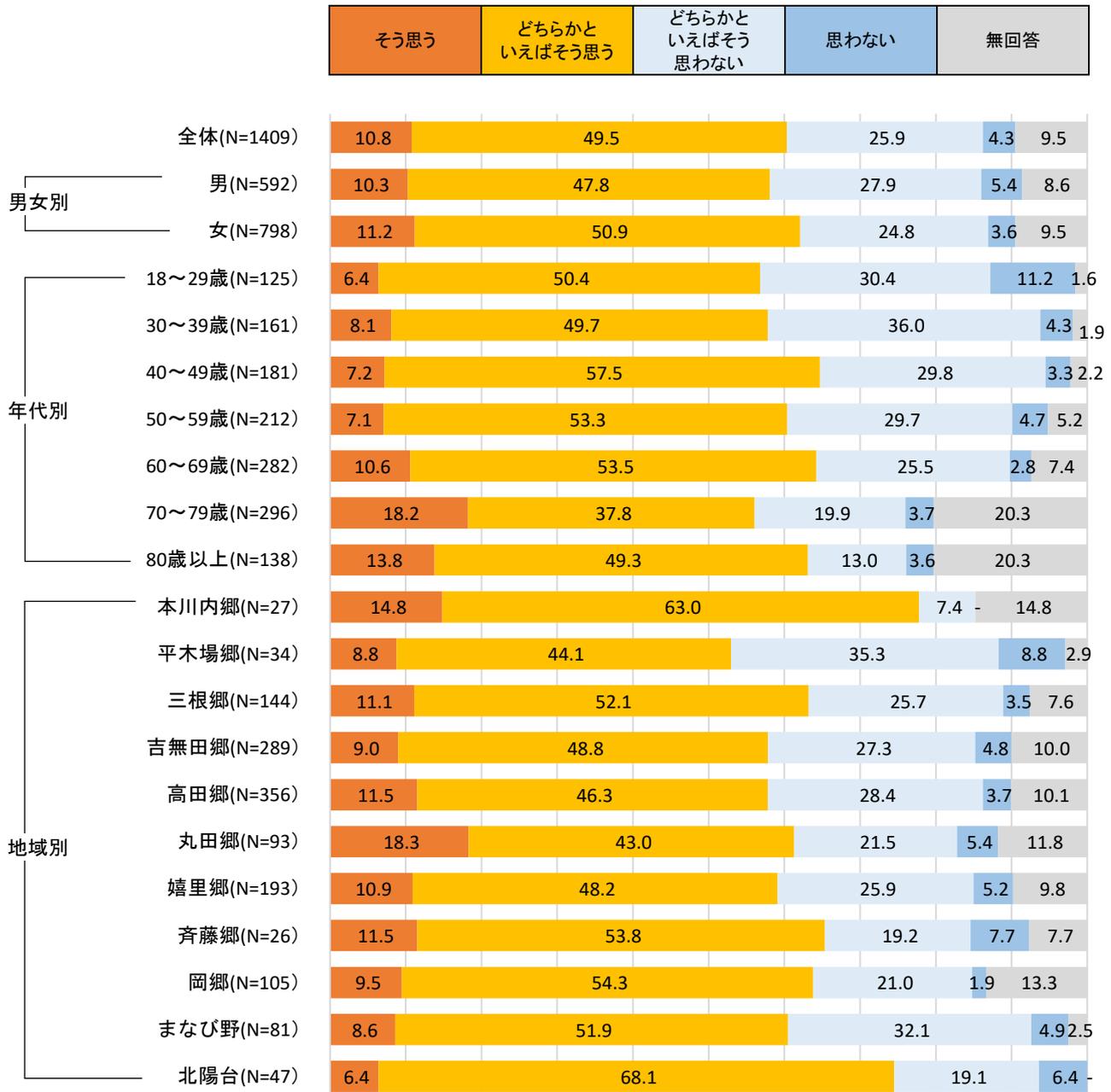


③健康づくり活動に住民が参加しやすい町

イメージ定着率 60.3%

- 「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」の合計は 60.3%である。
- 各年代で同様の傾向にあるが、「そう思う」は 70 歳代が平均を 7 ポイント程度上回っている。
- 地域別では、丸田郷で「そう思う」が 18.3%と平均を 7 ポイント程度上回っている。

(%)

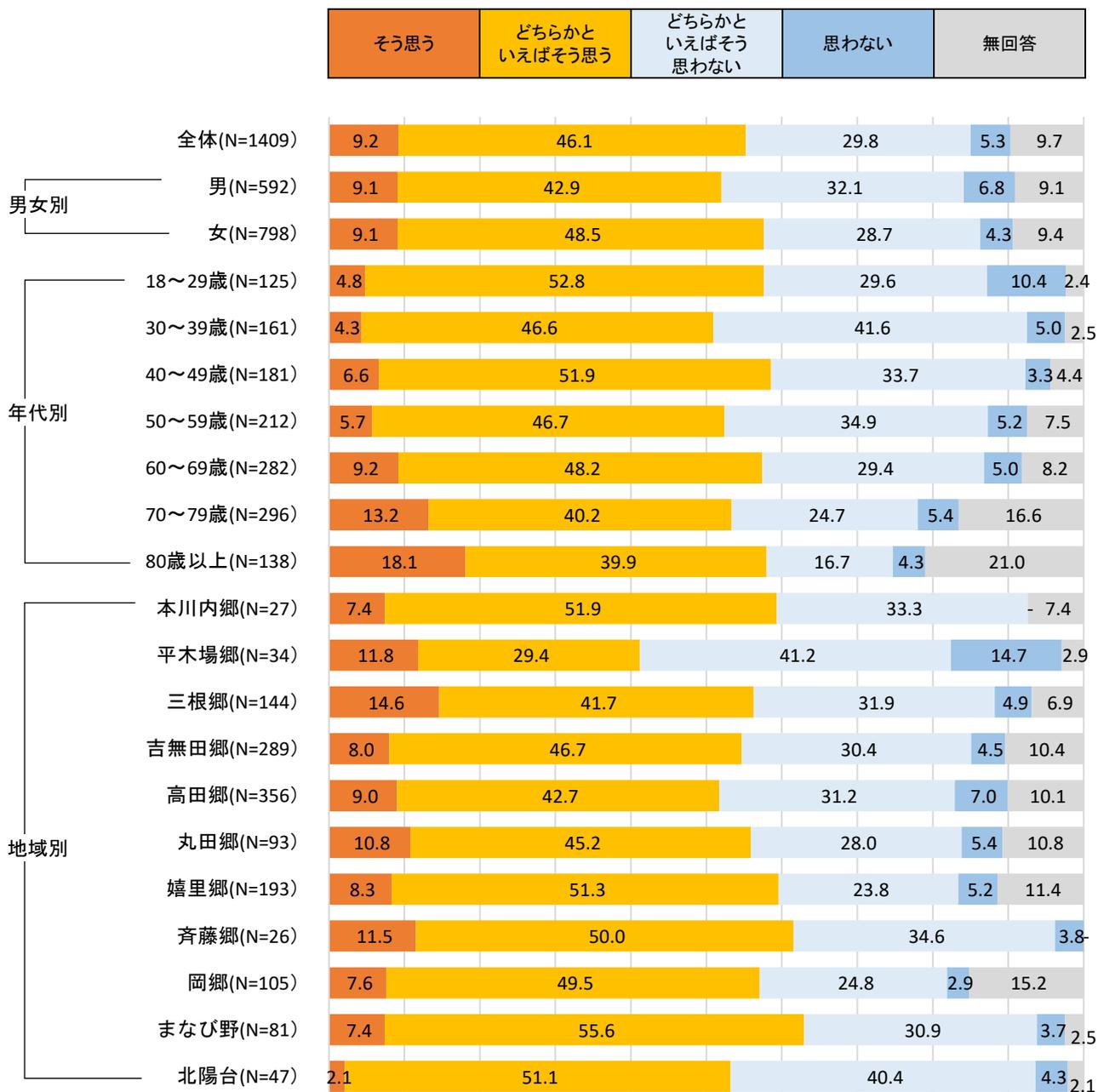


④福祉(障がい者、高齢者支援など)が充実している町

イメージ定着率 55.3%

- 「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」の合計は55.3%である。
- 地域別では、三根郷、平木場郷、斉藤郷、丸田郷で「そう思う」が10%を上回った。

(%)

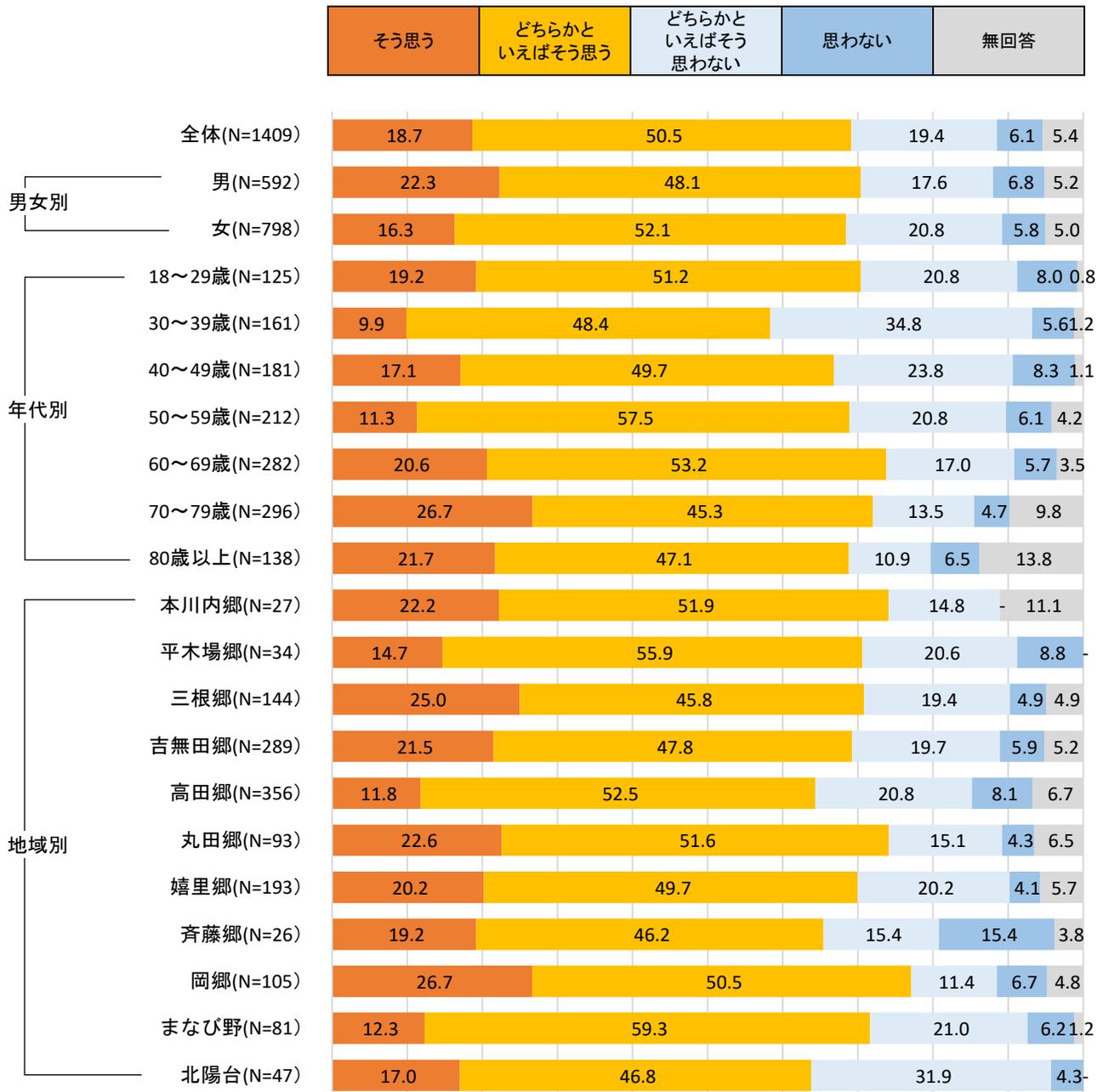


⑤道路や下水道などの都市基盤が整備されている町

イメージ定着率 69.2%

- 「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」の合計は 69.2%である。
- 高齢層では「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」の合計の割合が高い傾向にあり、60歳代以上では「そう思う」が20%を超えている。
- 地域別では、三根郷と岡郷で「そう思う」が25%を上回っている。

(%)

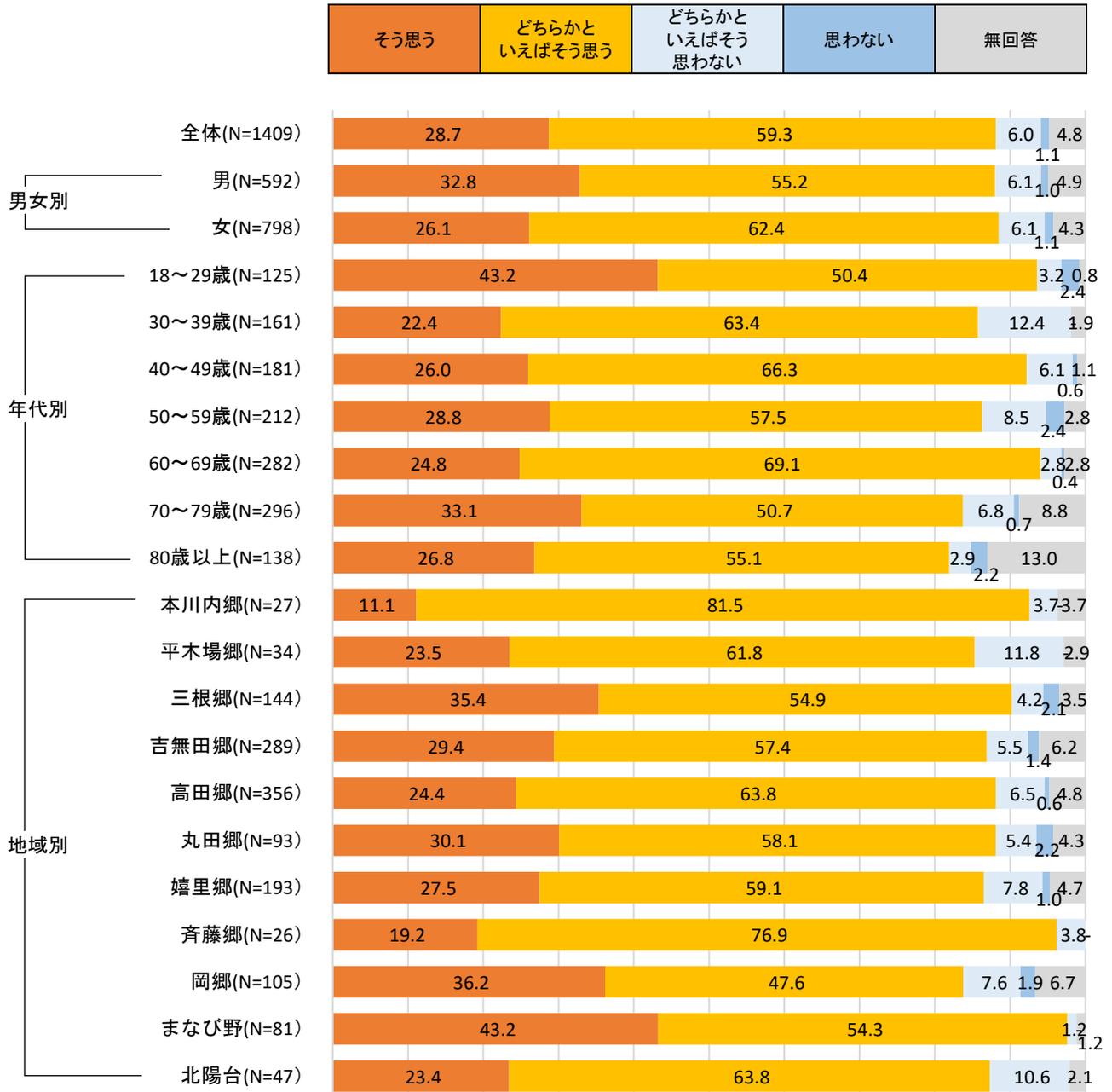


⑥災害や犯罪が少なく安全な町

イメージ定着率 88.0%

- 「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」の合計は 88.0%と 16 項目中、最も高い割合となった。
- 年代別では 18～29 歳で「そう思う」が 43.2%と平均を 14.5 ポイント上回るなど、特にイメージが強い傾向がうかがえる。
- 地域別では、まなび野で「そう思う」が 43.2%で最も高く、三根郷、丸田郷、岡郷でも 30%を超えている。

(%)

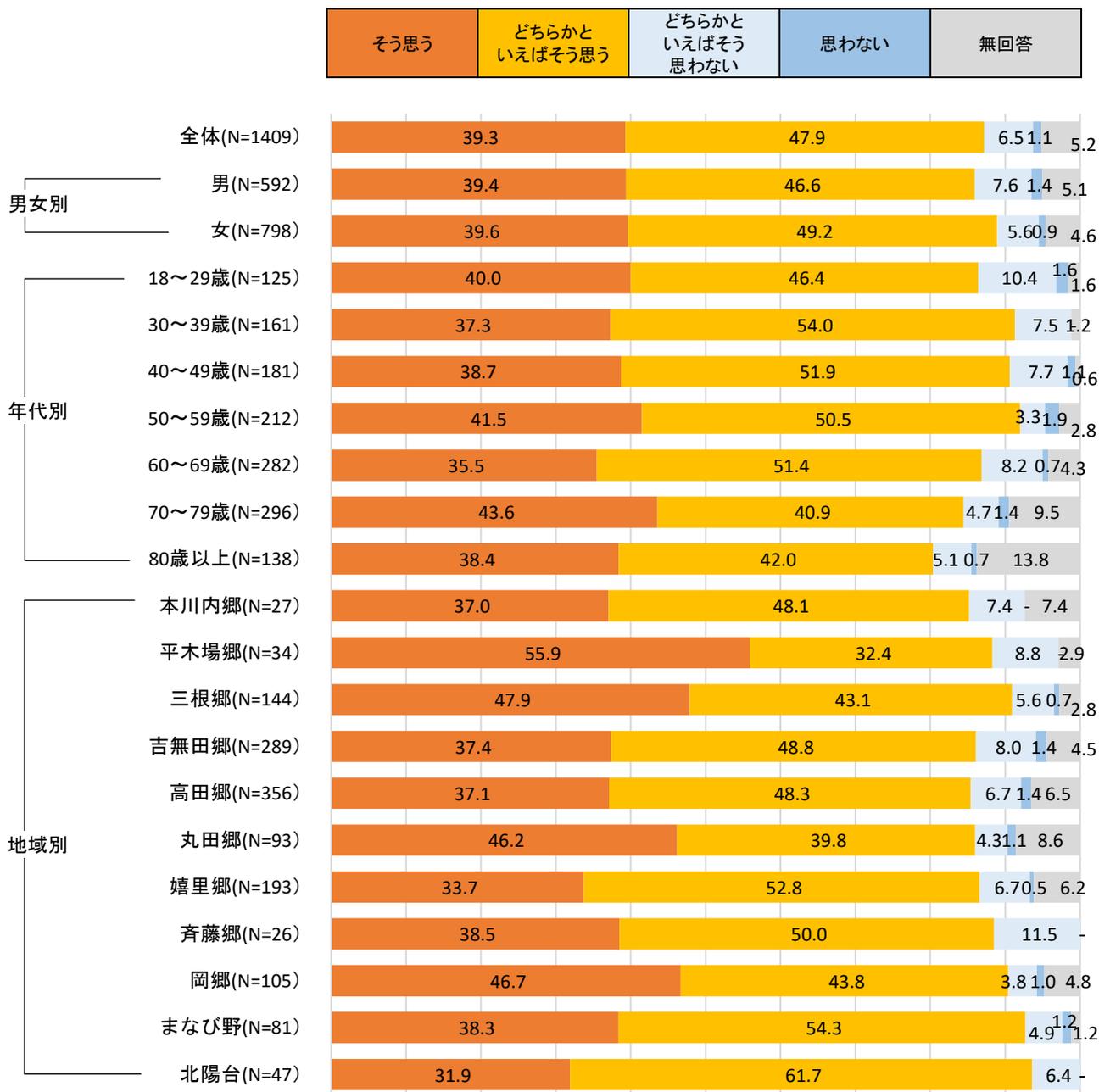


⑦自然が豊かな町

イメージ定着率 87.2%

- 「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」の合計は 87.2%と 16 項目中、2 番目に高い割合となった。
- 年代別では大きな意識の差は見られず、幅広い世代でイメージが定着しているといえる。
- 地域別では、平木場郷で「そう思う」が 55.9%と平均を 16.6 ポイント上回っており、三根郷、丸田郷、岡郷で 40%以上とイメージが強いことがうかがえる結果となった。

(%)

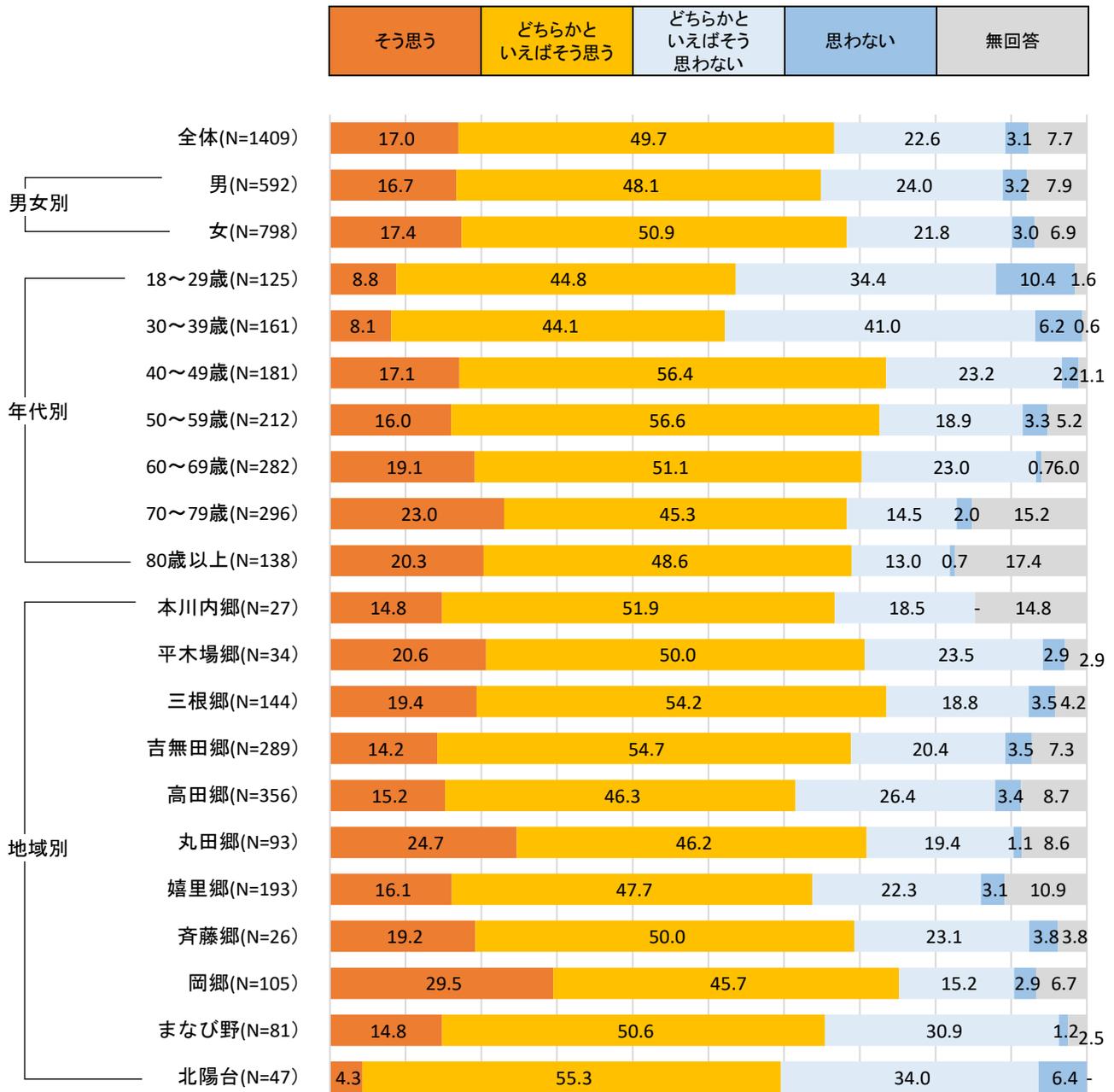


⑧スポーツが盛んな町

イメージ定着率 66.7%

- 「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」の合計は66.7%であった。
- 年代別では、70歳代以上で「そう思う」が20%を超えており、イメージが強い傾向がうかがえる。
- 地域別では、岡郷で「そう思う」が29.5%と平均を10ポイント程度上回っているが、北陽台では4.3%と差がみられた。

(%)

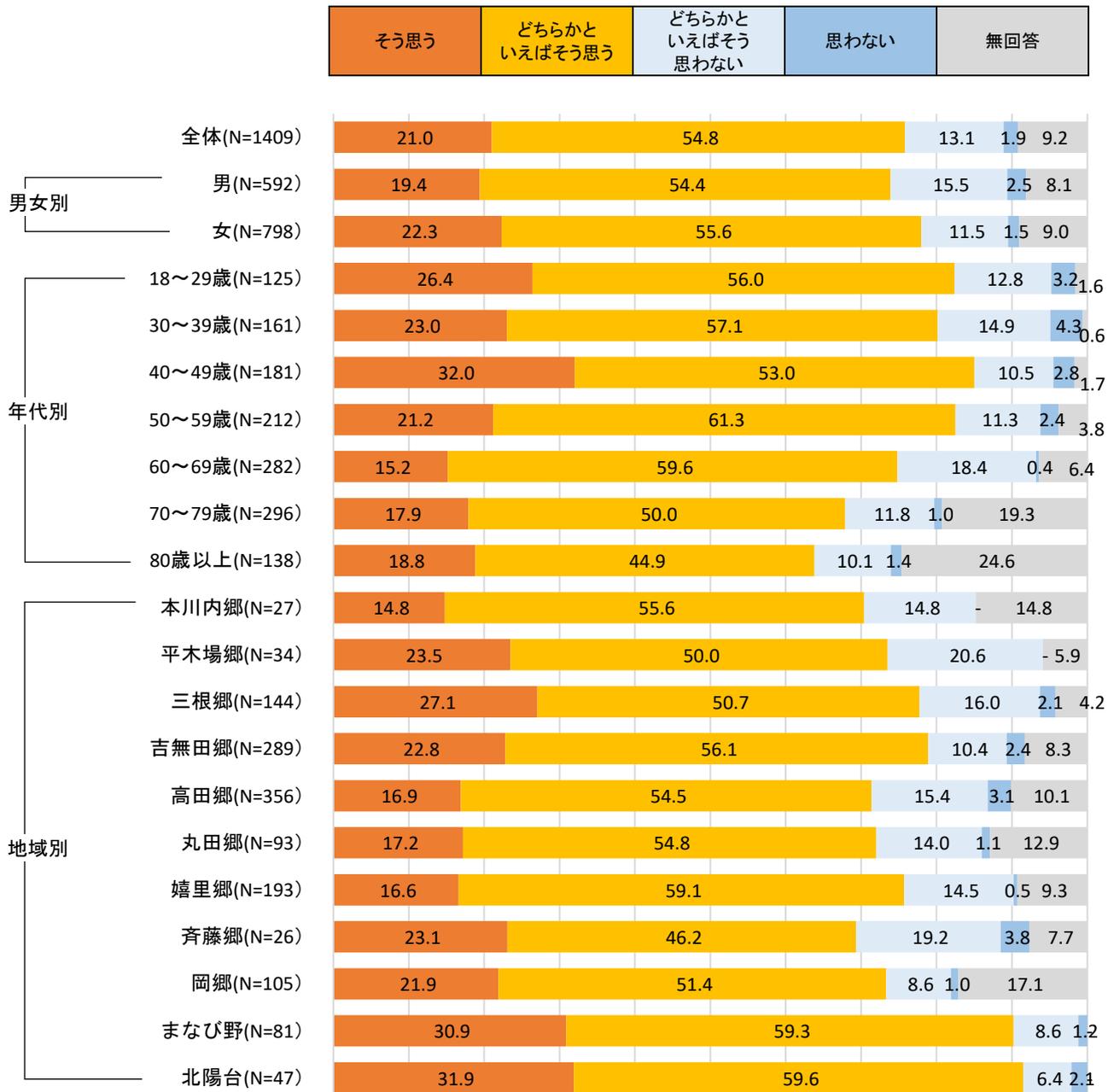


⑨子どもの教育環境が充実している町

イメージ定着率 75.8%。特にファミリー層でイメージが強い

- 「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」の合計は 75.8%であった。
- 年代別では、40 歳代で「そう思う」が 32.0%と平均を 10 ポイント以上上回っている。
- 地域別ではファミリー層が比較的多いと想定される北陽台とまなび野で「そう思う」が 30%を超えている。

(%)

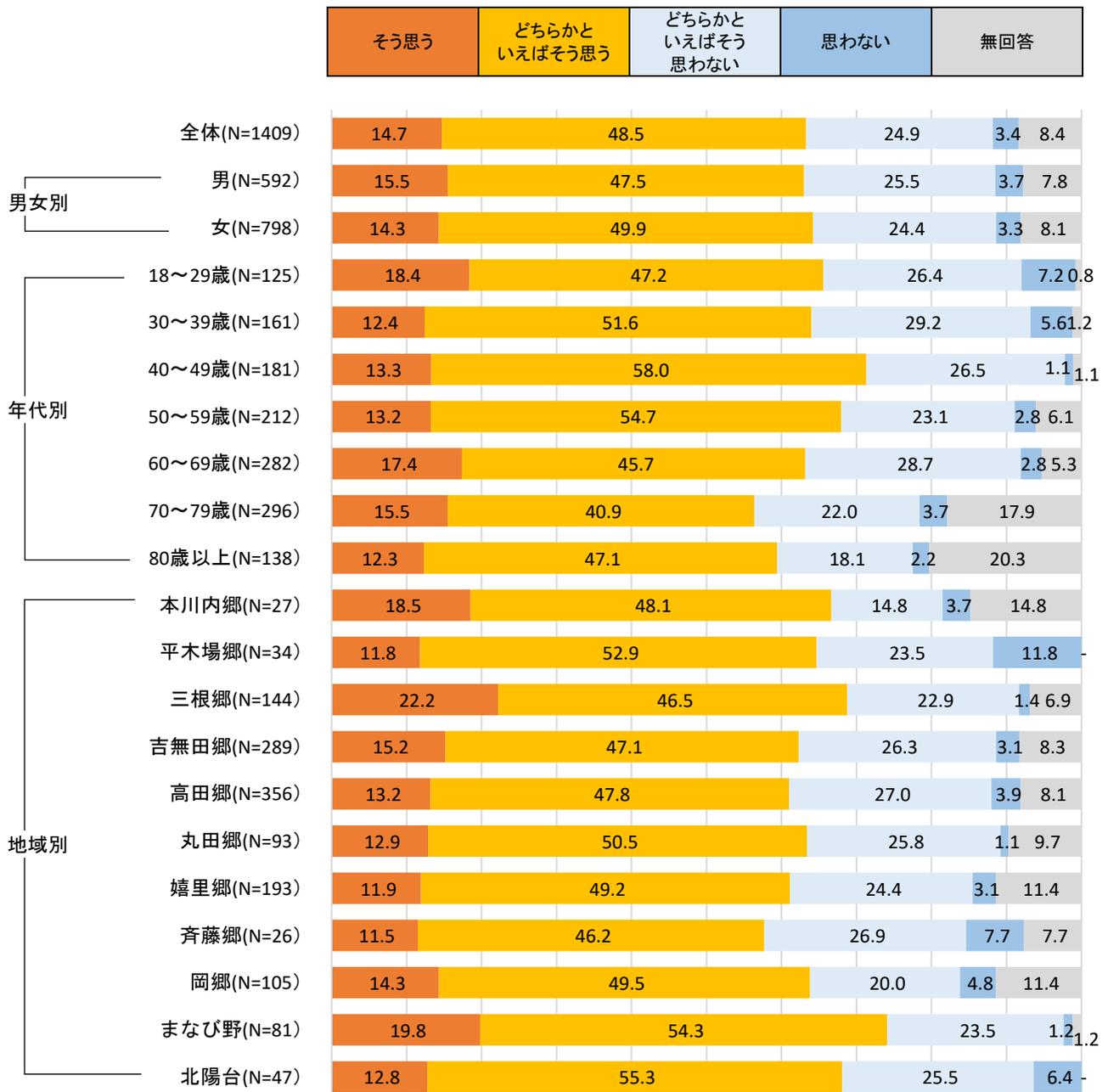


⑩環境意識が高い町

イメージ定着率 63.2%

- 「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」の合計は63.2%であった。
- 年代別では大きな差はみられない。地域別では三根郷とまなび野で「そう思う」が20%前後とイメージが強いことがうかがえる。

(%)

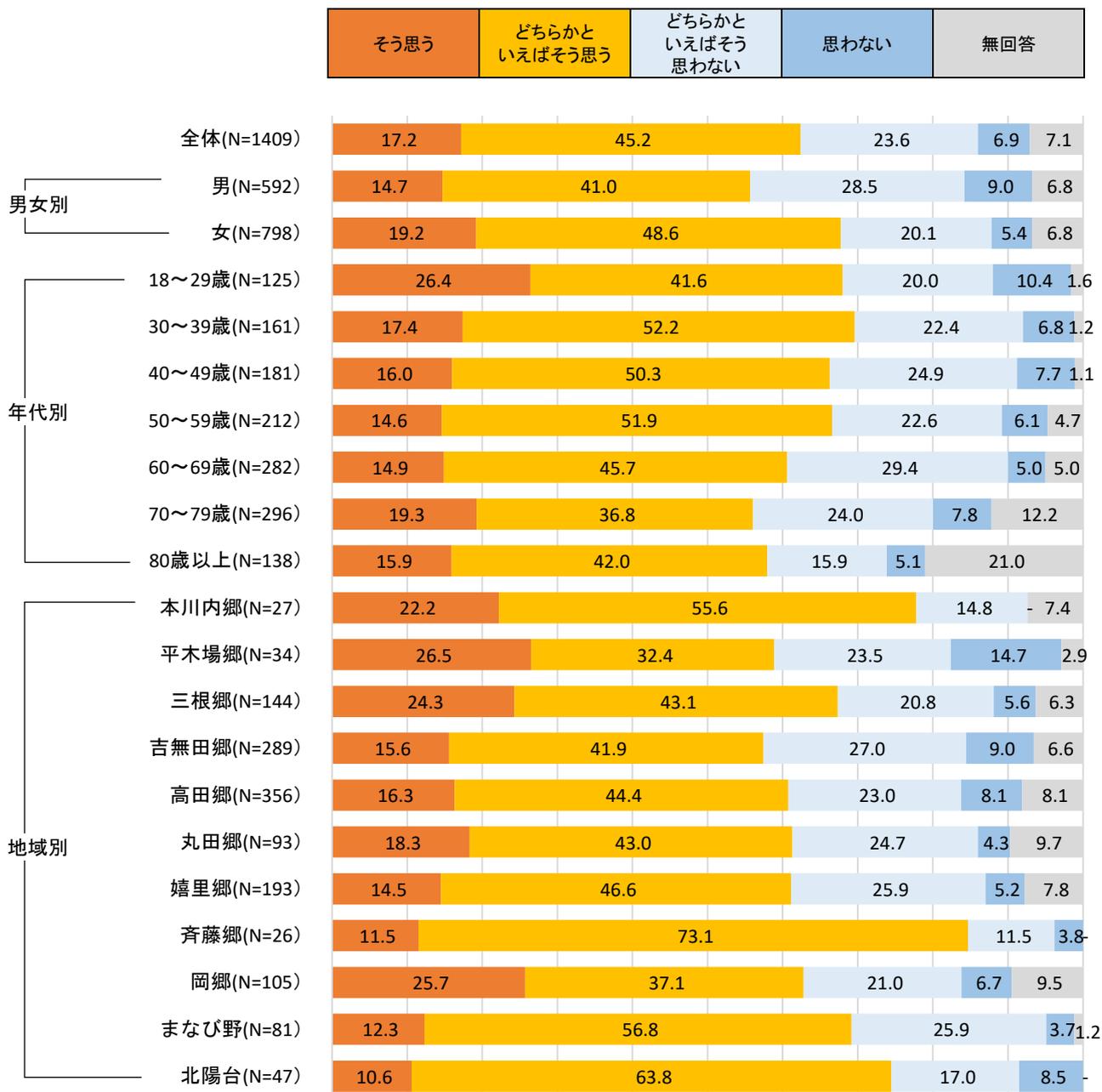


⑪長与らしい特産品がある町

イメージ定着率 62.4%。特に斉藤郷でのイメージが強い

- 「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」の合計は 62.4%であった。
- 年代別では 18～29 歳で「そう思う」が 26.4%と平均を 9.2 ポイント上回っており、特にイメージが強い傾向がうかがえる。
- 地域別では、「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」の合計が斉藤郷で 84.6%と平均を 20 ポイント以上上回っている。

(%)

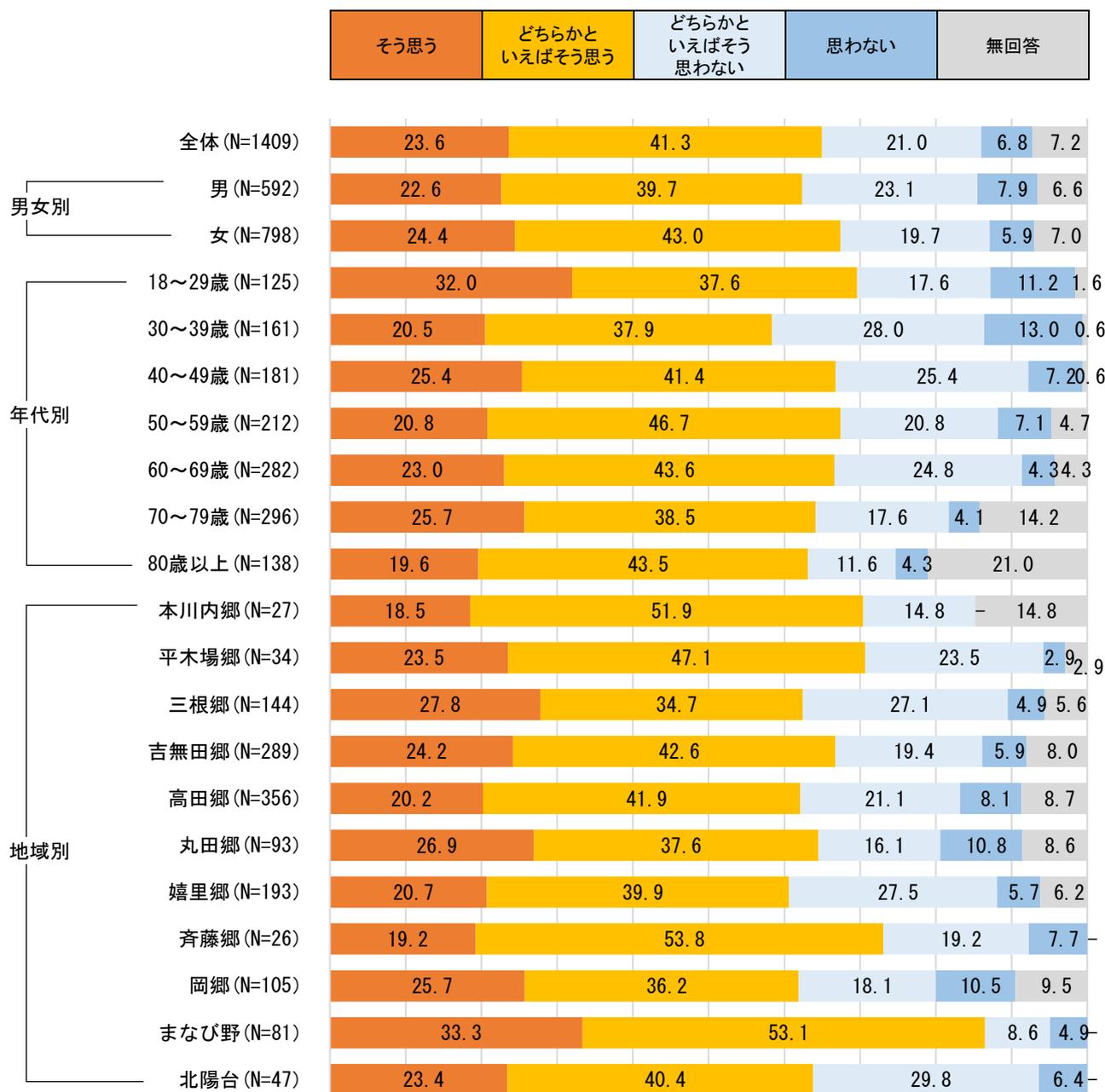


⑫幼稚園から大学まで揃った学園都市

イメージ定着率 64.9%。特に県立大学があるまなび野でのイメージが強い

- 「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」の合計は 64.9%であった。
- 年代別では 18～29 歳で「そう思う」が 32.0%と平均を 8.4 ポイント上回っており、特にイメージが強い傾向がうかがえる。
- 地域別では、「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」の合計がまなび野で 86.4%と平均を 20 ポイント以上上回っている。

(%)

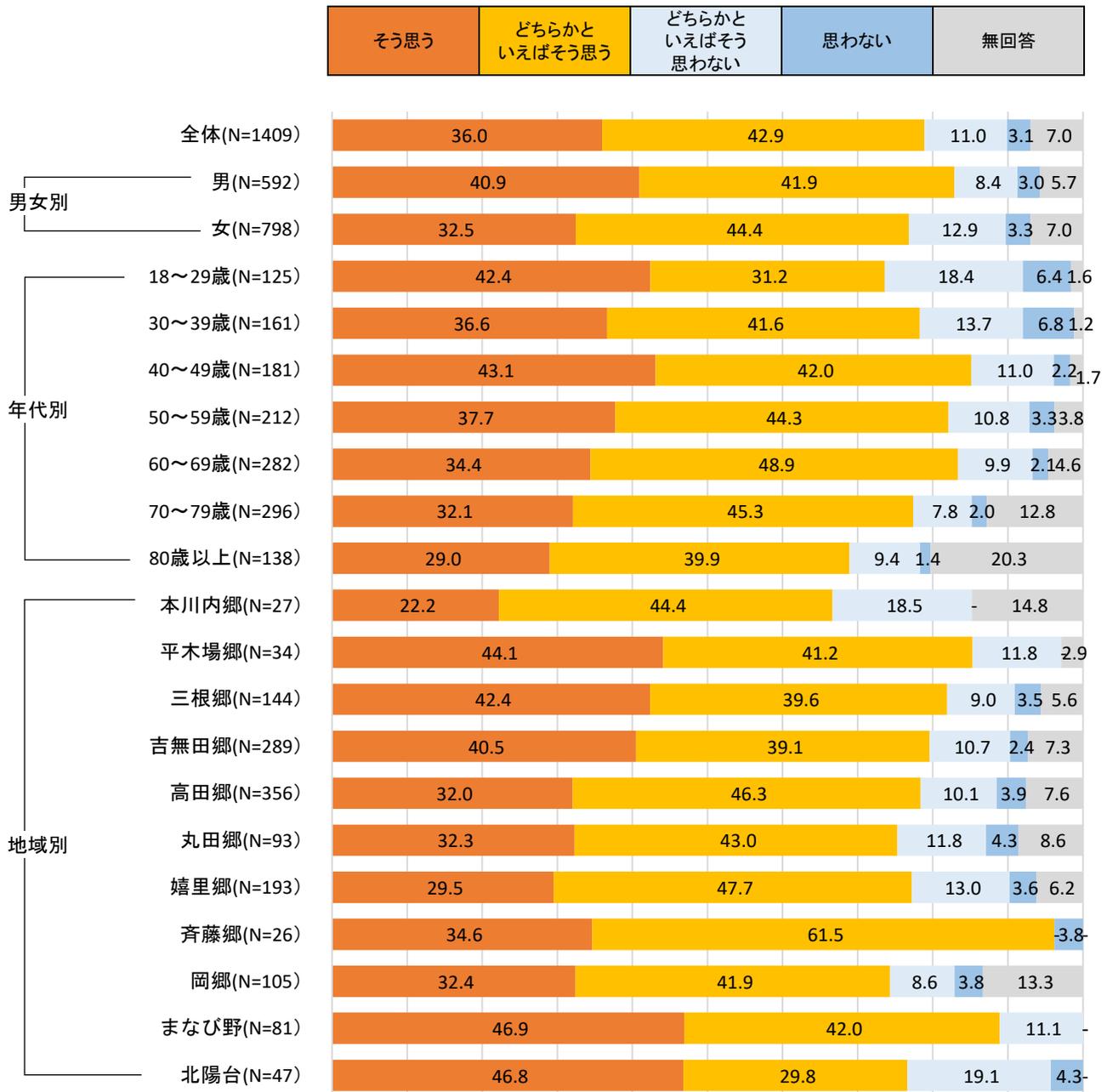


⑬長崎市のベッドタウン

イメージ定着率 78.9%。特に若者・ファミリー層でイメージが強い

- 「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」の合計は 78.9%であった。
- 長崎市への通勤・通学が多いと想定される若い年代ほど「そう思う」の割合が高い傾向がある。
- 地域別ではファミリー層が比較的多いと想定されるまなび野、北陽台で「そう思う」の割合が最も高い。

(%)

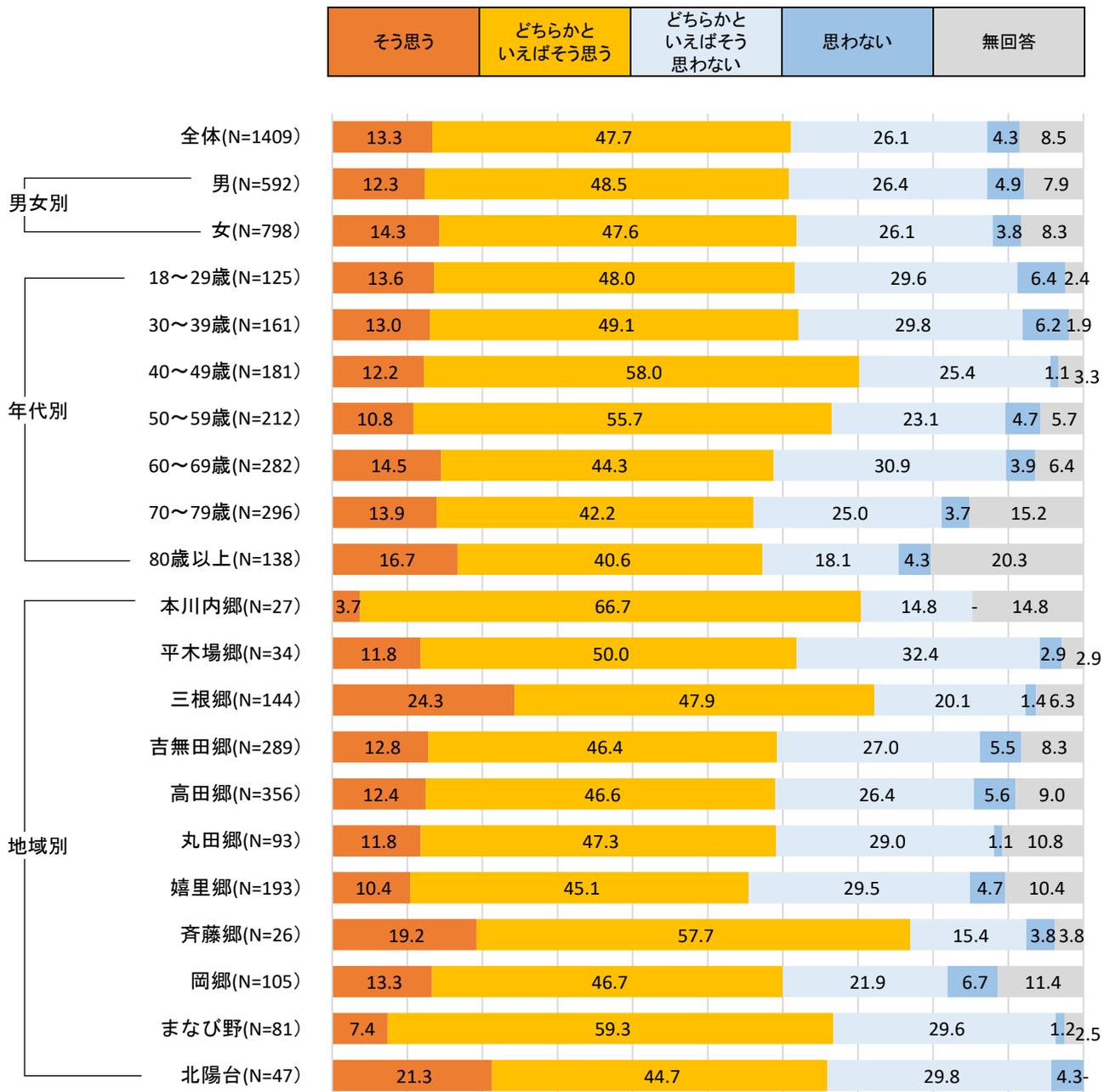


⑭自治会活動が盛んな町

イメージ定着率 61.0%

- 「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」の合計は 61.0%であり、各年代で同様の傾向がみられた。
- 地域別では三根郷と斉藤郷、北陽台で「そう思う」が 20%前後と高い割合となっている。

(%)

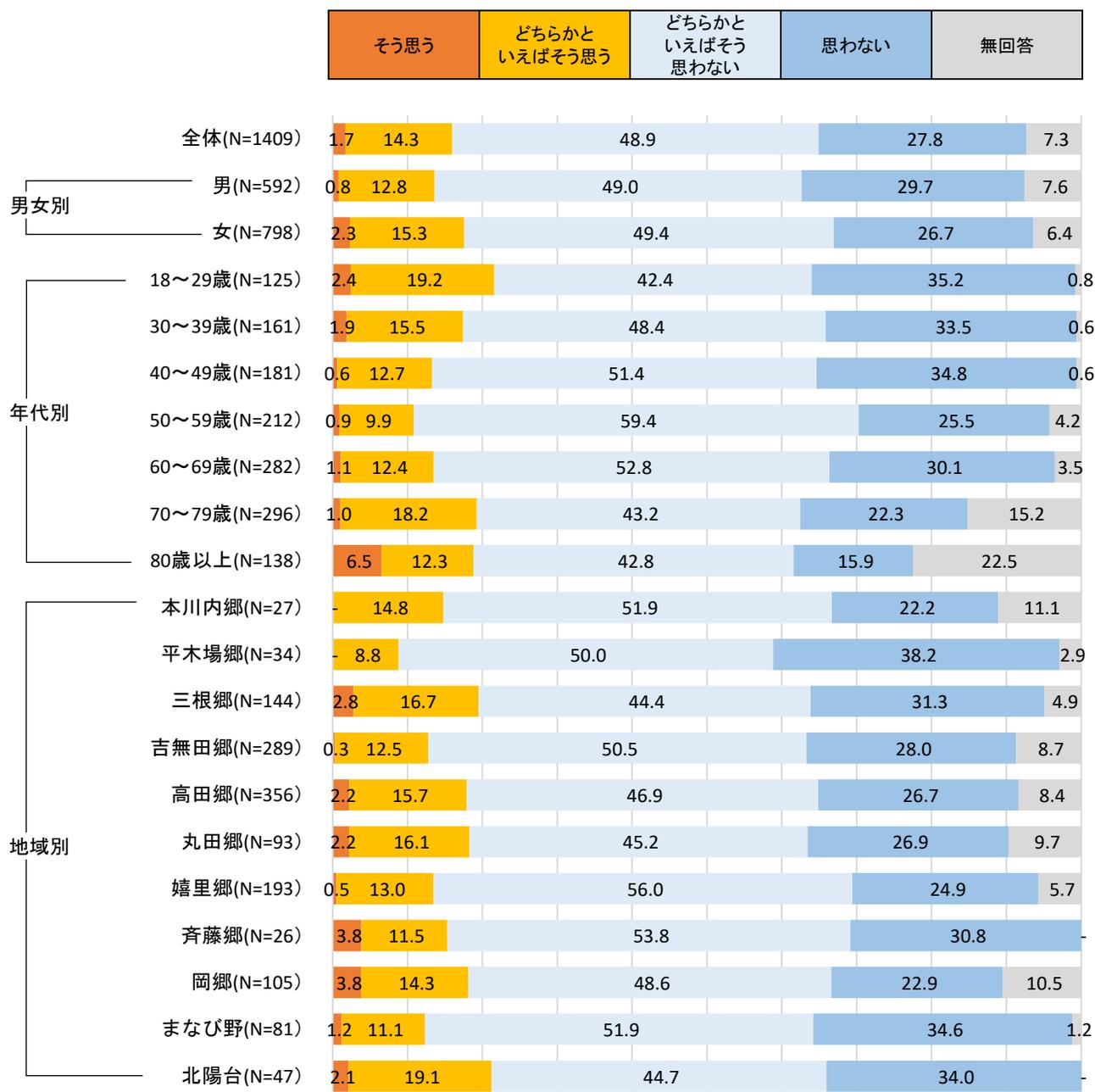


⑮こだわりのショップが多くおしゃれな町

イメージ定着率 16.0%。特に若者のイメージは弱い

- 「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」の合計は 16.0%と全 16 項目中、最も低い結果となった。
- 各年代で同様の傾向にあるが、特に若い年代で「思わない」の回答が多い。
- 地域別では、平木場郷、三根郷、斉藤郷、まなび野、北陽台で「思わない」が 30%を超えている。

(%)

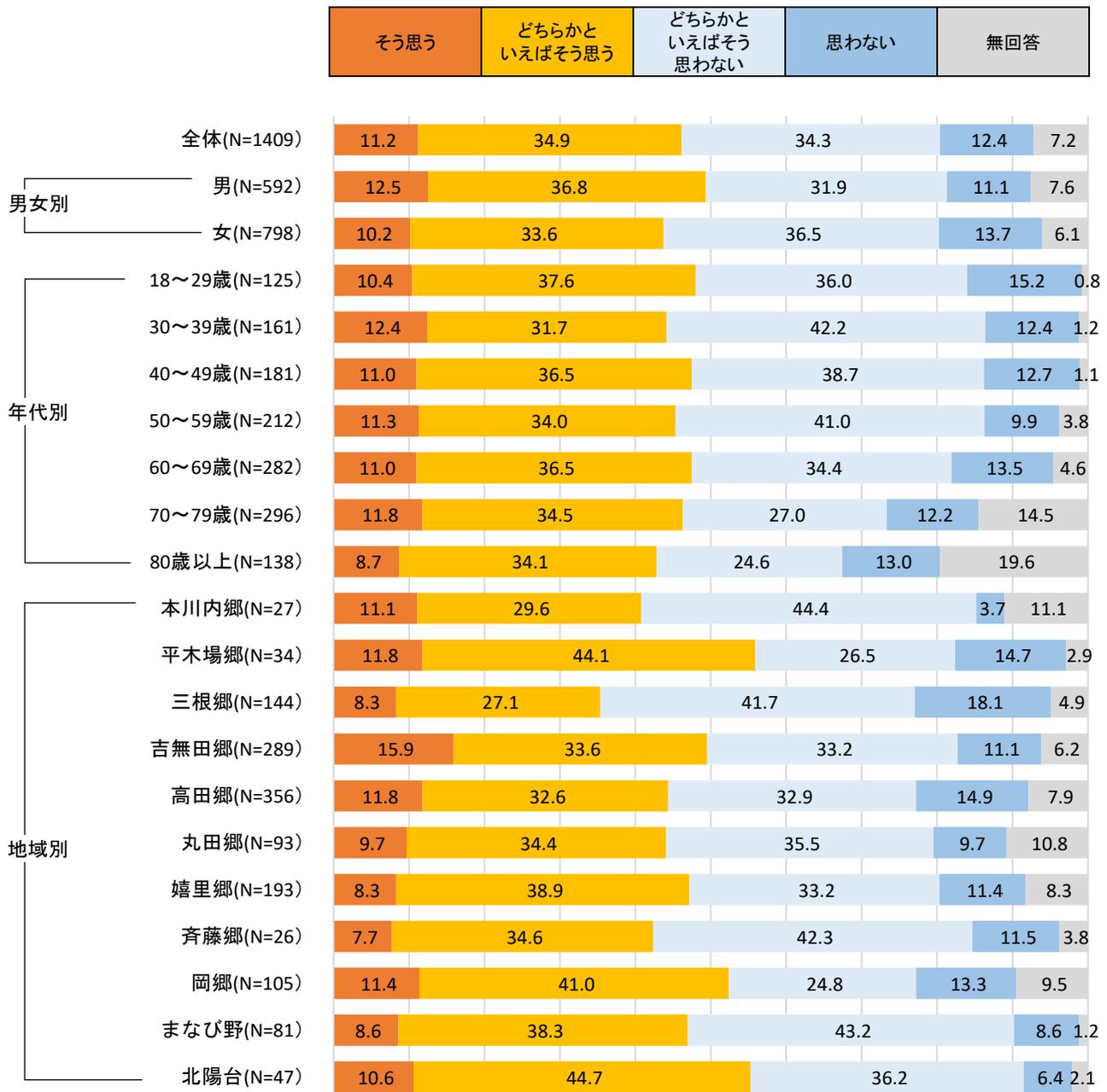


⑩特に個性がない町

イメージ定着率 46.1%

- 「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」の合計は46.1%と半数を下回った。
- 各年代で同様の傾向がみられた。地域別では、三根郷で、「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」が35.4%と平均よりも10ポイント程度低く、“個性がある”、というイメージが強い傾向がうかがえる。

(%)

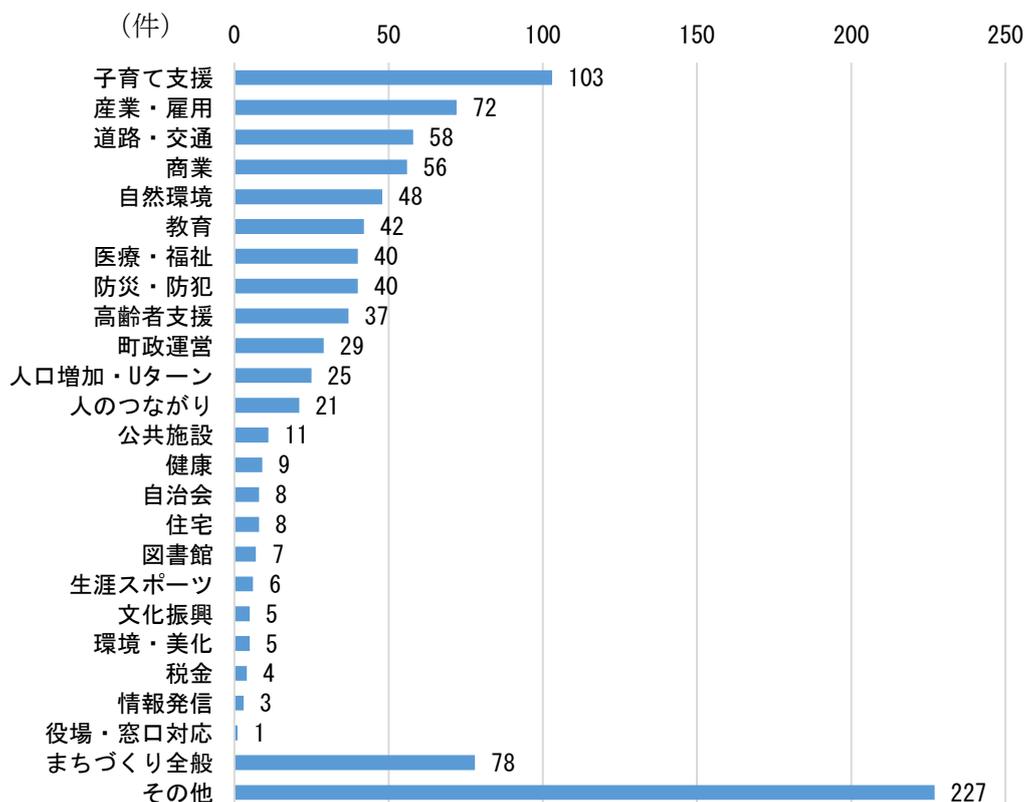


問3 長与町が目指すべき将来像

長与町の活性化や、持続可能な未来を創っていくための「キーワード」を一言で表すと、どのようなものを思い浮かべますか。その理由も含めお答えください。(FA)

「子育て支援」に高い関心

- 記入者は943人（記入率66.9%）であり、その内容を分類集計すると以下のとおりである。
※まちづくり全般とは、まちづくりのビジョンに関することや複数の分野にまたがる意見のもの。



(各分野の主なキーワードと主な理由)

分野	件数	主なキーワード	主な理由
子育て支援	103	・ 子育て ・ 子ども ・ 無償化	・ さらなる子育て支援の充実 ・ 家族世代の転入人口増加 ・ 保育施設、公園施設の増設
産業・雇用	72	・ 仕事 ・ 雇用 ・ 企業誘致	・ 若者の町内での就職先の確保 ・ 若者の人口流出抑制 ・ 大企業誘致による雇用促進と増収
道路・交通	58	・ 公共交通網 ・ 道路	・ 長与町内、長崎市・時津方面への公共交通の充実 ・ 早急な渋滞緩和対策
商業	56	・ 商業施設・娯楽施設 ・ 買い物	・ 魅力的な商業・娯楽施設の誘致 ・ 飲食店・衣料品店等の不足
自然環境	48	・ 自然（自然保護） ・ 緑（森）	・ 住宅街の増加による自然の減少 ・ 緑（森）の減少

分野	件数	主なキーワード	主な理由
教育	42	・ 教育	・ さらなる教育水準の向上 ・ 教育環境、教育意識の向上
医療・福祉	40	・ 安心 ・ 幸せ	・ 一生涯安心して住める町 ・ 高齢者や若者に希望が持てる福祉の充実
防災・防犯	40	・ 安心・安全	・ 災害に負けないまちづくり ・ 登下校時の安全対策
高齢者支援	37	・ 住みやすさ ・ お年寄りが元気な町	・ 高齢者にとっても住みよい町 ・ 高齢者が活躍できる町
町政運営	29	・ 合併	・ 合併し、特性を生かしたまちづくりの展開
人口増加・Uターン	25	・ 人口増加 ・ 住民満足度の向上	・ 若者との交流、定住拡大 ・ 住民満足度向上による定住拡大
人のつながり	21	・ つながり ・ 人	・ 地域の人達との繋がり ・ 人と人が助け合う生活
公共施設	11	・ 公園整備	・ 子どもが遊べる場所の確保
健康	9	・ 健康寿命	・ 健康寿命の拡大
自治会	8	・ 地域活動	・ 活動の活性化によるコミュニティの維持
住宅	8	・ 住まい	・ ベッドタウンとしての機能拡大
図書館	7	・ 図書館	・ 大規模図書館の早期建設
生涯スポーツ	6	・ 生涯スポーツ	・ 生涯スポーツの充実
文化振興	5	・ 住みよい町	・ 教育・文化施設等の充実
環境・美化	5	・ 環境整備	・ 環境維持活動方法の見直し
税金	4	・ 税金	・ 課税額の見直し
情報発信	3	・ 話題性	・ イベント、新店舗情報の発信
役場・窓口対応	1	・ スピード	・ 窓口対応の強化

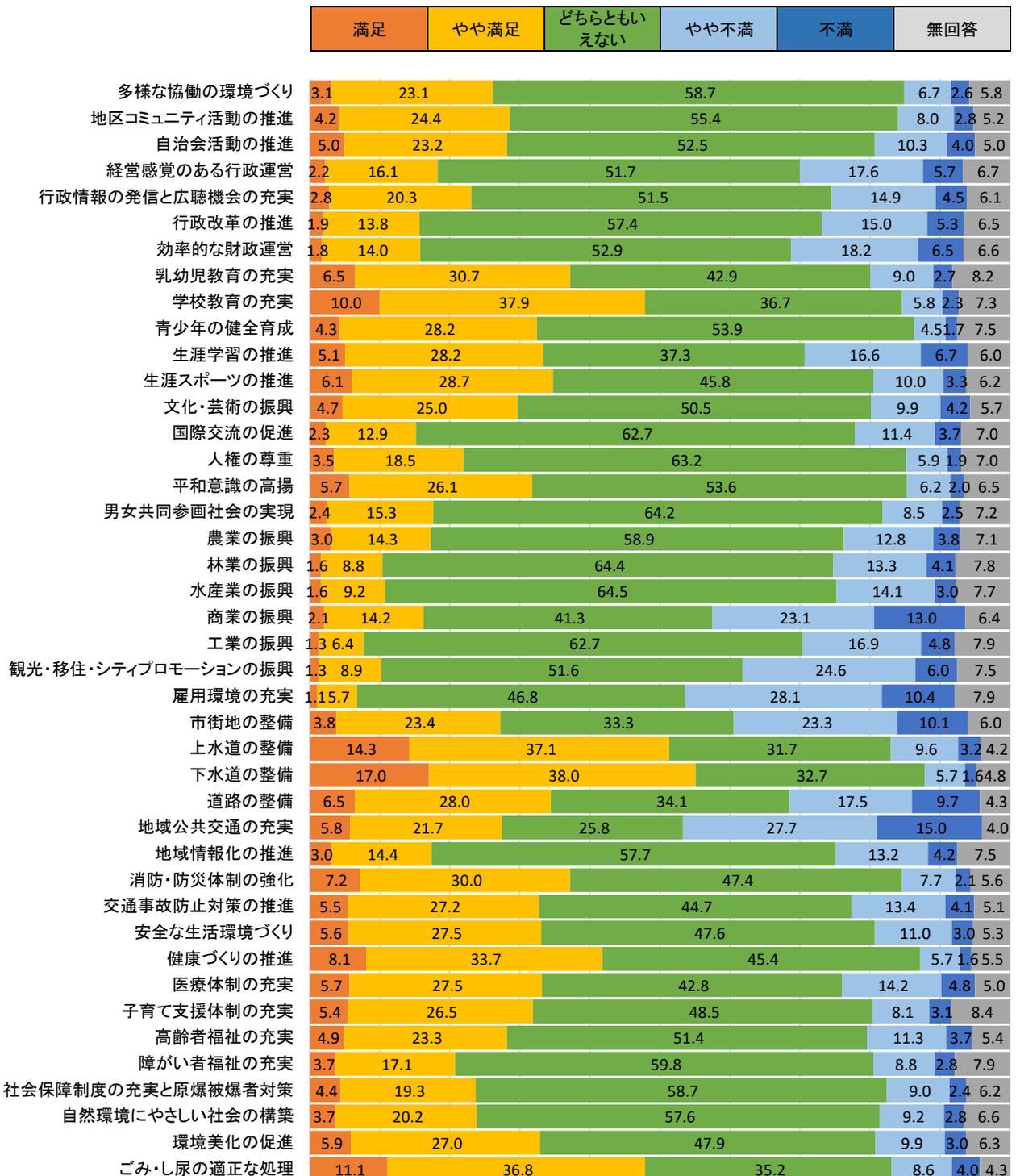
6. まちづくり施策の満足度・重要度

問4	長与町のまちづくり施策の満足度・重要度
各項目について現在の満足度を5段階評価でお答えください。(SA)	

満足度は全体的に改善傾向。雇用環境の改善などが継続的な課題に

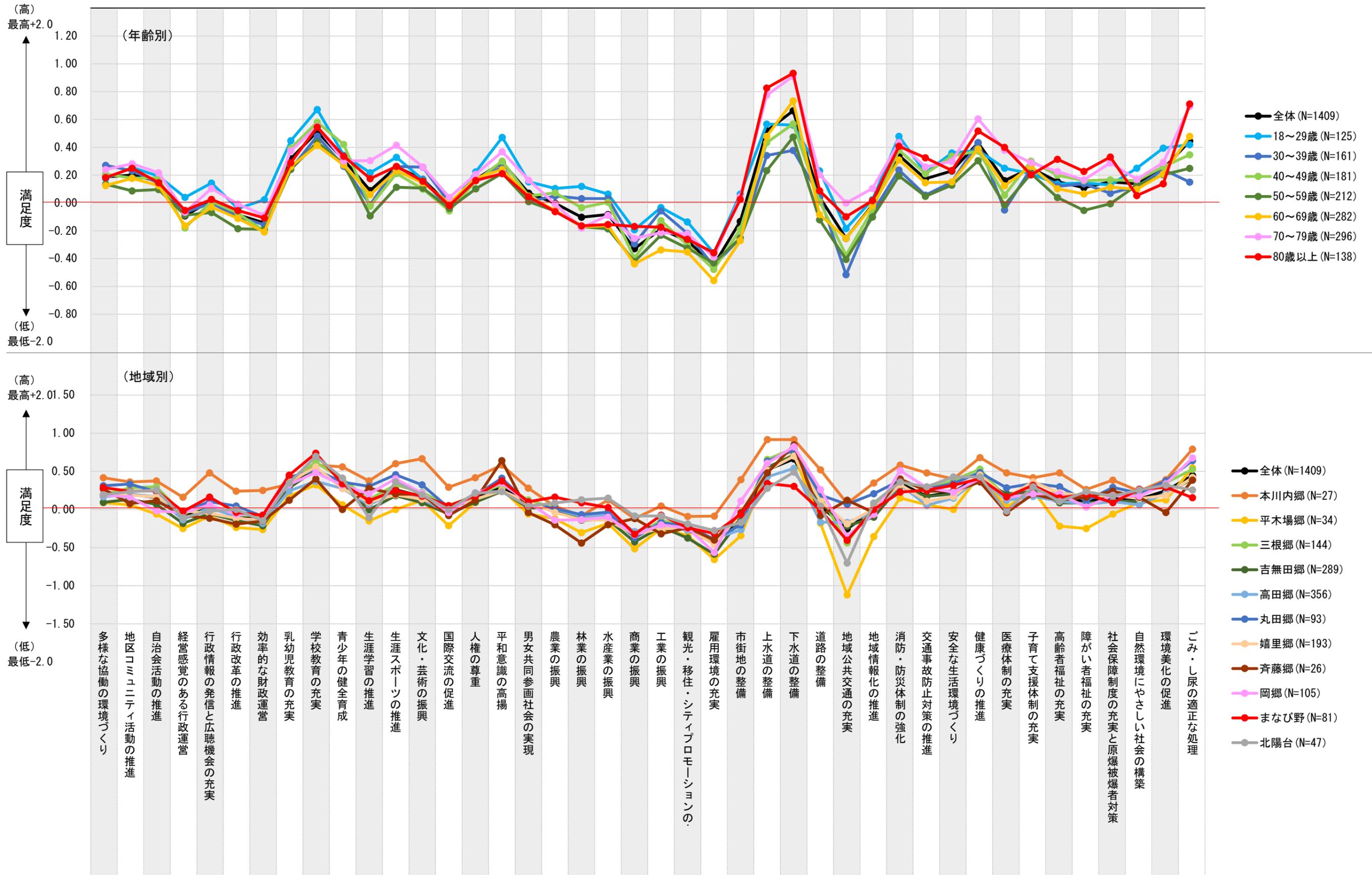
- 長与町が実施している施策の満足度を尋ねたところ、満足度(満足+やや満足)が最も高いのは「下水道の整備」であり、以下「上水道の整備」、「学校教育の充実」、「ごみ・し尿の適正な処理」が続いている。
- 一方不満度(不満+やや不満)は、「地域公共交通の充実」が最も高く、以下「雇用環境の充実」、「商業の振興」、「市街地の整備」が続いている。

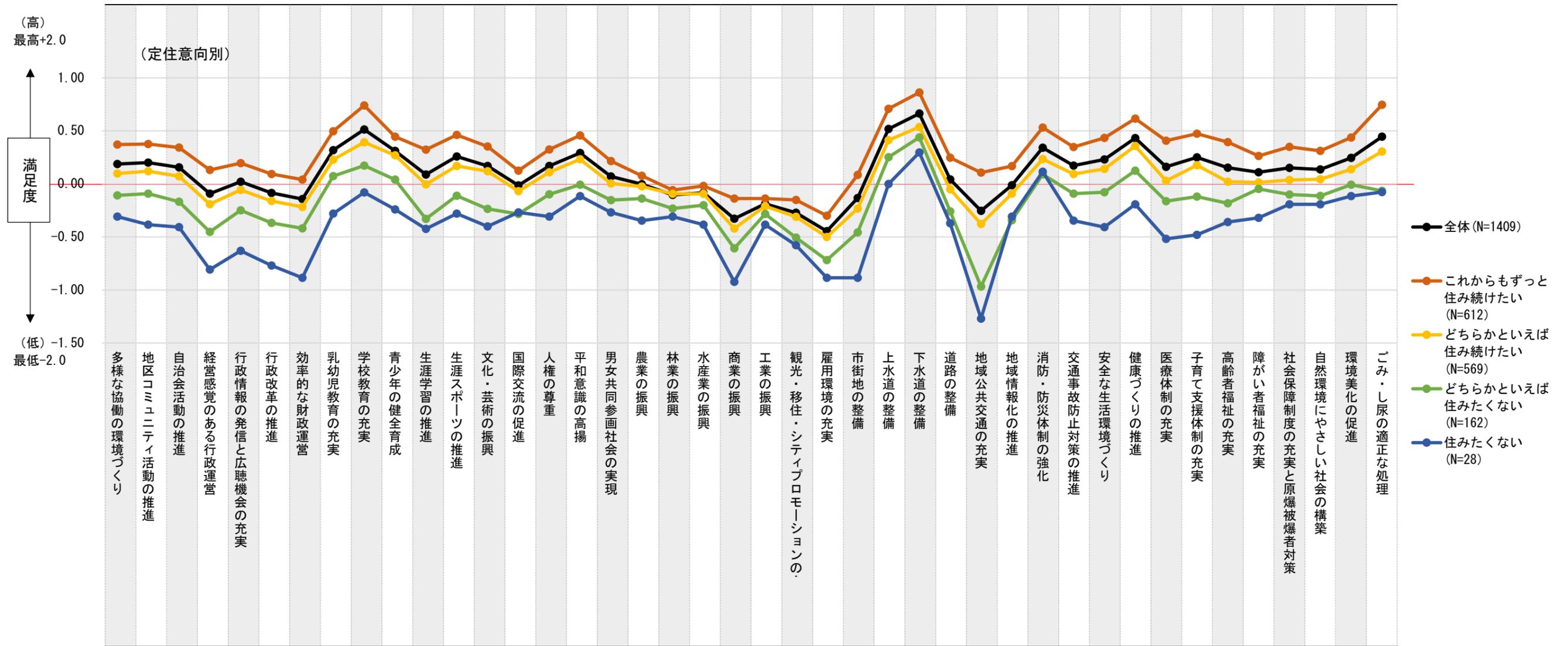
(%)



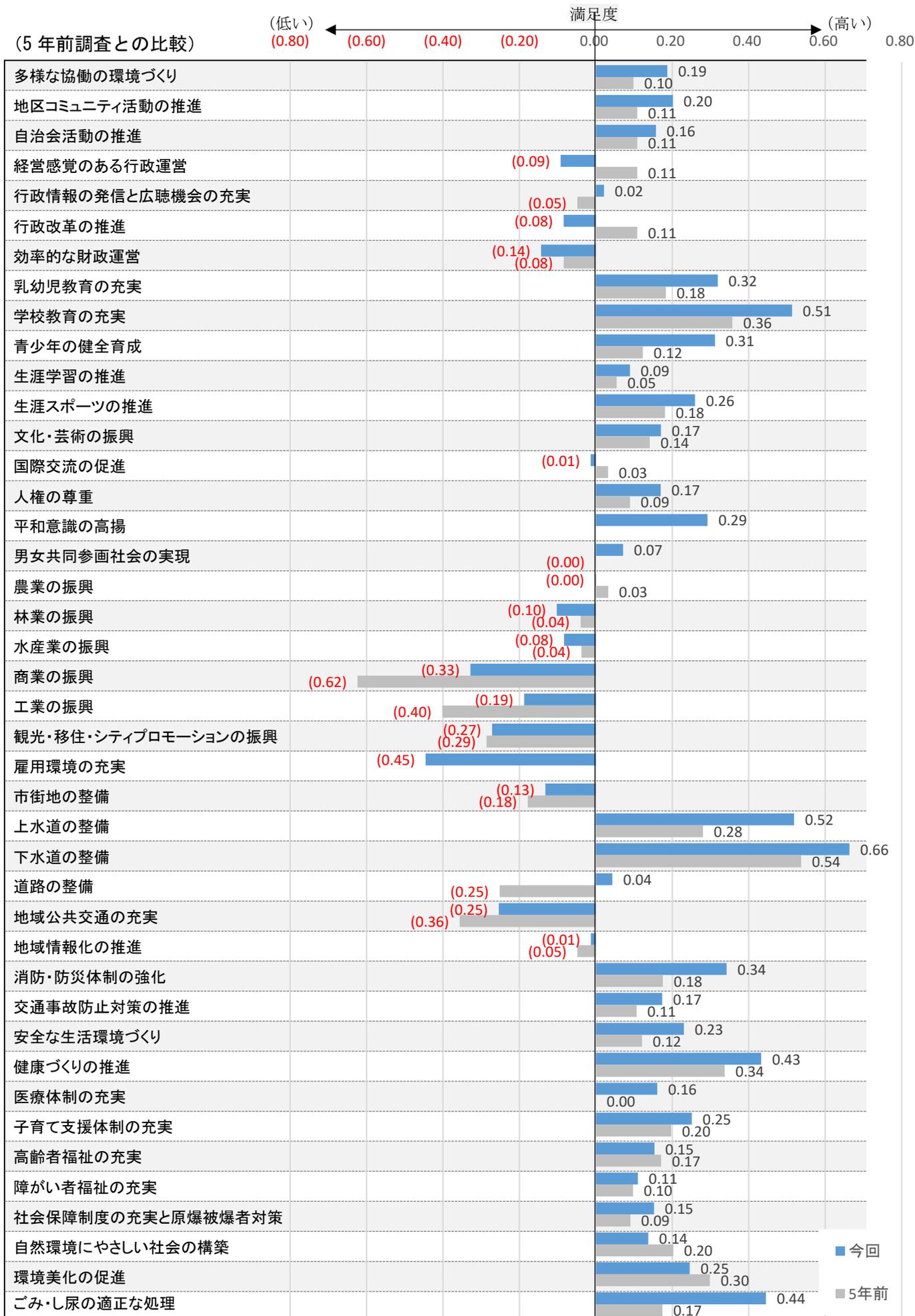
（満足度指数）

42 項目中 29 項目で満足度指数は 0 以上となり、13 項目で 0 未満となった。「下水道の整備」が最も満足度が高く、次いで「上水道の整備」、「学校教育の充実」、「ごみ・し尿の適正な処理」が続いている。一方「雇用環境の充実」が最も満足度が低く、次いで「商業の振興」、「観光・移住・シティプロモーションの振興」、「地域公共交通の充実」が続いている。





《満足度指数》 = 「満足」×2+「やや満足」×1+「どちらともいえない」×0+「やや不満」×(-1)+「不満」×(-2) / 回答数



《満足度指数》＝「満足」×2＋「やや満足」×1＋「どちらともいえない」×0＋「やや不満」×(-1)＋「不満」×(-2)／回答数

5年前調査の55項目を42の施策に合わせ集約している。(以下ページも同様)

(5年前調査と比較した満足度上昇ランキング) ※満足度指数

	(0.30)	(0.20)	(0.10)	0.00	0.10	0.20	0.30	0.40	
商業の振興									0.30
道路の整備									0.30
ごみ・し尿の適正な処理									0.27
上水道の整備									0.24
工業の振興									0.21
青少年の健全育成									0.19
消防・防災体制の強化									0.17
医療体制の充実									0.16
学校教育の充実									0.16
乳幼児教育の充実									0.14
下水道の整備									0.13
安全な生活環境づくり									0.11
地域公共交通の充実									0.10
健康づくりの推進									0.10
地区コミュニティ活動の推進									0.09
多様な協働の環境づくり									0.09
人権の尊重									0.08
生涯スポーツの推進									0.08
男女共同参画社会の実現									0.07
行政情報の発信と広聴機会の充実									0.07
交通事故防止対策の推進									0.07
社会保障制度の充実と原爆被爆者対策									0.06
子育て支援体制の充実									0.05
自治会活動の推進									0.05
市街地の整備									0.05
地域情報化の推進									0.04
生涯学習の推進									0.03
文化・芸術の振興									0.03
観光・移住・シティプロモーションの振興									0.01
障がい者福祉の充実									0.01
高齢者福祉の充実			(0.02)						
農業の振興			(0.03)						
水産業の振興			(0.04)						
国際交流の促進			(0.05)						
環境美化の促進			(0.05)						
効率的な財政運営			(0.06)						
林業の振興			(0.06)						
自然環境にやさしい社会の構築			(0.07)						
行政改革の推進	(0.19)								
経営感覚のある行政運営	(0.20)								

満足度
(増加)

満足度
(低下)

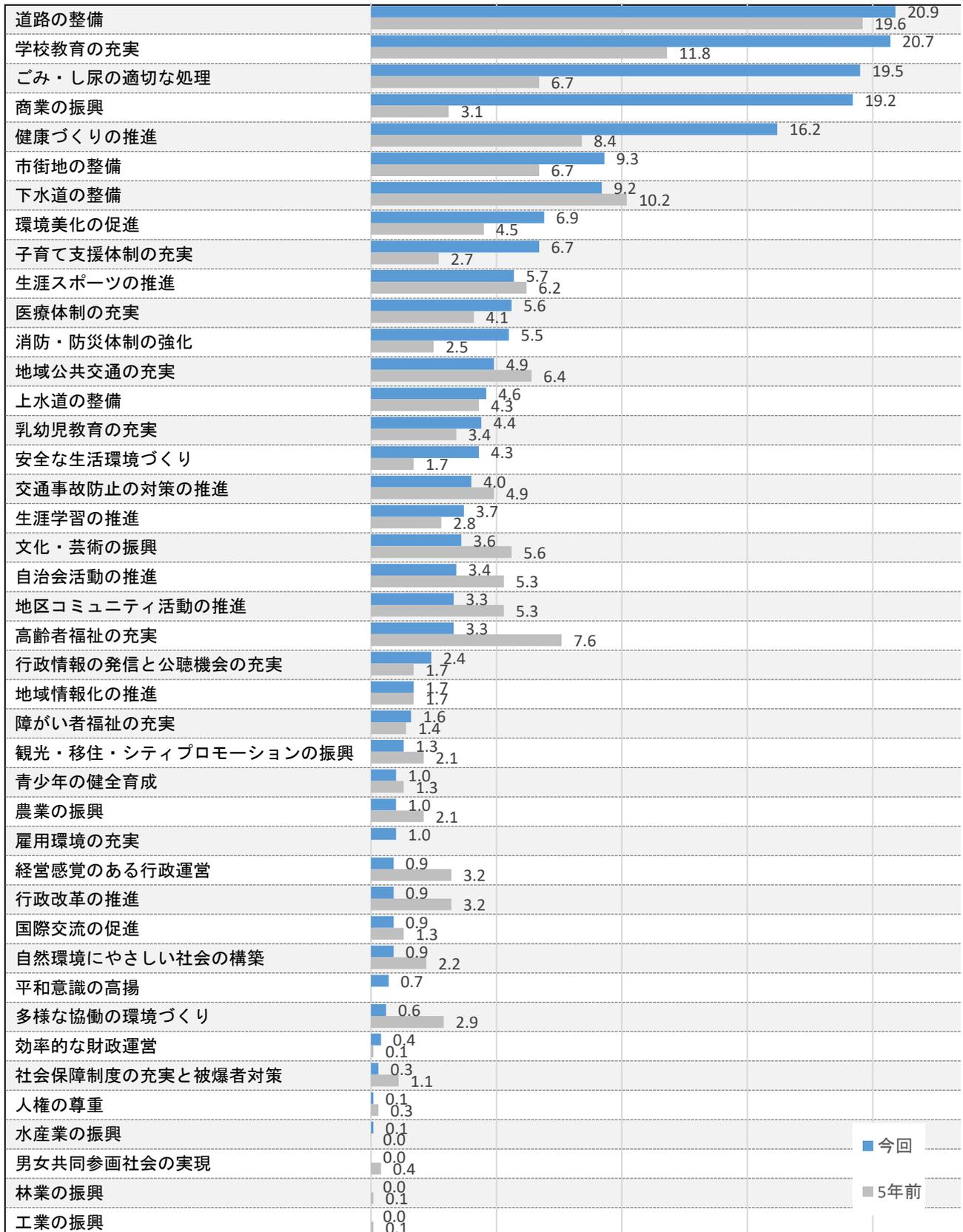
※「雇用環境の充実」と「平和意識の高揚」は5年前調査では未設定であるため省略した。

問4(2) この5年で“進んだ”と思う施策(3つまで)

42の施策の中から、この5年で“進んだ”、“良くなった”と思うものを3つまで選び理由を記入してください。(MA) (FA)

「道路整備」、「学校教育」、「商業の振興」などで改善の傾向

- 進捗率は「道路整備」、「学校教育の充実」、「ごみ・し尿処理」、「商業の振興」で20%前後の高い割合となった。全体的に改善傾向が強く、町民にとってまちづくりが進行したというイメージが強いことがうかがえる。(%)



(5年前と比較した場合の改善度ランキング) 単位：ポイント

商業の振興			16.1
ごみ・し尿の適切な処理			12.8
学校教育の充実			8.9
健康づくりの推進			7.8
子育て支援体制の充実			4.0
消防・防災体制の強化			3.0
市街地の整備			2.6
安全な生活環境づくり			2.6
環境美化の促進			2.4
医療体制の充実			1.5
道路の整備			1.3
乳幼児教育の充実			1.0
生涯学習の推進			0.9
行政情報の発信と公聴機会の充実			0.7
効率的な財政運営			0.3
上水道の整備			0.3
障がい者福祉の充実			0.2
水産業の振興			0.1
地域情報化の推進			0.0
林業の振興	-0.1		
工業の振興	-0.1		
人権の尊重	-0.2		
青少年の健全育成	-0.3		
国際交流の促進	-0.4		
男女共同参画社会の実現	-0.4		
生涯スポーツの推進	-0.5		
観光・移住・シティプロモーションの振興	-0.8		
社会保障制度の充実と被爆者対策	-0.8		
交通事故防止の対策の推進	-0.9		
下水道の整備	-1.0		
農業の振興	-1.1		
自然環境にやさしい社会の構築	-1.3		
地域公共交通の充実	-1.5		
自治会活動の推進	-1.9		
文化・芸術の振興	-2.0		
地区コミュニティ活動の推進	-2.0		
多様な協働の環境づくり	-2.3		
経営感覚のある行政運営	-2.3		
行政改革の推進	-2.3		
高齢者福祉の充実	-4.3		

※「雇用環境の充実」と「平和意識の高揚」は5年前調査では未設定であるため省略した。

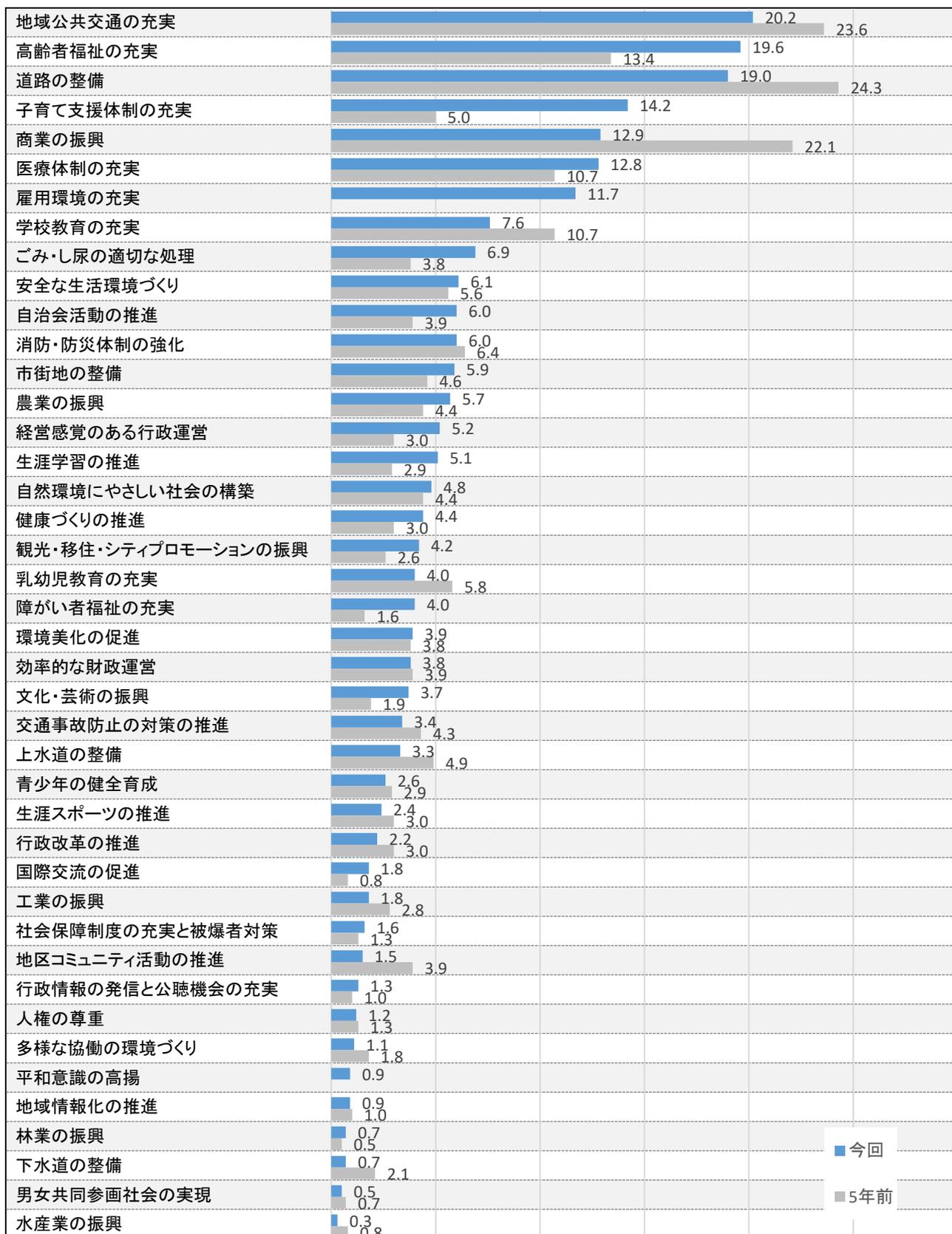
問4(2) 今後特に“重要”と思う施策(3つまで)

42の施策の中から、今後“特に重要”と思うものを3つまで選び理由を記入してください。(MA・FA)

「地域公共交通の充実」、「高齢者福祉の充実」、「道路の整備」などに集中

- 「地域公共交通の充実」が20.2%で最も高く、「高齢者福祉の充実」が19.6%、「道路整備」が19.0%で続いている。前回5年前と比較した場合、「商業の振興」、「道路の整備」、「地域公共交通の充実」の割合が大きく減少している。

(%)

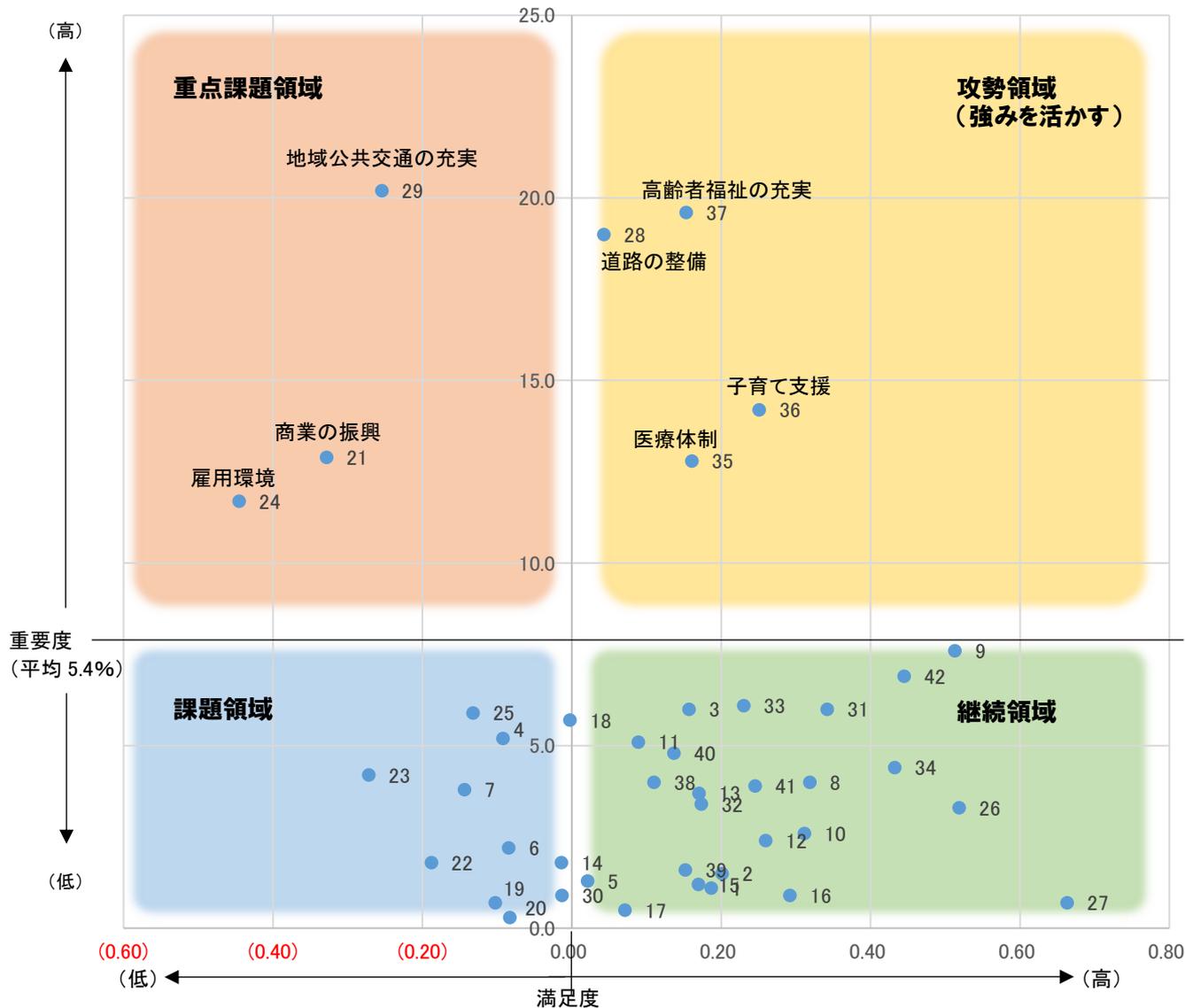


(5年前と比較した場合の重要度増加ランキング) 単位：ポイント

子育て支援体制の充実				9.2
高齢者福祉の充実				6.2
ごみ・し尿の適切な処理				3.1
障がい者福祉の充実				2.4
経営感覚のある行政運営				2.2
生涯学習の推進				2.2
医療体制の充実				2.1
自治会活動の推進				2.1
文化・芸術の振興				1.8
観光・移住・シティプロモーションの振興				1.6
健康づくりの推進				1.4
市街地の整備				1.3
農業の振興				1.3
国際交流の促進				1.0
安全な生活環境づくり				0.5
自然環境にやさしい社会の構築				0.4
行政情報の発信と公聴機会の充実				0.3
社会保障制度の充実と被爆者対策				0.3
林業の振興				0.2
環境美化の促進				0.1
地域情報化の推進			-0.1	
効率的な財政運営			-0.1	
人権の尊重			-0.1	
男女共同参画社会の実現			-0.2	
青少年の健全育成			-0.3	
消防・防災体制の強化			-0.4	
水産業の振興			-0.5	
生涯スポーツの推進			-0.6	
多様な協働の環境づくり			-0.7	
行政改革の推進			-0.8	
交通事故防止の対策の推進			-0.9	
工業の振興			-1.0	
下水道の整備			-1.4	
上水道の整備			-1.6	
乳幼児教育の充実			-1.8	
地区コミュニティ活動の推進			-2.4	
学校教育の充実			-3.1	
地域公共交通の充実			-3.4	
道路の整備			-5.3	
商業の振興		-9.2		

※「雇用環境の充実」と「平和意識の高揚」は5年前調査では未設定であるため省略した。

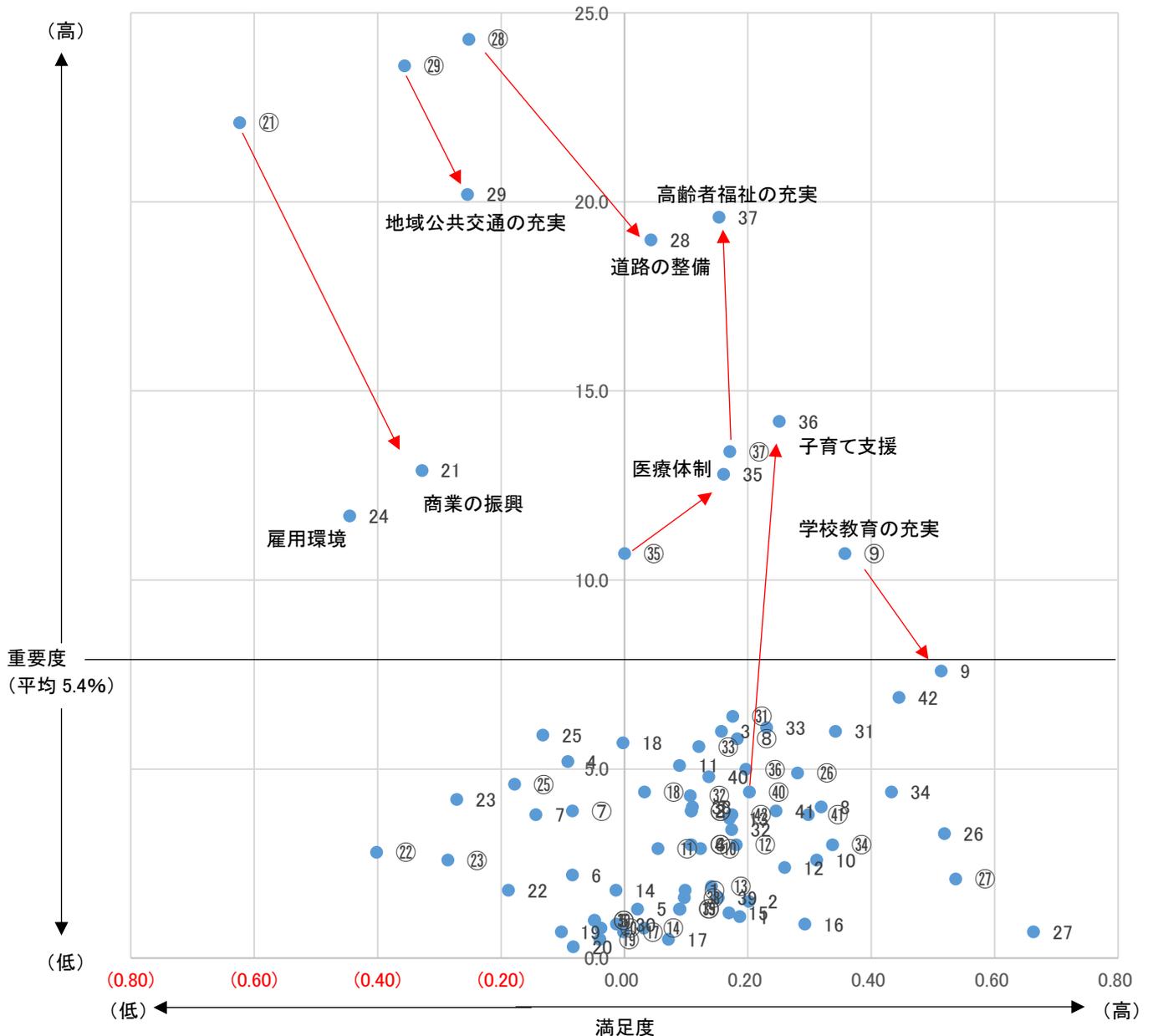
(まちづくり満足度 × 重要度)



1	多様な協働の環境づくり
2	地区コミュニティ活動の推進
3	自治会活動の推進
4	経営感覚のある行政運営
5	行政情報の発信と広聴機会の充実
6	行政改革の推進
7	効率的な財政運営
8	乳幼児教育の充実
9	学校教育の充実
10	青少年の健全育成
11	生涯学習の推進
12	生涯スポーツの推進
13	文化・芸術の振興
14	国際交流の促進
15	人権の尊重
16	平和意識の高揚
17	男女共同参画社会の実現
18	農業の振興
19	林業の振興
20	水産業の振興

21	商業の振興
22	工業の振興
23	観光・移住・シティプロモーションの振興
24	雇用環境の充実
25	市街地の整備
26	上水道の整備
27	下水道の整備
28	道路の整備
29	地域公共交通の充実
30	地域情報化の推進
31	消防・防災体制の強化
32	交通事故防止対策の推進
33	安全な生活環境づくり
34	健康づくりの推進
35	医療体制の充実
36	子育て支援体制の充実
37	高齢者福祉の充実
38	障がい者福祉の充実
39	社会保障制度の充実と原爆被爆者対策
40	自然環境にやさしい社会の構築
41	環境美化の促進
42	ごみ・し尿の適正な処理

(まちづくり満足度×重要度) ※5年前比較(○番号は5年前)



1	多様な協働の環境づくり
2	地区コミュニティ活動の推進
3	自治会活動の推進
4	経営感覚のある行政運営
5	行政情報の発信と広聴機会の充実
6	行政改革の推進
7	効率的な財政運営
8	乳幼児教育の充実
9	学校教育の充実
10	青少年の健全育成
11	生涯学習の推進
12	生涯スポーツの推進
13	文化・芸術の振興
14	国際交流の促進
15	人権の尊重
16	平和意識の高揚
17	男女共同参画社会の実現
18	農業の振興
19	林業の振興
20	水産業の振興

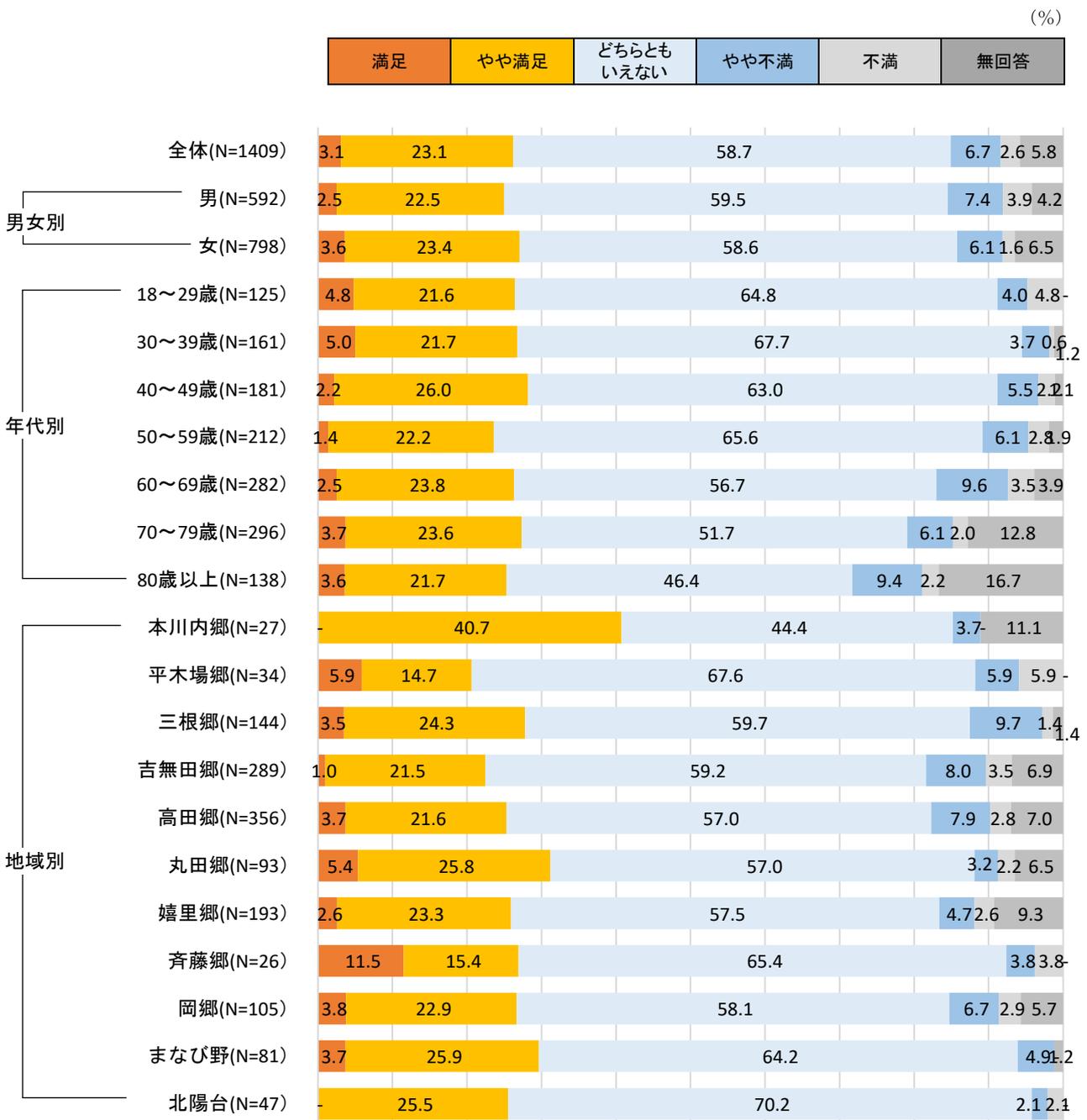
21	商業の振興
22	工業の振興
23	観光・移住・シティプロモーションの振興
24	雇用環境の充実
25	市街地の整備
26	上水道の整備
27	下水道の整備
28	道路の整備
29	地域公共交通の充実
30	地域情報化の推進
31	消防・防災体制の強化
32	交通事故防止対策の推進
33	安全な生活環境づくり
34	健康づくりの推進
35	医療体制の充実
36	子育て支援体制の充実
37	高齢者福祉の充実
38	障がい者福祉の充実
39	社会保障制度の充実と原爆被爆者対策
40	自然環境にやさしい社会の構築
41	環境美化の促進
42	ごみ・し尿の適正な処理

<各施策満足度>

①多様な協働の環境づくり

満足度 26.2%、不満度 9.3%（満足度ランキング 15 位/42 分野中）

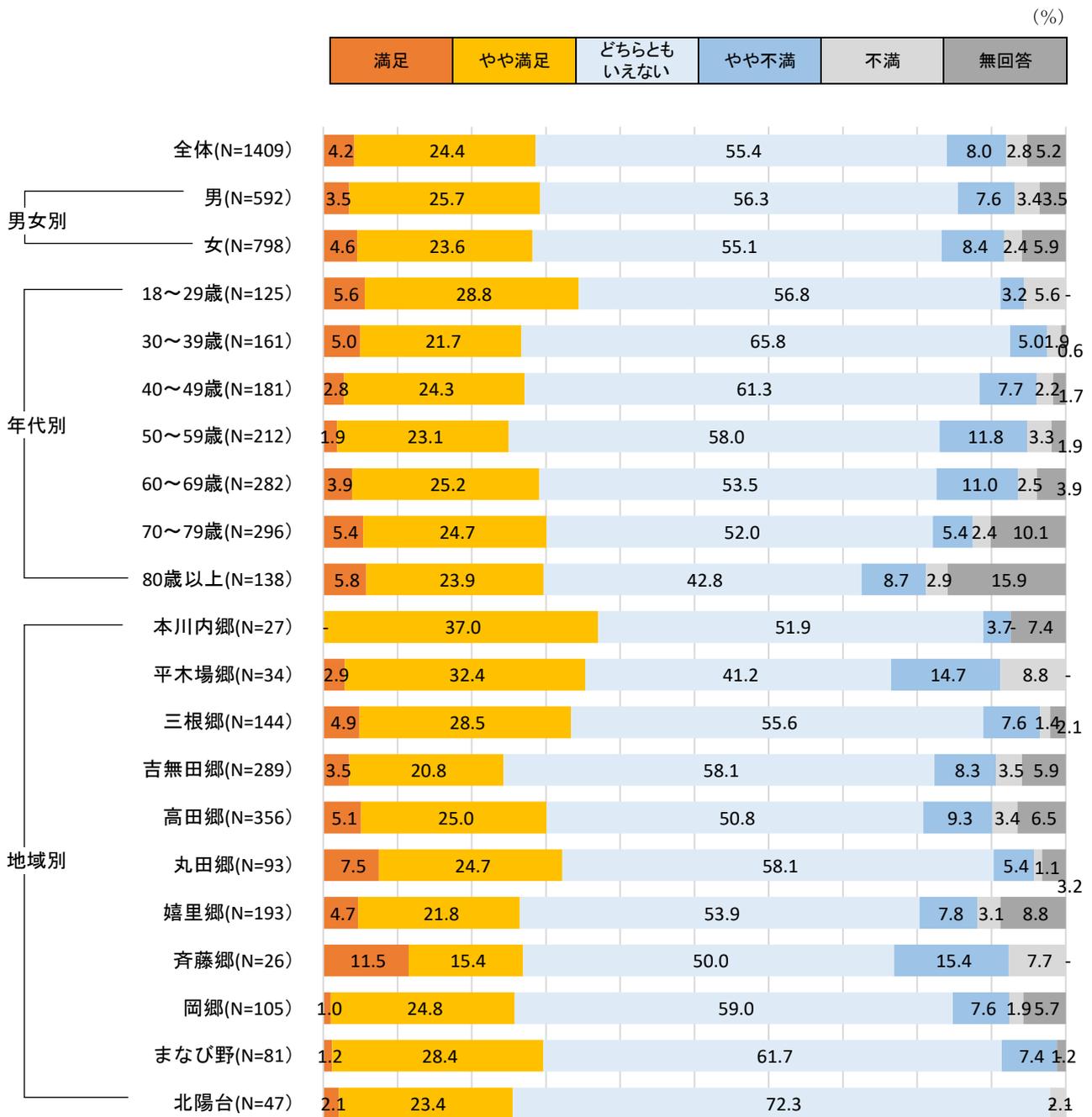
- 「満足」、「やや満足」の合計は 26.2%、「やや不満」、「不満」の合計は 9.3%と満足度が 16.9 ポイント上回った。



②地区コミュニティ活動の推進

満足度 28.6%、不満足度 10.8%（満足度ランキング 14 位/42 分野中）

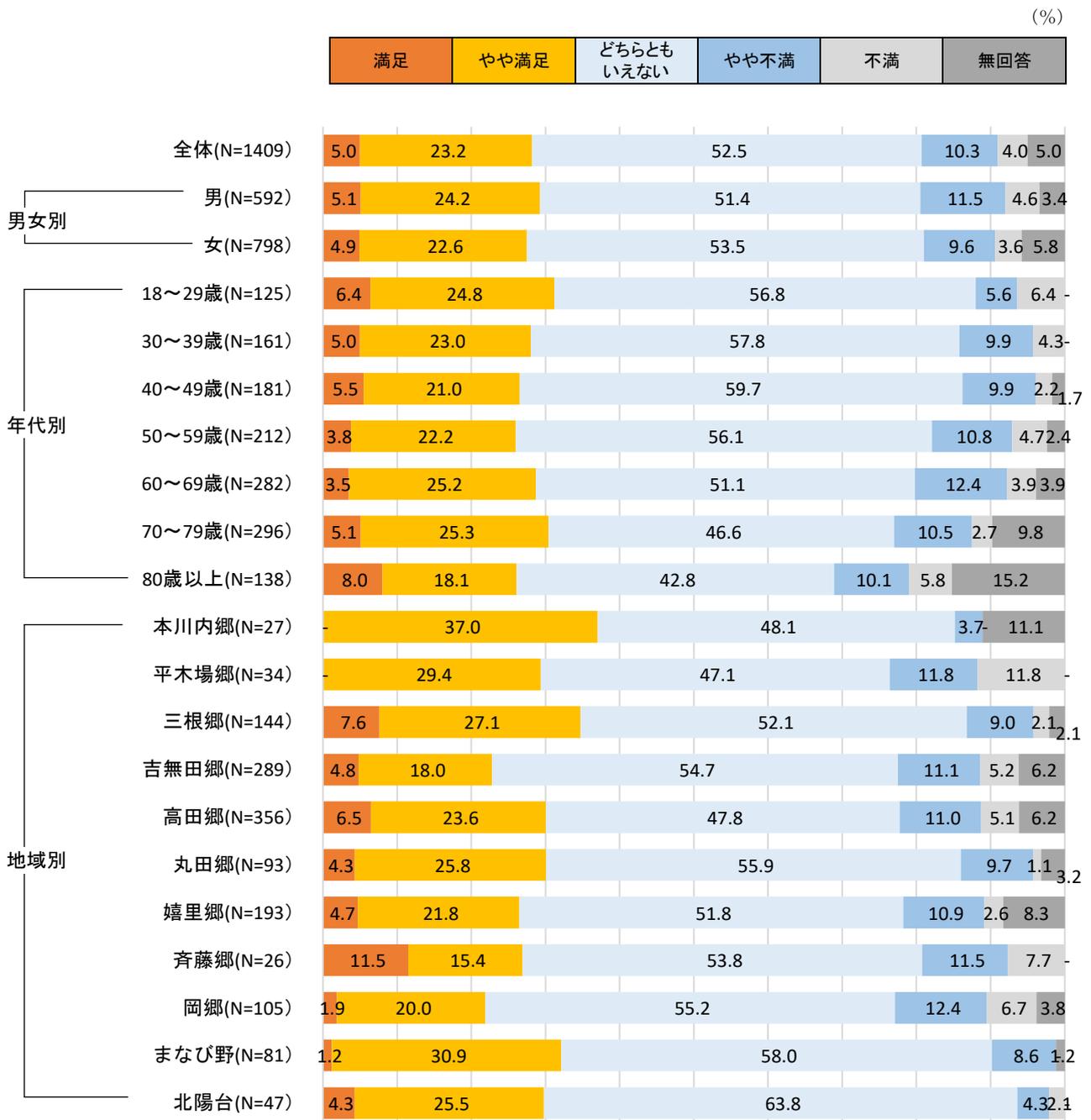
- 「満足」、「やや満足」の合計は 28.6%、「やや不満」、「不満」の合計は 10.8%と満足度が 17.8 ポイント上回った。



③自治会活動の推進

満足度 28.2%、不満足度 14.3%（満足度ランキング 20 位/42 分野中）

- 「満足」、「やや満足」の合計は 28.2%、「やや不満」、「不満」の合計は 14.3%と満足度が 13.9 ポイント上回った。

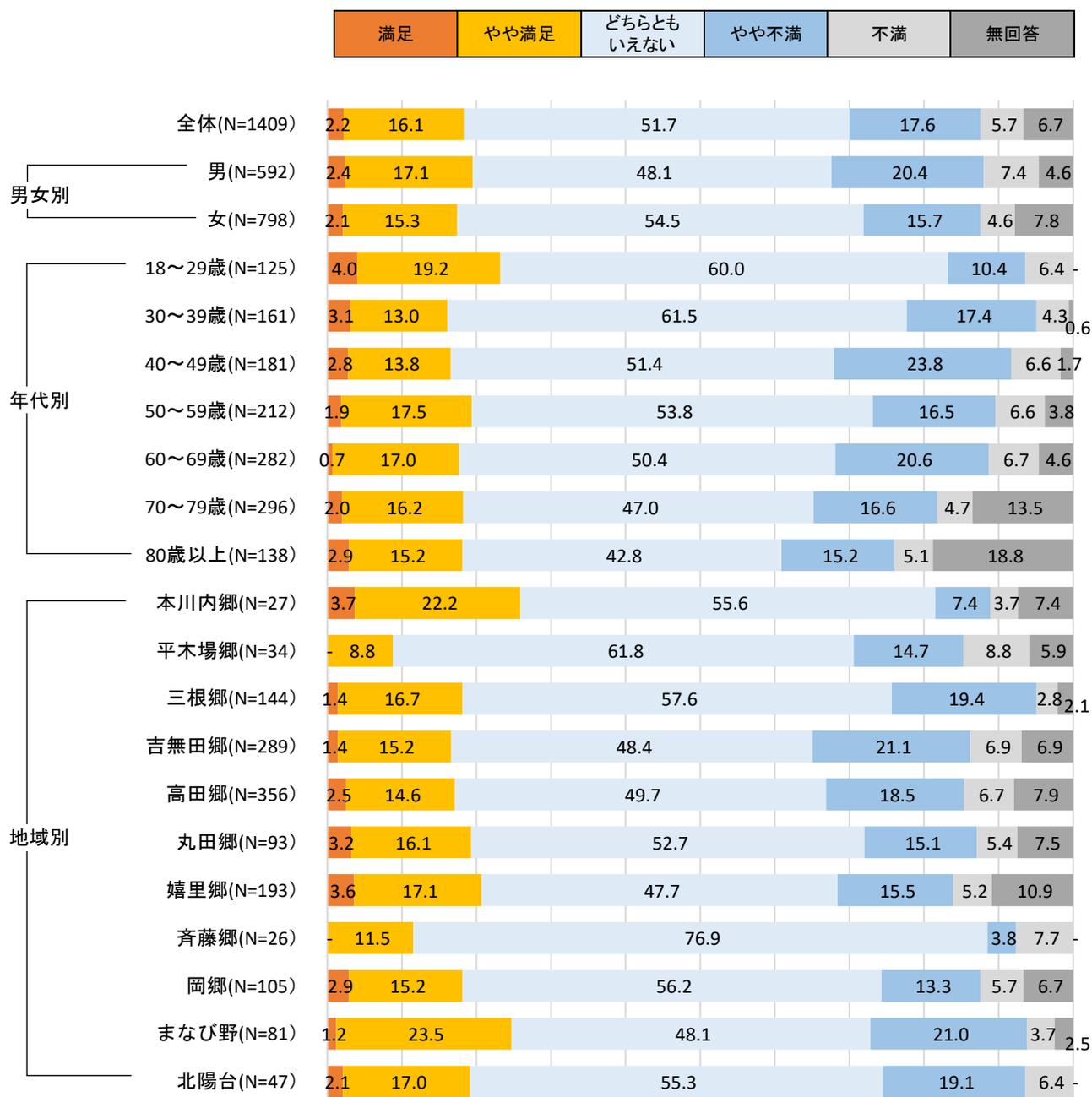


④ 経営感覚のある行政運営

満足度 18.3%、不満度 23.3%（満足度ランキング 34 位/42 分野中）

- 「満足」、「やや満足」の合計は 18.3%、「やや不満」、「不満」の合計は 23.3%と不満度が 5.0 ポイント上回った。不満度は特に 40 歳代で高くなっている。

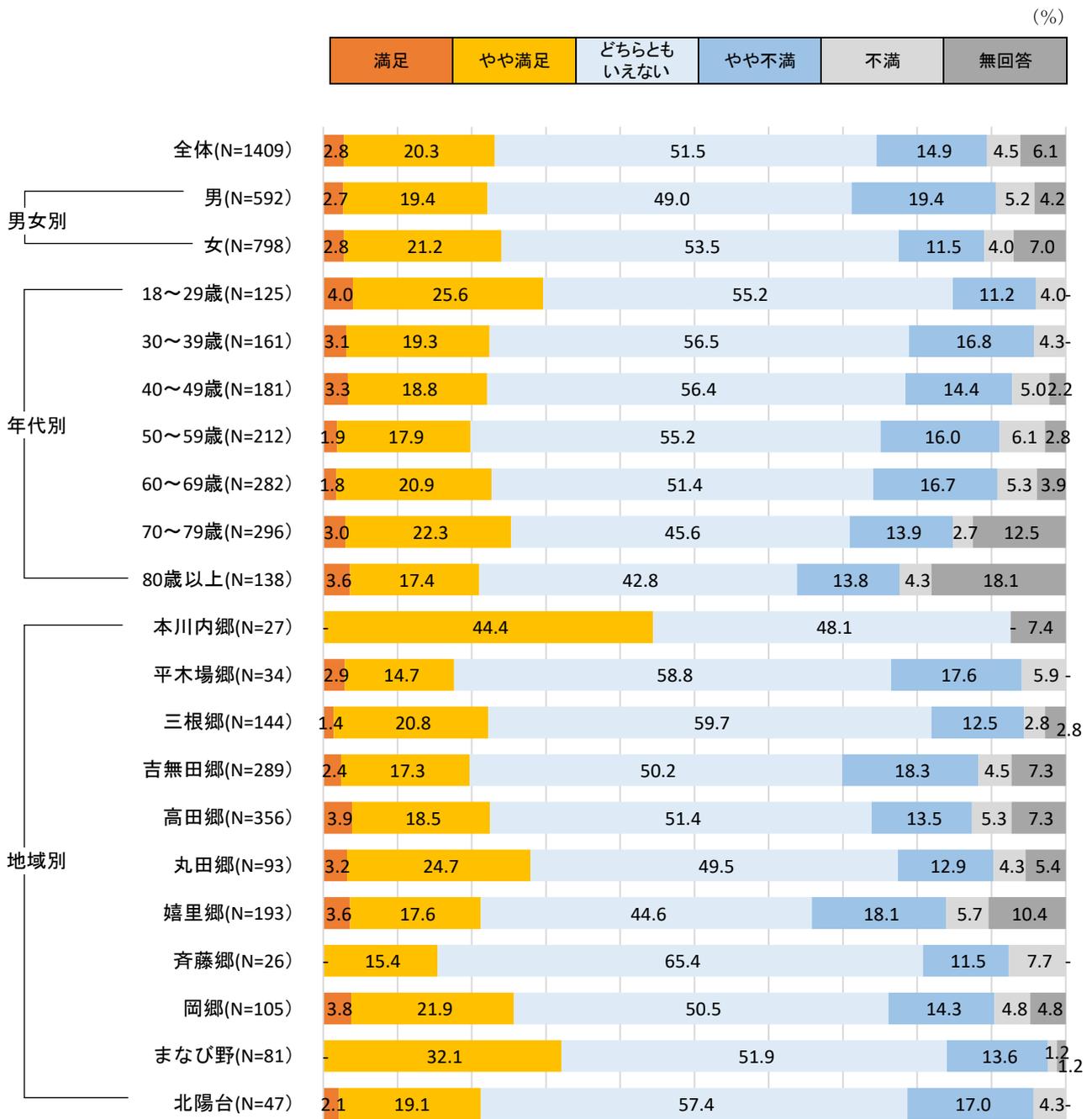
(%)



⑤行政情報の発信と広聴機会の充実

満足度 23.1%、不満度 19.4%（満足度ランキング 28 位/42 分野中）

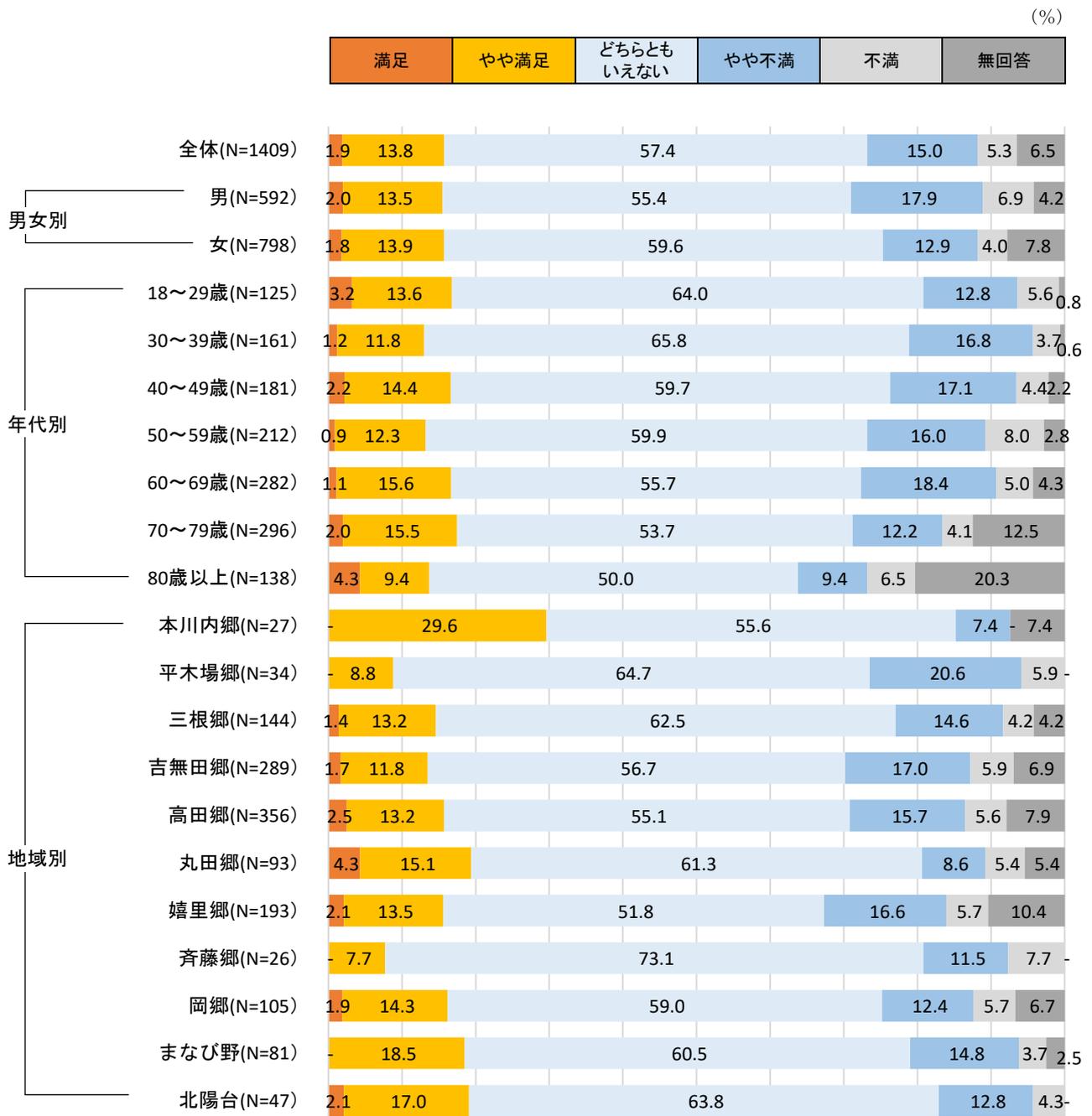
- 「満足」、「やや満足」の合計は 23.1%、「やや不満」、「不満」の合計は 19.4%と満足度が 3.7 ポイント上回った。



⑥行政改革の推進

満足度 15.7%、不満度 20.3%（満足度ランキング 33 位/42 分野中）

- 「満足」、「やや満足」の合計は 15.7%、「やや不満」、「不満」の合計は 20.3%と不満度が 4.6 ポイント上回った。不満度は特に 30 歳代から 60 歳代で高くなっている。

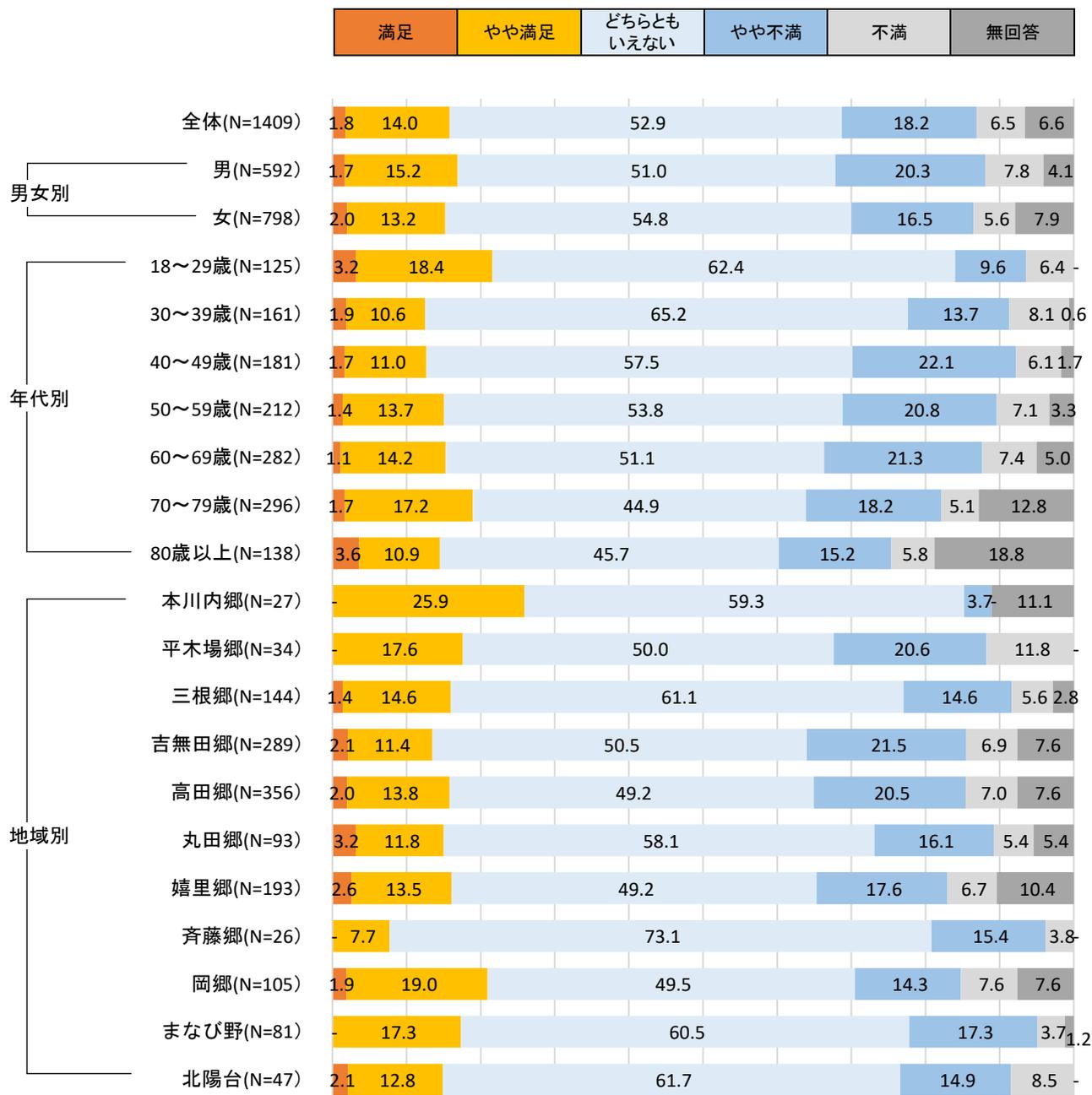


⑦効率的な財政運営

満足度 15.8%、不満度 24.7%（満足度ランキング 37 位/42 分野中）

- 「満足」、「やや満足」の合計は 15.8%、「やや不満」、「不満」の合計は 24.7%と不満度が 8.9 ポイント上回った。不満度は特に 40 歳代～60 歳代で高くなっている。

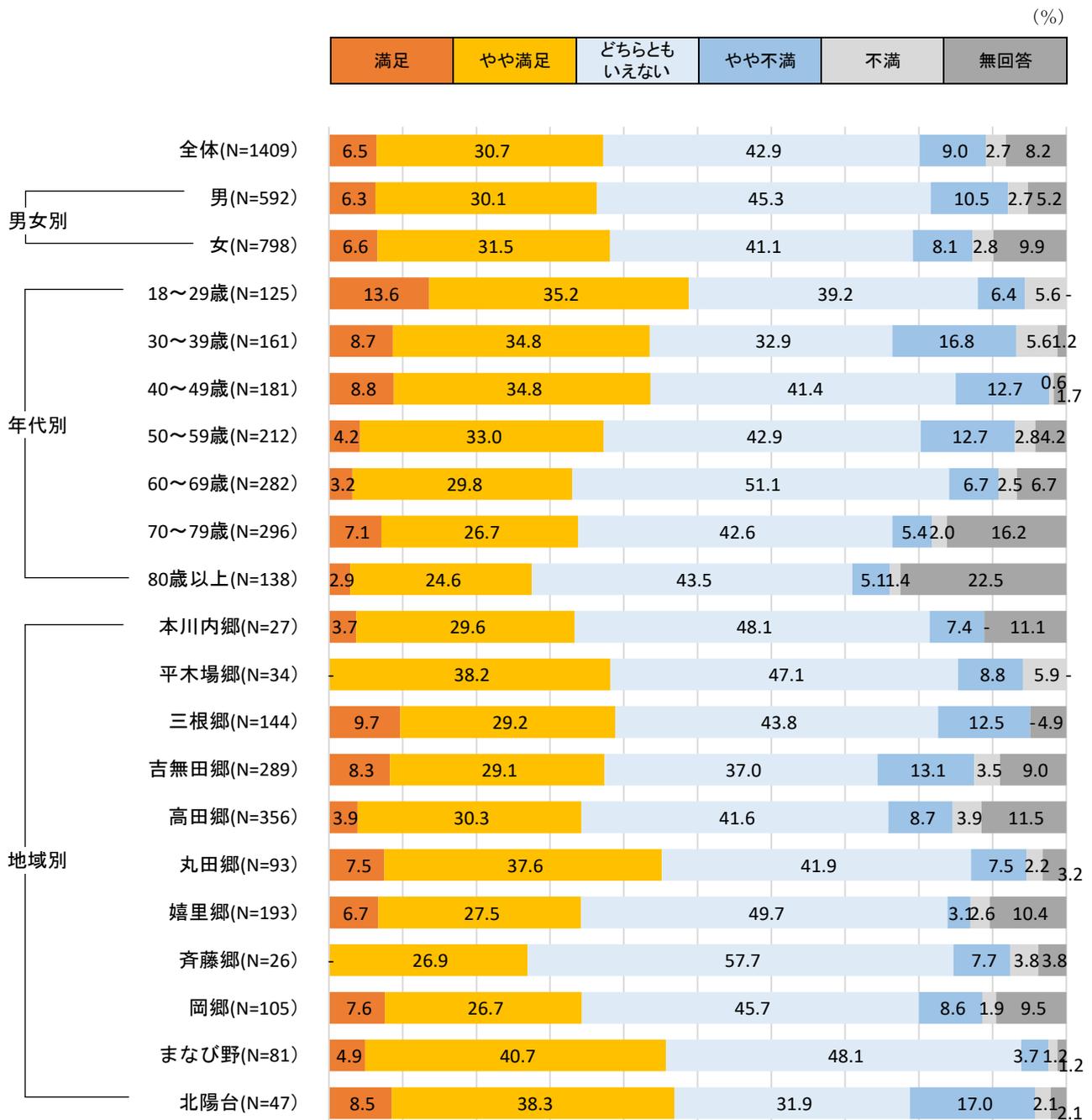
(%)



⑧乳幼児教育の充実

満足度 37.2%、不満度 11.7%（満足度ランキング 7 位/42 分野中）

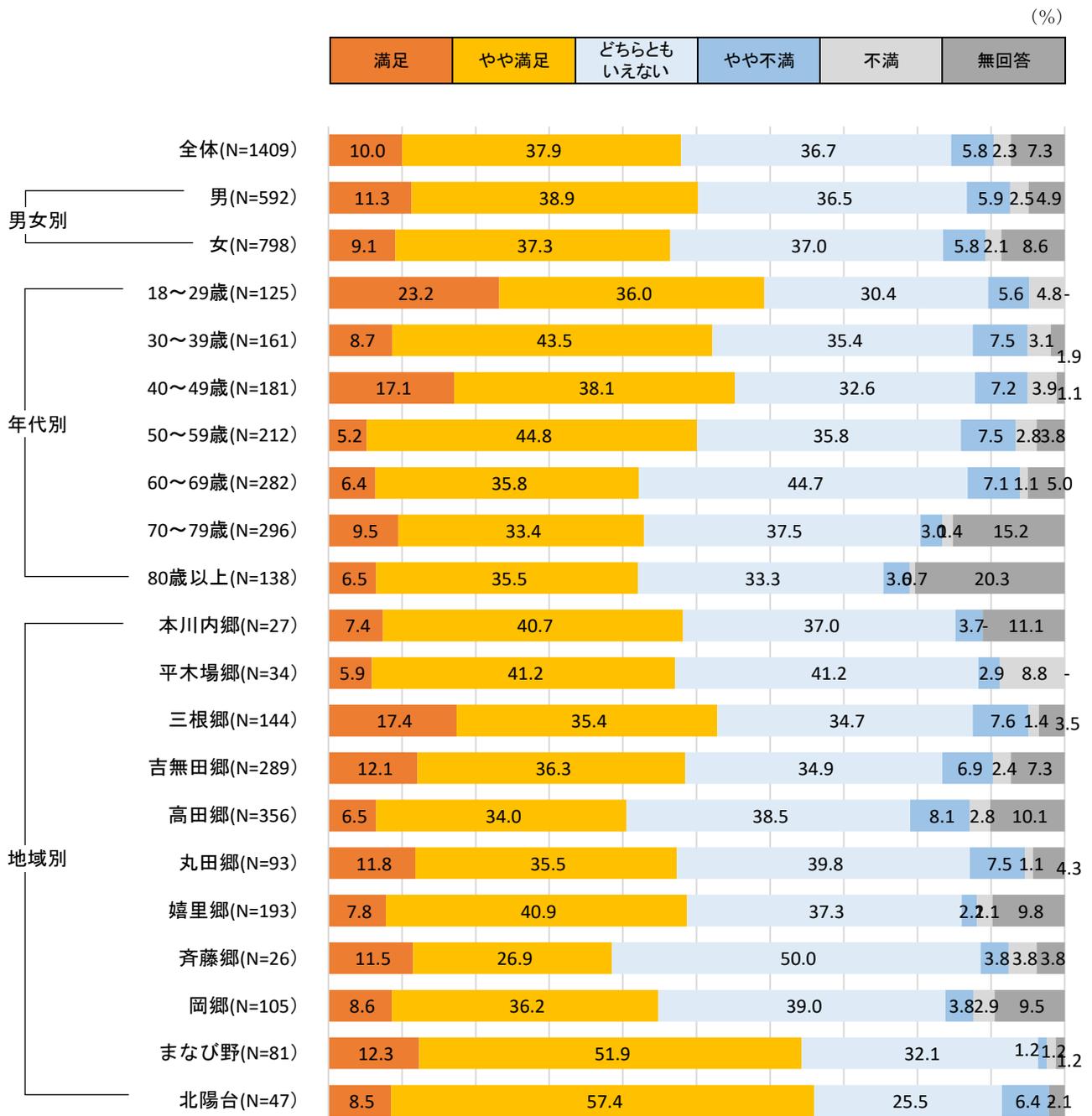
- 「満足」、「やや満足」の合計は 37.2%、「やや不満」、「不満」の合計は 11.7%と満足度が 25.5 ポイント上回った。満足度は特に若い世代で高くなっている。



⑨学校教育の充実

満足度 47.9%、不満度 8.1%（満足度ランキング 3 位/42 分野中）

- 「満足」、「やや満足」の合計は 47.9%、「やや不満」、「不満」の合計は 8.1%と満足度が 39.8 ポイント上回った。満足度は特に若い世代で高くなっている。

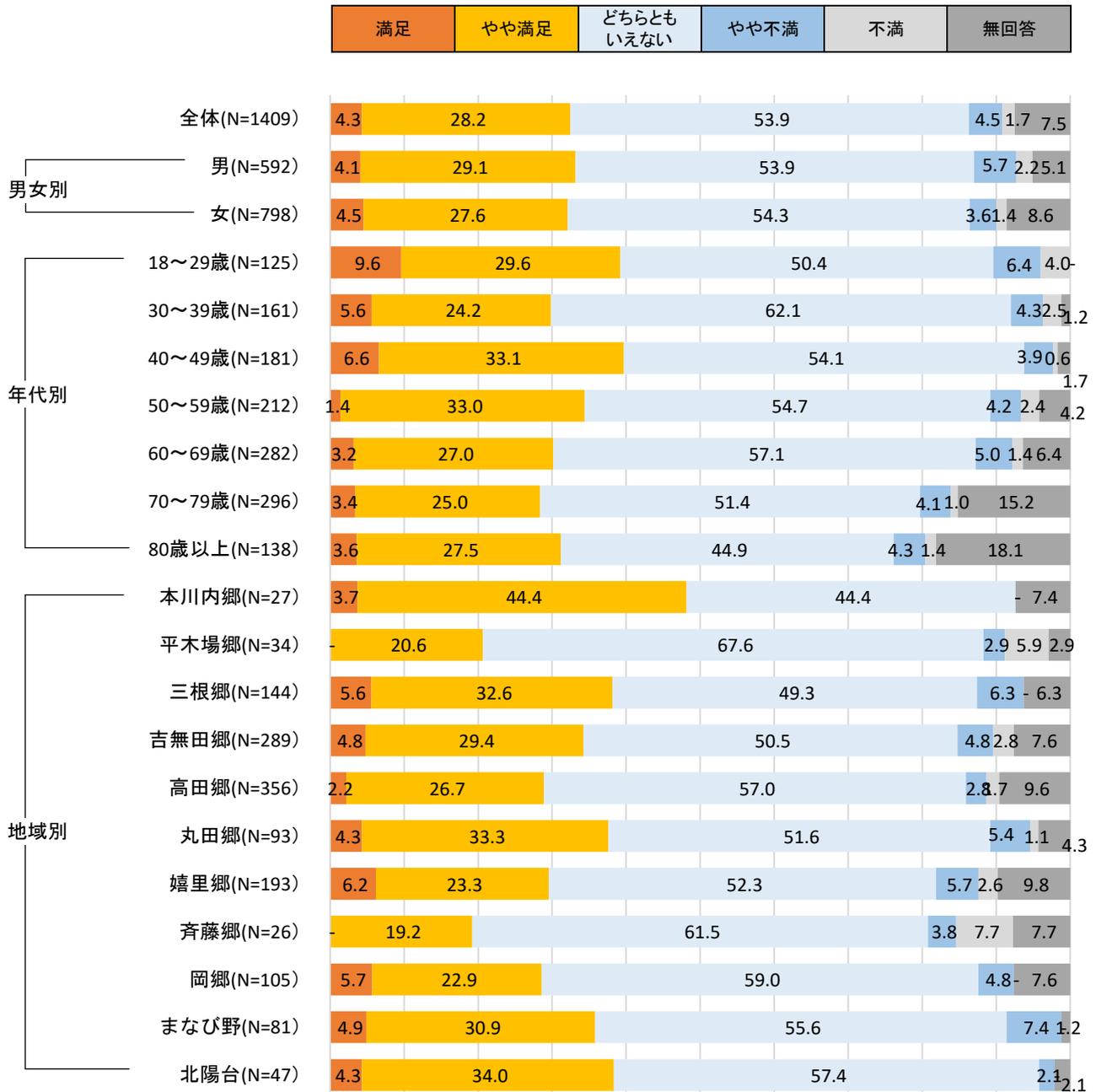


⑩青少年の健全育成

満足度 32.5%、不満度 6.2%（満足度ランキング 8 位/42 分野中）

- 「満足」、「やや満足」の合計は 32.5%、「やや不満」、「不満」の合計は 6.2%と満足度が 26.3 ポイント上回った。満足度は特に若い世代で高くなっている。

(%)

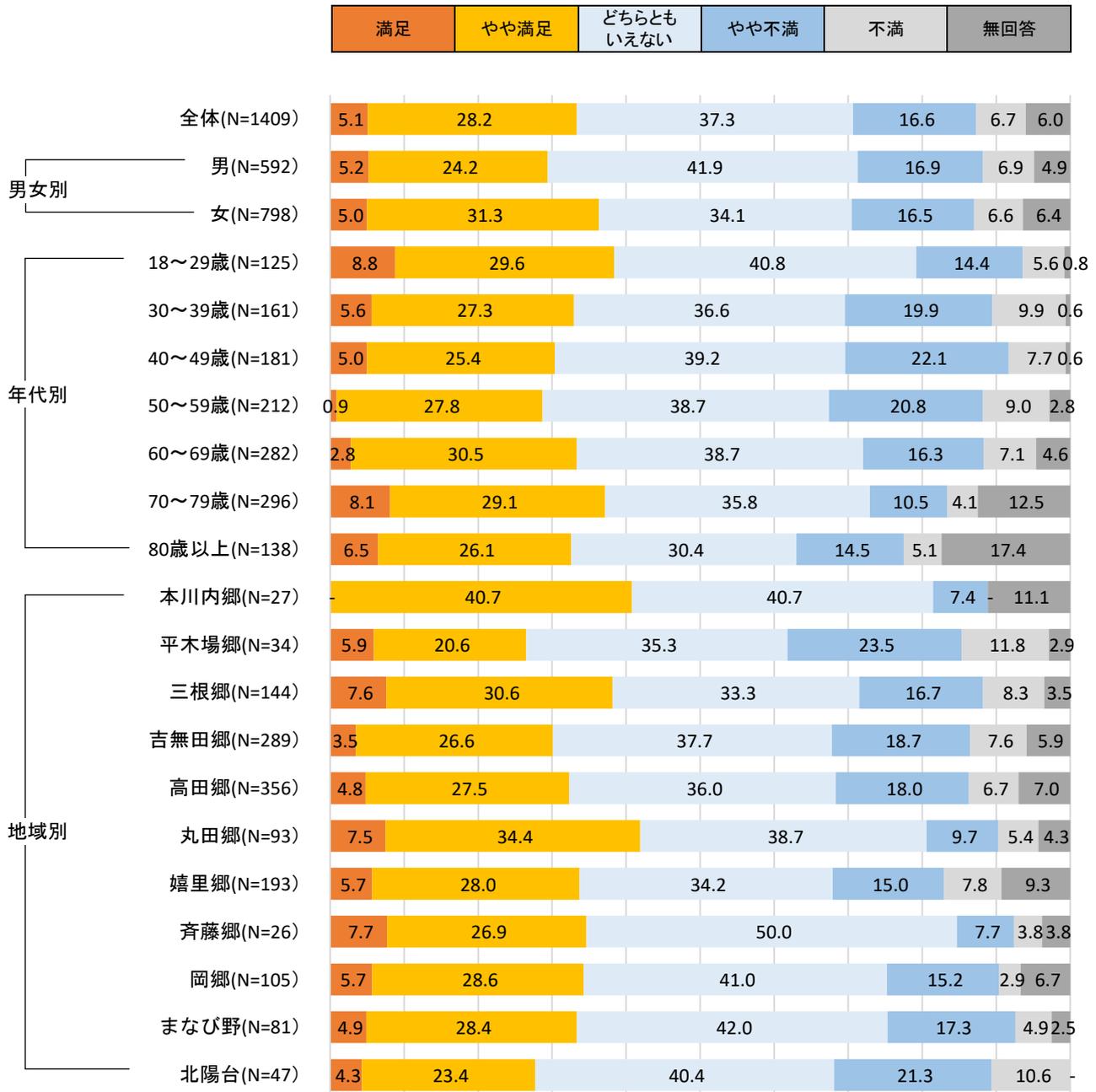


⑪生涯学習の推進

満足度 33.3%、不満足 23.3%（満足度ランキング 25 位/42 分野中）

- 「満足」、「やや満足」の合計は 33.3%、「やや不満」、「不満」の合計は 23.3%と満足度が 10.0 ポイント上回った。満足度は特に 18～29 歳と 70 歳代で高くなっている。

(%)

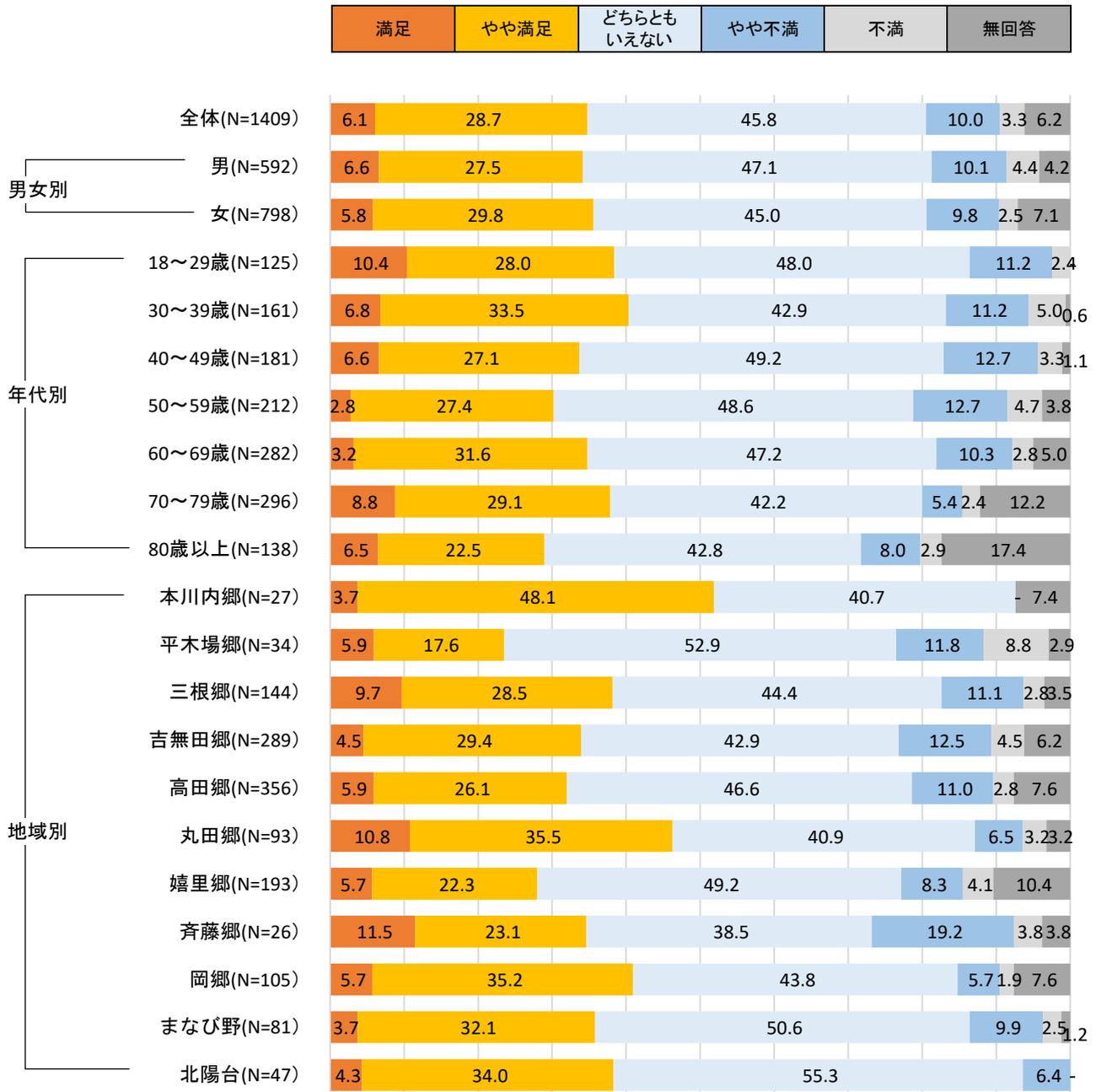


⑫生涯スポーツの推進

満足度 34.8%、不満足度 13.3%（満足度ランキング 10 位/42 分野中）

- 「満足」、「やや満足」の合計は 34.8%、「やや不満」、「不満」の合計は 13.3%と満足度が 21.5 ポイント上回った。満足度は特に 30 歳代以下の若い世代と 70 歳代で高くなっている。

(%)

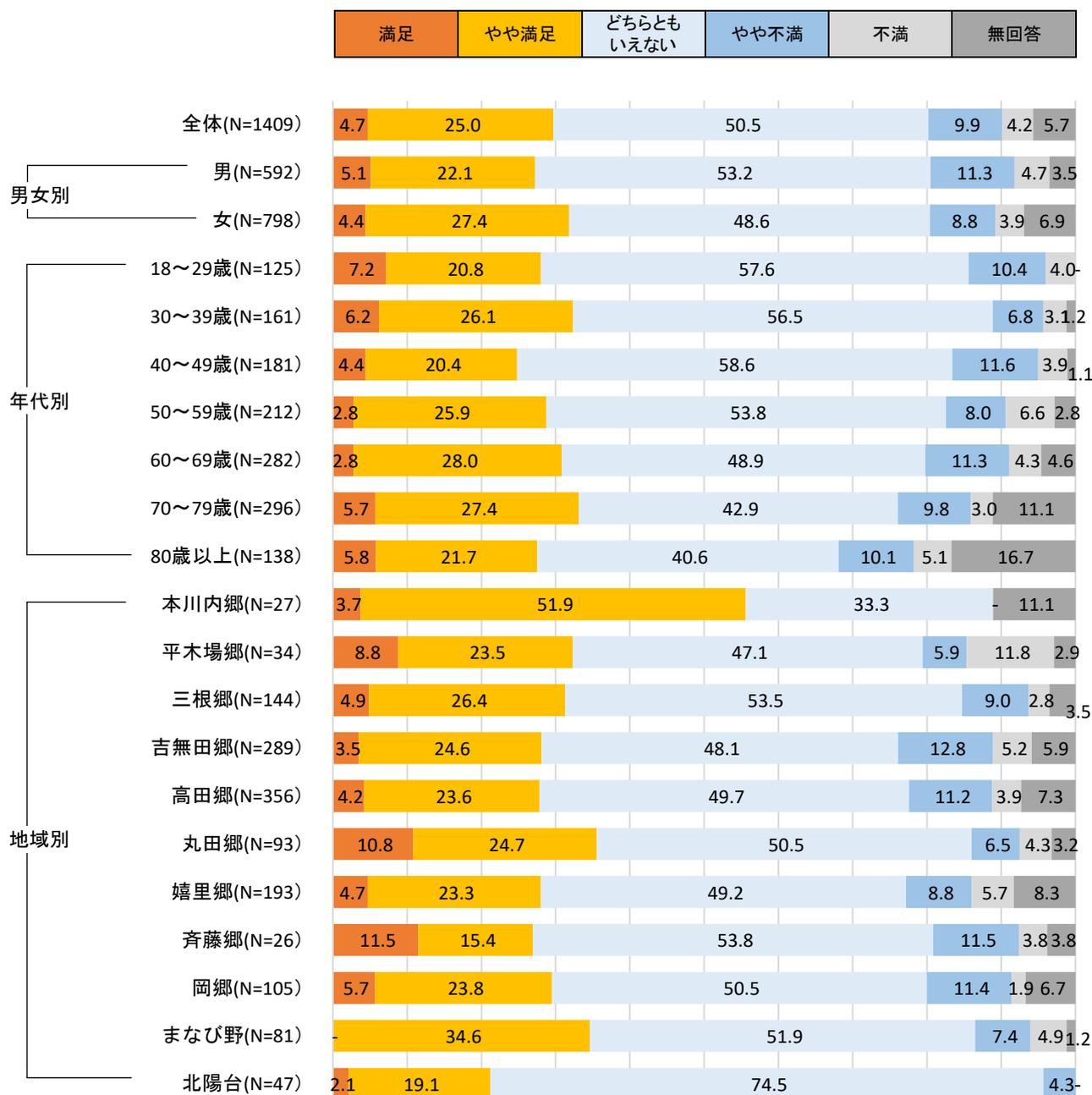


⑬文化・芸術の振興

満足度 29.7%、不満足度 14.1%（満足度ランキング 17 位/42 分野中）

- 「満足」、「やや満足」の合計は 29.7%、「やや不満」、「不満」の合計は 14.1%と満足度が 15.6 ポイント上回った。満足度は特に 30 歳代と 70 歳代で高くなっている。

(%)

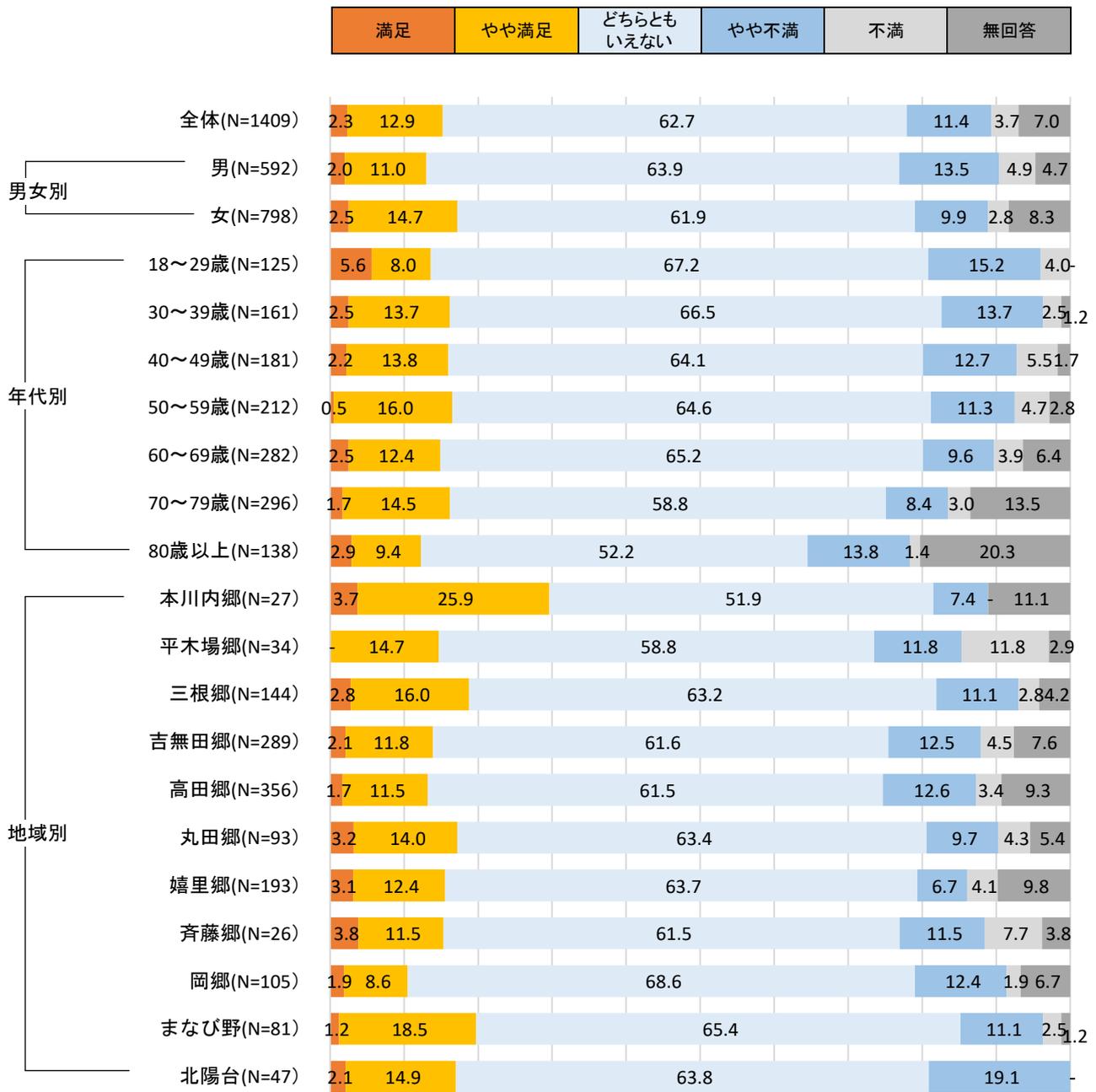


⑭国際交流の促進

満足度 15.2%、不満足度 15.1%（満足度ランキング 31 位/42 分野中）

- 「満足」、「やや満足」の合計は 15.2%、「やや不満」、「不満」の合計は 15.1%と満足度と不満足度が拮抗していた。不満足は特に 18～29 歳、30 歳代、40 歳代で高くなっている。

(%)

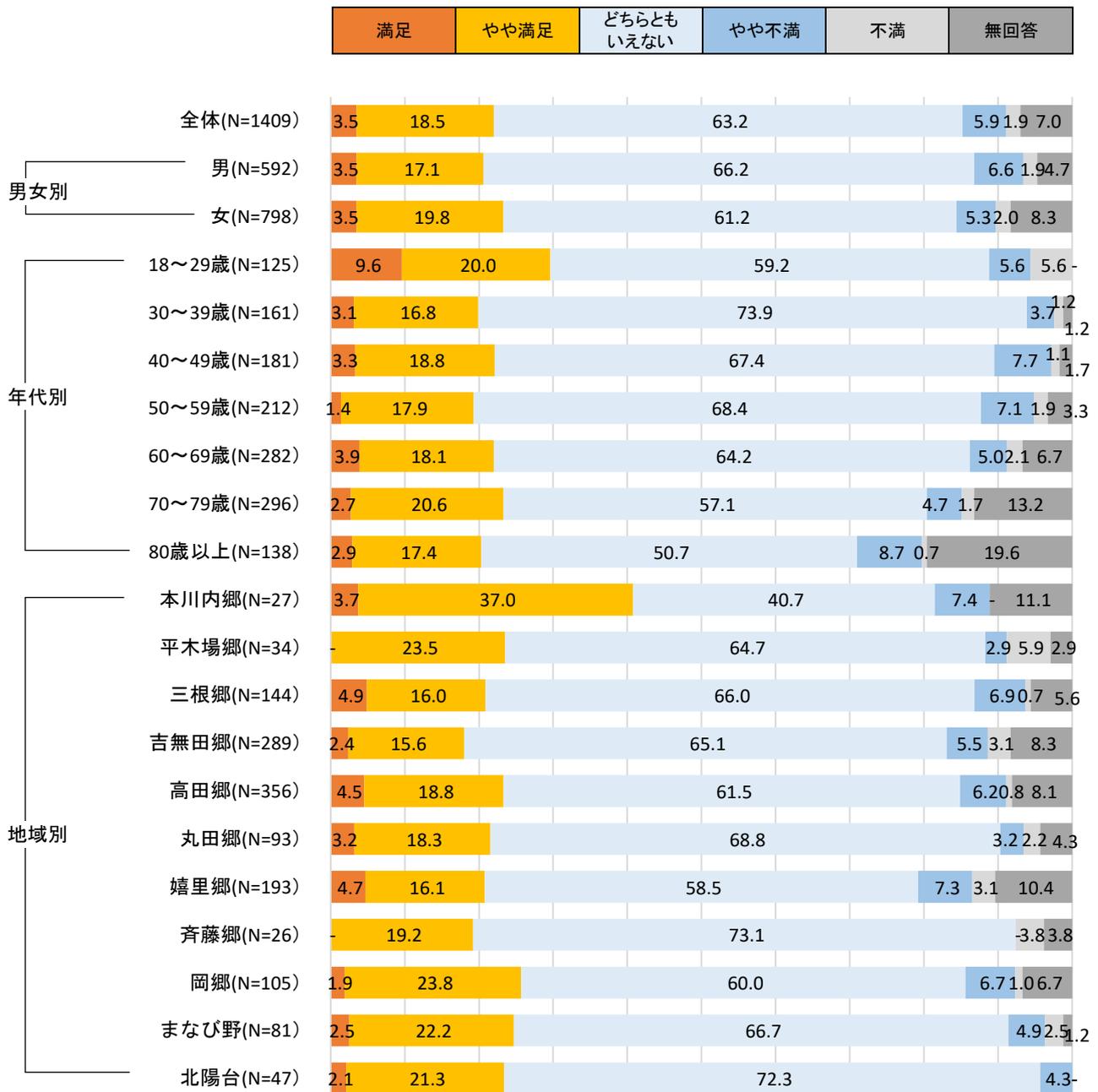


⑮人権の尊重

満足度 22.0%、不満度 7.8%（満足度ランキング 18 位/42 分野中）

- 「満足」、「やや満足」の合計は 22.0%、「やや不満」、「不満」の合計は 7.8%と満足度が 14.2 ポイント上回った。満足度は特に 18～29 歳で高い。

(%)

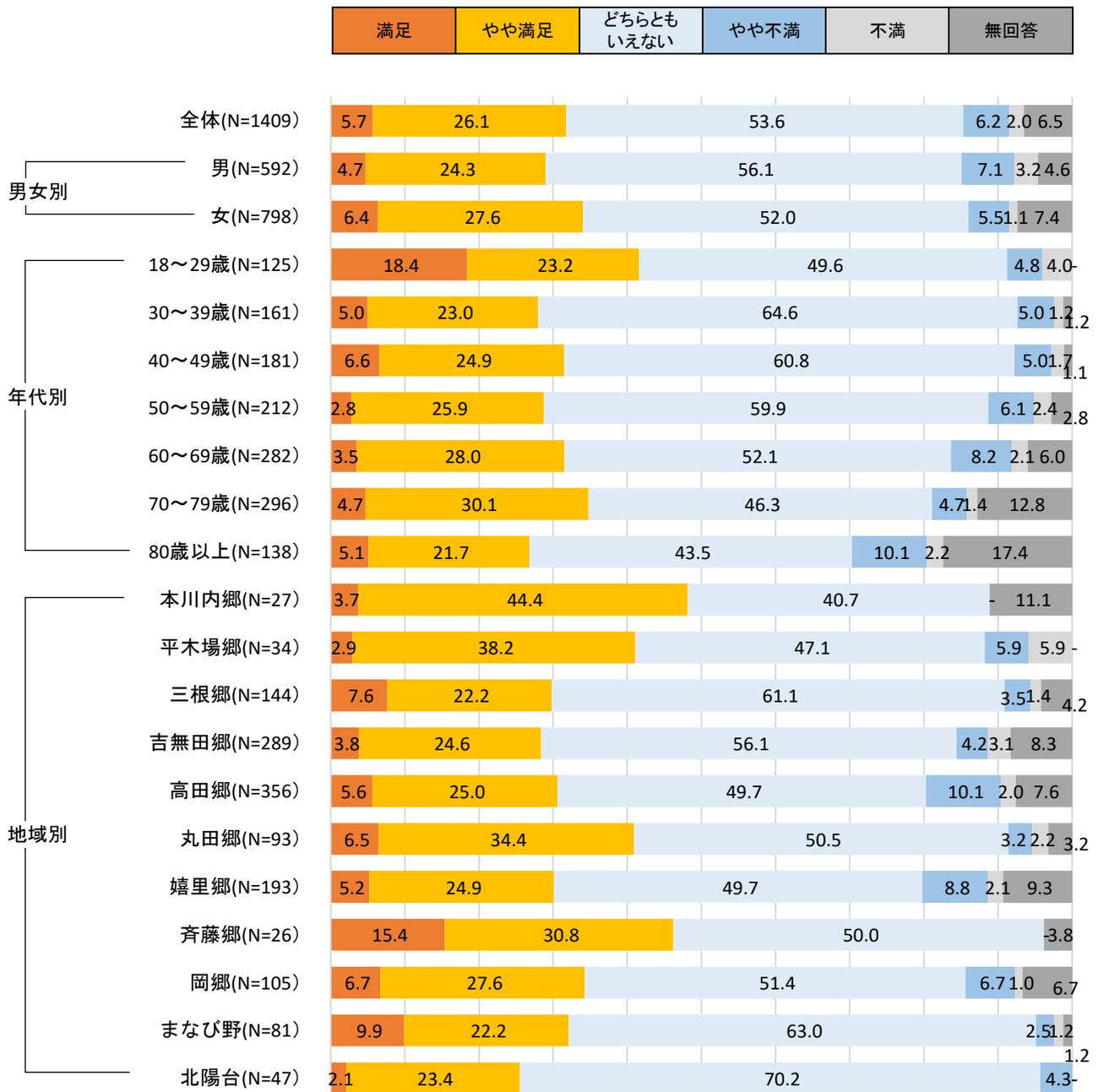


⑯平和意識の高揚

満足度 31.8%、不満度 8.2%（満足度ランキング 9 位/42 分野中）

- 「満足」、「やや満足」の合計は 31.8%、「やや不満」、「不満」の合計は 8.2%と満足度が 23.6 ポイント上回った。満足度は特に 18～29 歳で高い。

(%)

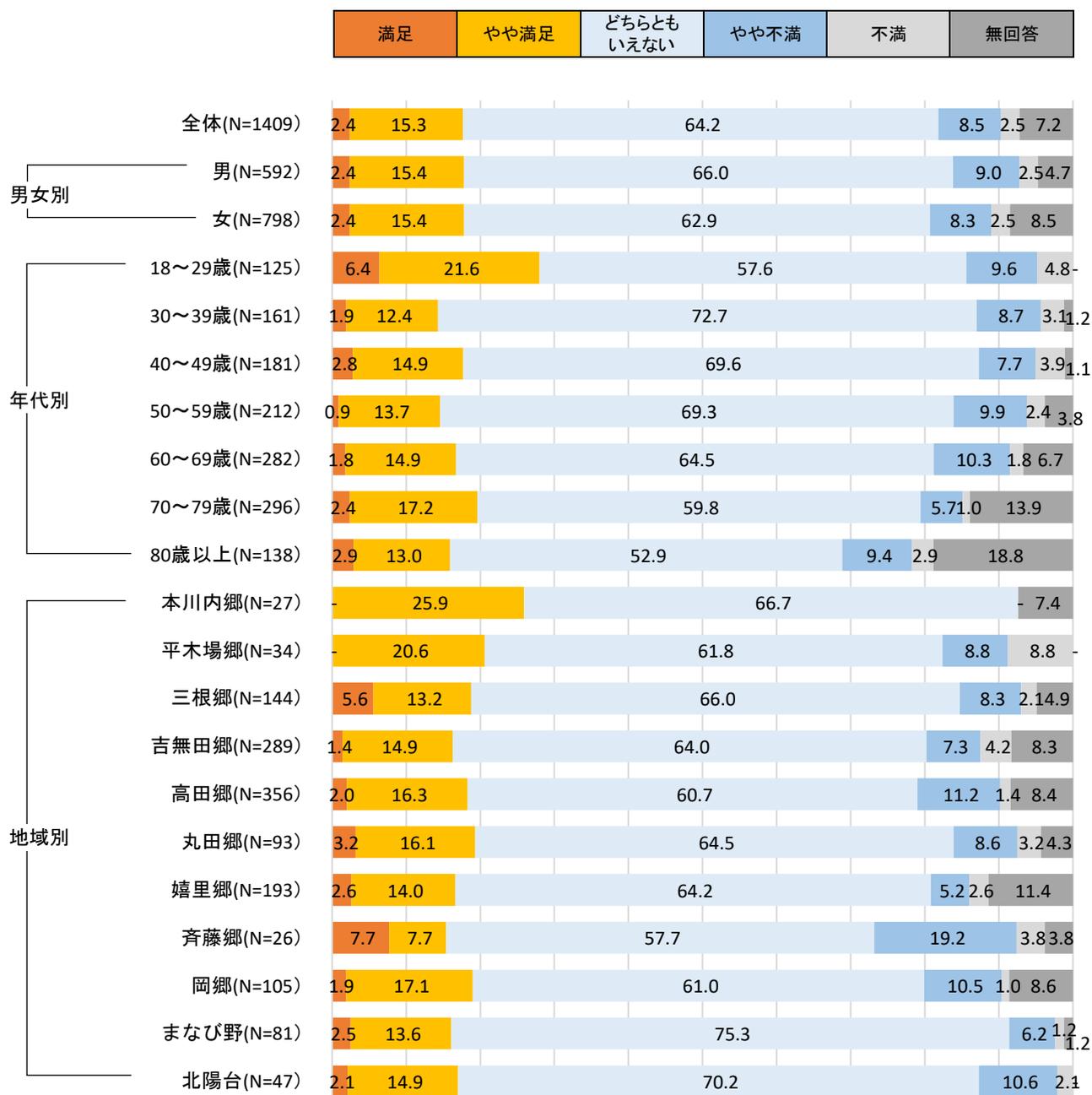


⑰男女共同参画社会の実現

満足度 17.7%、不満足度 11.0%（満足度ランキング 26 位/42 分野中）

- 「満足」、「やや満足」の合計は 17.7%、「やや不満」、「不満」の合計は 11.0%と満足度が 6.7 ポイント上回った。満足度は特に 18～29 歳で高い。

(%)

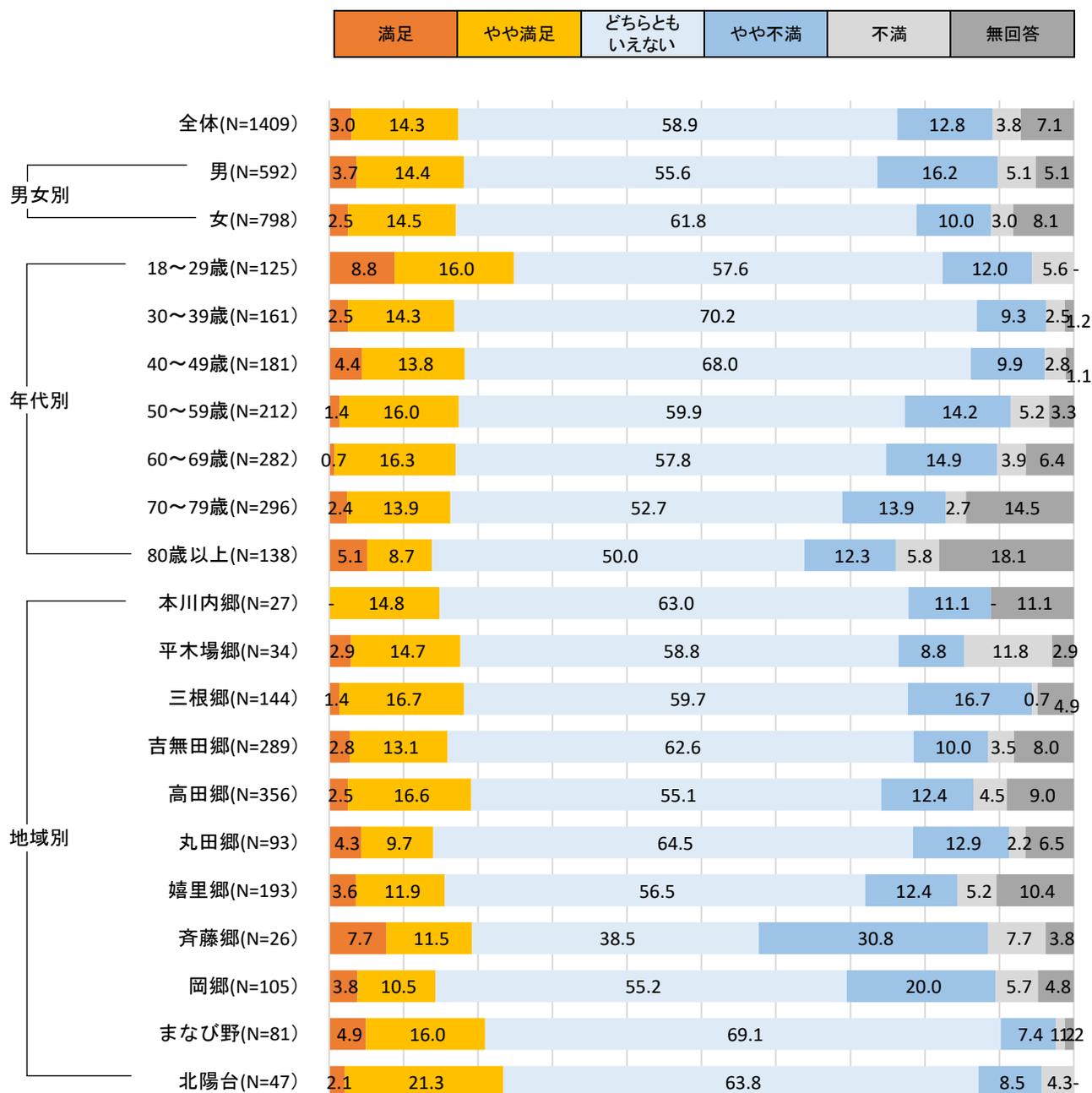


⑱農業の振興

満足度 17.3%、不満足度 16.6%（満足度ランキング 29 位/42 分野中）

- 「満足」、「やや満足」の合計は 17.3%、「やや不満」、「不満」の合計は 16.6%と満足度と不満足度が拮抗していた。満足度は 80 歳以上で最も低くなっている。

(%)

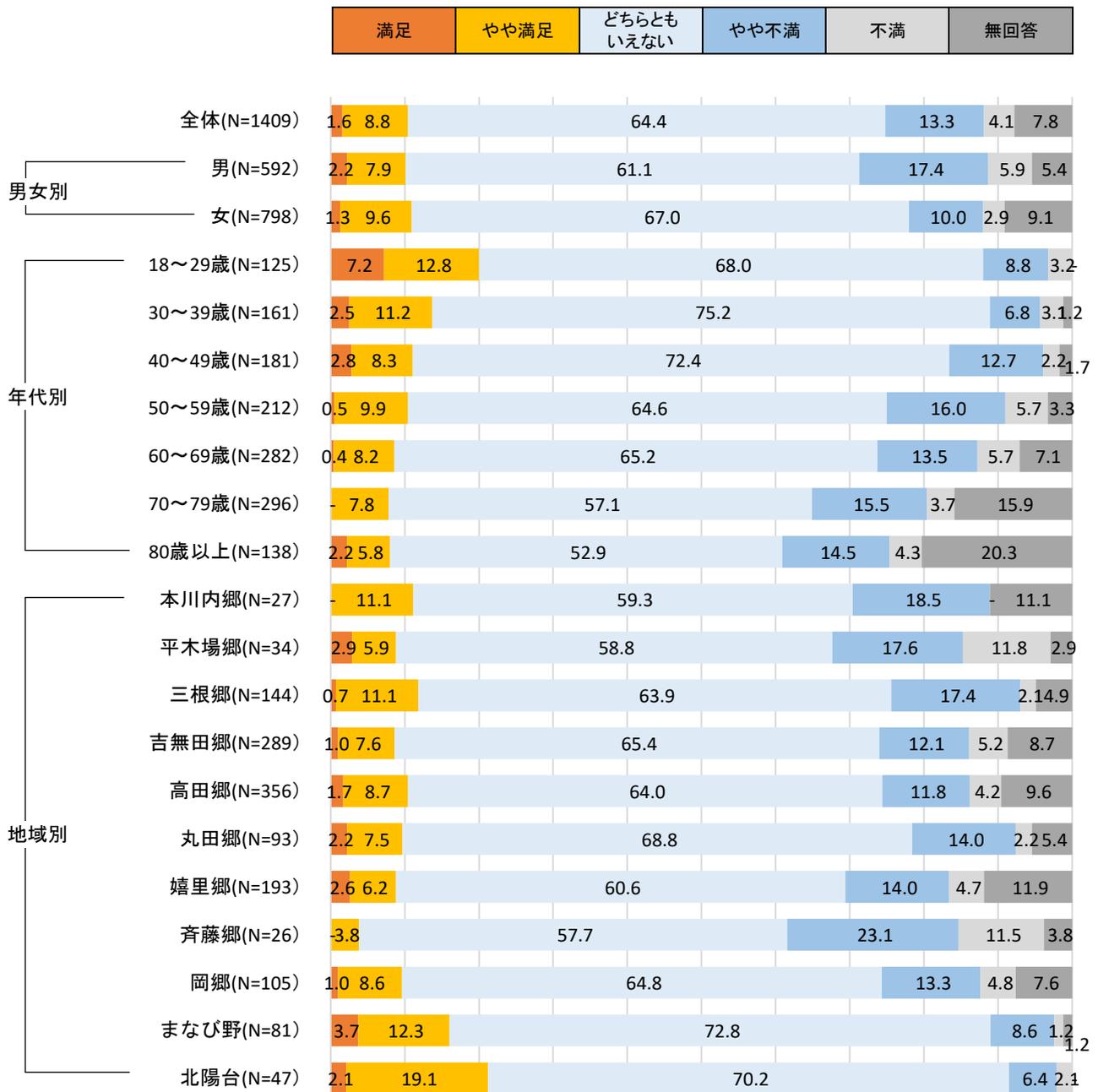


⑱ 林業の振興

満足度 10.4%、不満足度 17.4%（満足度ランキング 35 位/42 分野中）

- 「満足」、「やや満足」の合計は 10.4%、「やや不満」、「不満」の合計は 17.4%と不満足度が 7.0 ポイント上回った。不満足度は特に 50 歳代以上で高くなっている。

(%)

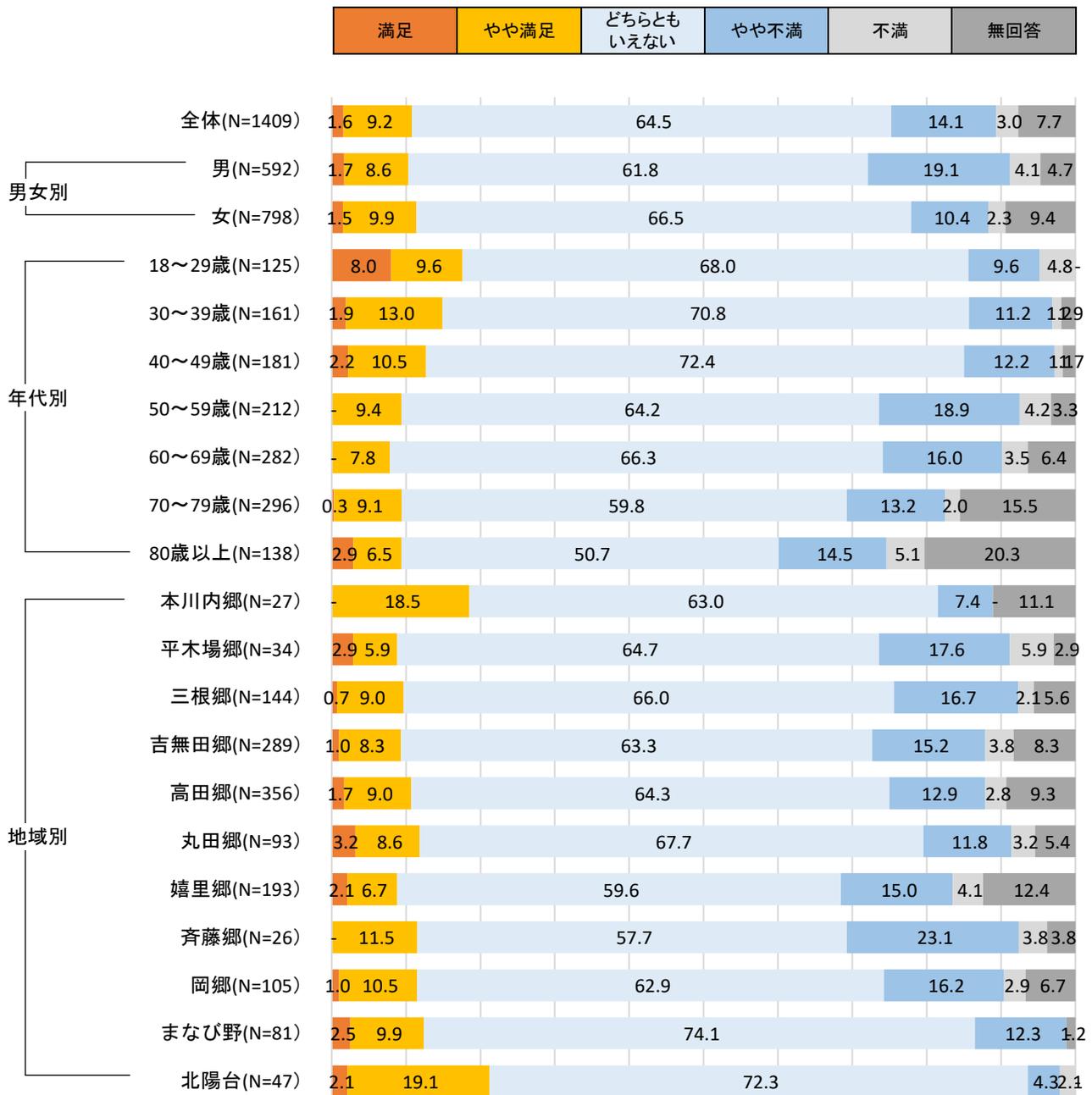


⑳水産業の振興

満足度 10.8%、不満度 17.1%（満足度ランキング 32 位/42 分野中）

- 「満足」、「やや満足」の合計は 10.8%、「やや不満」、「不満」の合計は 17.1%と不満度が 6.3 ポイント上回った。不満度は特に 50 歳代、60 歳代、80 歳以上で高くなっている。

(%)

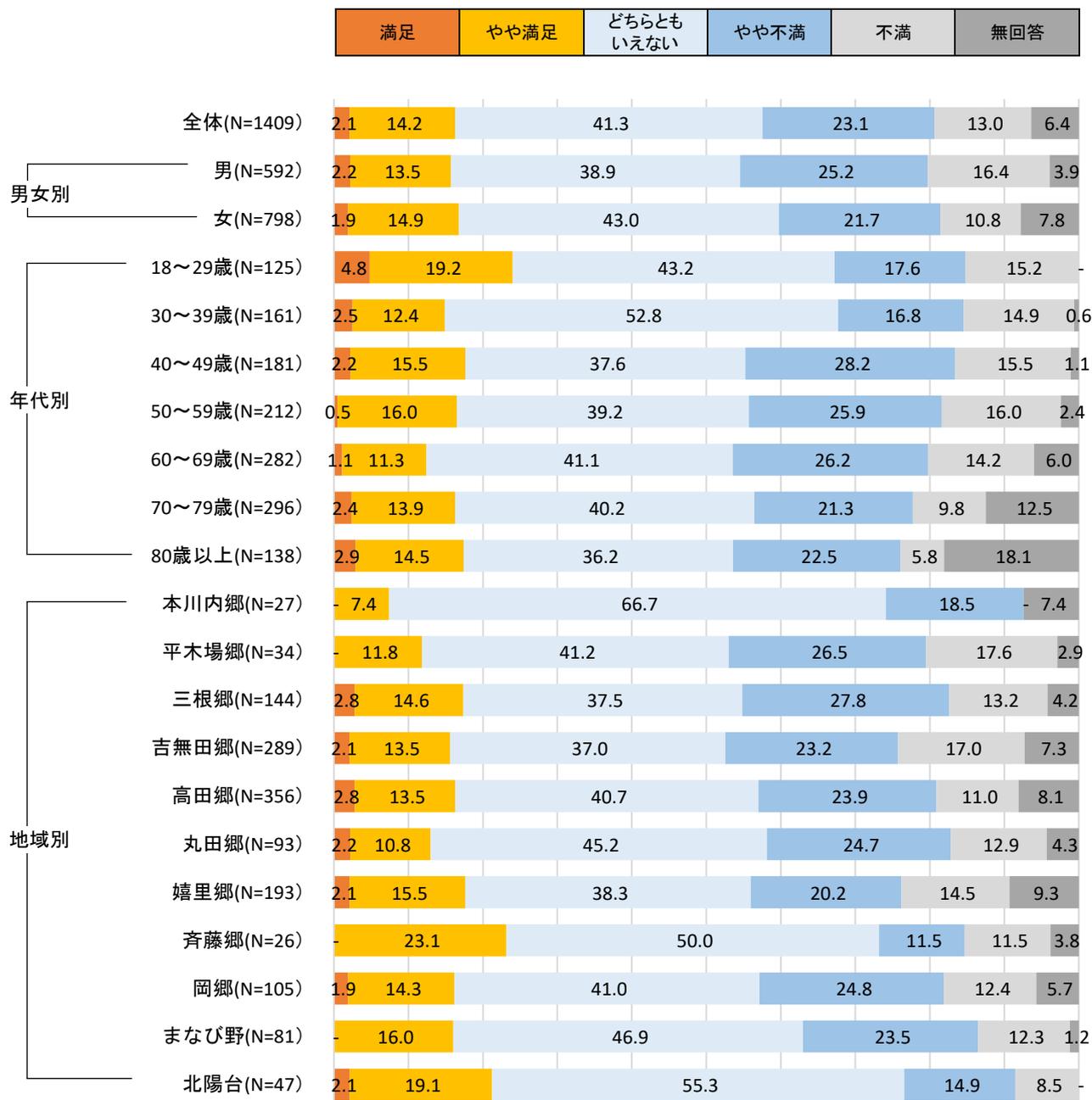


②商業の振興

満足度 16.3%、不満足度 36.1%（満足度ランキング 41 位/42 分野中）

- 「満足」、「やや満足」の合計は 16.3%、「やや不満」、「不満」の合計は 36.1%と不満足度が 19.8 ポイント上回った。不満足度は特に 40 歳代から 60 歳代で高い傾向にある。

(%)

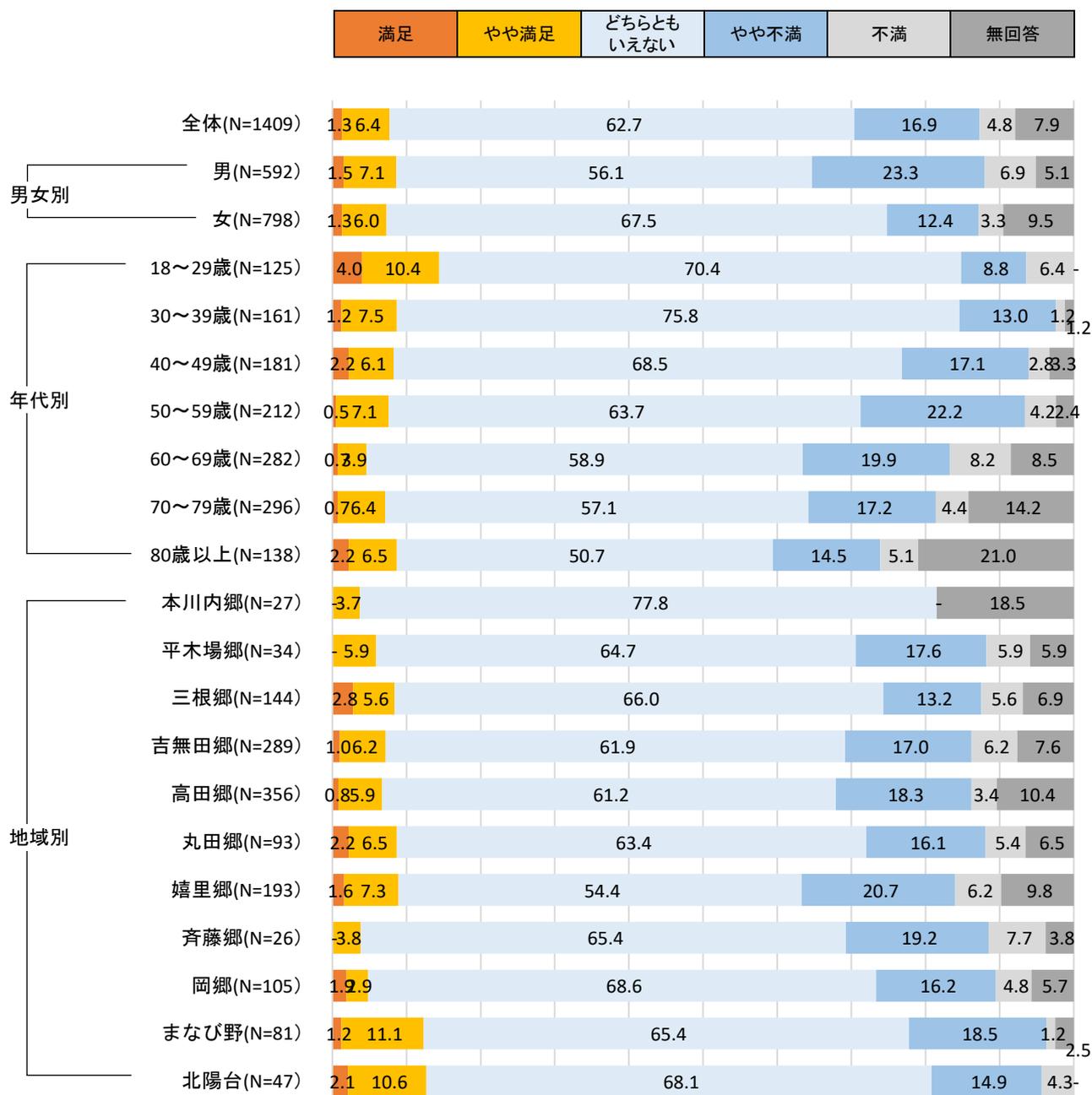


②工業の振興

満足度 7.7%、不満度 21.7%（満足度ランキング 38 位/42 分野中）

- 「満足」、「やや満足」の合計は 7.7%、「やや不満」、「不満」の合計は 21.7%と不満度が 14.0 ポイント上回った。不満度は特に 40 歳代以上で高くなっている。

(%)

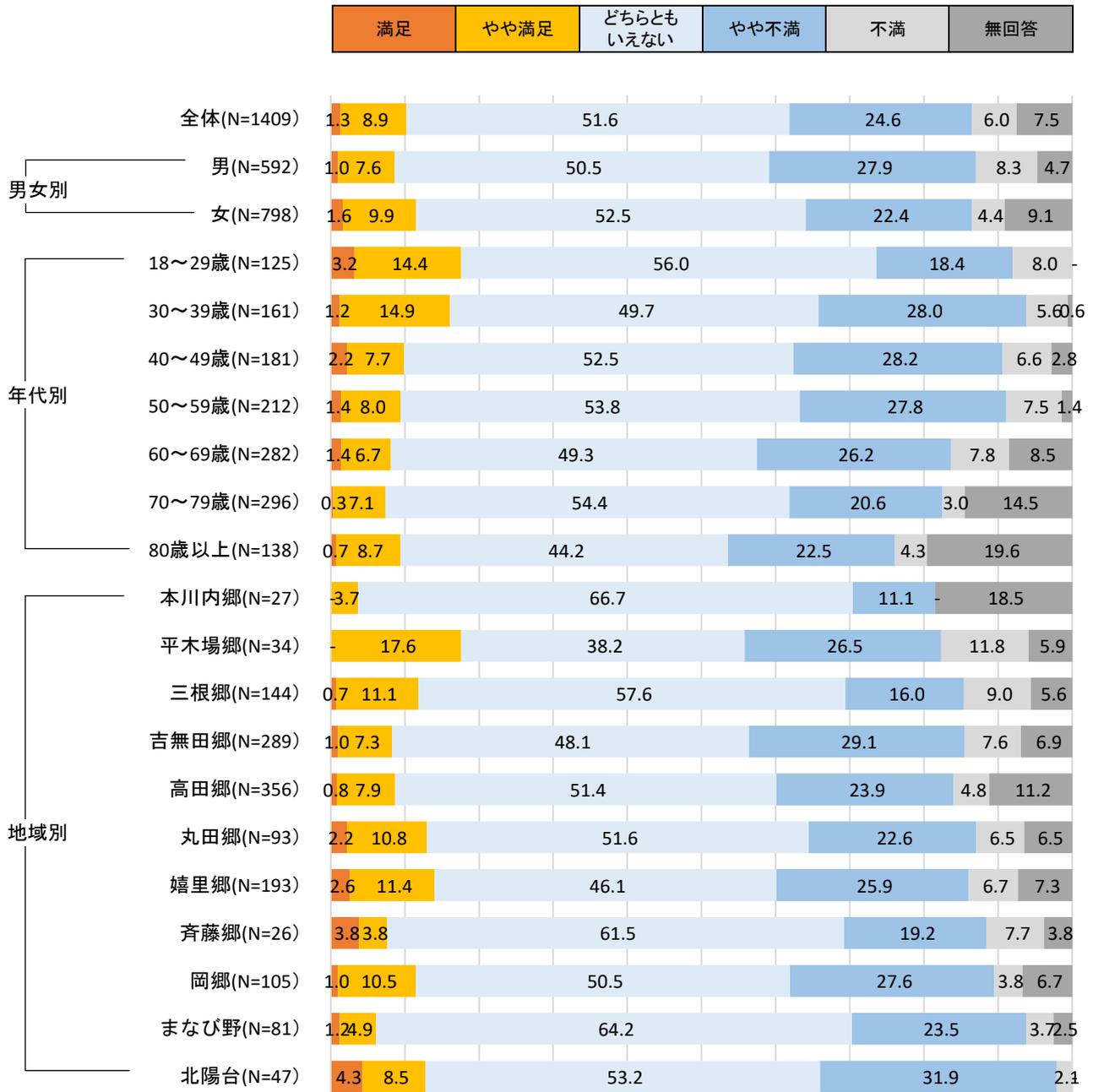


②③観光・移住・シティプロモーションの振興

満足度 10.2%、不満足度 30.6%（満足度ランキング 40 位/42 分野中）

- 「満足」、「やや満足」の合計は 10.2%、「やや不満」、「不満」の合計は 30.6%と不満足度が 20.4 ポイント上回った。不満足度は特に 30 歳代から 60 歳代にかけて高くなっている。

(%)

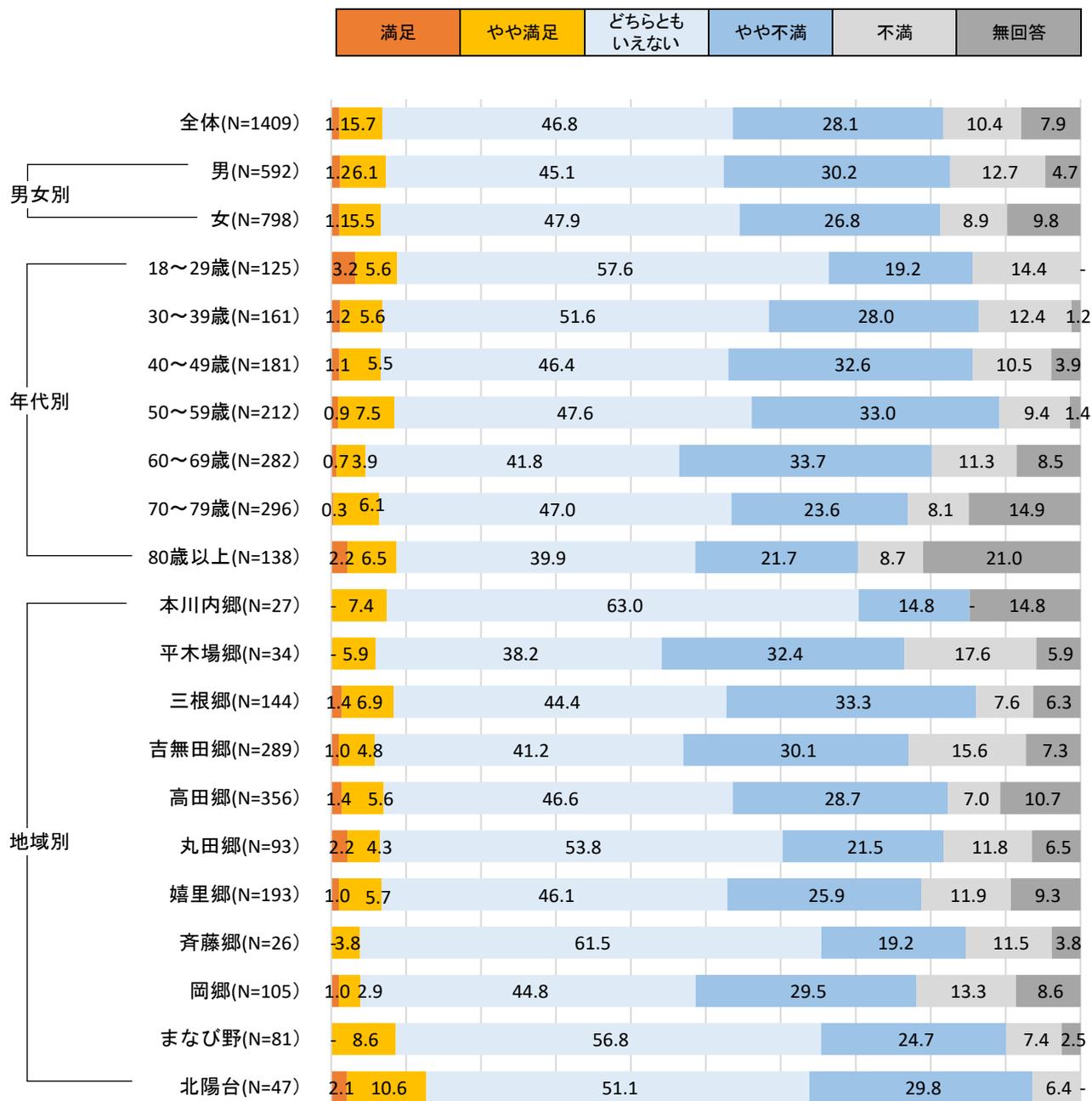


④雇用環境の充実

満足度 6.8%、不満度 38.5%（満足度ランキング 42 位/42 分野中）

- 「満足」、「やや満足」の合計は 6.8%、「やや不満」、「不満」の合計は 38.5%と不満度が 31.7 ポイント上回った。不満度は 30 歳代から 60 歳代が特に高くなっている。

(%)

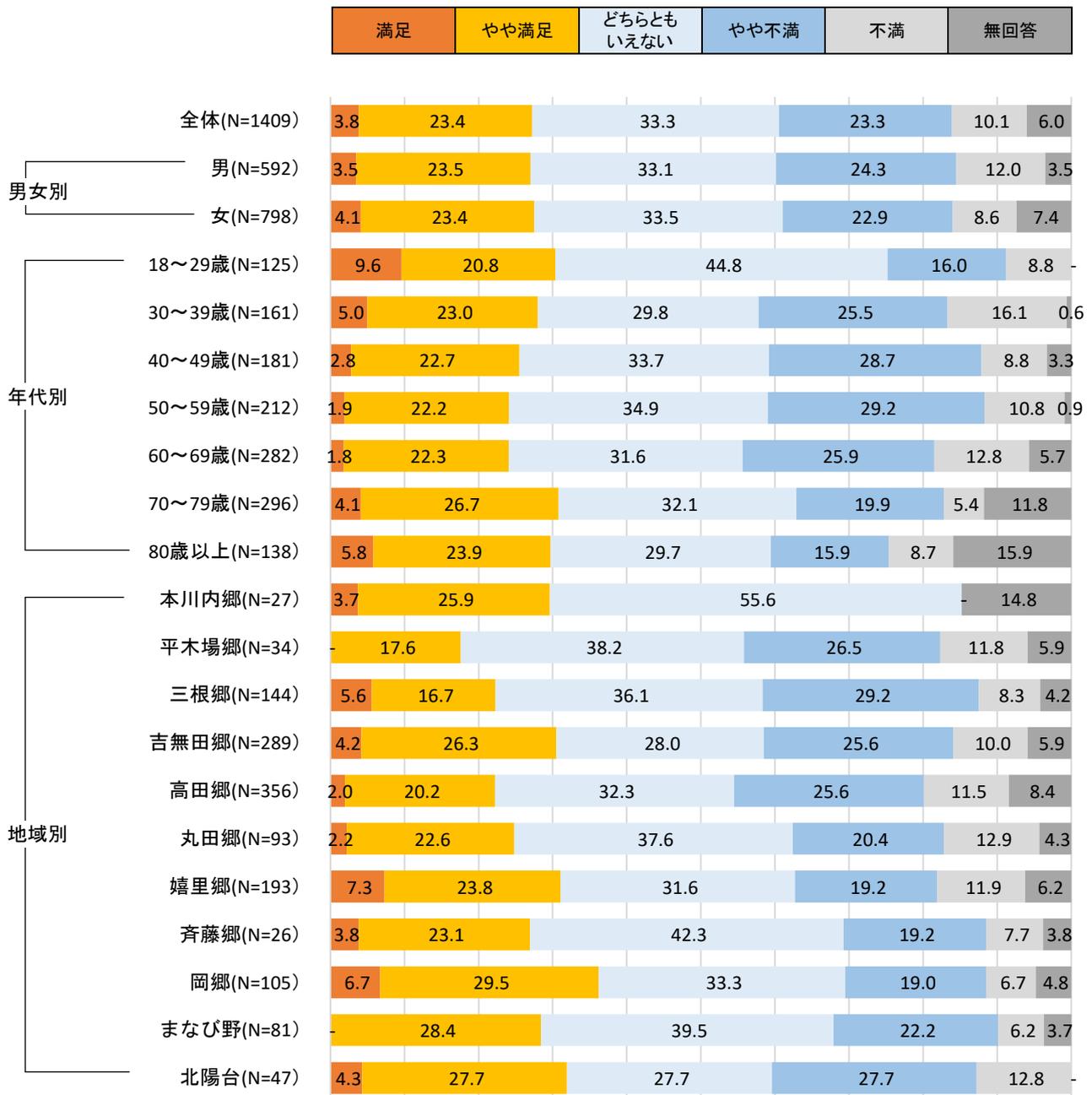


⑤市街地の整備

満足度 27.2%、不満度 33.4%（満足度ランキング 36 位/42 分野中）

- 「満足」、「やや満足」の合計は 27.2%、「やや不満」、「不満」の合計は 33.4%と不満度が 6.2 ポイント上回った。不満度は 30 歳代から 60 歳代が特に高くなっている。

(%)

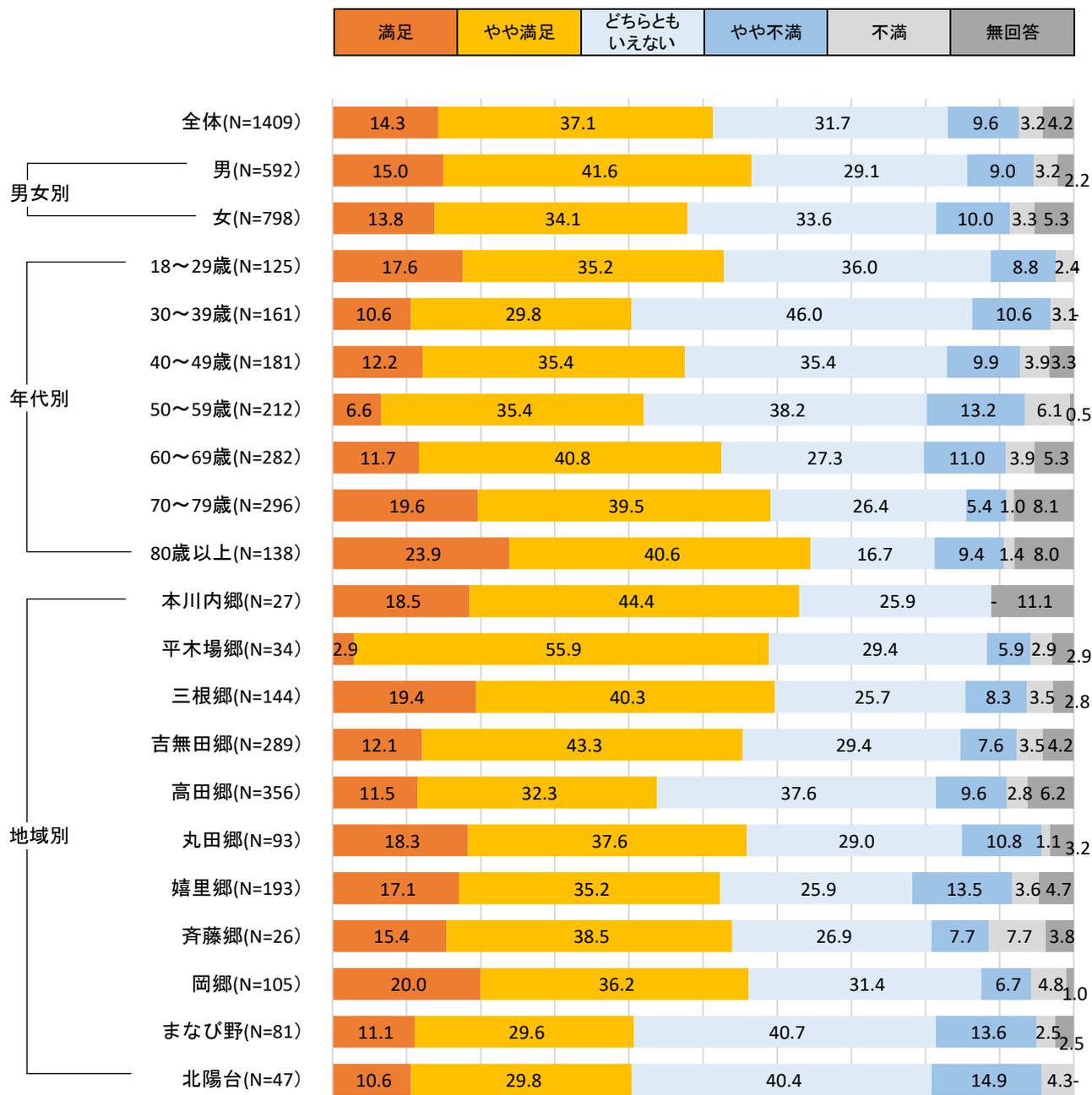


②6 上水道の整備

満足度 51.4%、不満度 12.8%（満足度ランキング 2 位/42 分野中）

- 「満足」、「やや満足」の合計は 51.4%、「やや不満」、「不満」の合計は 12.8%と満足度が 38.6 ポイント上回った。満足度は高年齢層で高い傾向にある。

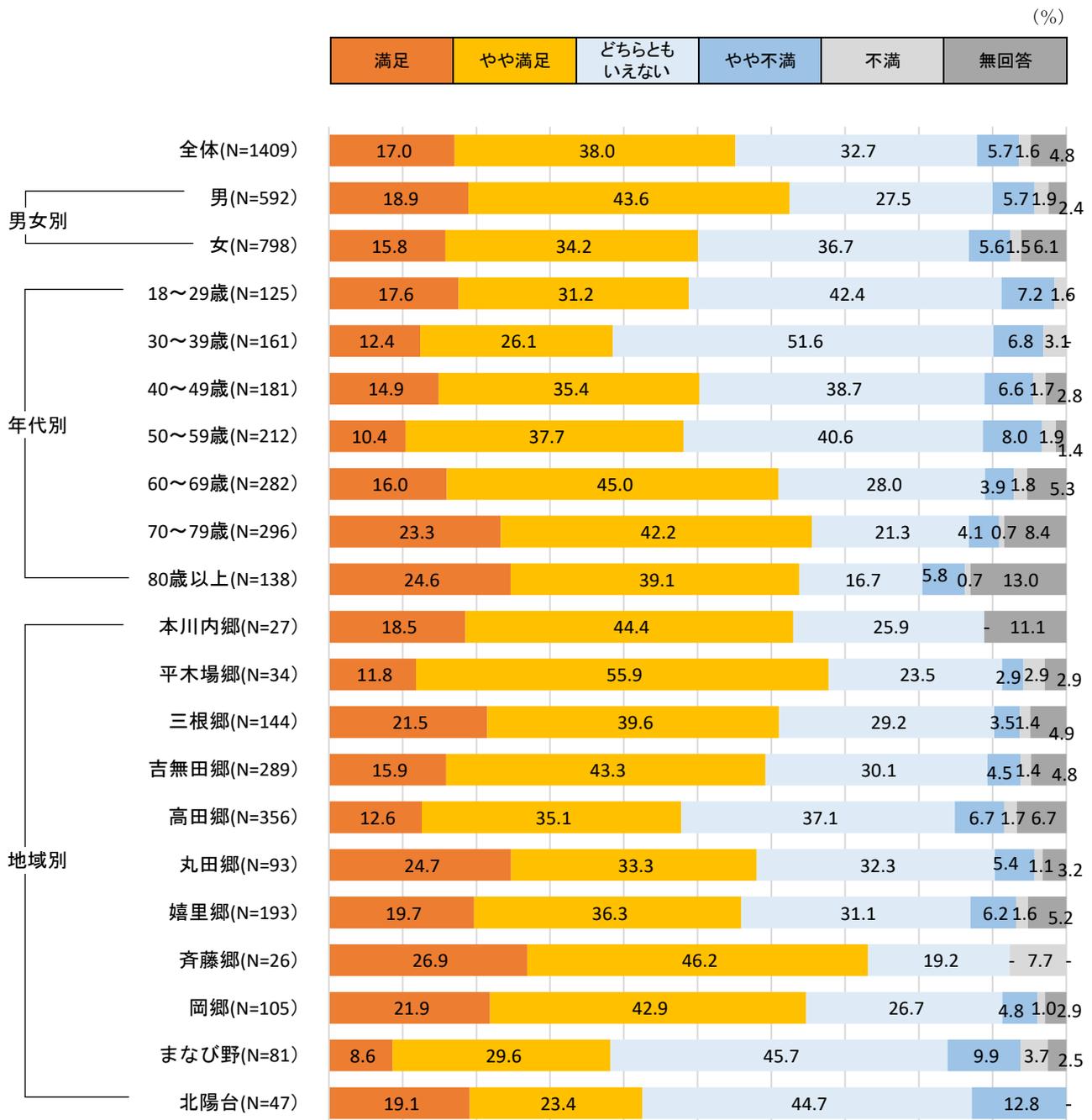
(%)



⑦下水道の整備

満足度 55.0%、不満度 7.3%（満足度ランキング 1 位/42 分野中）

- 「満足」、「やや満足」の合計は 55.0%、「やや不満」、「不満」の合計は 7.3%と満足度が 47.7 ポイント上回った。満足度は高年齢層で高い傾向にある。

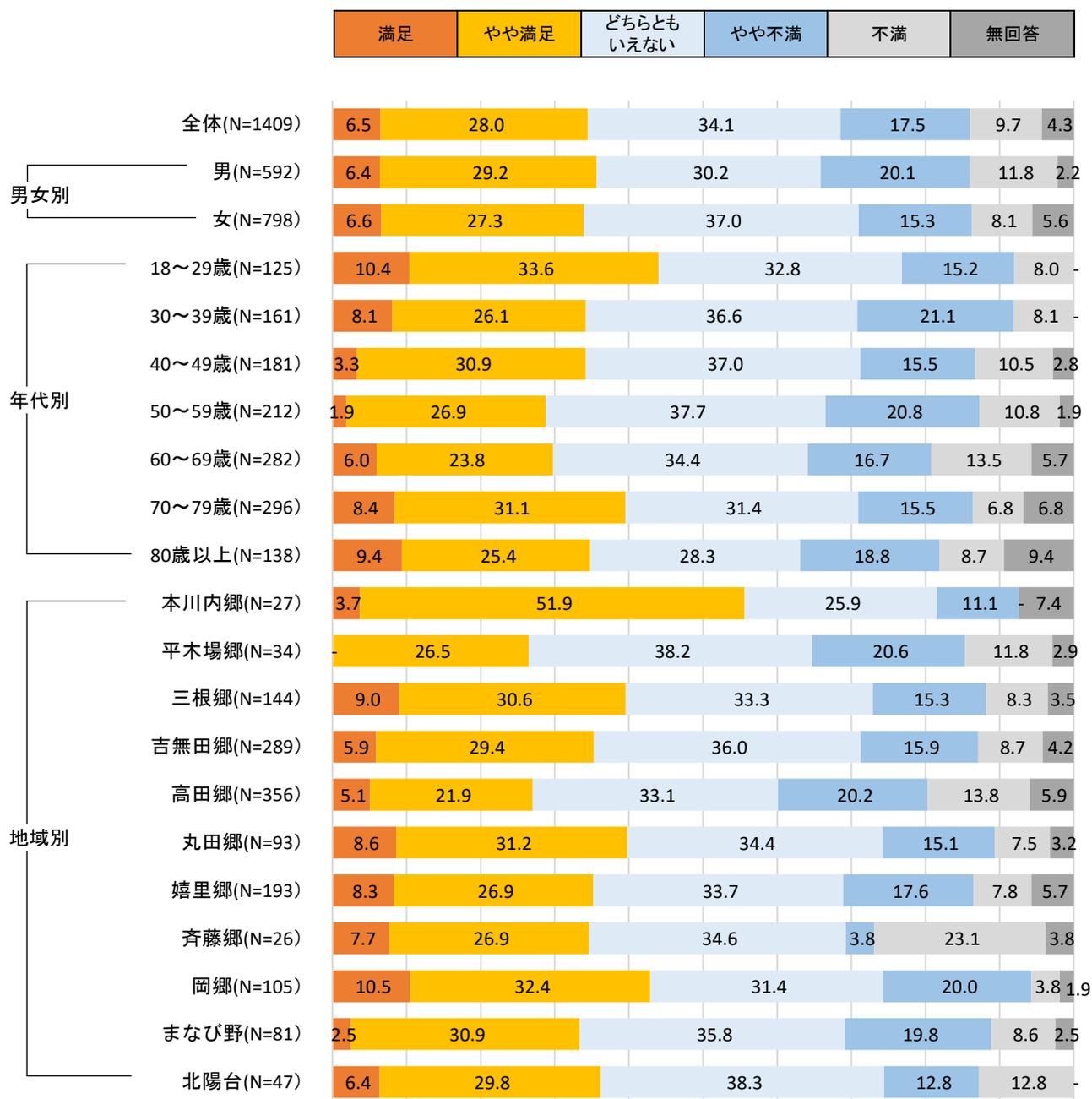


②⑧道路の整備

満足度 34.5%、不満足度 27.2%（満足度ランキング 27 位/42 分野中）

- 「満足」、「やや満足」の合計は 34.5%、「やや不満」、「不満」の合計は 27.2%と満足度が 7.3 ポイント上回った。

(%)

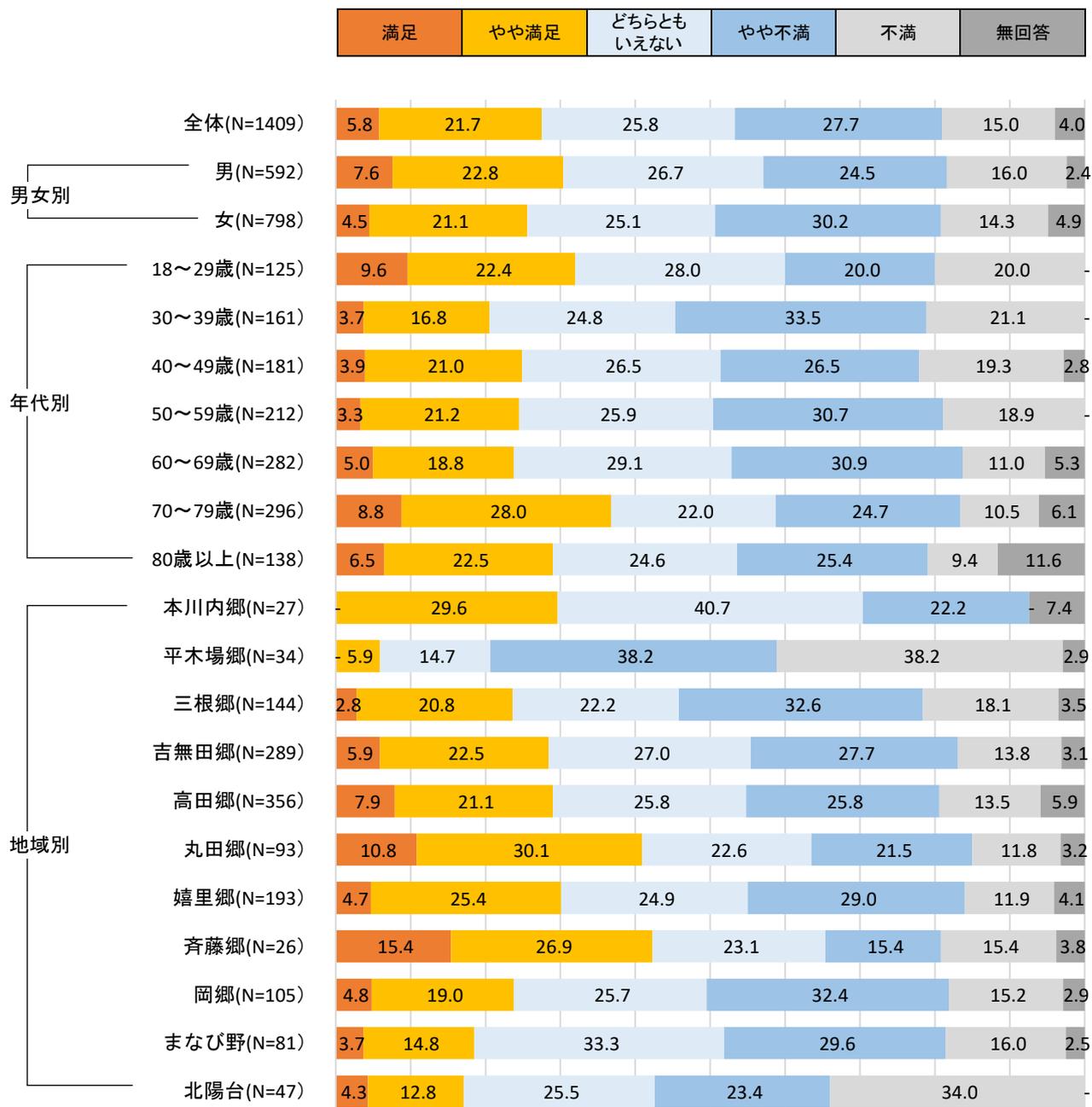


⑲地域公共交通の充実

満足度 27.5%、不満足度 42.7%（満足度ランキング 39 位/42 分野中）

- 「満足」、「やや満足」の合計は 27.5%、「やや不満」、「不満」の合計は 42.7%と不満足度が 15.2 ポイント上回った。不満足度は 30 歳代で最も高くなっている。

(%)

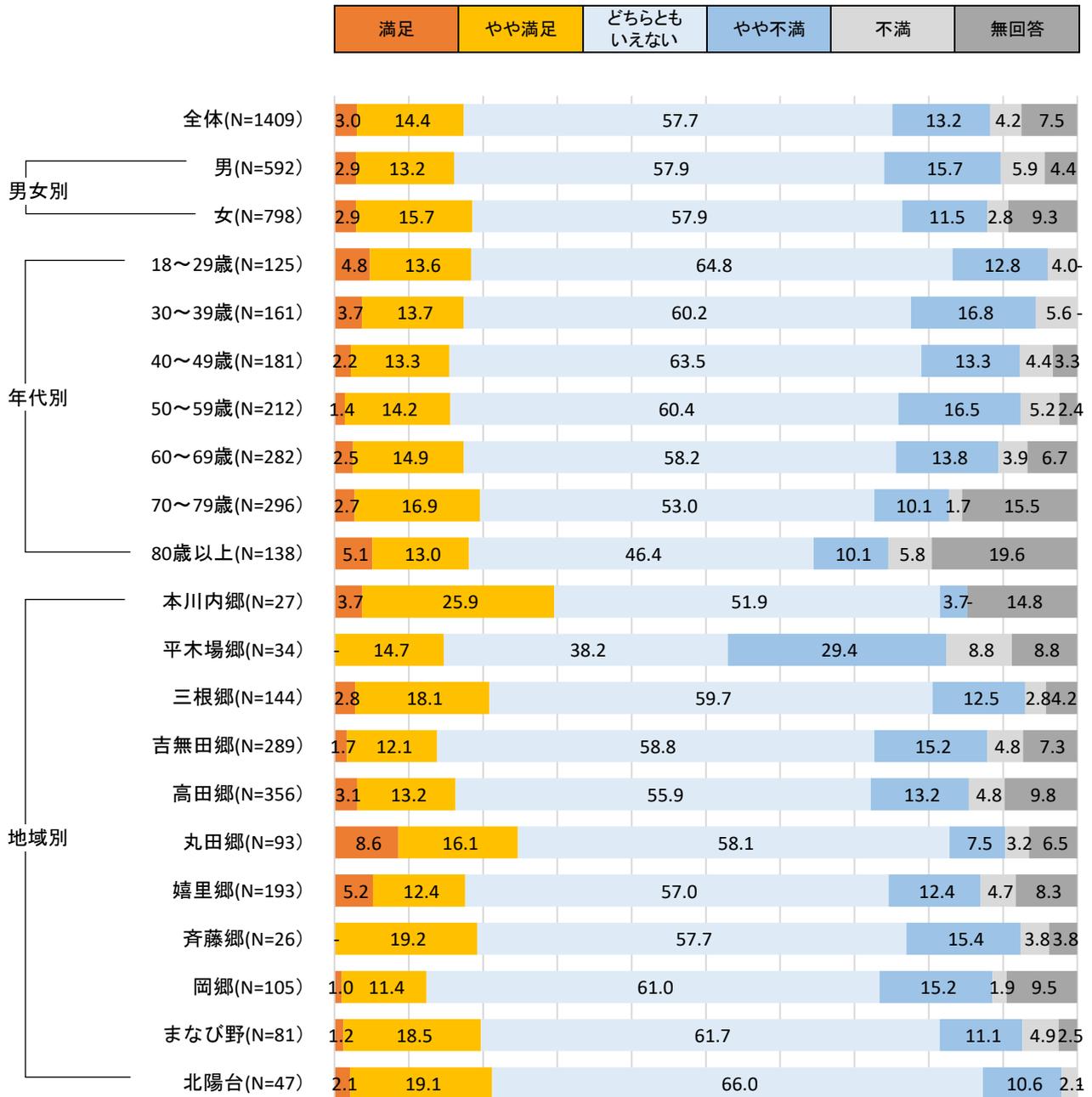


③⑩地域情報化の推進

満足度 17.4%、不満足 17.4%（満足度ランキング 30 位/42 分野中）

- 「満足」、「やや満足」の合計は 17.4%、「やや不満」、「不満」の合計は 17.4%と満足度と不満足度が同率となった。

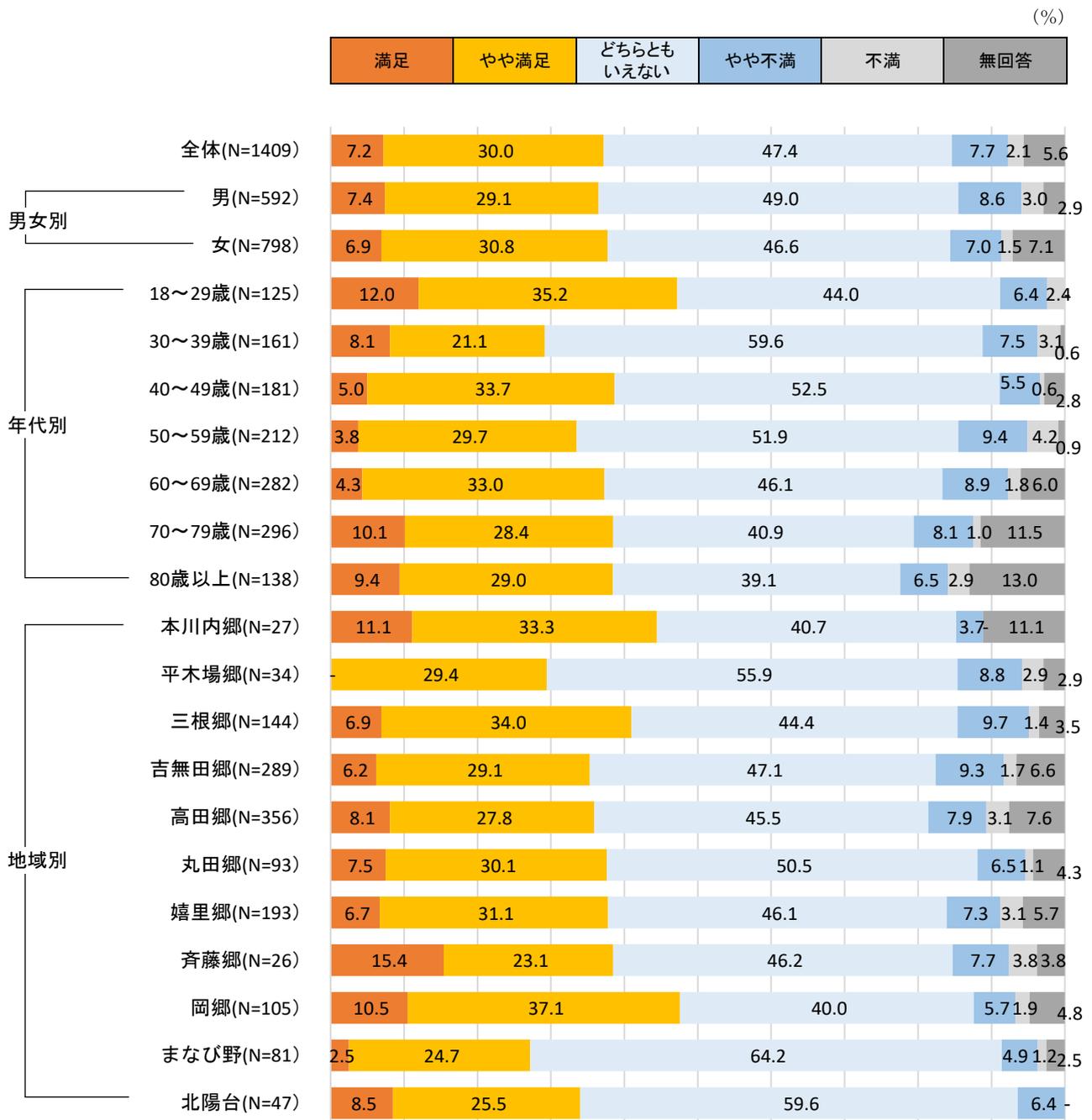
(%)



③ 消防・防災体制の強化

満足度 37.2%、不満度 9.8%（満足度ランキング 6 位/42 分野中）

- 「満足」、「やや満足」の合計は 37.2%、「やや不満」、「不満」の合計は 9.8%と、満足度が 27.4 ポイント上回った。満足度は 18～29 歳代で最も高くなっている。

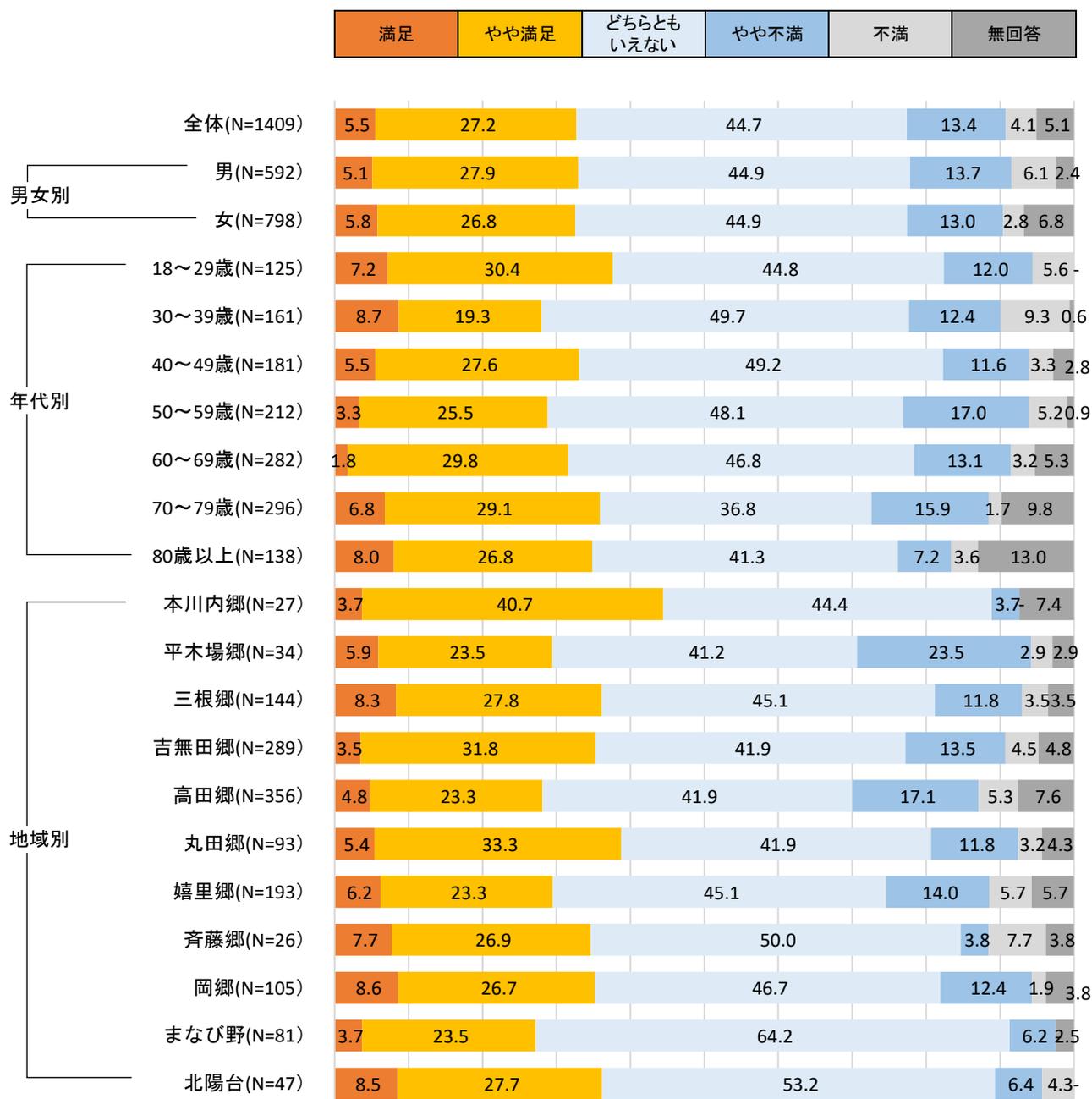


②交通事故防止対策の推進

満足度 32.7%、不満足 17.5%（満足度ランキング 16 位/42 分野中）

- 「満足」、「やや満足」の合計は 32.7%、「やや不満」、「不満」の合計は 17.5%と、満足度が 15.2 ポイント上回った。満足度は 18～29 歳代で最も高くなっている。

(%)

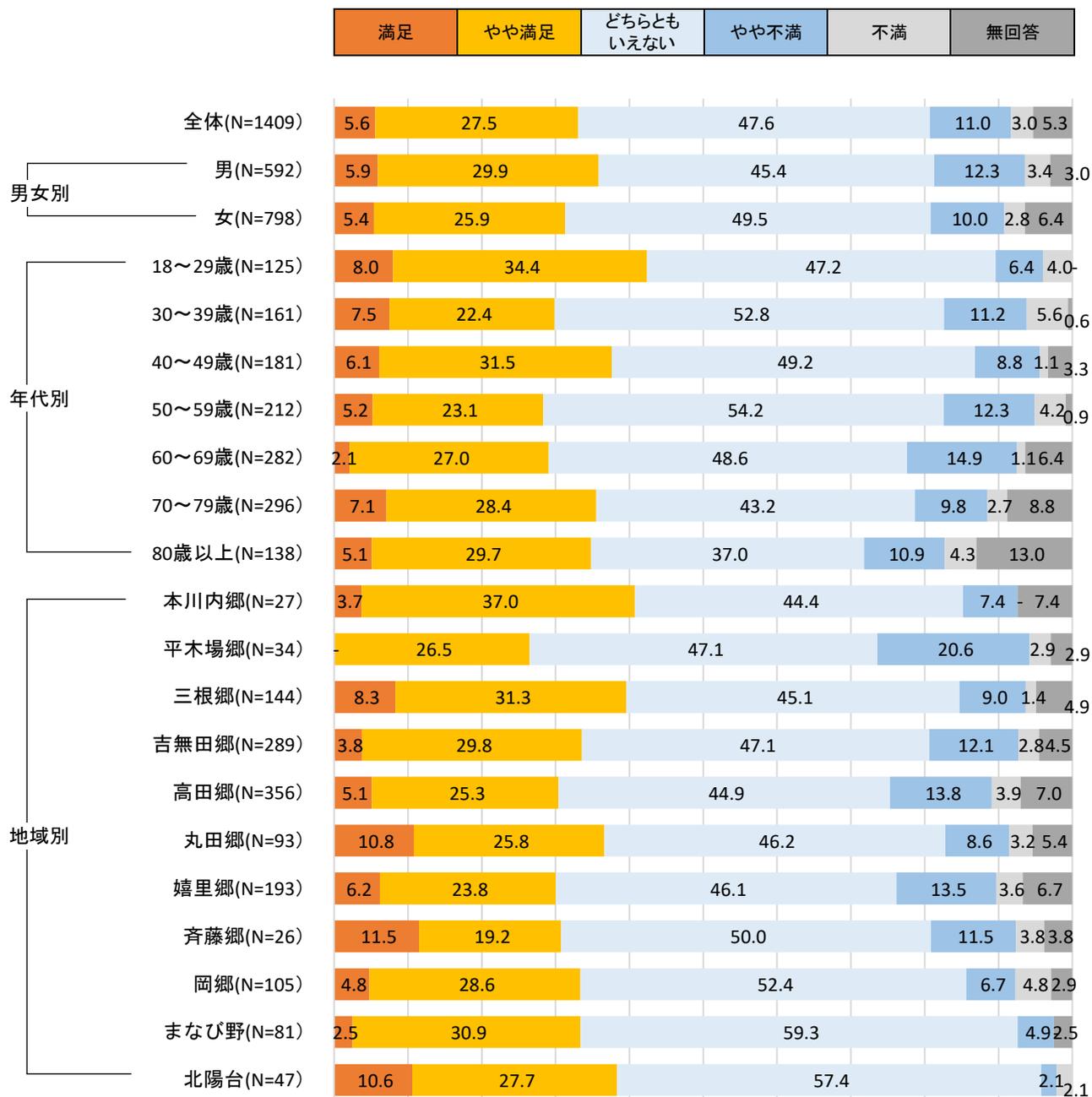


③安全な生活環境づくり

満足度 33.1%、不満足度 14.0%（満足度ランキング 13 位/42 分野中）

- 「満足」、「やや満足」の合計は 33.1%、「やや不満」、「不満」の合計は 14.0%と、満足度が 19.1 ポイント上回った。満足度は 18～29 歳で最も高くなっている。

(%)

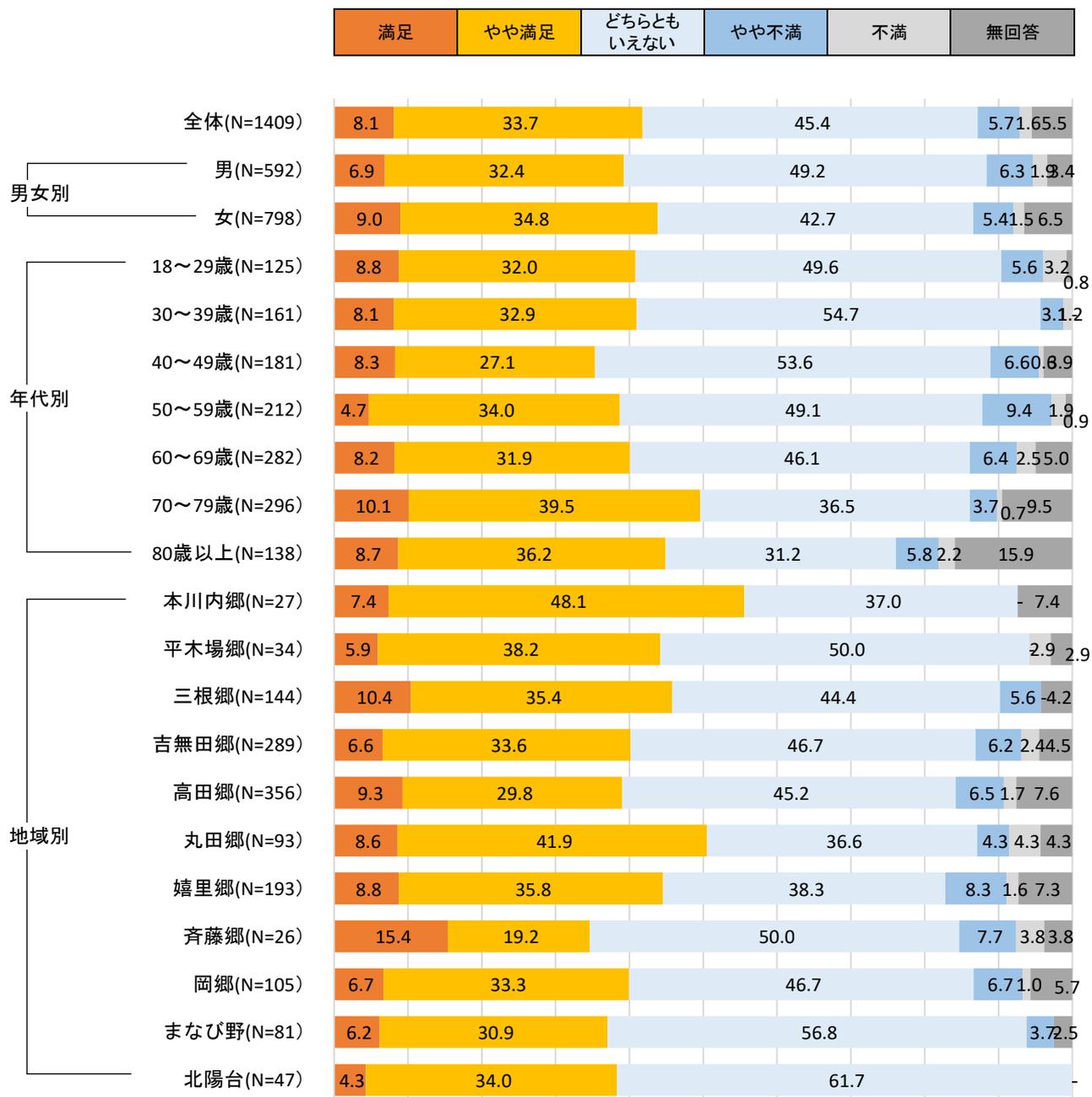


③健康づくりの推進

満足度 41.8%、不満度 7.3%（満足度ランキング 5 位/42 分野中）

- 「満足」、「やや満足」の合計は 41.8%、「やや不満」、「不満」の合計は 7.3%と、満足度が 34.5 ポイント上回った。満足度は 70 歳代で最も高くなっている。

(%)

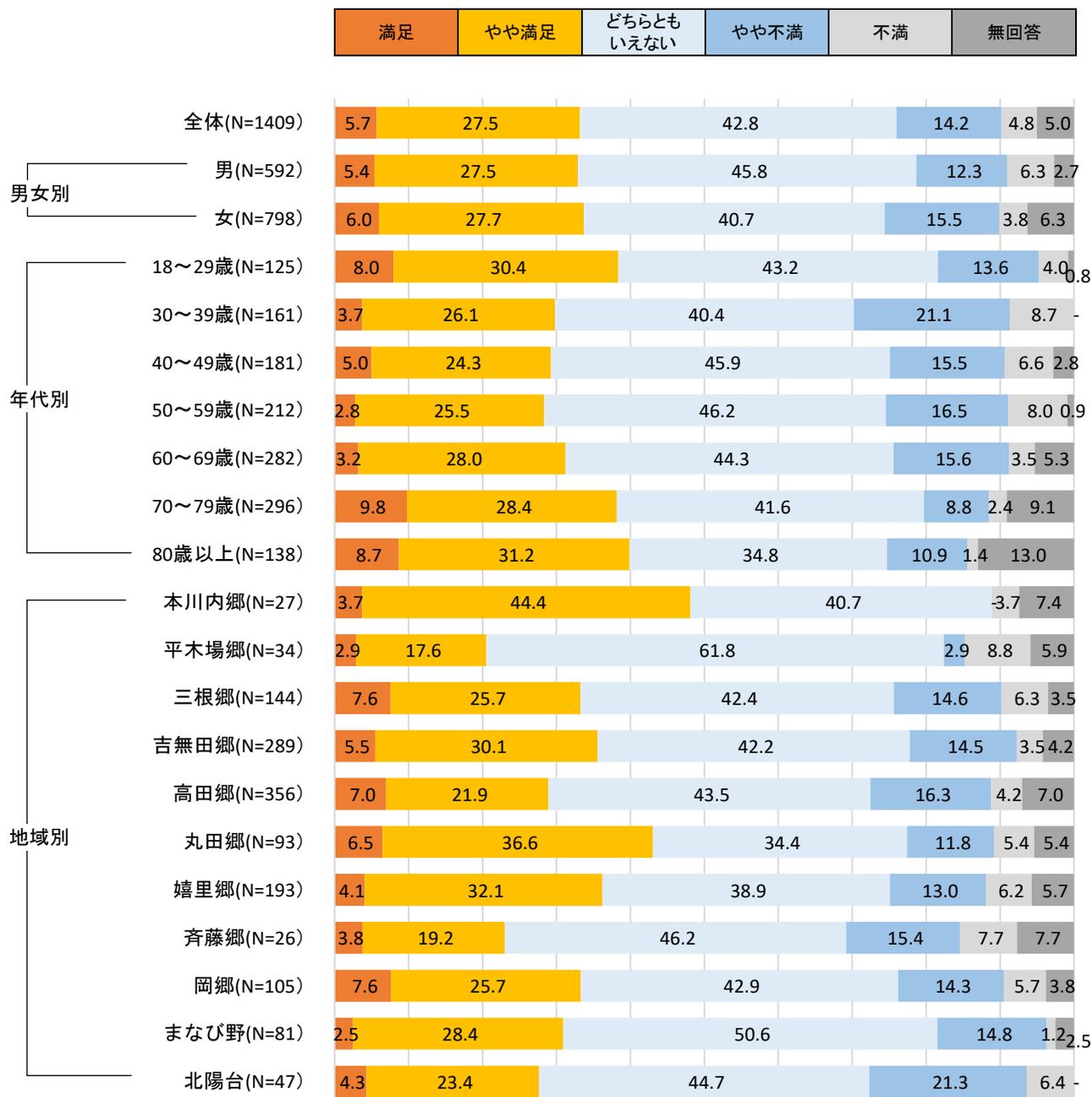


③⑤医療体制の充実

満足度 33.2%、不満足度 19.0%（満足度ランキング 19 位/42 分野中）

- 「満足」、「やや満足」の合計は 33.2%、「やや不満」、「不満」の合計は 19.0%と、満足度が 14.2 ポイント上回った。満足度は 18～29 歳、70 歳代、80 歳以上で高くなっている。

(%)

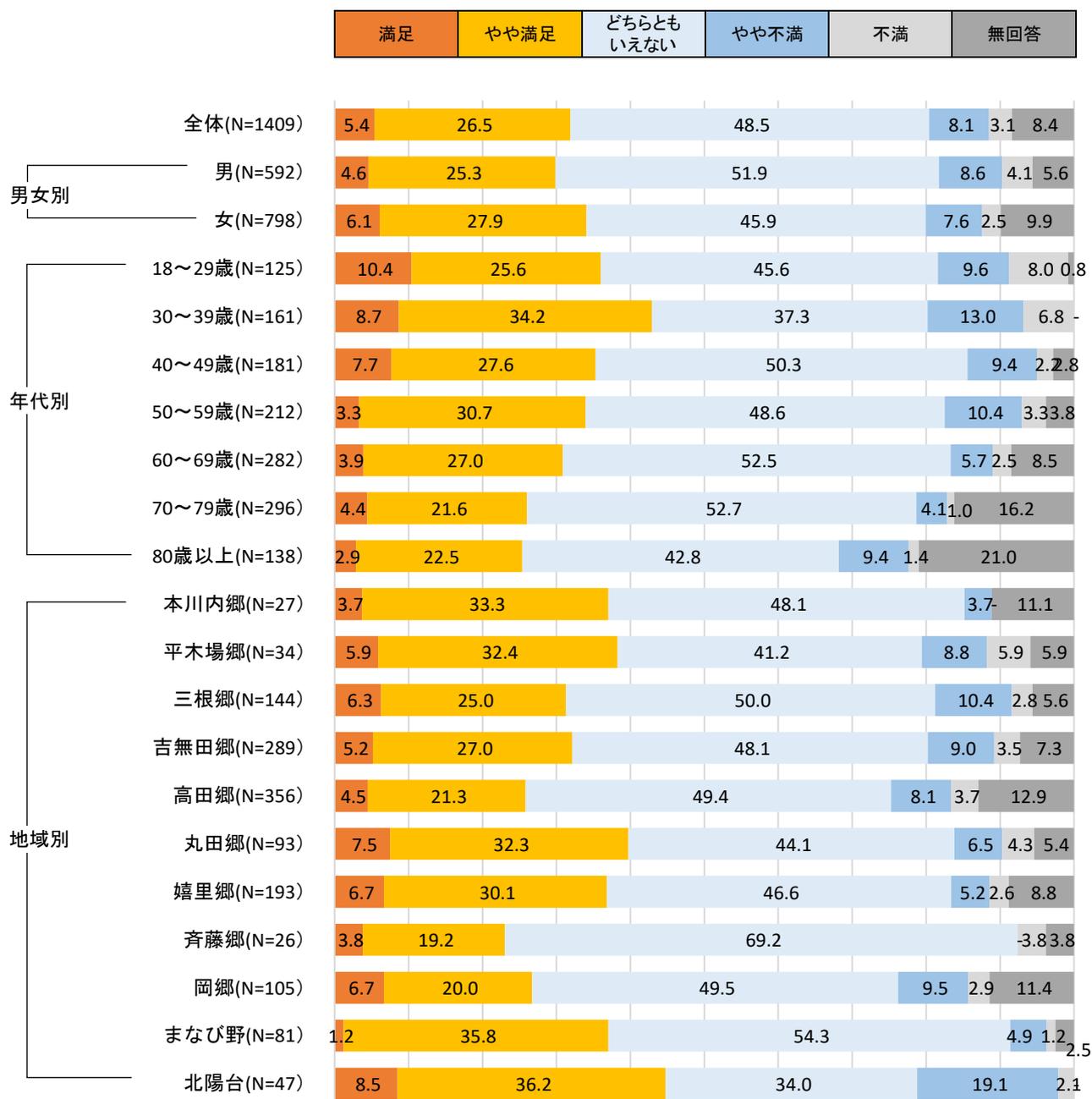


③⑥子育て支援体制の充実

満足度 31.9%、不満足度 11.2%（満足度ランキング 11 位/42 分野中）

- 「満足」、「やや満足」の合計は 31.9%、「やや不満」、「不満」の合計は 11.2%と、満足度が 20.7 ポイント上回った。満足度は 30 歳代で最も高くなっている。

(%)

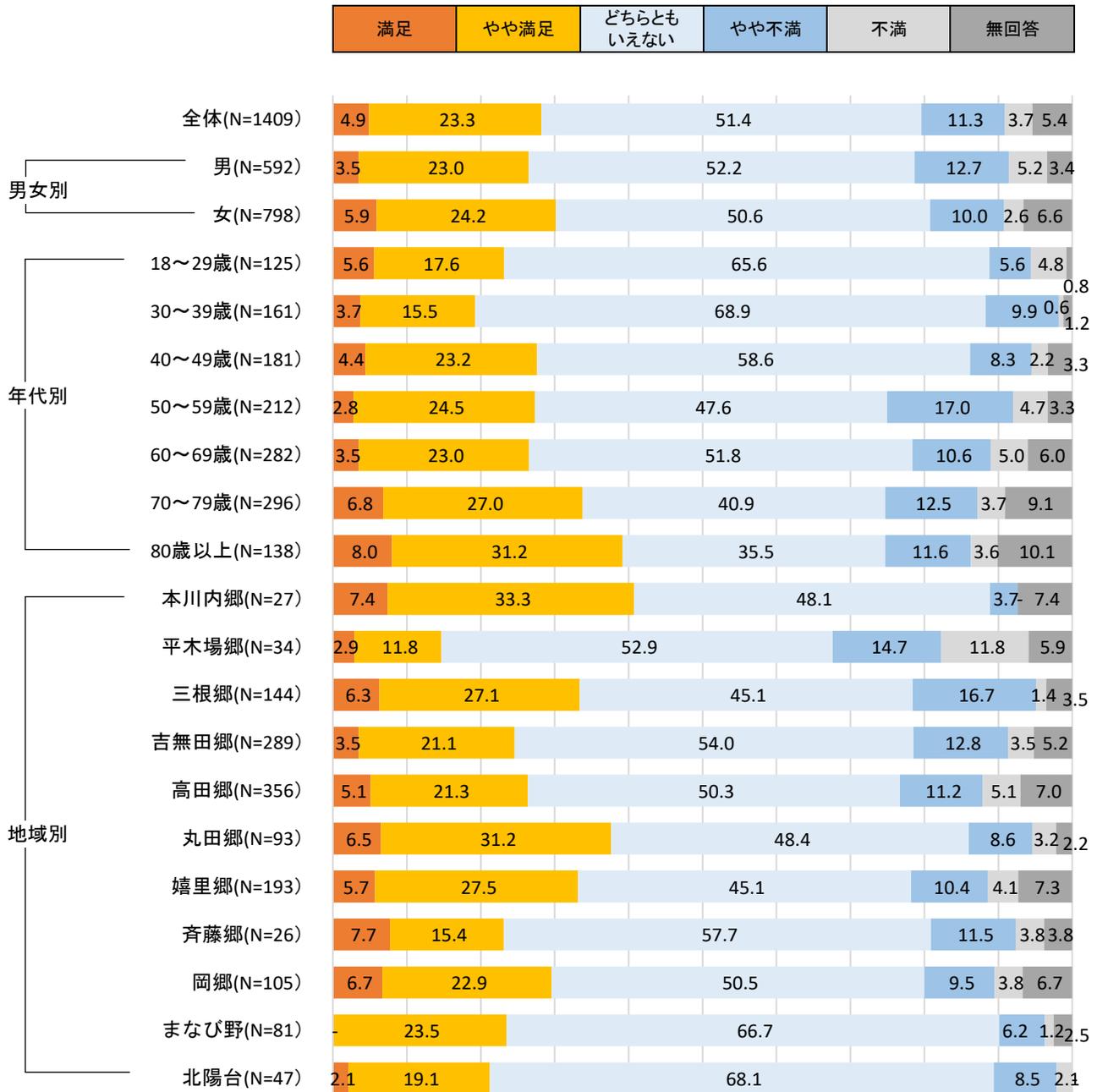


③⑦ 高齢者福祉の充実

満足度 28.2%、不満足度 15.0%（満足度ランキング 21 位/42 分野中）

- 「満足」、「やや満足」の合計は 28.2%、「やや不満」、「不満」の合計は 15.0%と、満足度が 13.2 ポイント上回った。満足度は 80 歳以上で最も高くなっている。

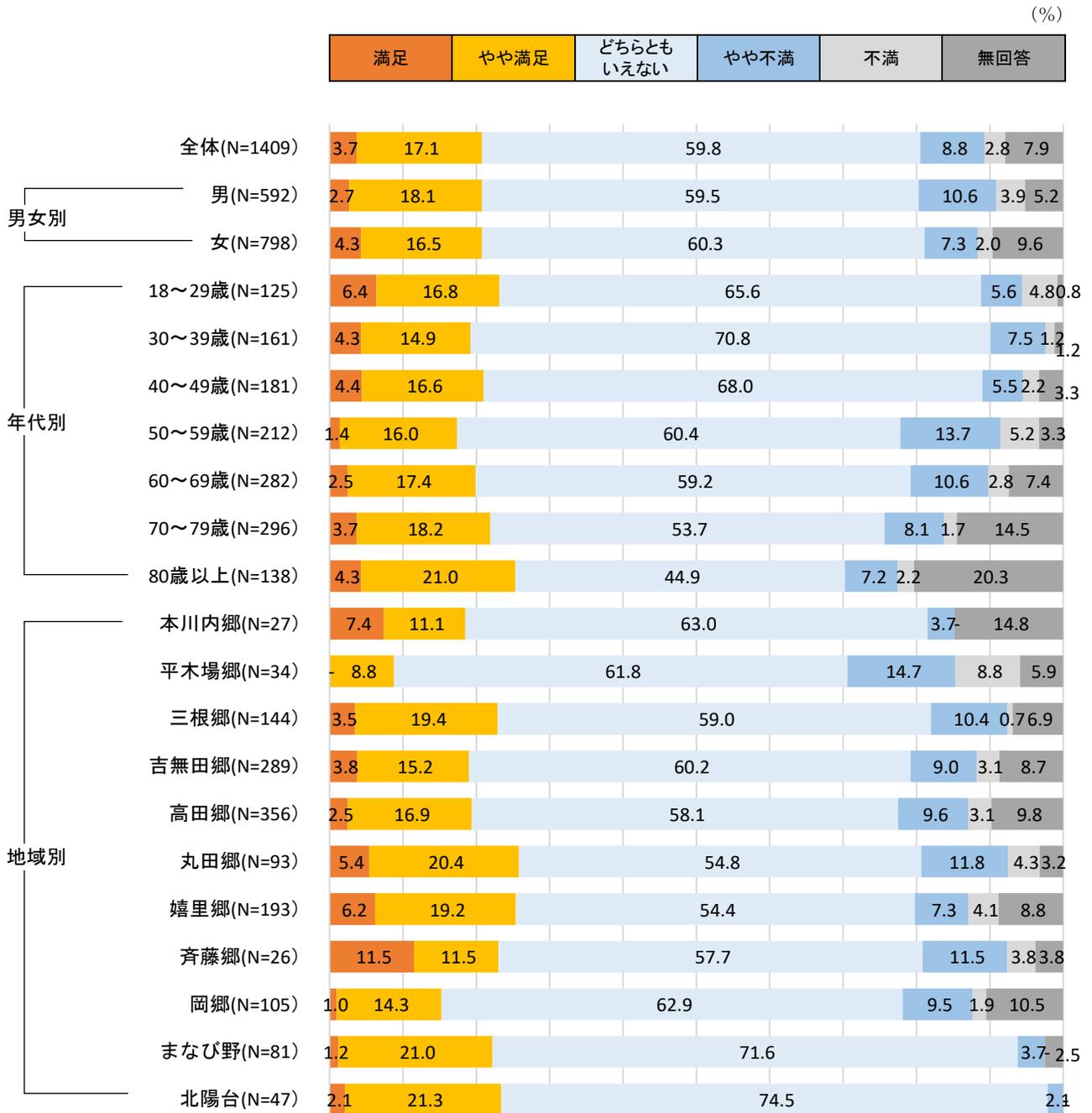
(%)



③⑧ 障がい者福祉の充実

満足度 20.8%、不満足度 11.6%（満足度ランキング 24 位/42 分野中）

- 「満足」、「やや満足」の合計は 20.8%、「やや不満」、「不満」の合計は 11.6%と、満足度が 9.2 ポイント上回った。満足度は年代での傾向の差は少ないが、50 歳代の不満度が高い。

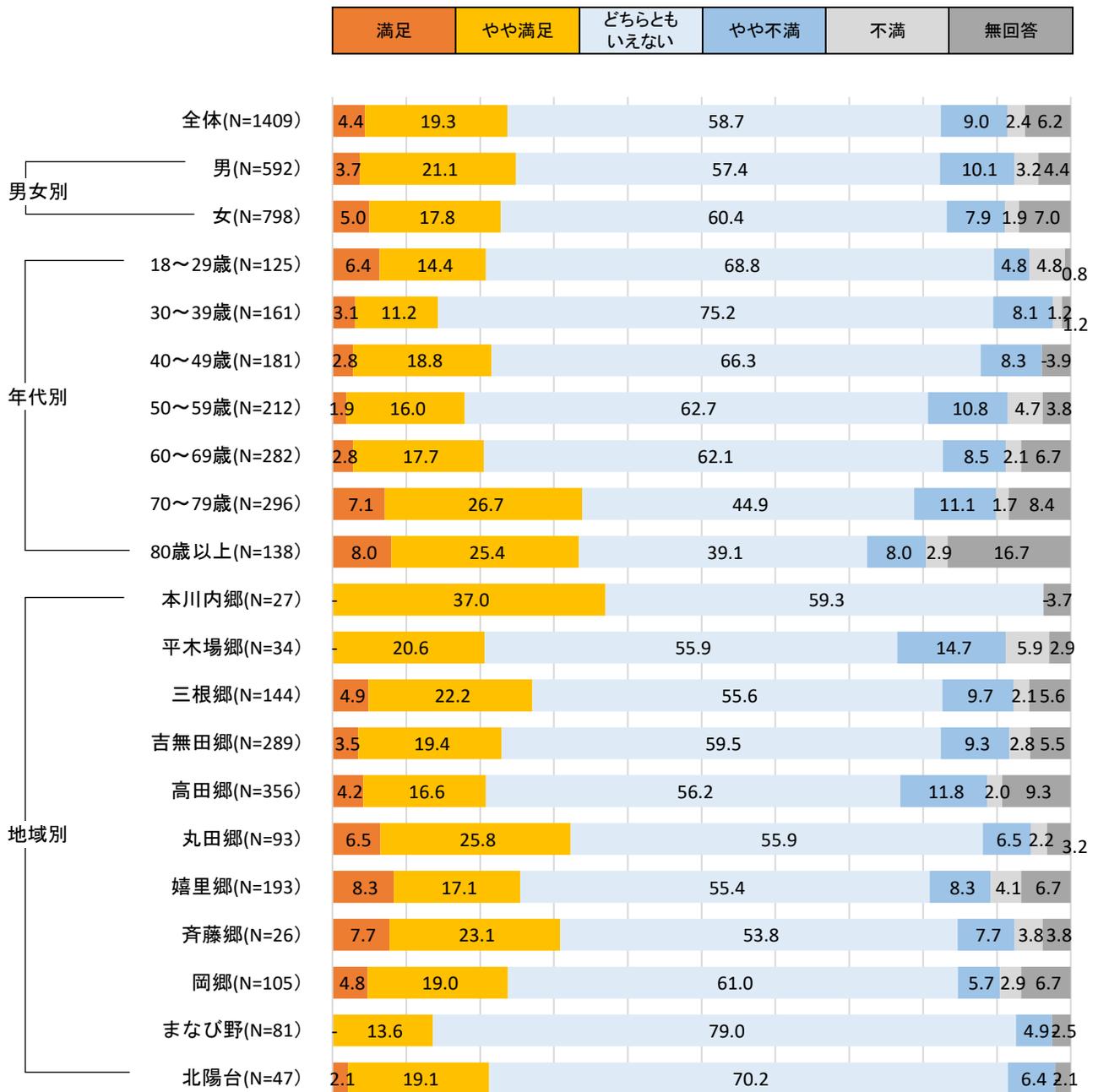


⑨ 社会保障制度の充実と原爆被爆者対策

満足度 23.7%、不満足 11.4%（満足度ランキング 22 位/42 分野中）

- 「満足」、「やや満足」の合計は 23.7%、「やや不満」、「不満」の合計は 11.4%と、満足度が 12.3 ポイント上回った。満足度は 70 歳代～80 歳以上で高くなっている。

(%)

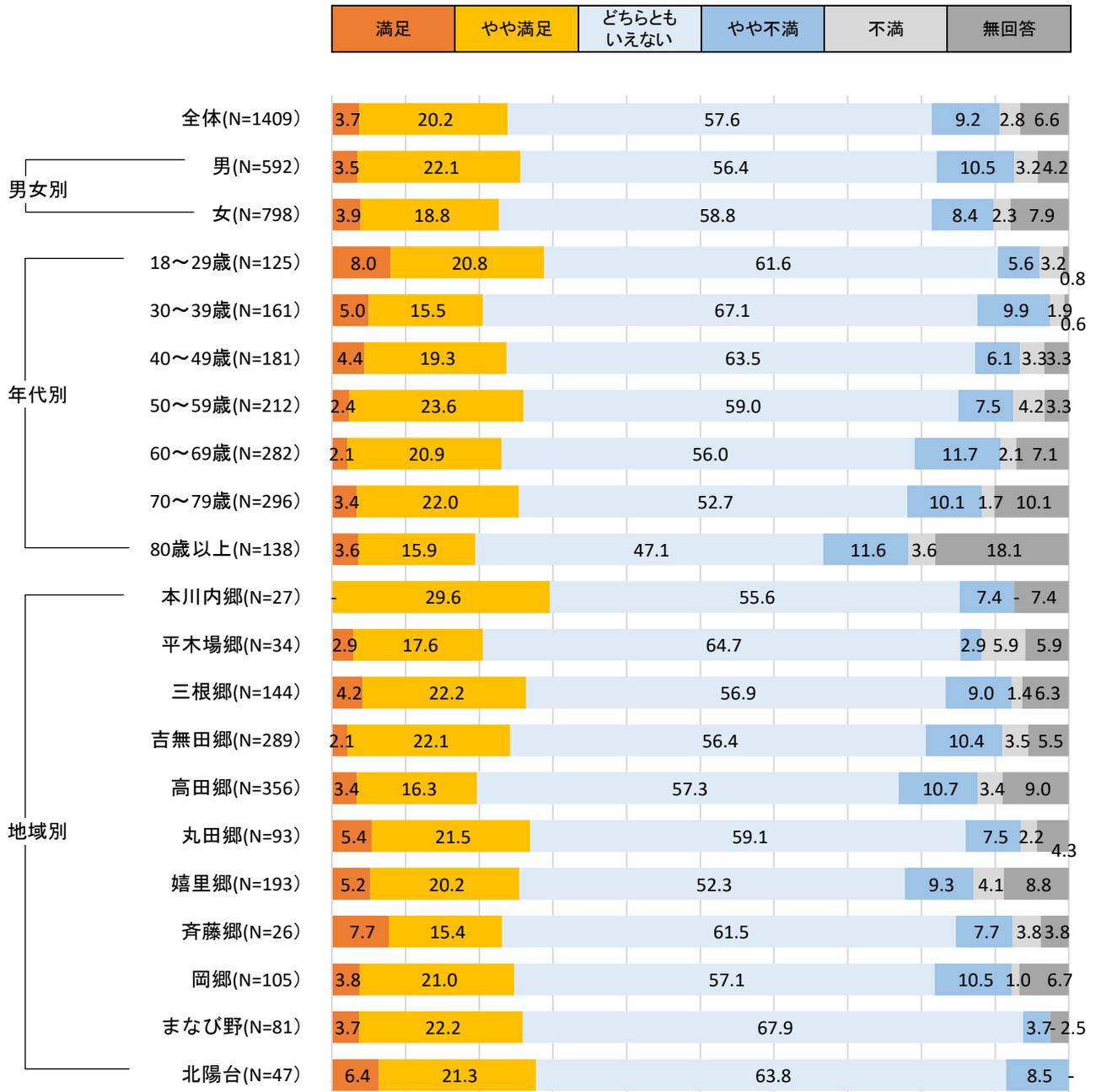


④ 自然環境にやさしい社会の構築

満足度 23.9%、不満足度 12.0%（満足度ランキング 23 位/42 分野中）

- 「満足」、「やや満足」の合計は 23.9%、「やや不満」、「不満」の合計は 12.0%と、満足度が 11.9 ポイント上回った。満足度は 18～29 歳で最も高くなっている。

(%)

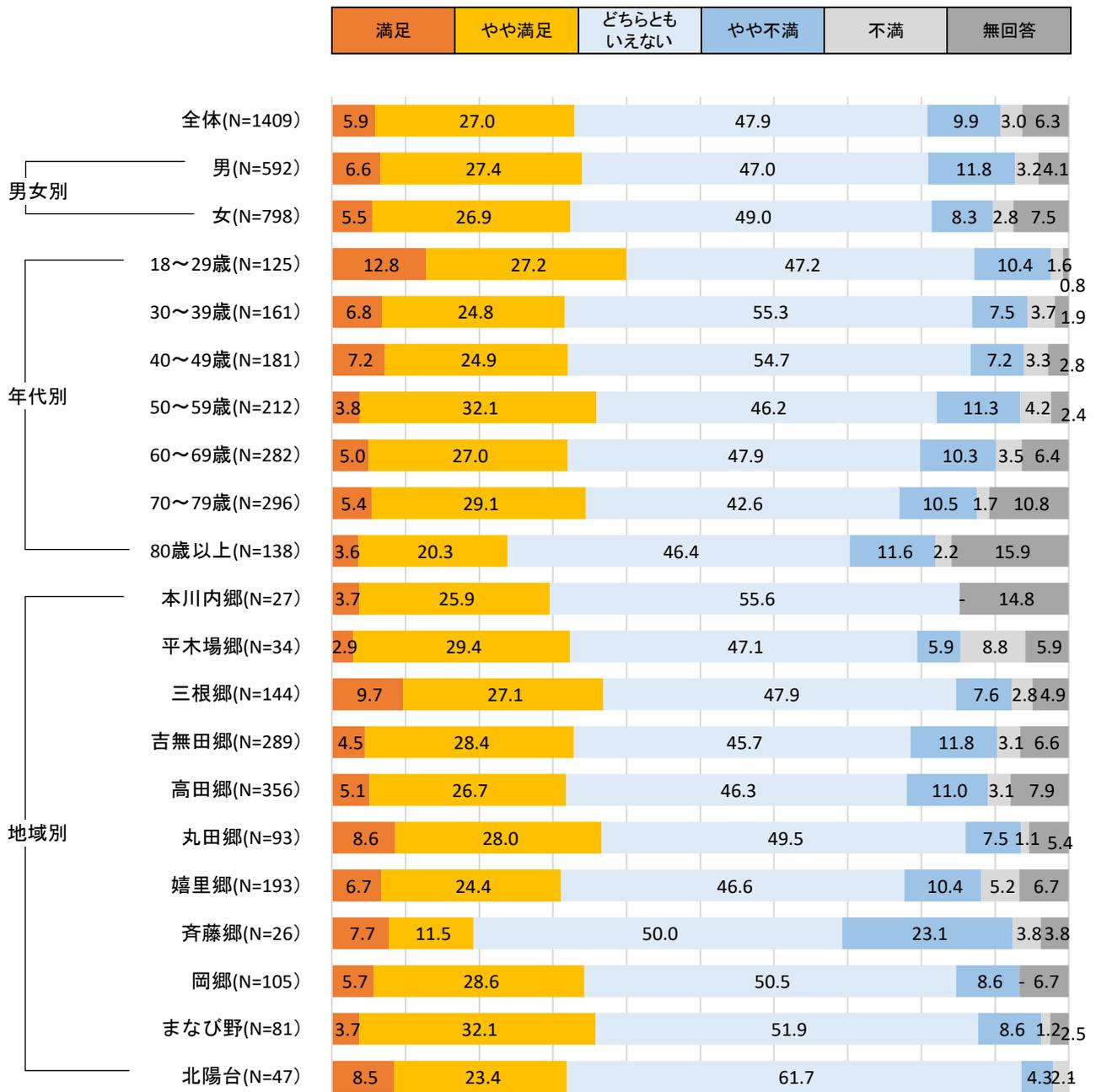


④環境美化の促進

満足度 32.9%、不満足 12.9%（満足度ランキング 12 位/42 分野中）

- 「満足」、「やや満足」の合計は 32.9%、「やや不満」、「不満」の合計は 12.9%と、満足度が 20.0 ポイント上回った。満足度は 18～29 歳で最も高くなっている。

(%)

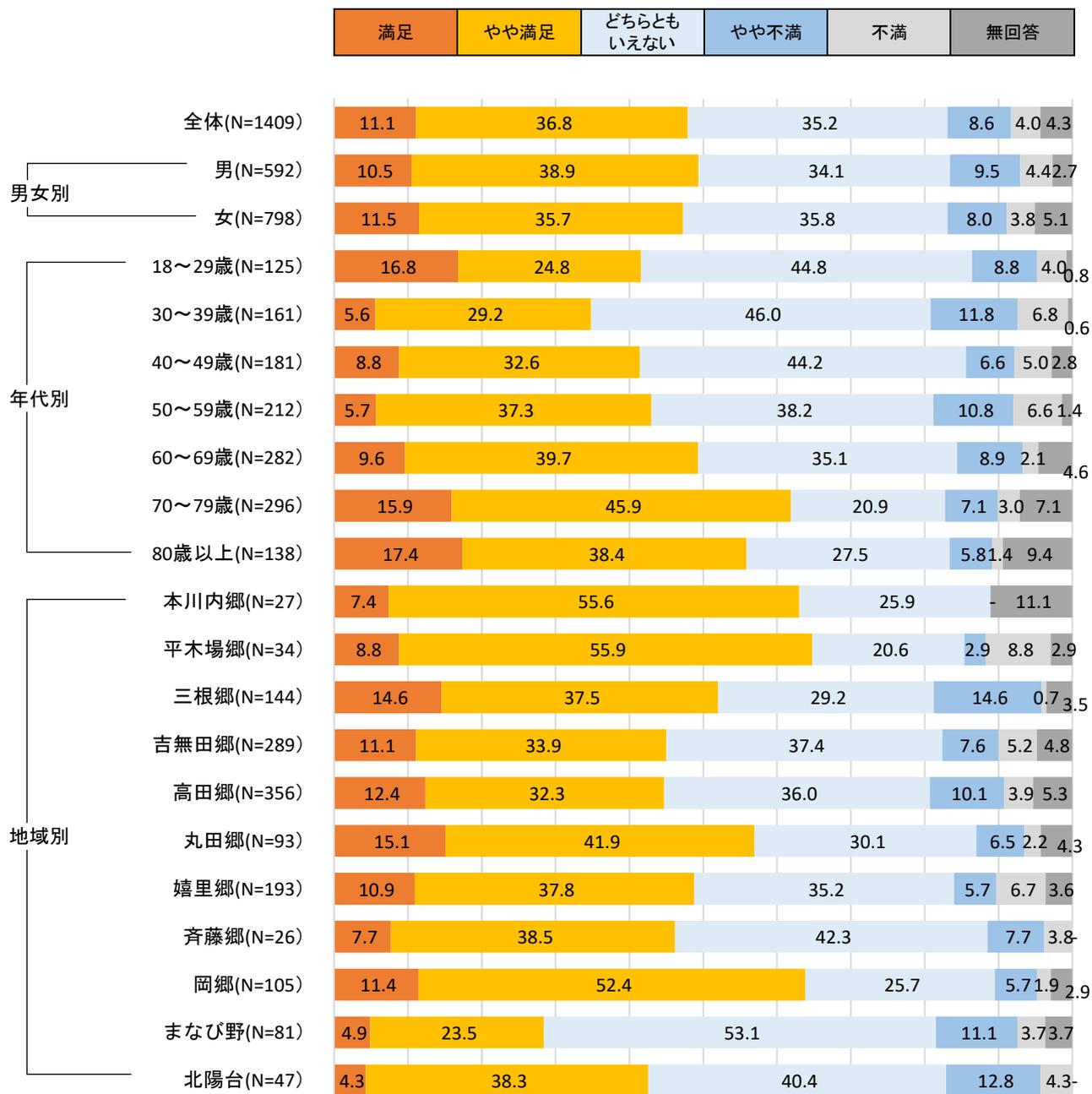


④2ごみ・し尿の適正な処理

満足度 47.9%、不満度 12.6%（満足度ランキング 4 位/42 分野中）

- 「満足」、「やや満足」の合計は 47.9%、「やや不満」、「不満」の合計は 12.6%と、満足度が 35.3 ポイント上回った。満足度は高年齢層で高い傾向がみられる。

(%)



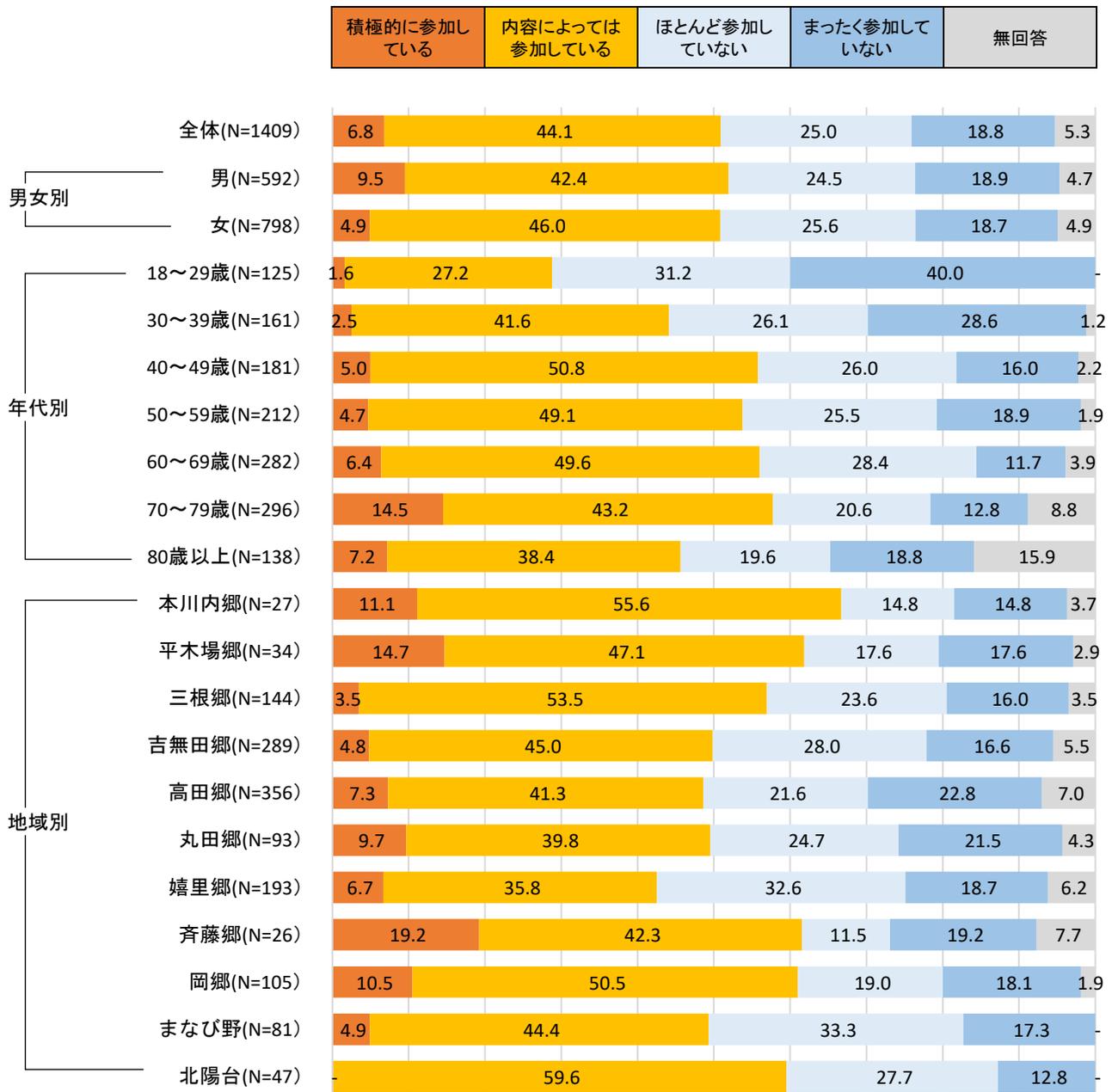
7. 個別のまちづくり課題への取り組みの方向性

問5	地域活動への参加率
あなたは、地域活動にどの程度参加していますか。(SA)	

およそ半数の住民が地域活動へ参加

- 「内容によっては参加している」が44.1%で最も多く、「積極的に参加している」をあわせると、50.9%の町民が何らかの地域活動に参加している状況がうかがえる。
- 年代別では、80歳代を除くと高年齢層は参加率が高い。18～29歳は参加率が28.8%と平均を22.1ポイント下回るなど参加率が低い。
- 地域別では、本川内郷、平木場郷、斉藤郷、岡郷で、「積極的に参加している」、「内容によっては参加している」が60%を超えるなど、地域活動が盛んな状況がうかがえる。

(%)

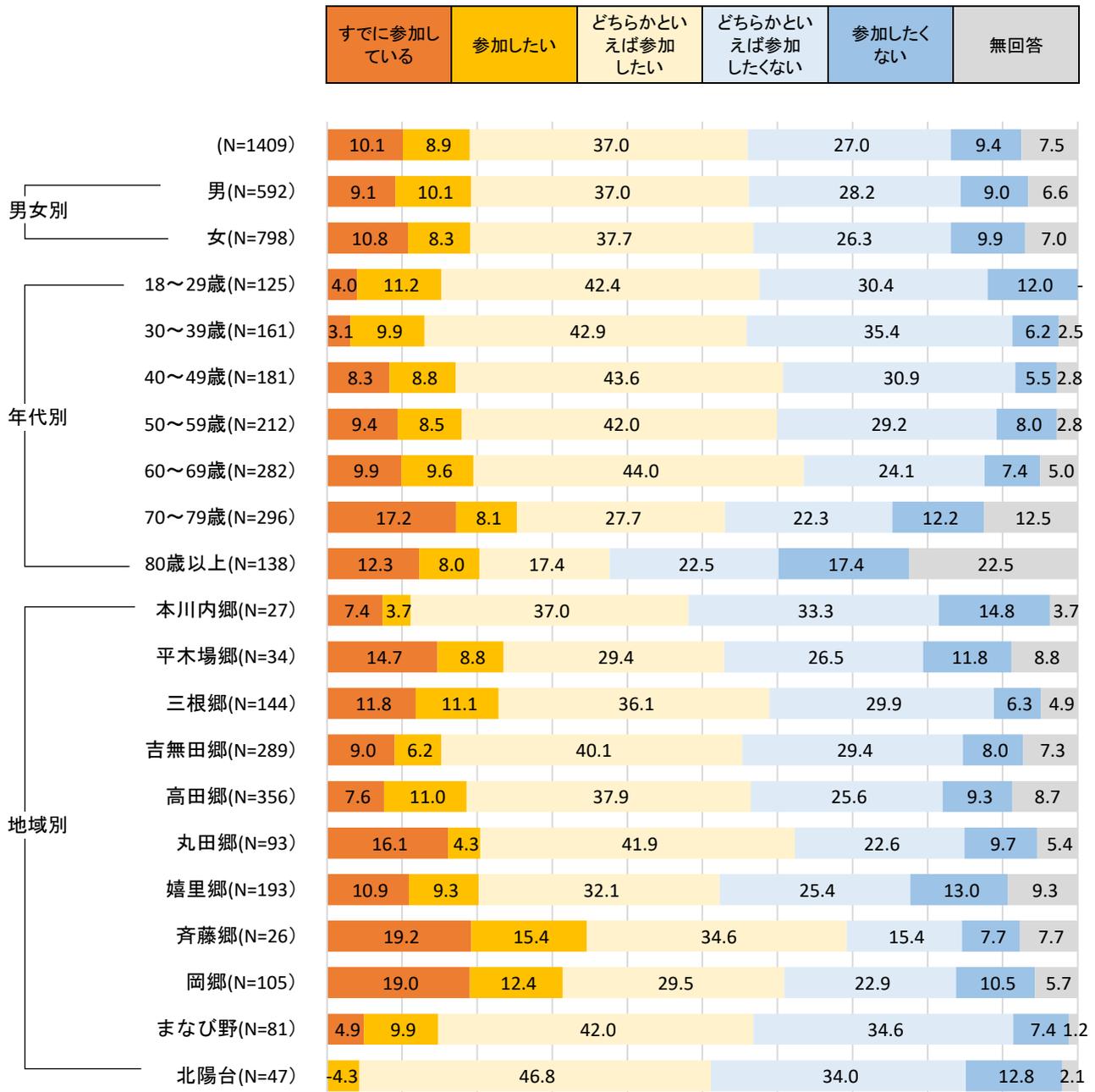


問6 ボランティア活動への参加意欲
 あなたは、ボランティア活動に参加したいと思いますか。(SA)

「参加」は 10.1%。45.9%の町民が参加意欲「あり」

- 「すでに参加している」は 10.1%となった。「参加したい」、「どちらかといえば参加したい」の合計は 45.9%となっている。
- 年代別では、70 歳代までは、年齢が上昇するほど参加意欲が高まる傾向がある。
- 地域別では、斉藤郷、岡郷で「すでに参加している」、「参加したい」の合計が 30%を超えるなど高い意欲がみられる。

(%)



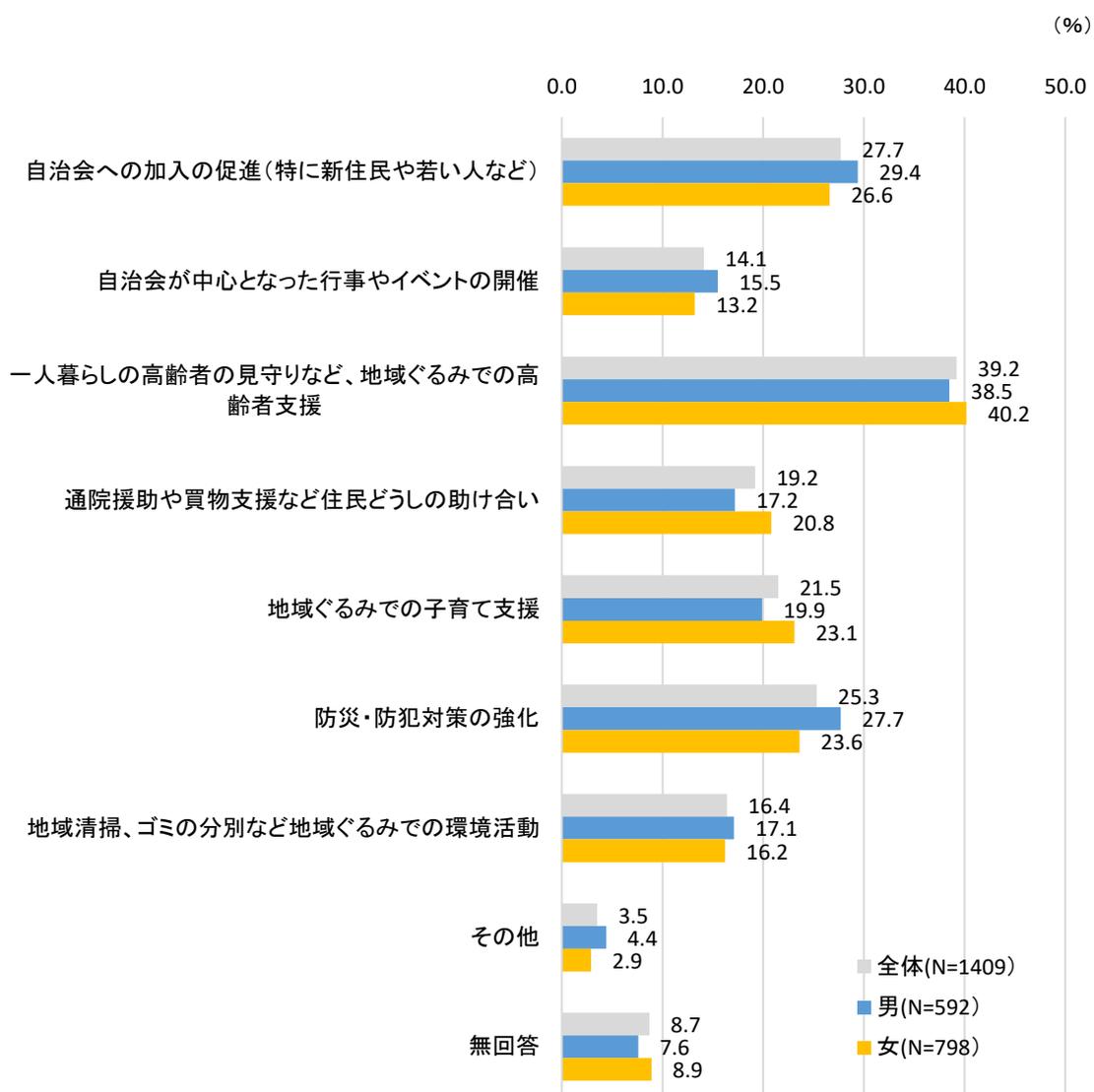
問7 暮らしやすいまちづくりをすすめるために必要なこと

今後、地域のコミュニティを維持し、暮らしやすいまちづくりを進めるためにはどのような取組が重要だと思いますか。2つまで○印を付けてください (MA)

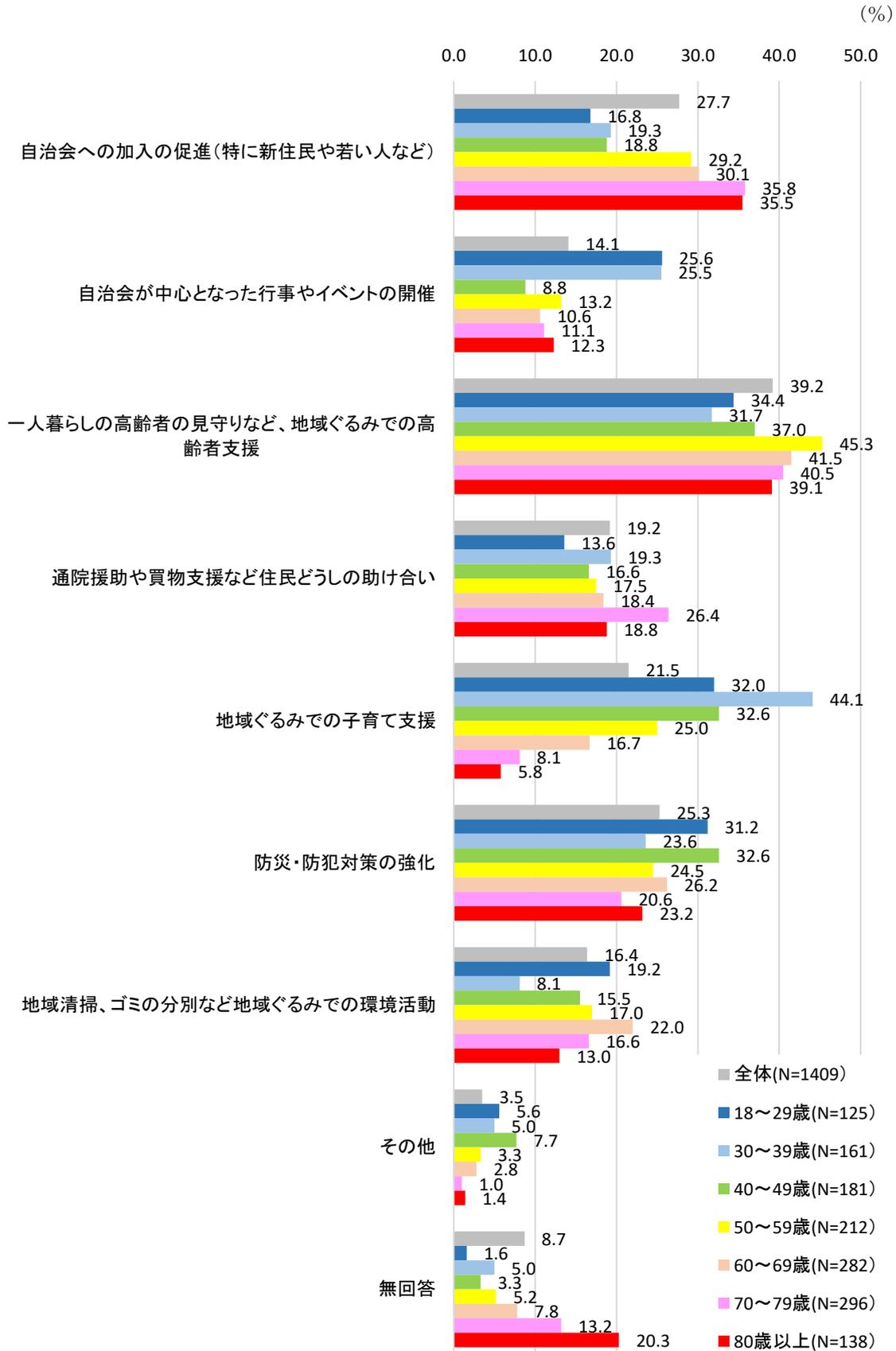
「一人暮らしの高齢者の見守りなど、地域ぐるみでの高齢者支援」を重要視

- 「一人暮らしの高齢者の見守りなど、地域ぐるみでの高齢者支援」が 39.2%で最も高く、「自治会への加入促進」が 27.7%、「防災・防犯対策の強化」が 25.3%で続いている。
- 年齢別でみると、「一人暮らしの高齢者の見守りなど、地域ぐるみでの高齢者支援」は 50 歳代の回答率が最も高い。また、「自治会への加入促進」は 70 歳代以上が重視する傾向がみられる。

(男女別)



(年齢別)



問8 高齢化社会において重要な取り組み

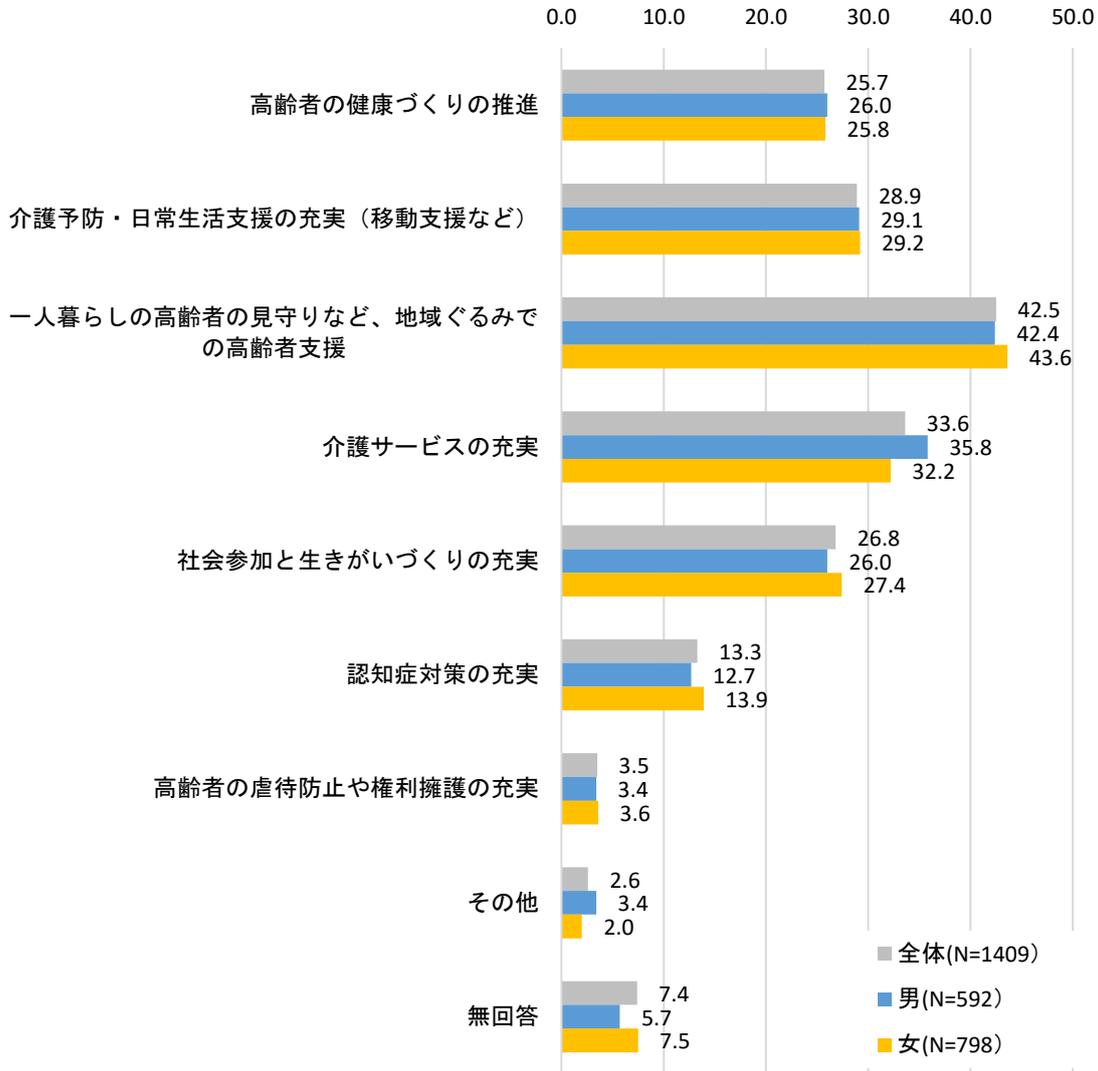
今後、高齢化社会が急速に進行することが予想されます。長与町としてどのような取り組みが重要だと思いますか。2つまで○印を付けてください (MA)

「一人暮らしの高齢者の見守りなど、地域ぐるみでの高齢者対策」が重要視

- 「一人暮らしの高齢者の見守りなど、地域ぐるみでの高齢者支援策」が 42.5% で最も高く、「介護サービスの充実」、「介護予防・日常生活支援の充実（移動支援など）」が続いている。
- 年齢別でのギャップを中心にみると、「介護サービスの充実」は若い世代で 30% と重要視する傾向が強いが、80 歳以上では 10 ポイント以上下回っている。

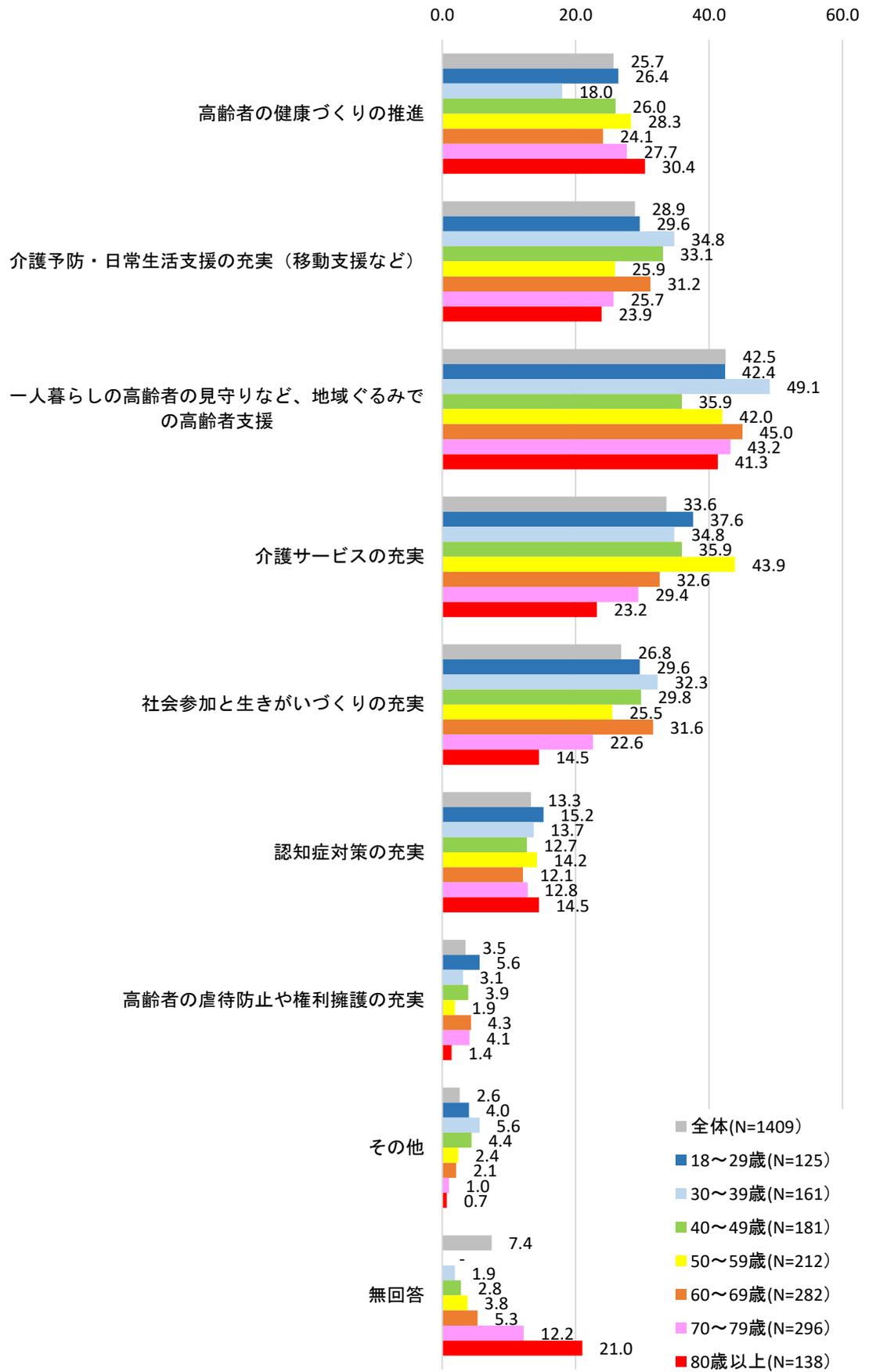
(男女別)

(%)



(年齢別)

(%)

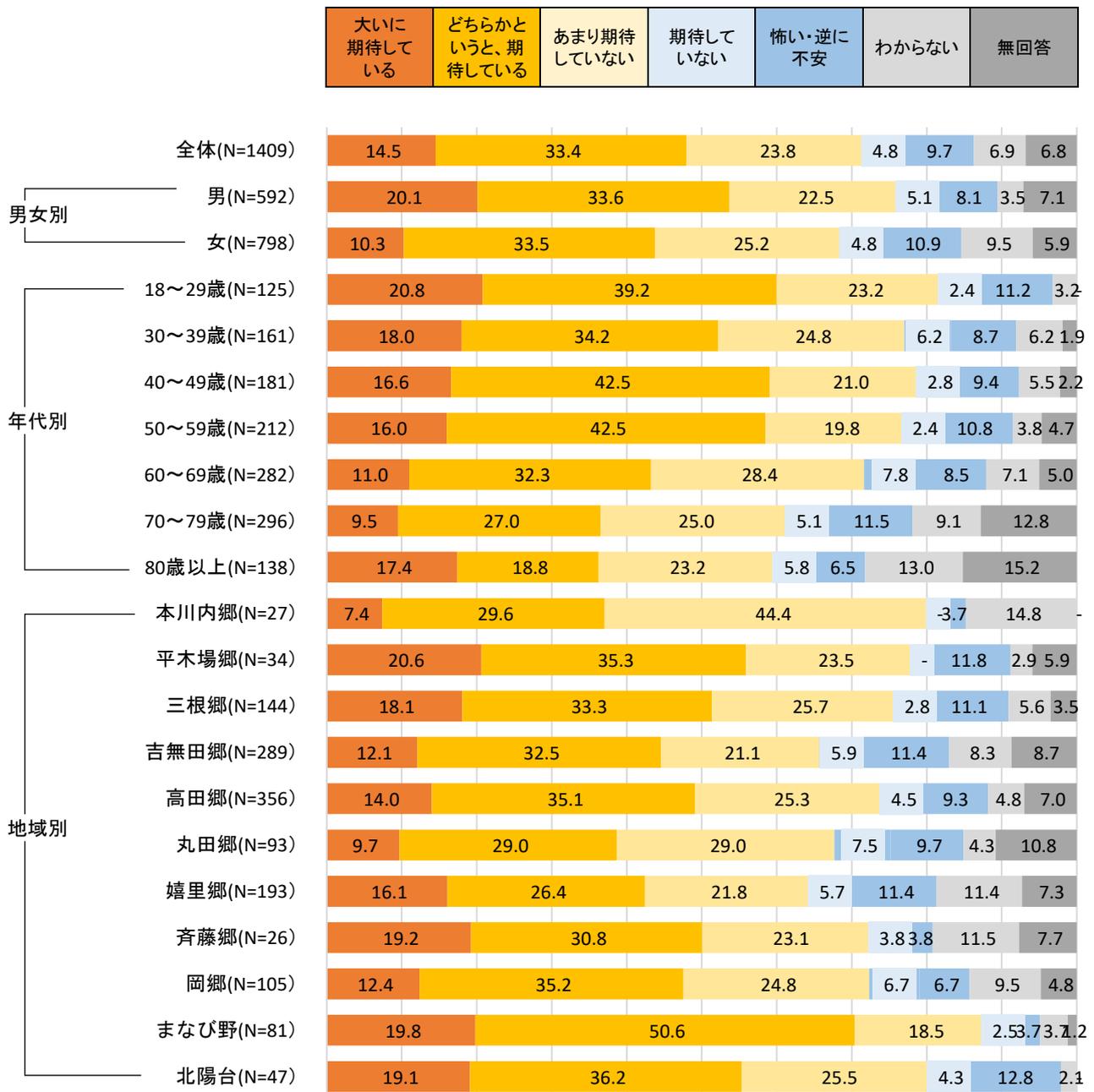


問9 人工知能(AI)やロボットについて
 近年、「人工知能 (AI) や「ロボット」の発達によって、私たちの暮らしがより快適になる、という報道が一部でなされています。このことについて、あなたの考えに近いものに1つ○印をつけてください。(SA) また、期待するのはどのような分野ですか。該当するもの全てに○印をつけてください。(MA)

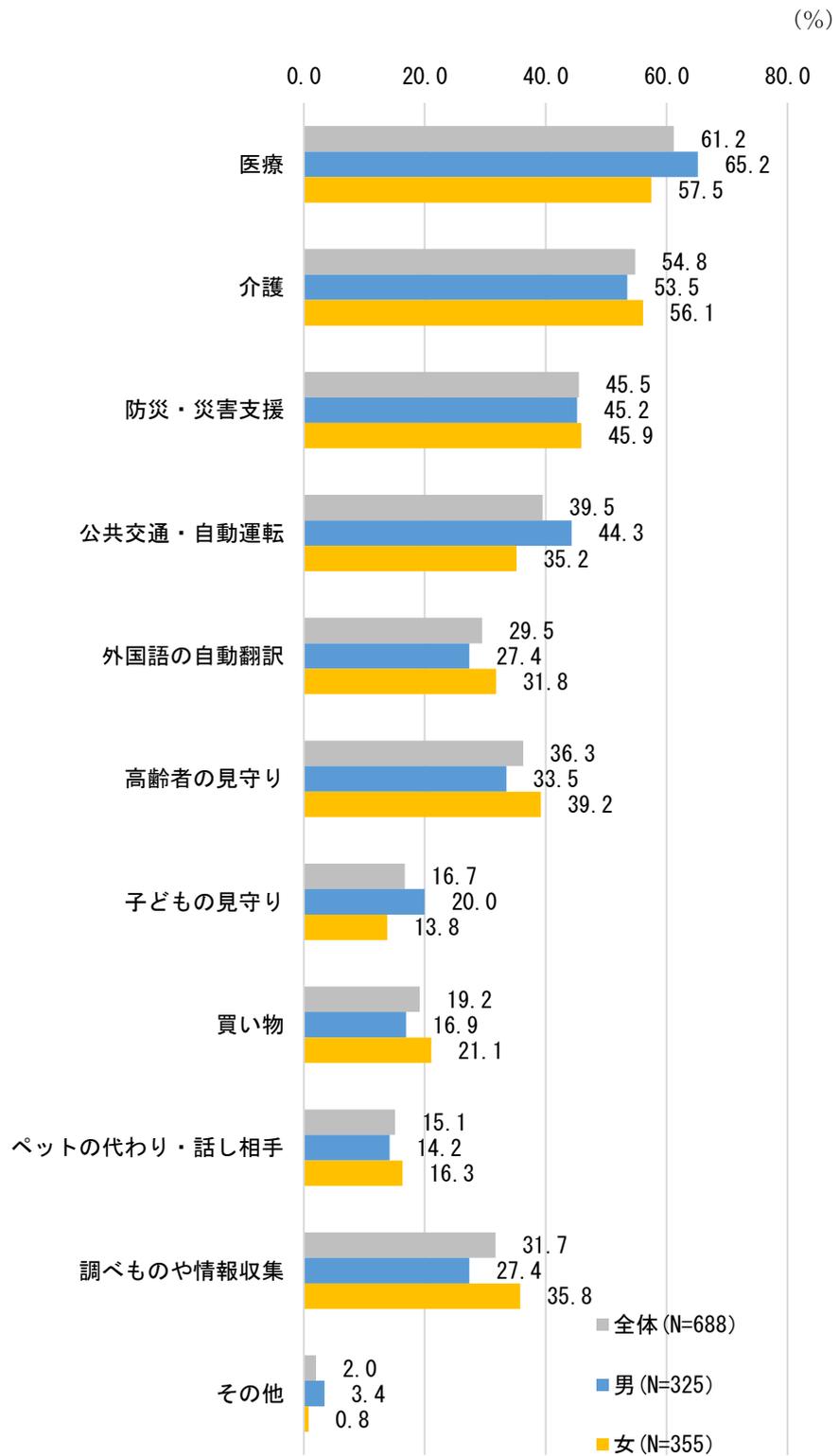
期待が 47.9%、期待していないが 38.3%とやや期待感が強い

- 「大いに期待している」、「どちらかというと期待している」の合計は 47.9%、「あまり期待していない」、「期待していない」、「怖い・逆に不安」の合計 38.3%とやや期待感の方が強い。
- 女性に比べ男性の期待が高く、年代別では若い世代の期待が高い。地域別ではファミリー層が比較的多いと想定されるまなび野での期待度が高くなっている。
- 期待する分野は、「医療」、「介護」、「防災・災害支援」、「公共交通・自動運転」の順で多くなっている。

(%)

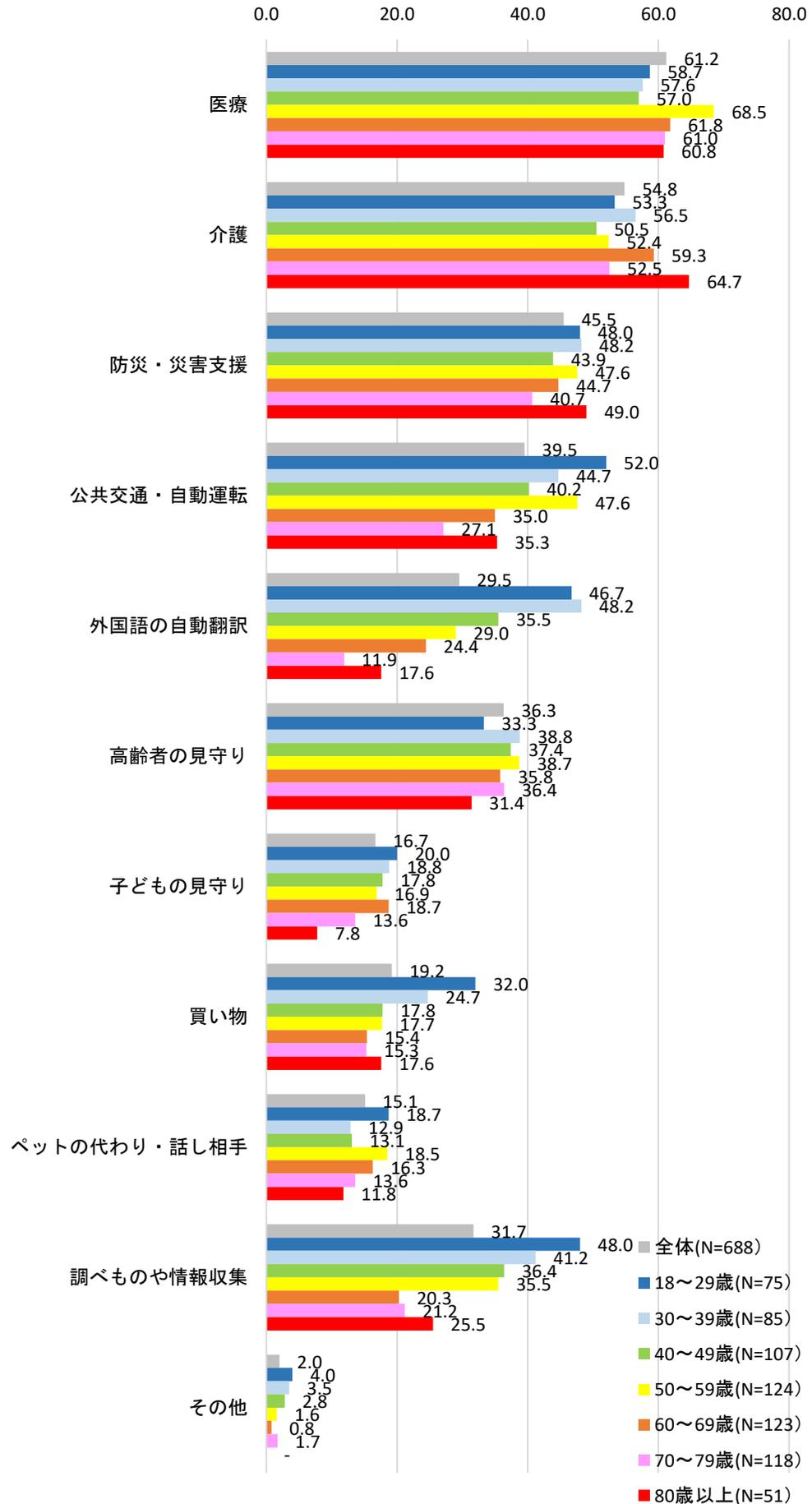


【期待する分野】



(年代別)

(%)

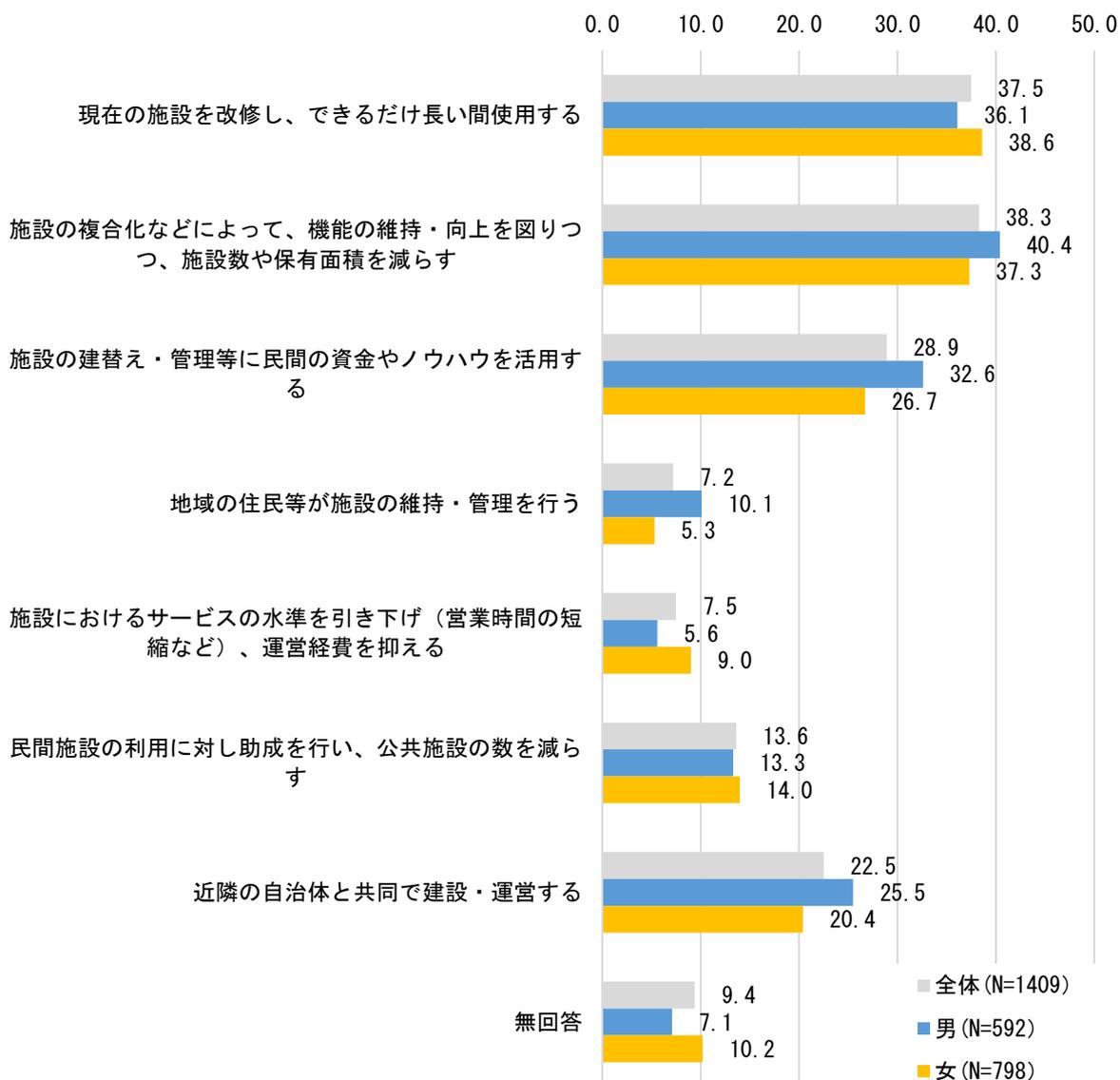


問10 公共施設が有する課題の解決について

全国的に公共施設の老朽化等による維持管理費の増加や建替え等に伴う建設費用の捻出が問題となっており、長与町もこれらへの対策が必要です。公共施設が有する課題の解決に向け、様々な視点で取り組みを検討する必要がありますが、あなたの考えに近いもの2つまでに○印をつけてください。
(MA)

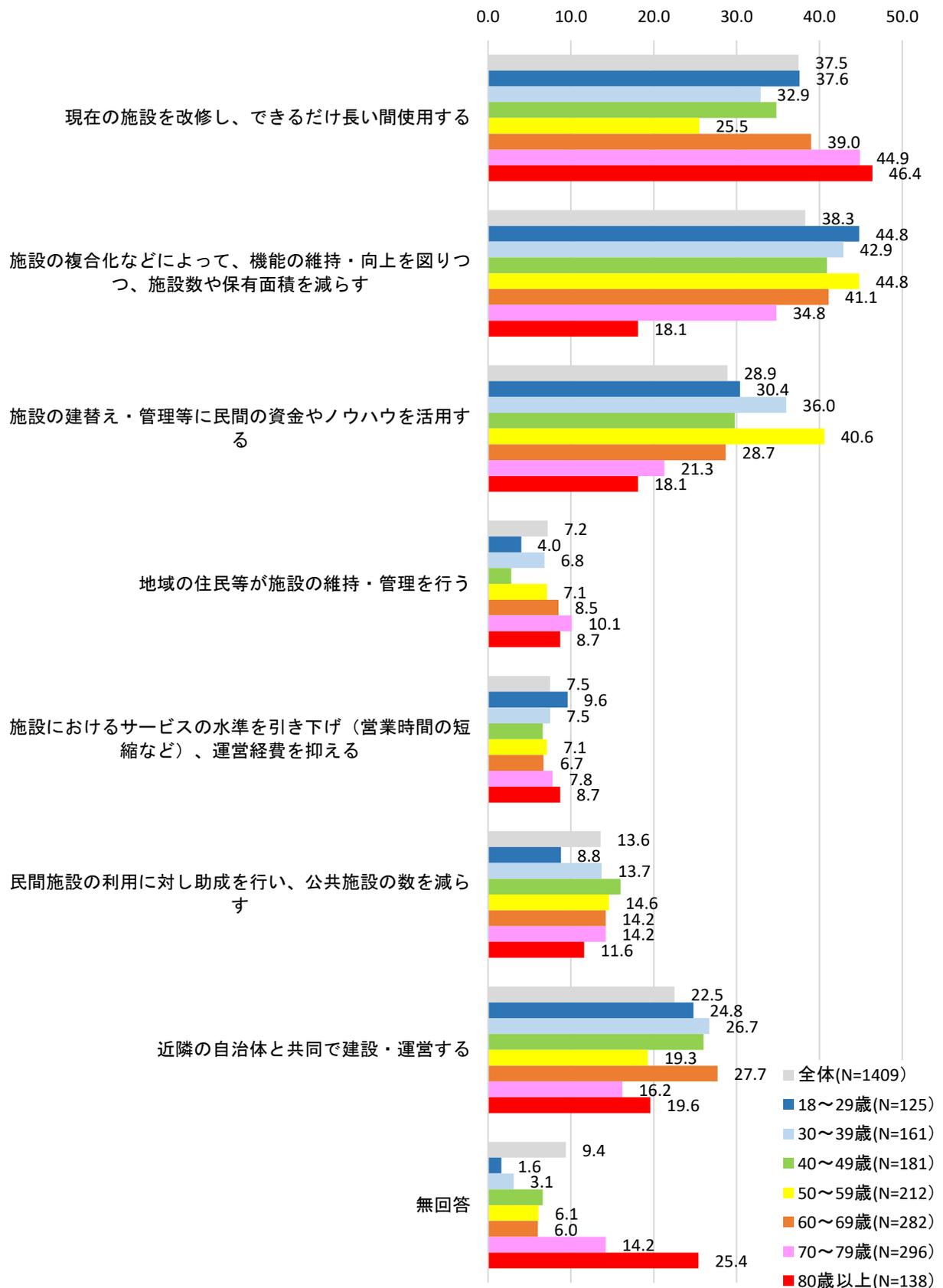
施設の複合化、リニューアルなど効率的視点の取組みを重視する傾向が強い

- 「施設の複合化などによって、施設数や保有面積を減らす」が 38.3%、「現在の施設を改修し、できるだけ長い間使用する」が 37.5%とほぼ同率で高い割合となった。
- 年代別では、特に高齢層では「現在の施設を改修し、できるだけ長い間使用する」の回答率が高い。
(%)



(年齢別)

(%)

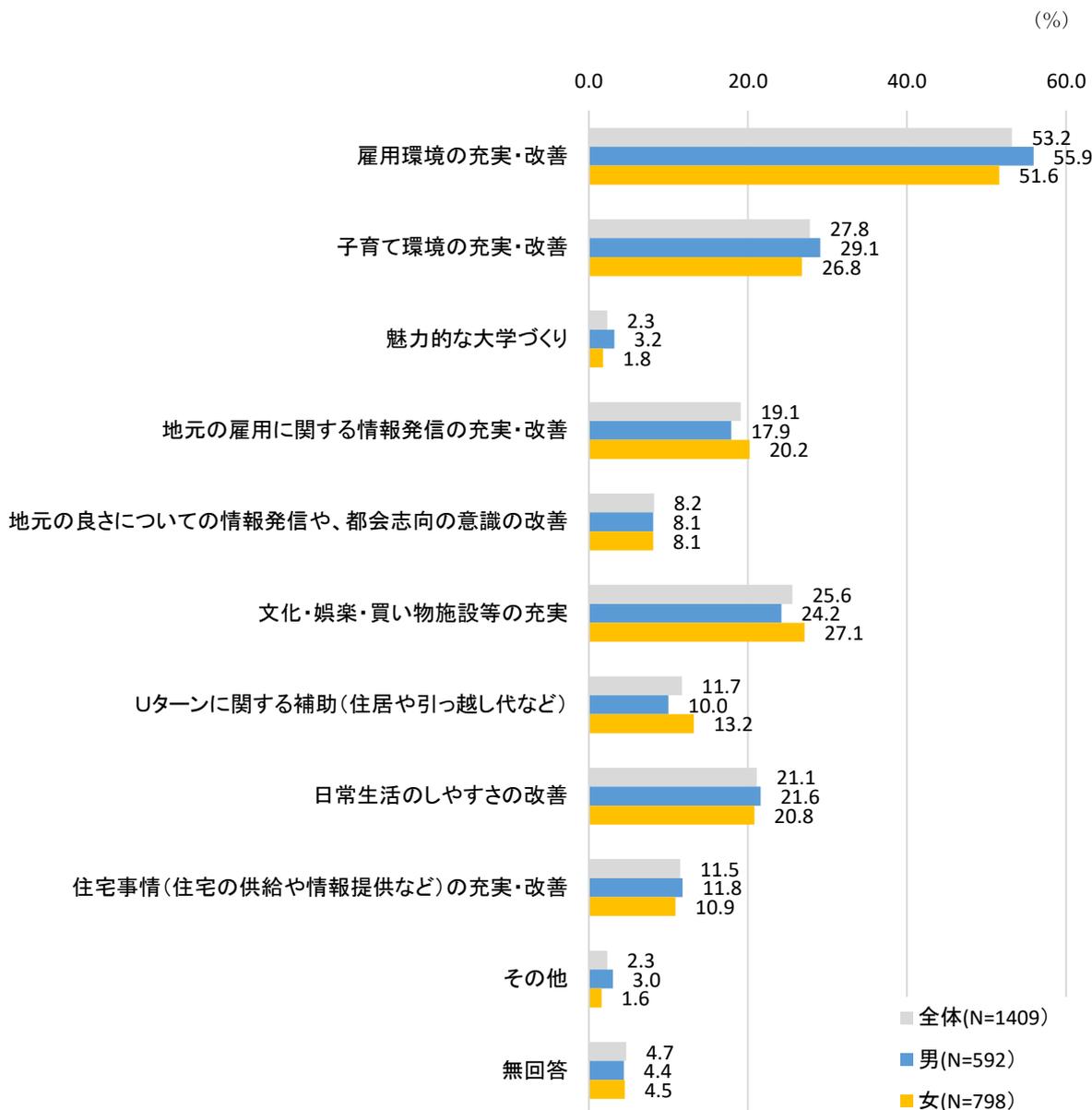


問11 若者の人口流出の抑制について

人口減少の対策として、若者の人口流出を抑制していく必要があります。若者（高校生～子育て世代）が長与町または周辺市町に留まる、または戻ってくるために、何が重要だと思いますか。2つまで○印をつけてください。(MA)

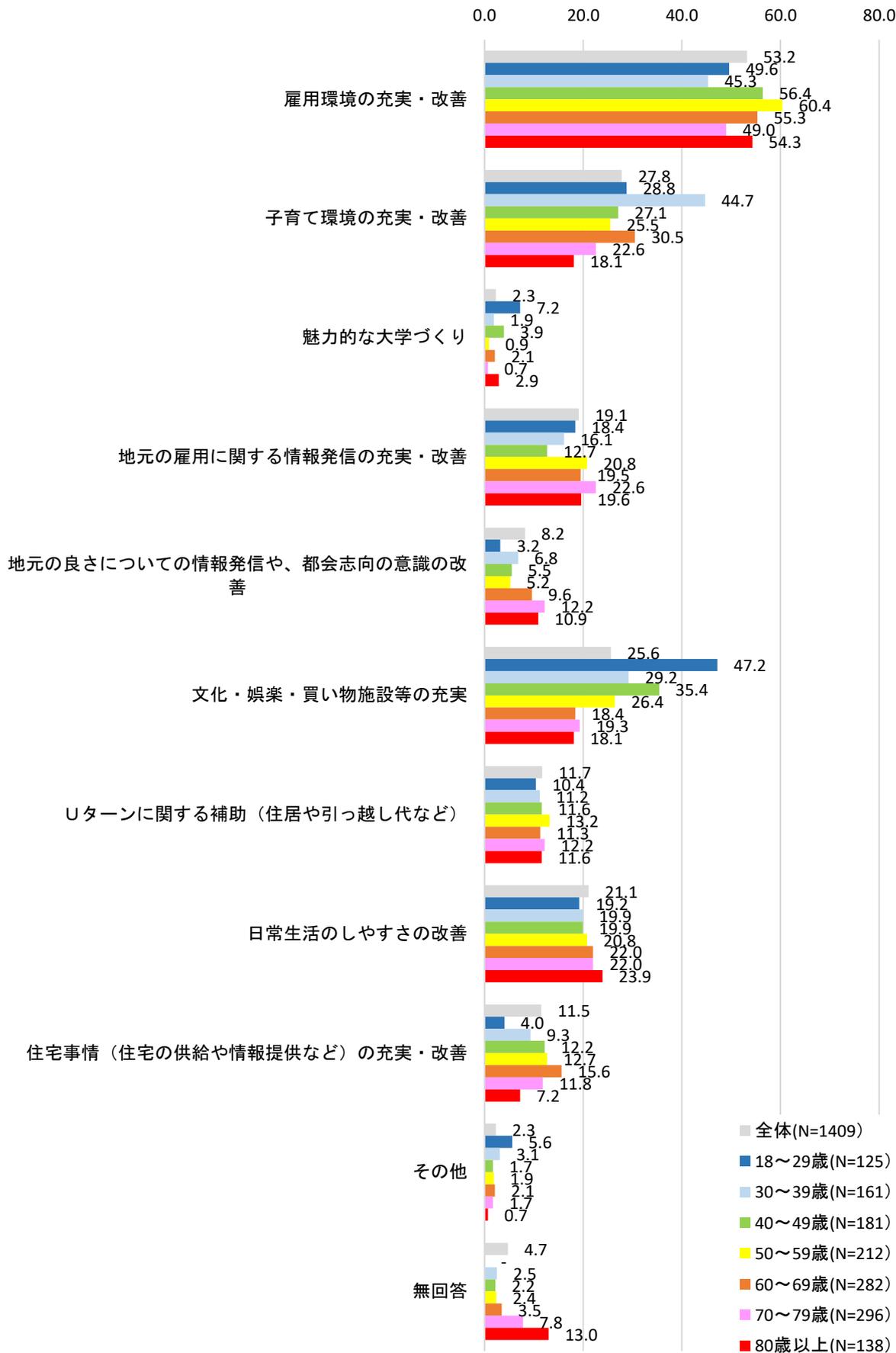
「雇用環境の充実・改善」が 53.5%

- 「雇用環境の充実・改善」が 53.2%で最も高く、「子育て環境の充実・改善」、「文化・娯楽・買い物施設等の充実」が続いている。
- 「雇用環境の充実・改善」は各年代で高い割合となっている。また、18～29 歳は、「雇用環境の充実・改善」のほか、「文化・娯楽・買い物施設等の充実」を重視する傾向が強い。



(年齢別)

(%)



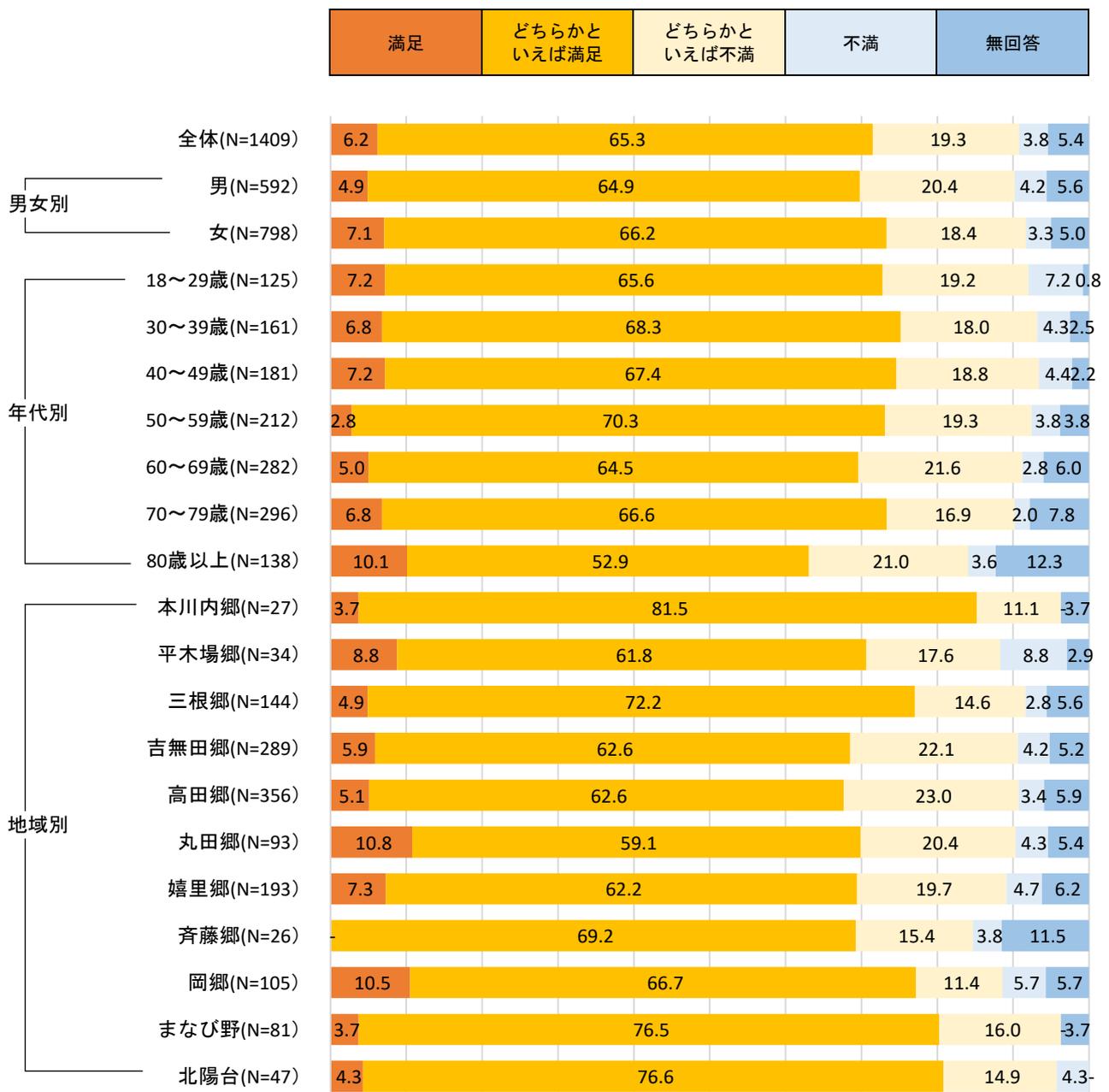
8. まちづくりの総合満足度

問12	長与町のまちづくりについての満足度
全体的に見て、あなたは長与町のまちづくりについて、どの程度満足していますか。1つ○印をつけてください。(SA)	

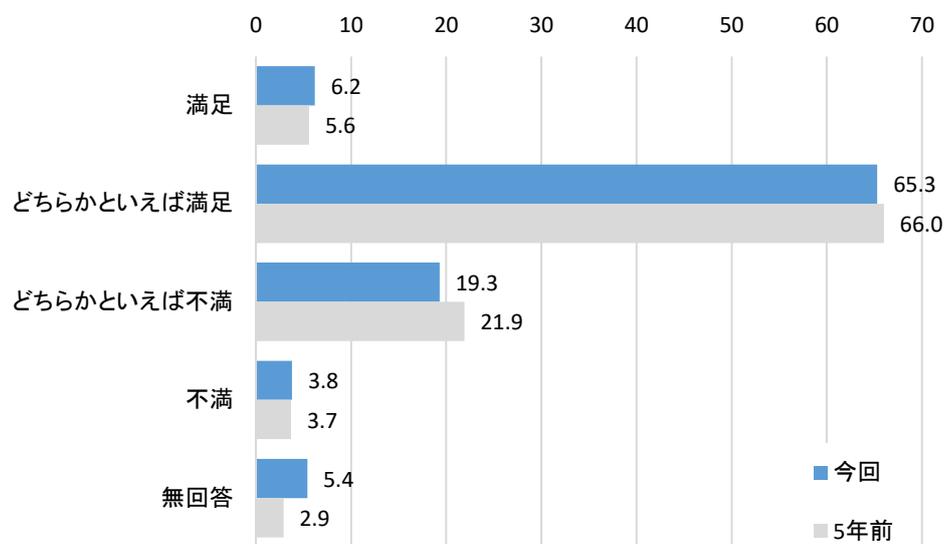
71.5%が満足の傾向。不満を大きく上回る

- 「満足」、「どちらかといえば満足」の合計の割合は 71.5%と、「不満」、「どちらかといえば不満」の合計 23.1%を 48.4 ポイント上回った。性別、年代別、地域別でも大きな差はなく、全体的に満足度が高いことがうかがえる結果となった。

(%)



(5年前との比較) %



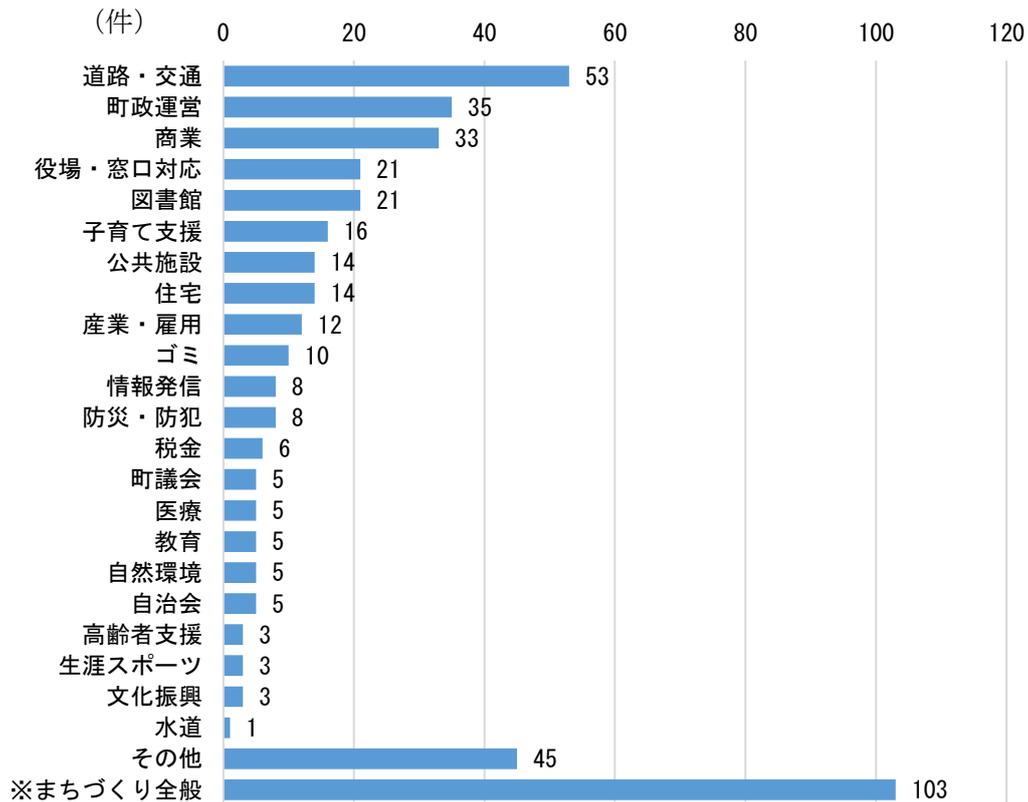
9. 自由意見

今後の町政運営についてご意見、アイデア等ございましたら、ご自由にお書きください。

「道路・交通」に高い関心

- 自由意見記入者は 434 人（記入率 30.8%）であり、その内容を分類集計すると以下のとおりである。

※まちづくり全般とは、まちづくりのビジョンに関することや複数の分野にまたがる意見のもの。



(各分野の主な意見)

分野	件数	主な意見
道路・交通	53	<ul style="list-style-type: none"> ・ 長与町内の公共交通の充実、増便 ・ JR 長与駅への公共交通の充実、電車との接続 ・ 長与町内の道路整備（道路幅の拡張整備、片側 2 車線化等） ・ 時津方面への公共交通の充実、渋滞対策 ・ 通勤時間帯の各方面への渋滞対策 ・ 免許返納を促進させる公共交通利用の補助 ・ 交通弱者対策の小型バス、乗り合いタクシーの導入 ・ イオンタウン長与へのバスの接続 ・ バス停の整備（屋根、ベンチ）
町政運営	35	<ul style="list-style-type: none"> ・ 健全な財政運営 ・ 長期・未来をみすえた町政運営 ・ 長崎市、時津町との連携、合併 ・ 行政と住民の話し合いの機会創出

分野	件数	主な意見
商業	33	<ul style="list-style-type: none"> ・ 商業施設の充実（若者・家族向け大型商業施設誘致） ・ 商店街の活性化（空き店舗対策） ・ ガソリンスタンド、衣料品店、飲食店不足
役場・窓口対応	21	<ul style="list-style-type: none"> ・ 町民目線での窓口対応強化、挨拶の徹底、目安箱設置 ・ 庁舎内禁煙
図書館	21	<ul style="list-style-type: none"> ・ 図書館の新設、駐車場整備 ・ 教育の町にふさわしい図書館（機能の拡大・充実）
子育て支援	16	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子どもを連れていける公園や施設の増設 ・ 少子化対策（子ども1人につき支援金支給等）
公共施設	14	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公園の整備（遊具の更新、中尾城公園の滑り台、雑草処理） ・ 公共施設（町民体育館）の利用料金の見直し
住宅	14	<ul style="list-style-type: none"> ・ 空き家対策（補助）、古い住宅団地の再生 ・ 町営住宅の拡大
産業・雇用	12	<ul style="list-style-type: none"> ・ 若者のための雇用拡大（企業誘致） ・ 起業者のバックアップ
ゴミ	10	<ul style="list-style-type: none"> ・ ゴミの分別の簡素化
情報発信	8	<ul style="list-style-type: none"> ・ 情報の共有化（町施策、町 HP、生涯学習コンテンツ）
防災・防犯	8	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安心・安全なまちづくり（防犯カメラ、防犯灯増設） ・ 防災無線の改善
税金	6	<ul style="list-style-type: none"> ・ 住民税、固定資産税の減税
町議会	5	<ul style="list-style-type: none"> ・ 議員数の削減
医療	5	<ul style="list-style-type: none"> ・ 乳がん検診の受診間隔の見直し（2年に1回ではなく毎年）
教育	5	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地元学習の導入（地域に誇りをもつ）
自然環境	5	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自然保護と開発のバランス
自治会	5	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自治会会員の高齢化による活動の停滞
高齢者支援	3	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢化社会への対策
生涯スポーツ	3	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定期的なスポーツイベントの開催（ウォーキング等） ・ スポーツ施設の充実（インターネット経由での予約・支払い）
文化振興	3	<ul style="list-style-type: none"> ・ 文化ホールの有効活用
水道	1	<ul style="list-style-type: none"> ・ 浄水場の整備・点検（悪臭対策）